
富津市
子どもの生活状況調査
若者の意見聴取調査
報告書

【案】



令和6年8月
千葉県 富津市

目 次

共通編	1
第1章 調査実施の概要	3
1 調査の目的	3
2 調査票の種類と調査対象者等	3
3 調査の時期と回答状況	4
(1) 調査時期	4
(2) 調査の回答状況	4
4 報告書利用上の留意点	4
(1) 調査結果の表示方法	4
子どもの生活状況調査編	5
第2章 調査回答者属性等	7
1 調査回答者の属性・家族状況	7
(1) 調査回答者の属性	7
(2) 調査回答者の家族構成	10
第3章 学校、学校外生活	11
1 学校生活について	11
2 学校外の生活について	20
第4章 家庭生活	28
1 家庭での生活について	28
第5章 回答者の気持ち	41
1 回答者の気持ちについて	41
第6章 家庭での役割	62
1 家庭での役割について	62
第7章 富津市に対して	72
1 富津市について	72
第8章 自由意見	75
若者の意見聴取調査編	85
第9章 調査回答者属性等	87
1 調査回答者の属性・家族状況	87
(1) 調査回答者の属性	87
(2) 調査回答者の家族構成	88

(3) 学歴・職歴・暮らしについて	90
第10章 生活環境について	94
1 居場所について	94
2 周囲の人とのかかわりについて	97
3 日頃の生活について	107
第11章 結婚・子育てについて	111
1 結婚について	111
2 子どもについて	117
第12章 回答者の気持ち	122
1 回答者の気持ちについて	122
2 こども・若者の意見や権利について	140
第13章 富津市に対して	145
1 富津市について	145
第14章 自由意見	148
資料編	151

共通編

第1章 調査実施の概要

1 調査の目的

本市では、子ども・若者を中心とした計画「(仮称) 富津市こども計画」(2025年度～2029年度)の策定にあたり、子ども・若者を取り巻く現状や意識等を把握し、子ども・若者が持つ意見の聴取を目的としたアンケート調査を実施しました。

2 調査票の種類と調査対象者等

■調査の実施方法

調査名「子どもの生活状況調査」				
調査対象者		小学5年生	中学2年生	高校2年生
調査件数		270件	287件	297件
調査方法	周知	①市立小中学校に在学する者(市外在住者含) 学校を通じて、案内通知を配付 ②市立小中学校に在学していない者 案内はがきを郵送		案内はがきを郵送
	回答	WEBフォーム入力 ※書類調査希望者には調査票郵送		
調査内容	あなたについて、学校生活について、学校外の生活について、家庭での生活について、あなたの気持ちについて、家庭での役割について、富津市の現状や将来についてなどに関する設問			

調査名「若者の意見聴取調査」	
調査対象者	15歳から29歳で富津市在住・在学・在勤している者
調査方法	市ホームページ、公式LINE、広報誌にて周知
	WEBフォーム入力 ※書類調査希望者には調査票郵送
調査内容	あなたについて、居場所について、周囲の人とのかかわりについて、あなたの日頃の生活について、将来の家庭について、お子さんについて、あなたの気持ちについて、こども・若者の意見や権利について、富津市の現状や将来についてなどに関する設問

3 調査の時期と回答状況

(1) 調査時期

■調査時期と調査方法

調査時期	令和6年6月21日～令和6年7月16日
------	---------------------

(2) 調査の回答状況

■調査の回答状況

	通知配付数	回答数	回答率
子どもの生活状況調査	854件	507件	59.4%
（内小学5年生）	(270件)	(230件)	(85.2%)
（内中学2年生）	(287件)	(237件)	(82.6%)
（内高校2年生）	(297件)	(36件)	(12.1%)
（内学年未回答）		(4件)	
若者の意見聴取調査		89件	

4 報告書利用上の留意点

(1) 調査結果の表示方法

- 図表中の「n（回答者数）」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（％）の母数をあらわしています。
- 調査結果の数値については小数第2位を四捨五入しているため、単数回答（選択肢が一つの問）においても、内訳を合計して100%に合致しない場合があります。
- 複数回答（選択肢を2つ以上選択可能）においては、合計が100%を超える場合があります。
- 設問の表記中（SA）は単数回答、（MA）は複数回答を表しています。
- グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。
- 集計表の上段数値は回答件数（件）、下段数値は、回答割合（％）です。

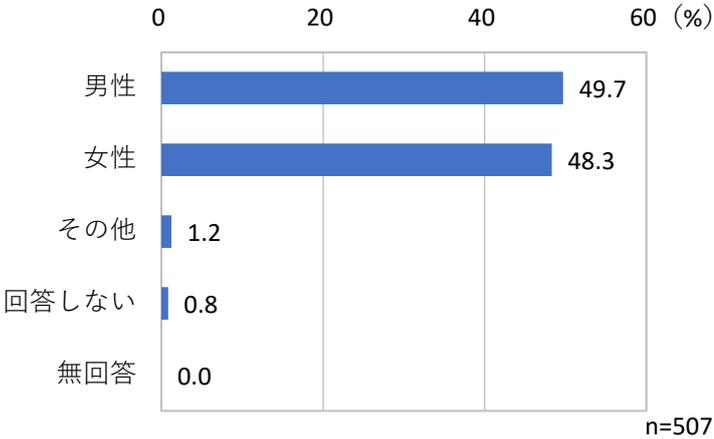
子どもの生活状況調査編

第2章 調査回答者属性等

1 調査回答者の属性・家族状況

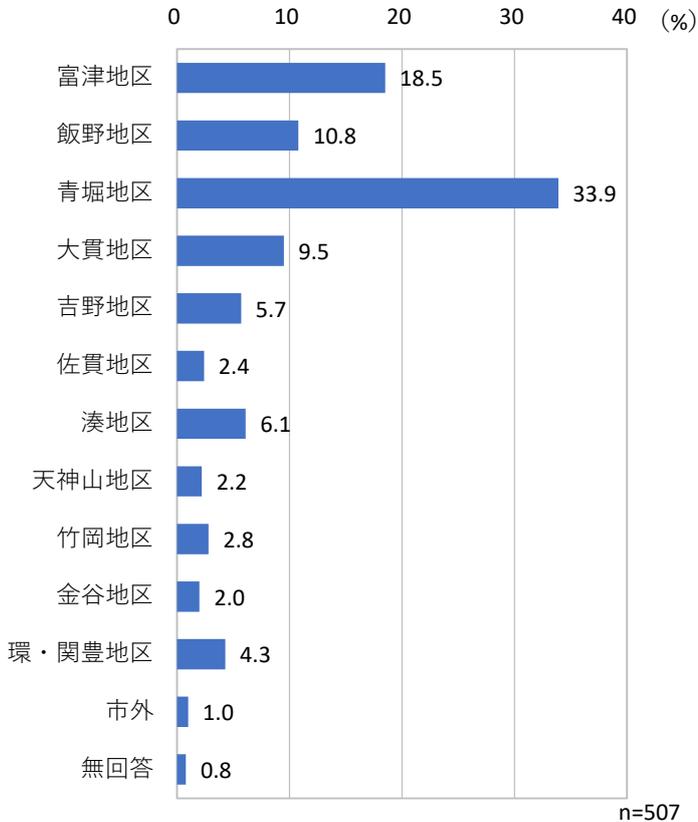
(1) 調査回答者の属性

問1 回答者性別 (SA)



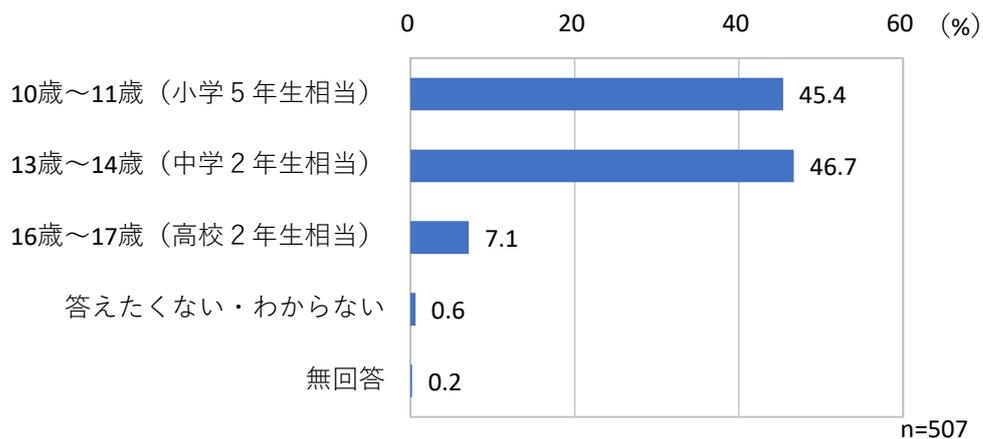
「男性」の割合が49.7%、「女性」の割合が(48.3%)、「その他」の割合が(1.2%)となっています。

問2 居住地区 (SA)



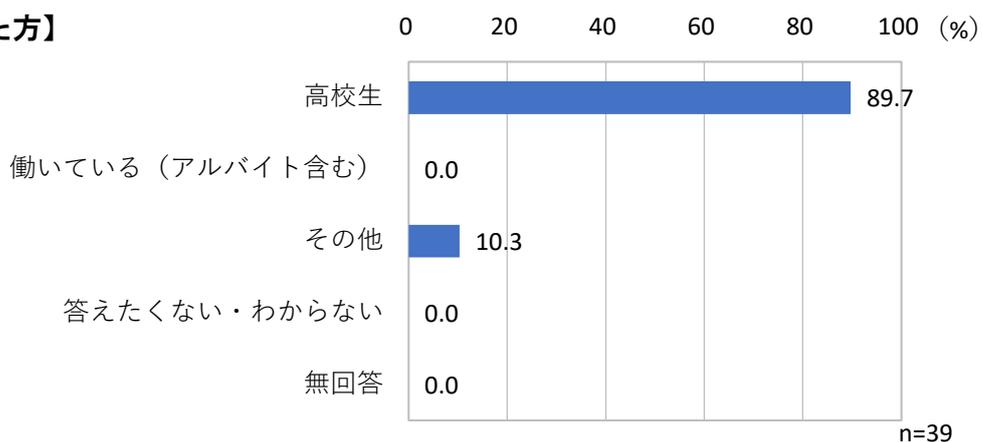
「青堀地区」の割合が最も高く33.9%となっています。次いで「富津地区」(18.5%)、「飯野地区」(10.8%)となっています。

問3 回答者年齢（SA）



「13歳～14歳（中学2年生相当）」の割合が最も高く46.7%となっています。次いで「10歳～11歳（小学5年生相当）」（45.4%）、「16歳～17歳（高校2年生相当）」（7.1%）となっています。

問3-1 現在の状況（SA）【問3で「16～17歳（高校2年生相当）」、「答えたくない・わからない」と回答された方】



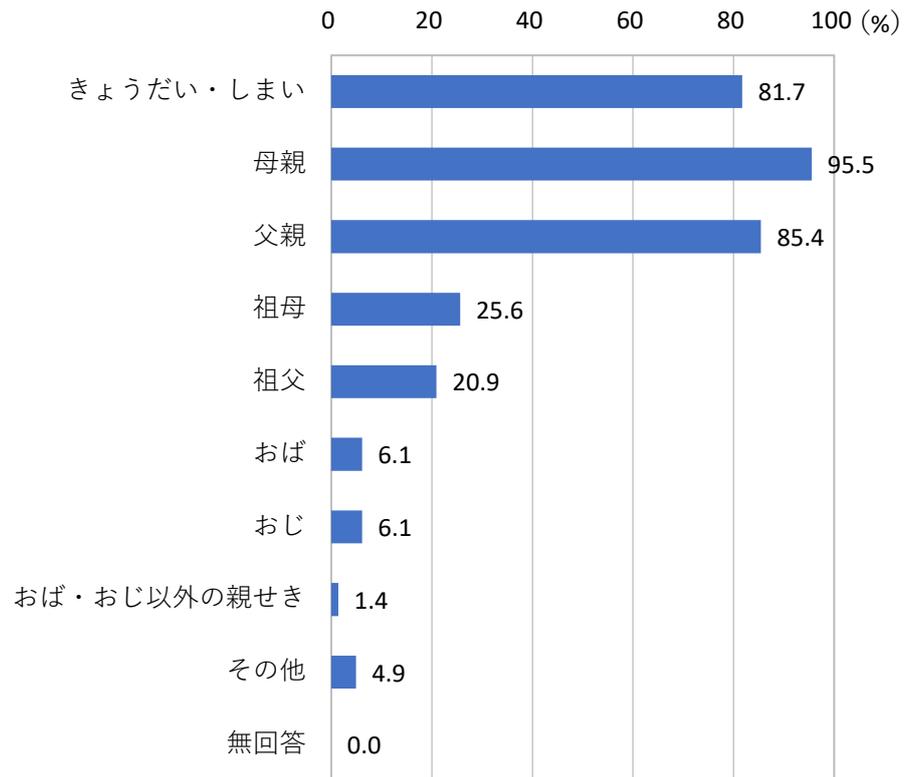
「高校生」の割合が最も高く89.7%となっています。次いで「その他」（10.3%）となっています。

回答者性別（居住地区・年齢）

	合計	男性	女性	その他	回答しない	無回答
全体	507	252	245	6	4	0
	100.0%	49.7%	48.3%	1.2%	0.8%	0.0%
富津地区	94	52	42	0	0	0
	100.0%	55.3%	44.7%	0.0%	0.0%	0.0%
飯野地区	55	21	34	0	0	0
	100.0%	38.2%	61.8%	0.0%	0.0%	0.0%
青堀地区	172	79	90	1	2	0
	100.0%	45.9%	52.3%	0.6%	1.2%	0.0%
大貫地区	48	27	20	1	0	0
	100.0%	56.3%	41.7%	2.1%	0.0%	0.0%
吉野地区	29	14	12	3	0	0
	100.0%	48.3%	41.4%	10.3%	0.0%	0.0%
佐貫地区	12	7	4	1	0	0
	100.0%	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%
湊地区	31	19	12	0	0	0
	100.0%	61.3%	38.7%	0.0%	0.0%	0.0%
天神山地区	11	5	6	0	0	0
	100.0%	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%
竹岡地区	14	8	6	0	0	0
	100.0%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%
金谷地区	10	6	4	0	0	0
	100.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
環・関豊地区	22	8	12	0	2	0
	100.0%	36.4%	54.5%	0.0%	9.1%	0.0%
市外	5	4	1	0	0	0
	100.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10歳～11歳 （小学5年生相当）	230	126	104	0	0	0
	100.0%	54.8%	45.2%	0.0%	0.0%	0.0%
13歳～14歳 （中学2年生相当）	237	110	122	3	2	0
	100.0%	46.4%	51.5%	1.3%	0.8%	0.0%
16歳～17歳 （高校2年生相当）	36	15	19	0	2	0
	100.0%	41.7%	52.8%	0.0%	5.6%	0.0%
答えたくない・ わからない	3	0	0	3	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

(2) 調査回答者の家族構成

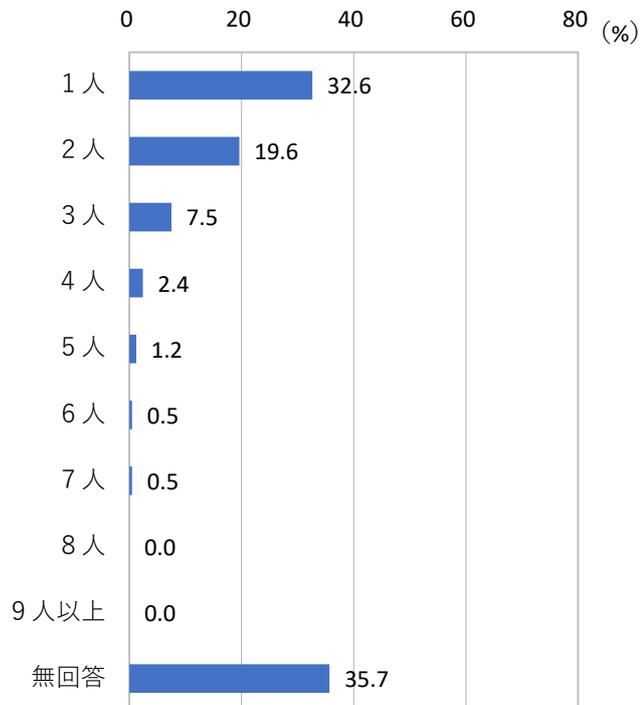
問4 同居家族 (MA)



n=507

「母親」と同居しているが全体で95.5%、「父親」と同居しているが全体で85.4%、「きょうだい・しまい」と同居しているが全体で81.7%となっています。

問4-1 きょうだい・しまい的人数 (SA) 【問4で「きょうだい・しまい」と回答された方】



n=414

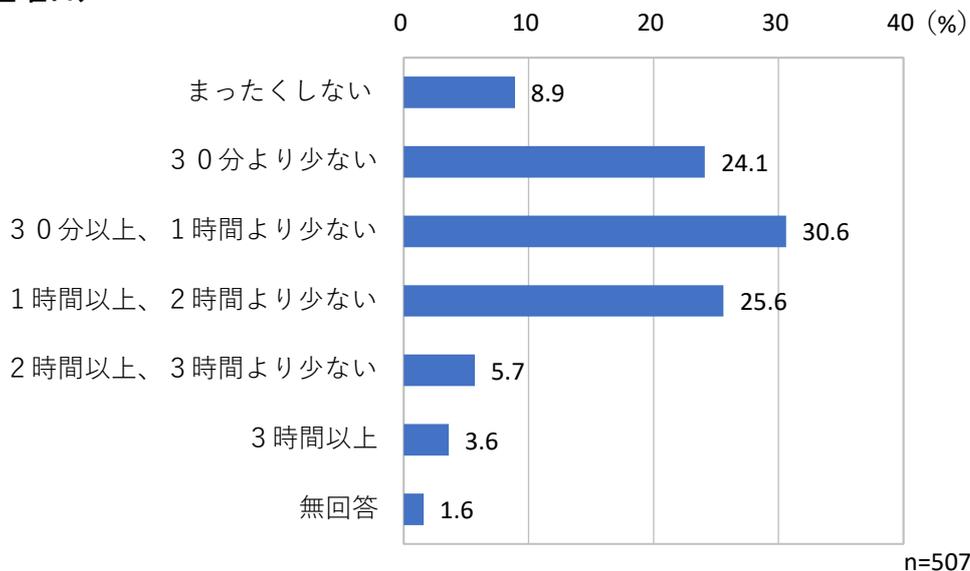
「1人」の割合が最も高く32.6%となっています。次いで「2人」(19.6%)、「3人」(7.5%)となっています。

第3章 学校、学校外生活

1 学校生活について

問5 学校の授業以外の勉強時間（1日あたり）（SA）

（1）学校がある日（月～金曜日）

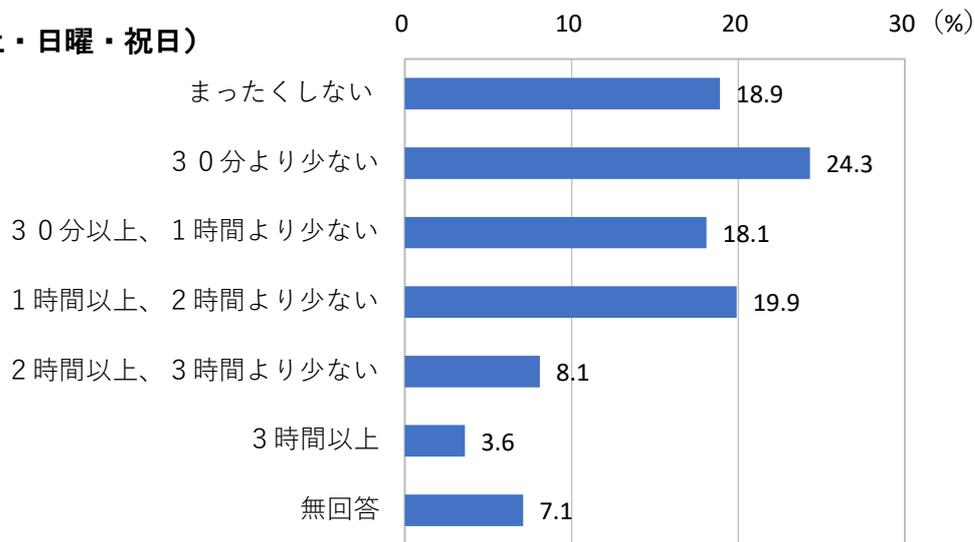


「30分以上、1時間より少ない」の割合が最も高く30.6%となっています。次いで「1時間以上、2時間より少ない」（25.6%）、「30分より少ない」（24.1%）となっています。

学校の授業以外の勉強時間（1）学校がある日（月～金曜日）（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
まったくしない	45 8.9%	14 6.1%	22 9.3%	9 25.0%	0 0.0%
30分より少ない	122 24.1%	73 31.7%	41 17.3%	8 22.2%	0 0.0%
30分以上、1時間より少ない	155 30.6%	76 33.0%	70 29.5%	9 25.0%	0 0.0%
1時間以上、2時間より少ない	130 25.6%	47 20.4%	75 31.6%	8 22.2%	0 0.0%
2時間以上、3時間より少ない	29 5.7%	9 3.9%	20 8.4%	0 0.0%	0 0.0%
3時間以上	18 3.6%	8 3.5%	9 3.8%	1 2.8%	0 0.0%
無回答	8 1.6%	3 1.3%	0 0.0%	1 2.8%	3 100.0%

(2)学校がない日（土・日曜・祝日）



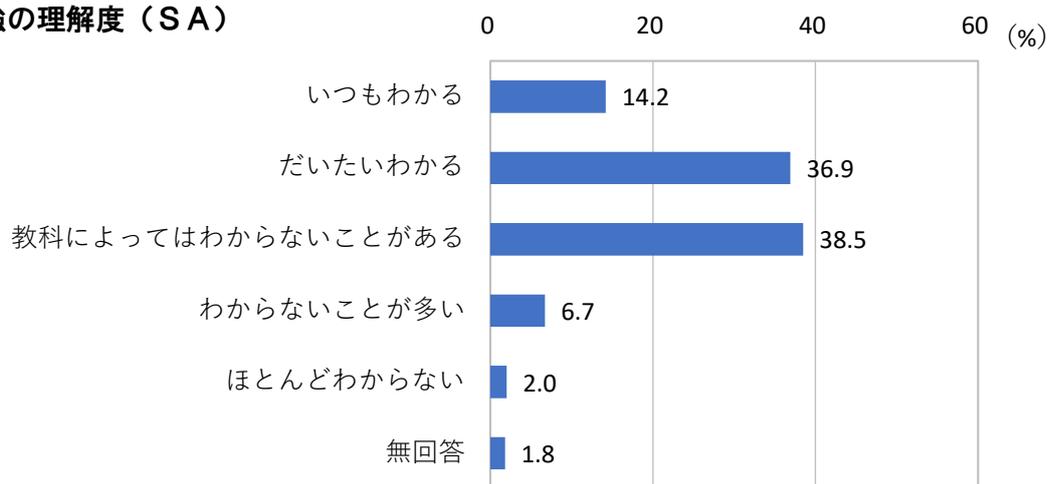
n=507

「30分より少ない」の割合が最も高く24.3%となっています。次いで「1時間以上、2時間より少ない」（19.9%）、「まったくしない」（18.9%）となっています。

学校の授業以外の勉強時間(2)学校がない日（土・日曜・祝日）（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
まったくしない	96 18.9%	46 20.0%	42 17.7%	8 22.2%	0 0.0%
30分より少ない	123 24.3%	74 32.2%	38 16.0%	11 30.6%	0 0.0%
30分以上、1時間より少ない	92 18.1%	50 21.7%	40 16.9%	2 5.6%	0 0.0%
1時間以上、2時間より少ない	101 19.9%	27 11.7%	65 27.4%	9 25.0%	0 0.0%
2時間以上、3時間より少ない	41 8.1%	8 3.5%	30 12.7%	3 8.3%	0 0.0%
3時間以上	18 3.6%	5 2.2%	11 4.6%	2 5.6%	0 0.0%
無回答	36 7.1%	20 8.7%	11 4.6%	1 2.8%	3 100.0%

問6 学校の勉強の理解度（SA）



n=507

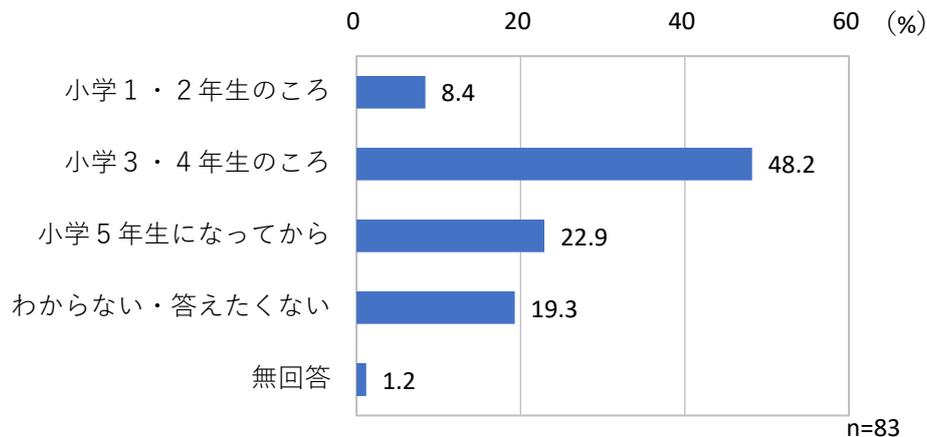
「教科によってはわからないことがある」の割合が最も高く 38.5%となっています。次いで「だいたいわかる」(36.9%)、「いつもわかる」(14.2%)となっています。

学校の勉強の理解度（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
いつもわかる	72 14.2%	43 18.7%	26 11.0%	3 8.3%	0 0.0%
だいたいわかる	187 36.9%	102 44.3%	75 31.6%	10 27.8%	0 0.0%
教科によってはわからないことがある	195 38.5%	68 29.6%	108 45.6%	19 52.8%	0 0.0%
わからないことが多い	34 6.7%	11 4.8%	20 8.4%	3 8.3%	0 0.0%
ほとんどわからない	10 2.0%	4 1.7%	6 2.5%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	9 1.8%	2 0.9%	2 0.8%	1 2.8%	3 100.0%

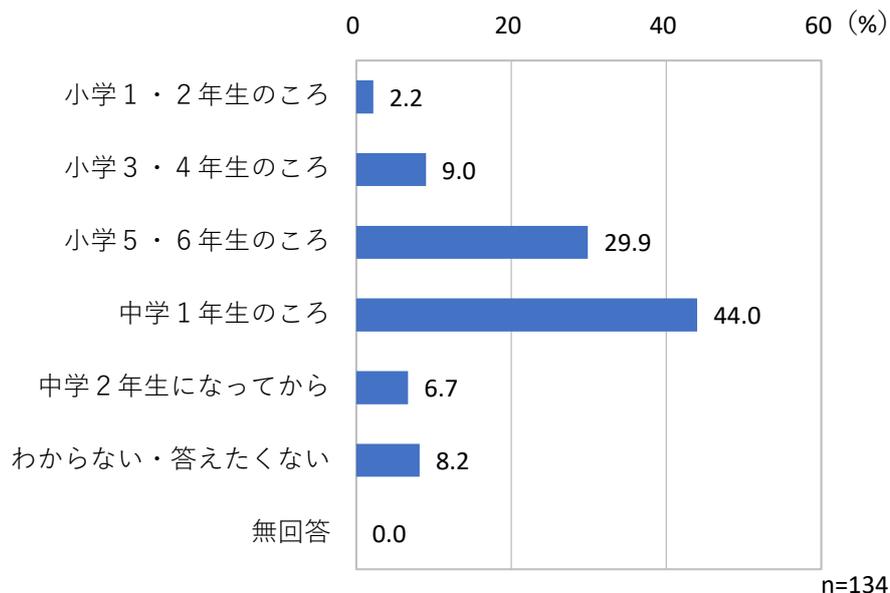
問6-1 学校の勉強の不明点発生の時期【問6で「教科によってはわからないことがある」、「わからないことが多い」、「ほとんどわからない」と回答された方】

(1) 小学5年生 (SA)



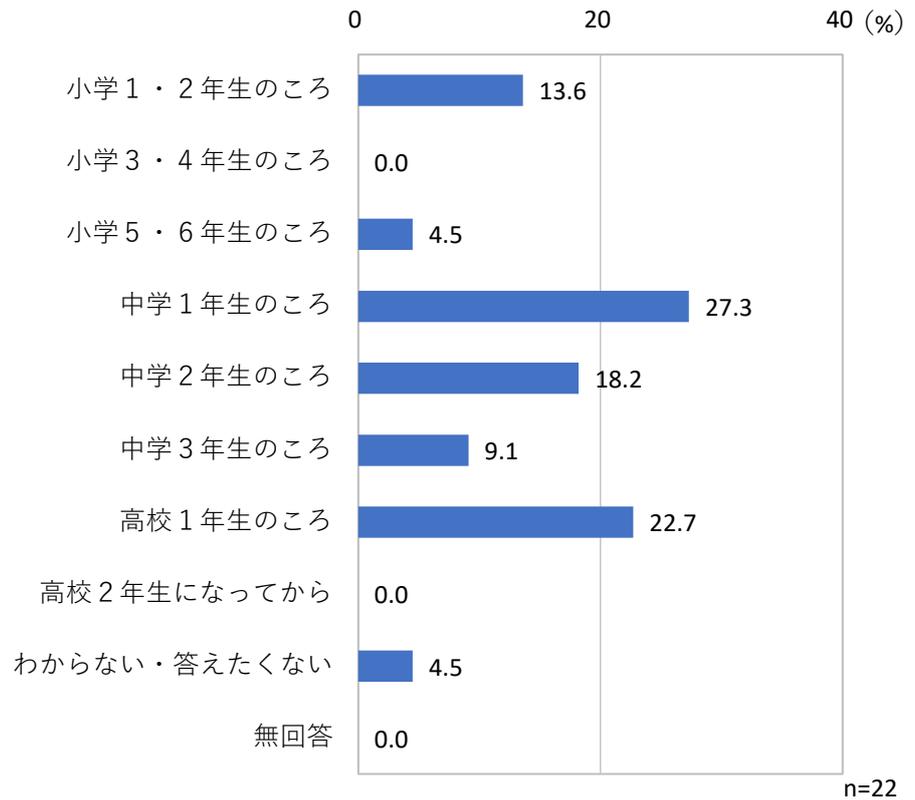
「小学3・4年生のころ」の割合が最も高く48.2%となっています。次いで「小学5年生になってから」(22.9%)、「わからない・答えたくない」(19.3%)となっています。

(2) 中学2年生 (SA)



「中学1年生のころ」の割合が最も高く44.0%となっています。次いで「小学5・6年生のころ」(29.9%)、「小学3・4年生のころ」(9.0%)となっています。

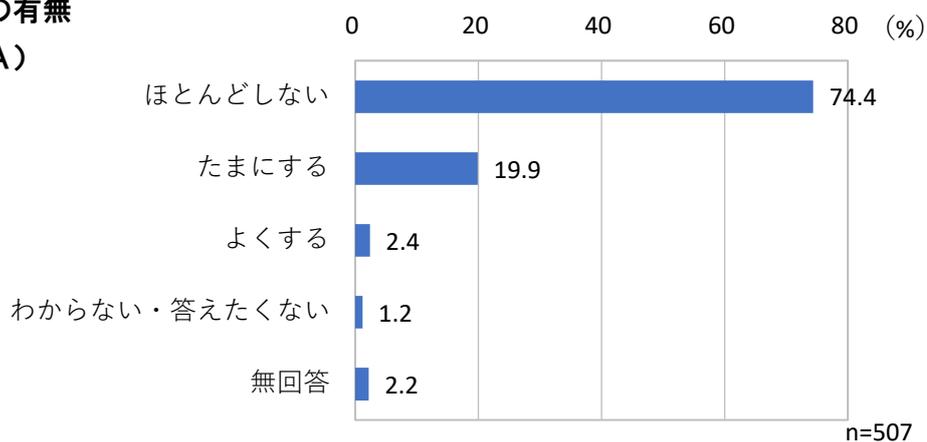
(3) 高校2年生 (SA)



「中学1年生のころ」の割合が最も高く27.3%となっています。次いで「高校1年生のころ」(22.7%)、「中学2年生のころ」(18.2%)となっています。

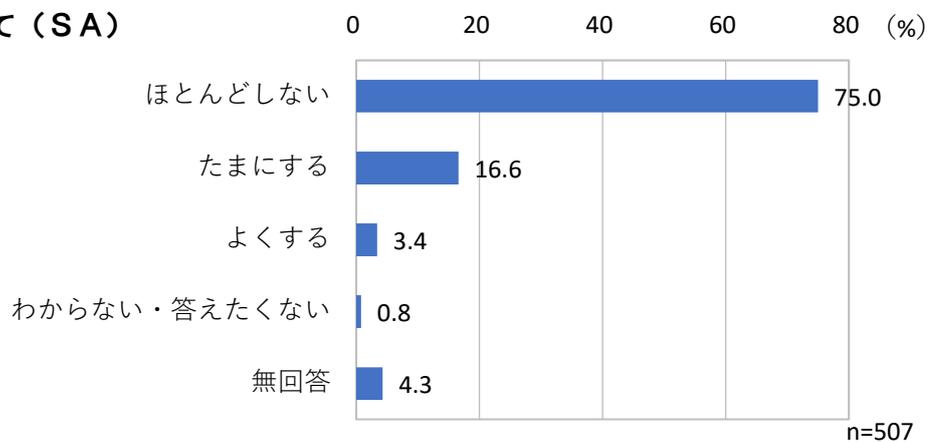
問7 学校を遅刻・早退の有無

(1) 欠席について (SA)



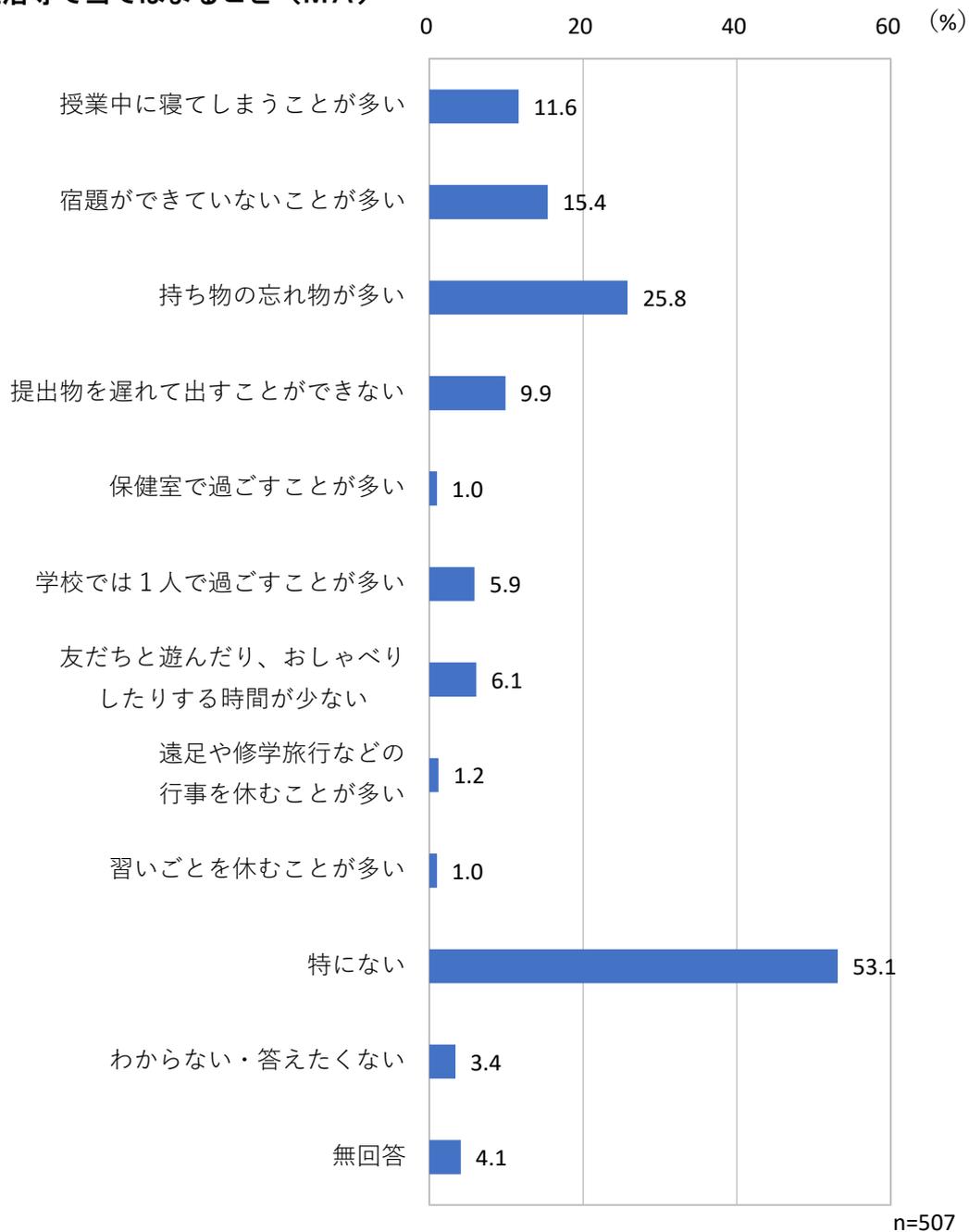
「ほとんどしない」の割合が最も高く 74.4%となっています。次いで「たまにする」(19.9%)、「よくする」(2.4%) となっています。

(2) 遅刻・早退について (SA)



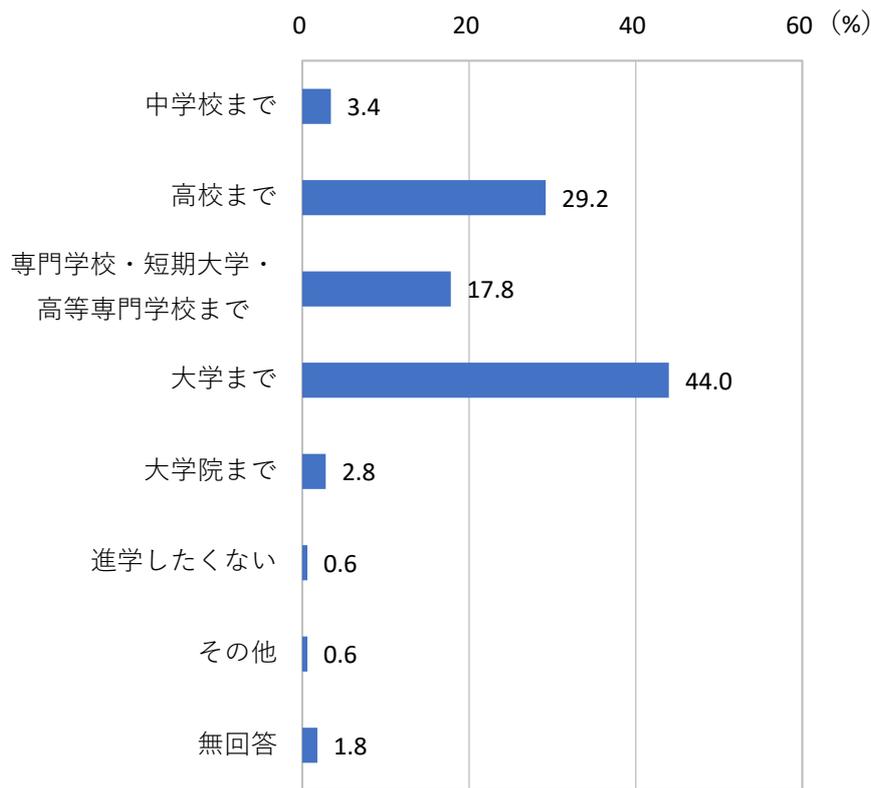
「ほとんどしない」の割合が最も高く 75.0%となっています。次いで「たまにする」(16.6%)、「よくする」(3.4%) となっています。

問8 学校生活等で当てはまること (MA)



「特にない」の割合が最も高く 53.1%となっています。次いで「持ち物の忘れ物が多い」(25.8%)、「宿題ができていないことが多い」(15.4%)となっています。

問9 進学希望（SA）



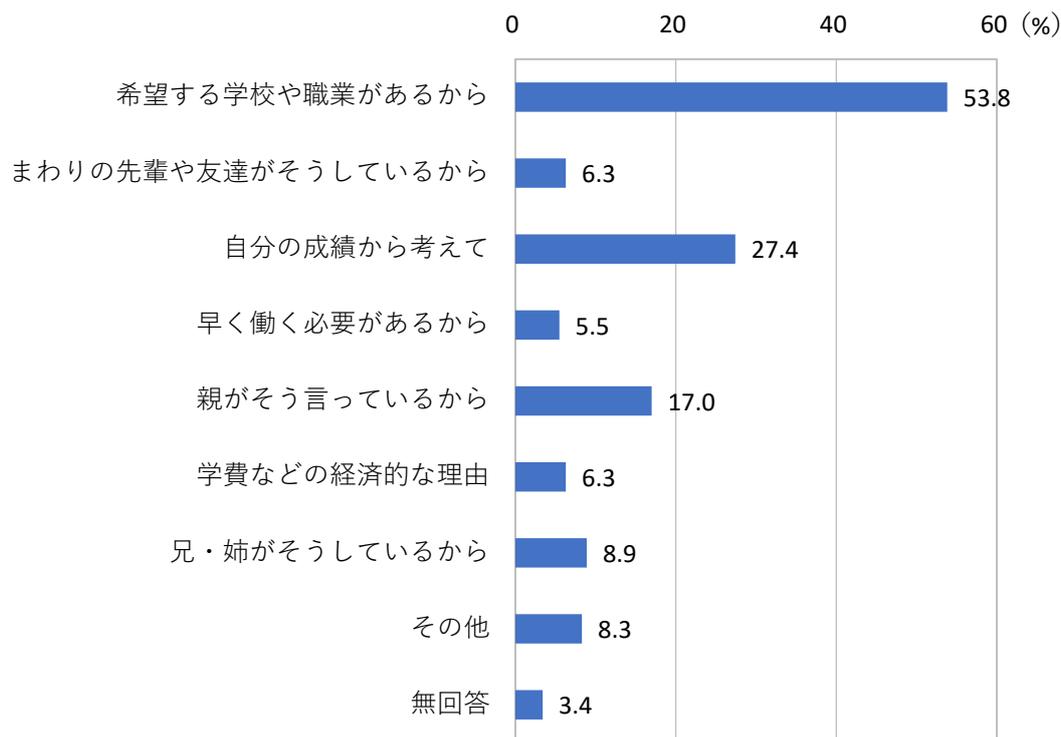
n=507

「大学まで」の割合が最も高く 44.0%となっています。次いで「高校まで」(29.2%)、「専門学校・短期大学・高等専門学校まで」(17.8%)となっています。

進学希望（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
中学校まで	17 3.4%	14 6.1%	3 1.3%	0 0.0%	0 0.0%
高校まで	148 29.2%	66 28.7%	73 30.8%	9 25.0%	0 0.0%
専門学校・短期大学・ 高等専門学校まで	90 17.8%	36 15.7%	46 19.4%	8 22.2%	0 0.0%
大学まで	223 44.0%	101 43.9%	107 45.1%	15 41.7%	0 0.0%
大学院まで	14 2.8%	10 4.3%	4 1.7%	0 0.0%	0 0.0%
進学したくない	3 0.6%	1 0.4%	0 0.0%	2 5.6%	0 0.0%
その他	3 0.6%	0 0.0%	3 1.3%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	9 1.8%	2 0.9%	1 0.4%	2 5.6%	3 100.0%

問 10 進学希望理由 (MA)



n=507

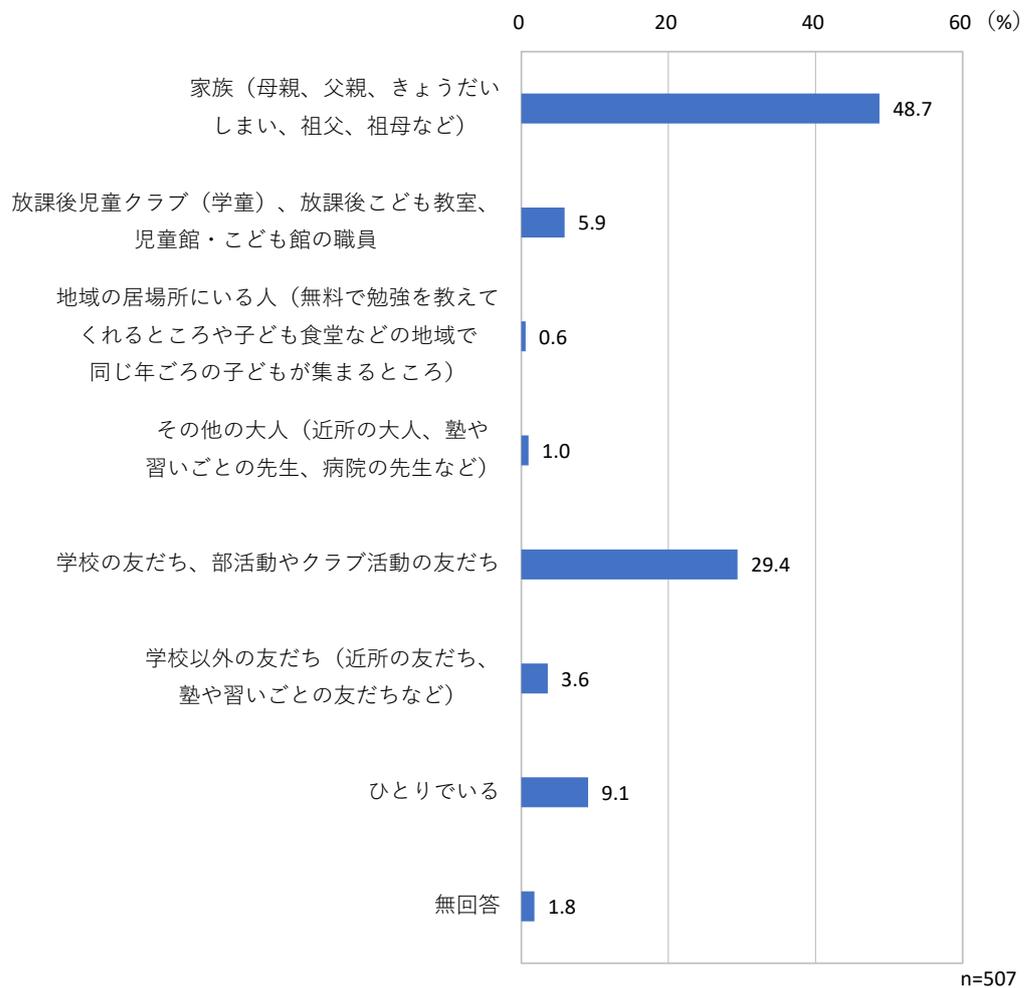
「希望する学校や職業があるから」の割合が最も高く 53.8%となっています。次いで「自分の成績から考えて」(27.4%)、「親がそう言っているから」(17.0%) となっています。

進学希望理由 (年齢別)

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
希望する学校や 職業があるから	273 53.8%	120 52.2%	134 56.5%	19 52.8%	0 0.0%
まわりの先輩や 友達がそうしているから	32 6.3%	10 4.3%	19 8.0%	3 8.3%	0 0.0%
自分の成績から考えて	139 27.4%	71 30.9%	62 26.2%	6 16.7%	0 0.0%
早く働く必要があるから	28 5.5%	15 6.5%	12 5.1%	1 2.8%	0 0.0%
親がそう言っているから	86 17.0%	26 11.3%	55 23.2%	5 13.9%	0 0.0%
学費などの経済的な理由	32 6.3%	13 5.7%	13 5.5%	6 16.7%	0 0.0%
兄・姉がそうしているから	45 8.9%	16 7.0%	28 11.8%	1 2.8%	0 0.0%
その他	42 8.3%	13 5.7%	25 10.5%	4 11.1%	0 0.0%
無回答	17 3.4%	8 3.5%	4 1.7%	1 2.8%	3 100.0%

2 学校外の生活について

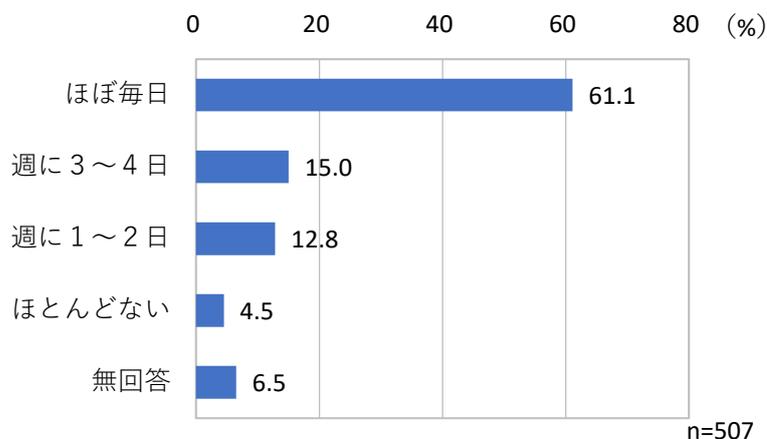
問 11 平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）過ごす人（SA）



「家族（母親、父親、きょうだいしまい、祖父、祖母など）」の割合が最も高く 48.7%となっています。次いで「学校の友だち、部活動やクラブ活動の友だち」（29.4%）、「ひとりである」（9.1%）となっています。

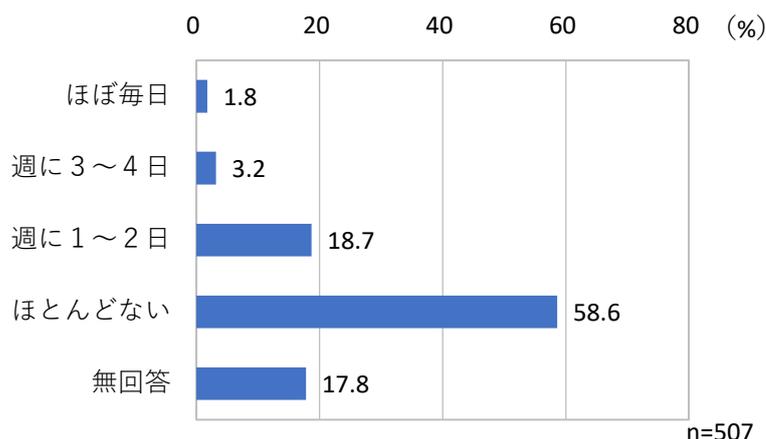
問 12 平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）過ごす場所（SA）

(1) 自分の家



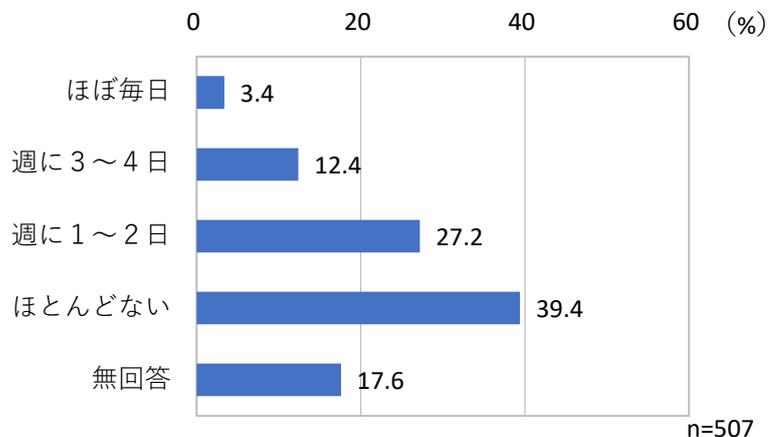
「ほぼ毎日」の割合が最も高く61.1%となっています。次いで「週に3~4日」(15.0%)、「週に1~2日」(12.8%)となっています。

(2) 友だちの家



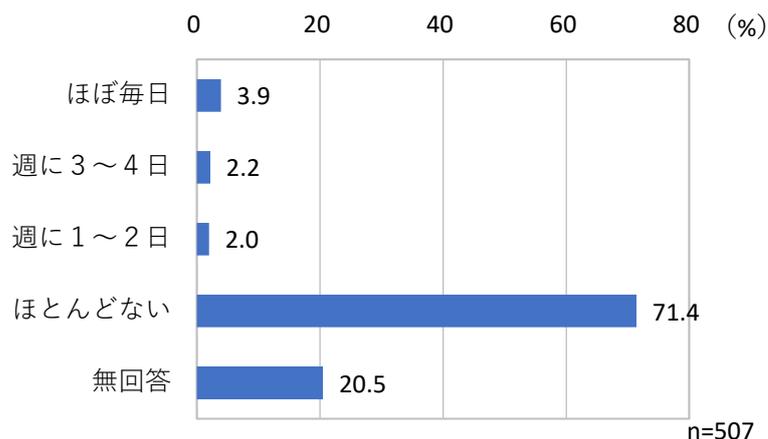
「ほとんどない」の割合が最も高く58.6%となっています。次いで「週に1~2日」(18.7%)、「週に3~4日」(3.2%)となっています。

(3) 塾や習いごと



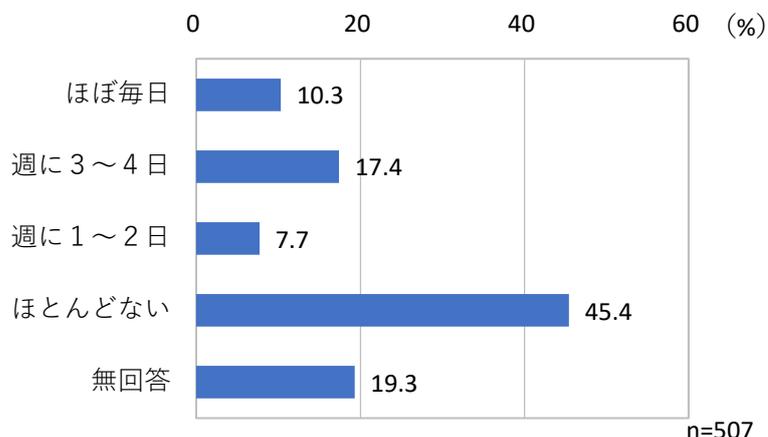
「ほとんどない」の割合が最も高く39.4%となっています。次いで「週に1~2日」(27.2%)、「週に3~4日」(12.4%)となっています。

(4) 放課後児童クラブ（学童）、放課後子ども教室、児童館・こども館



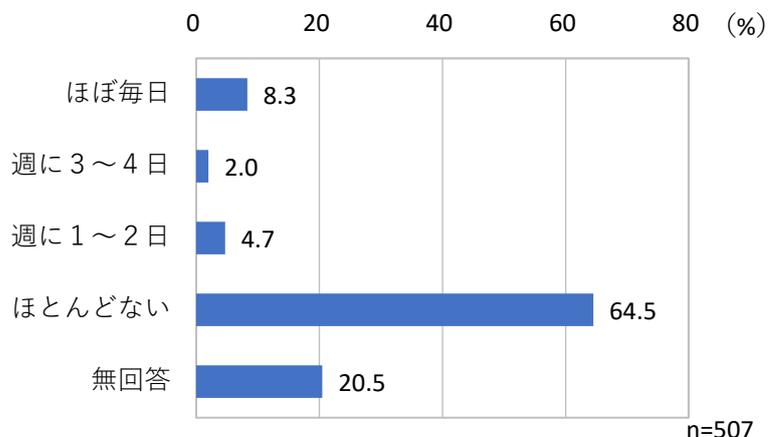
「ほとんどない」の割合が最も高く71.4%となっています。次いで「ほぼ毎日」(3.9%)、「週に3～4日」(2.2%)となっています。

(5) 学校のクラブ活動・部活動



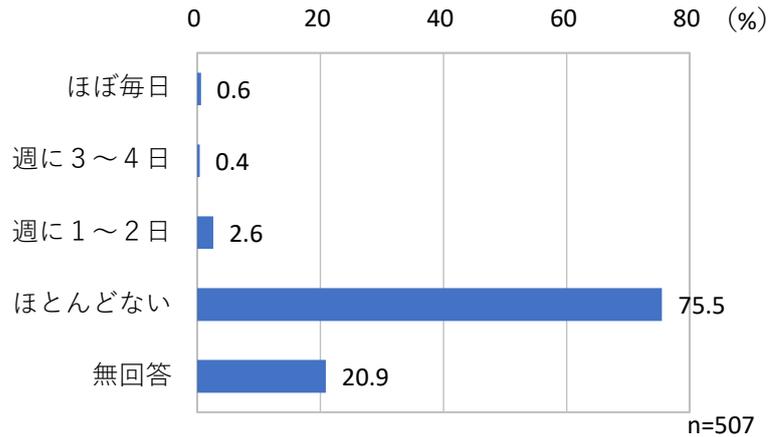
「ほとんどない」の割合が最も高く45.4%となっています。次いで「週に3～4日」(17.4%)、「ほぼ毎日」(10.3%)となっています。

(6) 学校の図書館、教室、校庭



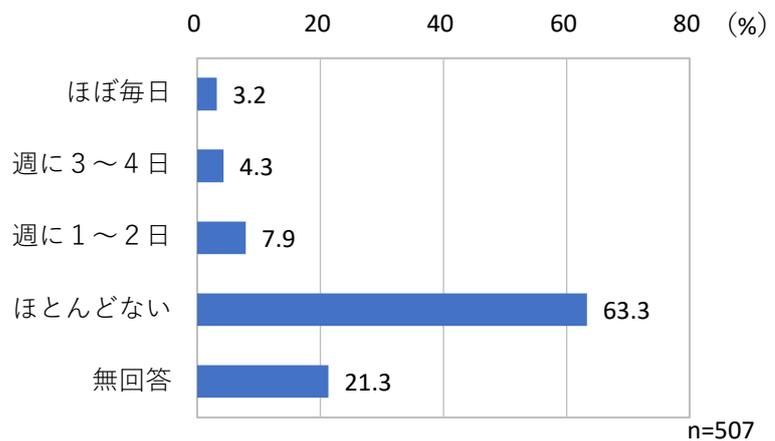
「ほとんどない」の割合が最も高く64.5%となっています。次いで「ほぼ毎日」(8.3%)、「週に1～2日」(4.7%)となっています。

(7)地域の居場所（無料で勉強を教えてくれるところや子ども食堂などの地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所）



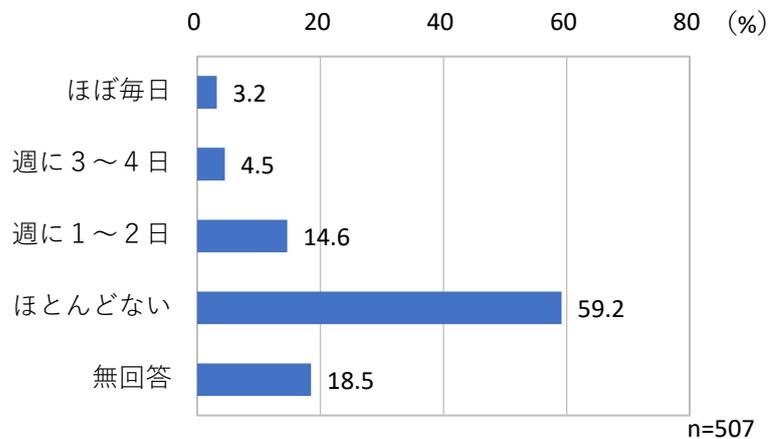
「ほとんどない」の割合が最も高く 75.5%となっています。次いで「週に1~2日」(2.6%)、「ほぼ毎日」(0.6%) となっています。

(8)学校外のスポーツクラブの活動の場（グラウンド、体育館、プール等）



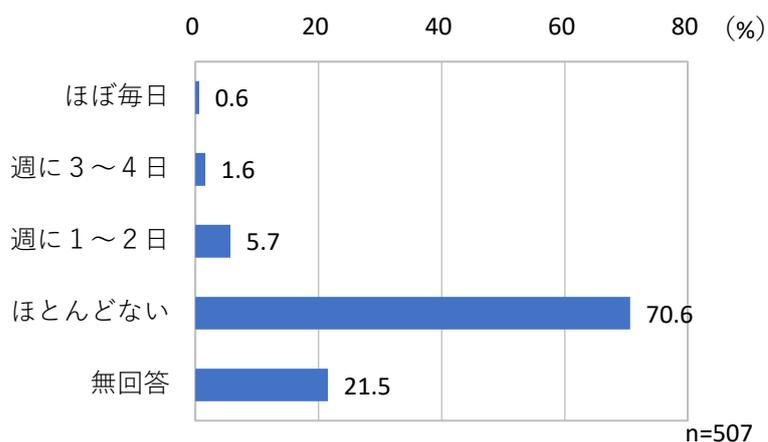
「ほとんどない」の割合が最も高く 63.3%となっています。次いで「週に1~2日」(7.9%)、「週に3~4日」(4.3%) となっています。

(9)公園



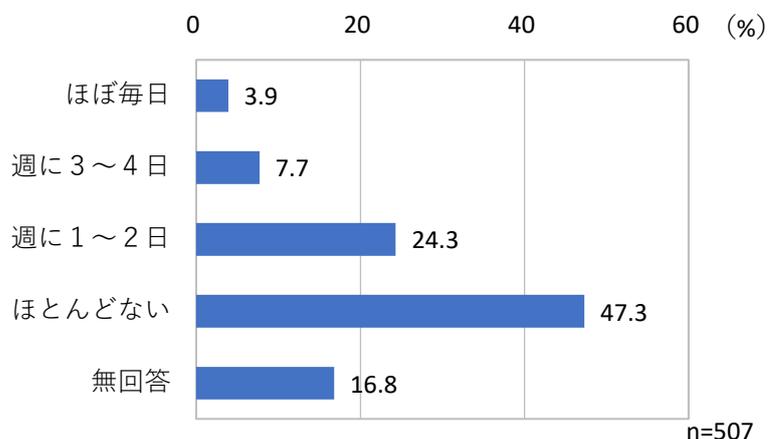
「ほとんどない」の割合が最も高く 59.2%となっています。次いで「週に1~2日」(14.6%)、「週に3~4日」(4.5%) となっています。

(10) (学校外の) 図書館



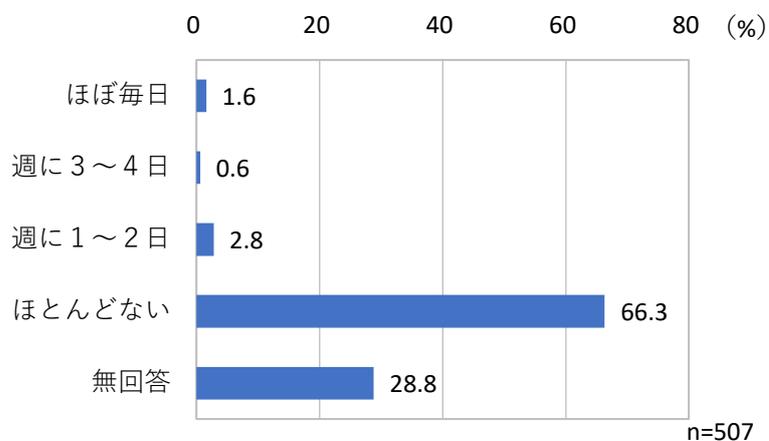
「ほとんどない」の割合が最も高く 70.6%となっています。次いで「週に1~2日」(5.7%)、「週に3~4日」(1.6%) となっています。

(11) ファストフード店、ショッピングモール、ゲームセンター、コンビニ等



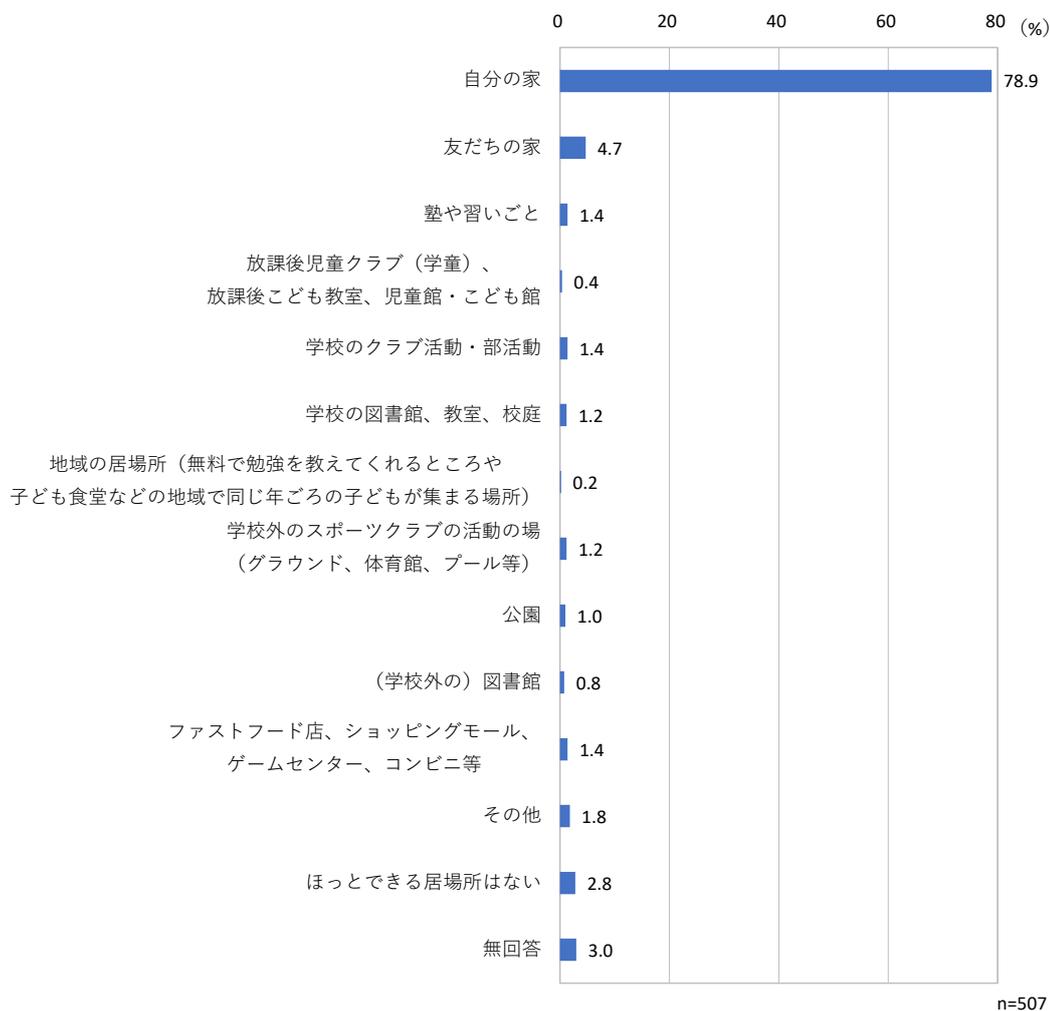
「ほとんどない」の割合が最も高く 47.3%となっています。次いで「週に1~2日」(24.3%)、「週に3~4日」(7.7%) となっています。

(12) その他



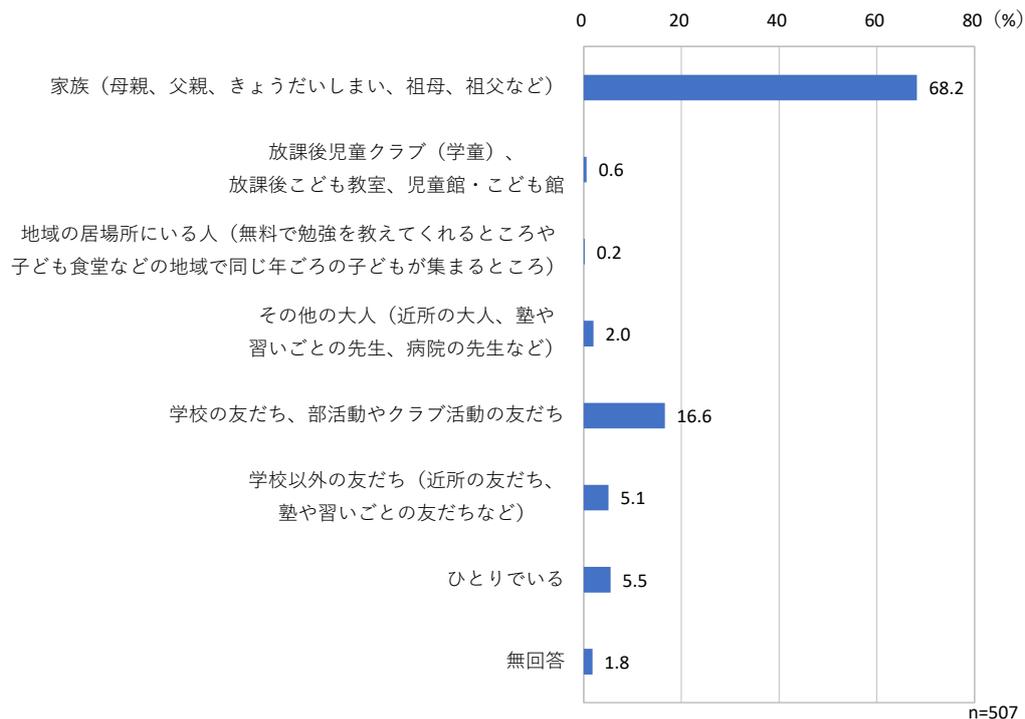
「ほとんどない」の割合が最も高く 66.3%となっています。次いで「週に1~2日」(2.8%)、「ほぼ毎日」(1.6%) となっています。

問13 問12の(1)～(12)の場所の中で、
あなたが一番ほっとできる（安心して過ごせる）居場所（SA）



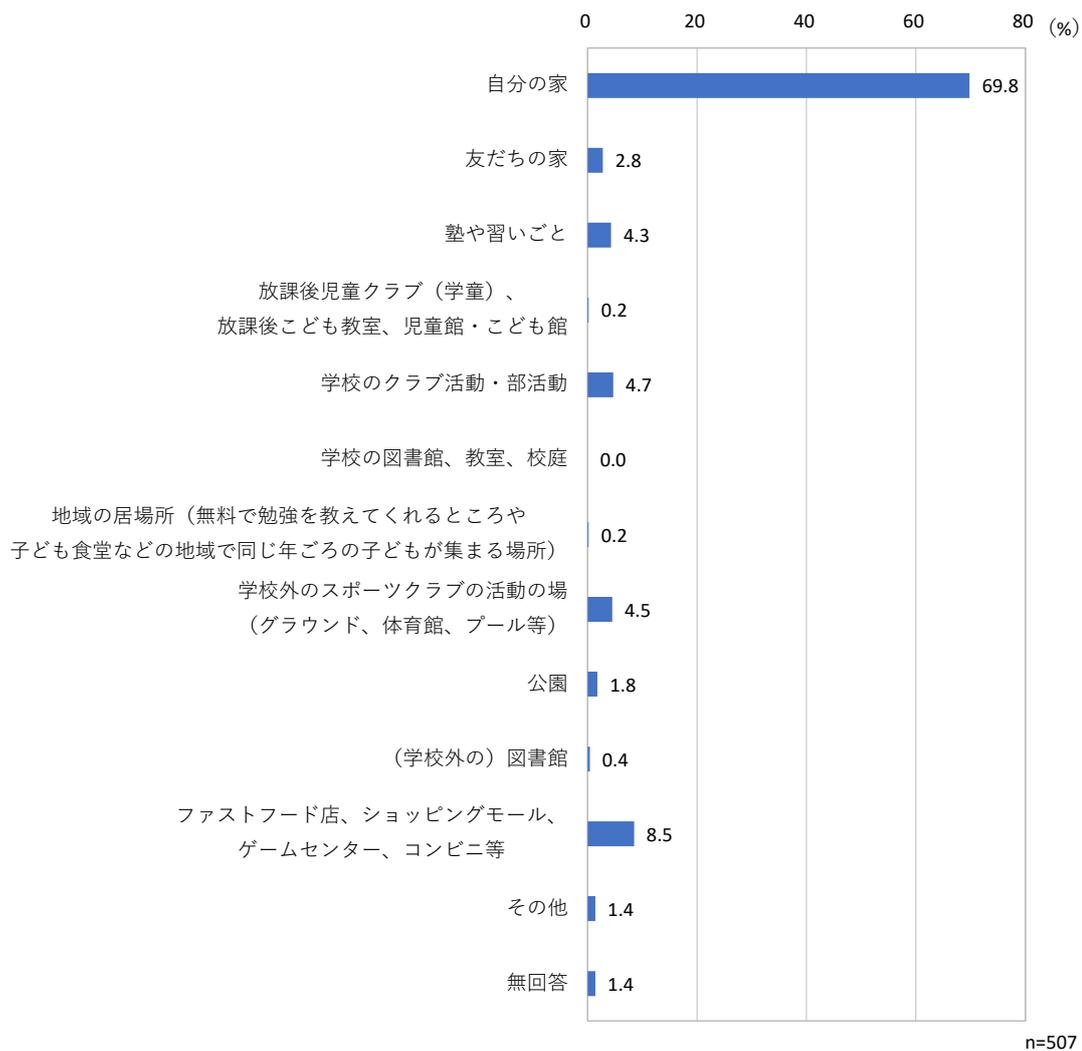
「自分の家」の割合が最も高く78.9%となっています。次いで「友だちの家」（4.7%）、「ほっとできる居場所はない」（2.8%）となっています。

問 14 休日（学校が休みの日）過ごす人（SA）



「家族（母親、父親、きょうだいしまい、祖母、祖父など）」の割合が最も高く 68.2%となっています。次いで「学校の友だち、部活動やクラブ活動の友だち」（16.6%）、「ひとりである」（5.5%）となっています。

問 15 休日（学校が休みの日）過ごす場所（SA）



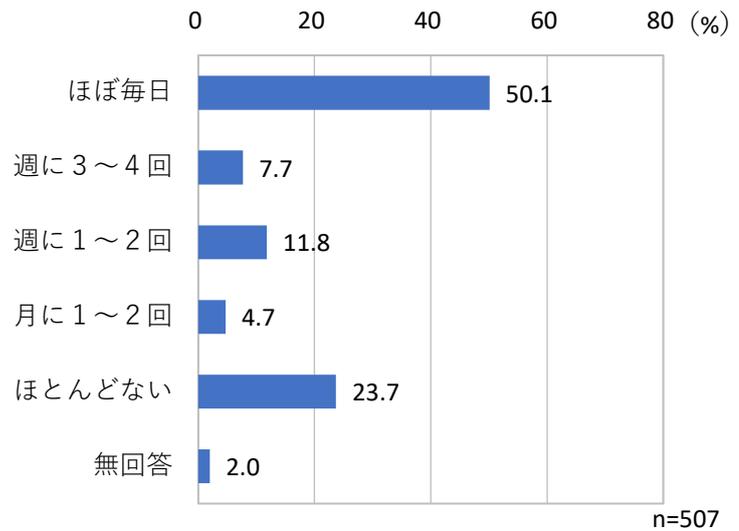
「自分の家」の割合が最も高く 69.8%となっています。次いで「ファストフード店、ショッピングモール、ゲームセンター、コンビニ等」（8.5%）、「学校のクラブ活動・部活動」（4.7%）となっています。

第4章 家庭生活

1 家庭での生活について

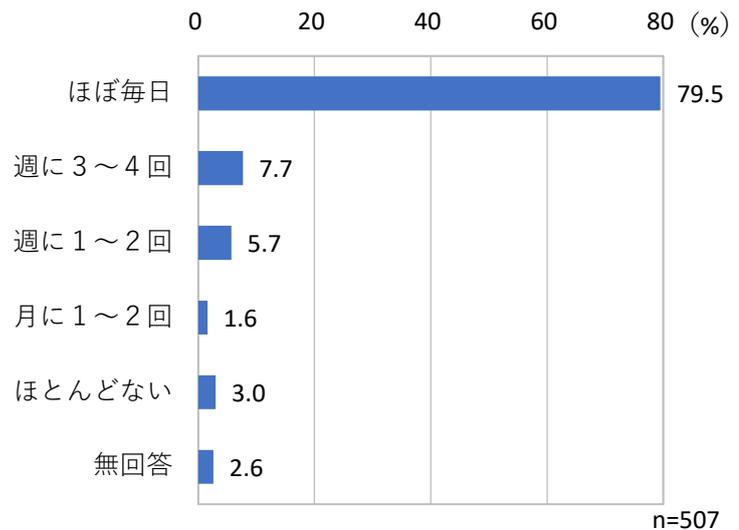
問16 家族と行う行為（SA）

(1) 一緒に朝食を食べる



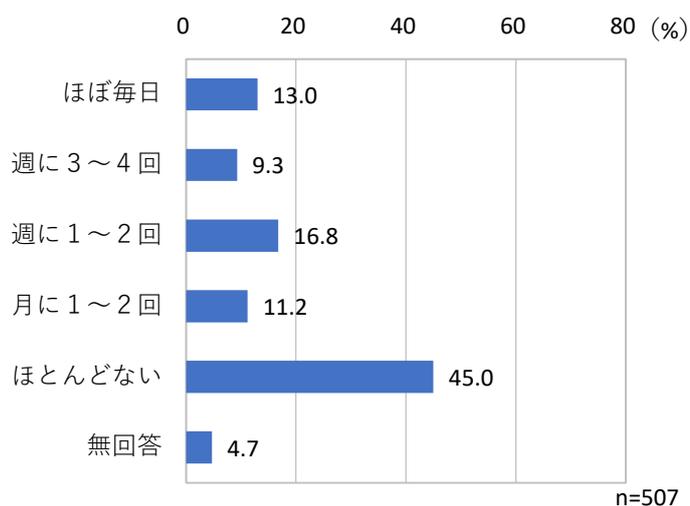
「ほぼ毎日」の割合が最も高く 50.1%となっています。次いで「ほとんどない」(23.7%)、「週に1~2日」(11.8%) となっています。

(2) 一緒に夕食を食べる



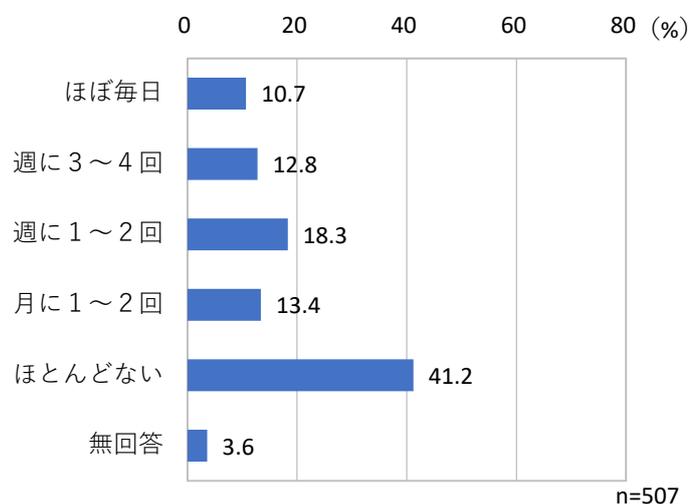
「ほぼ毎日」の割合が最も高く 79.5%となっています。次いで「週に3~4日」(7.7%)、「週に1~2日」(5.7%) となっています。

(3)勉強を見てもらえる



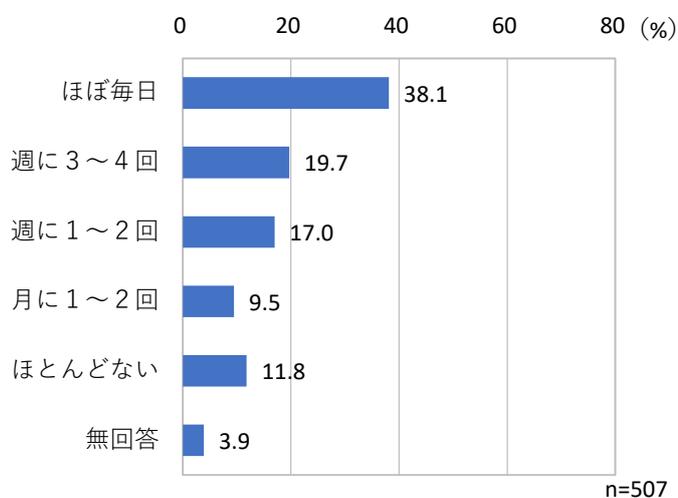
「ほとんどない」の割合が最も高く45.0%となっています。次いで「週に1~2日」(16.8%)、「ほぼ毎日」(13.0%)となっています。

(4)一緒にゲームしたり遊んだりする



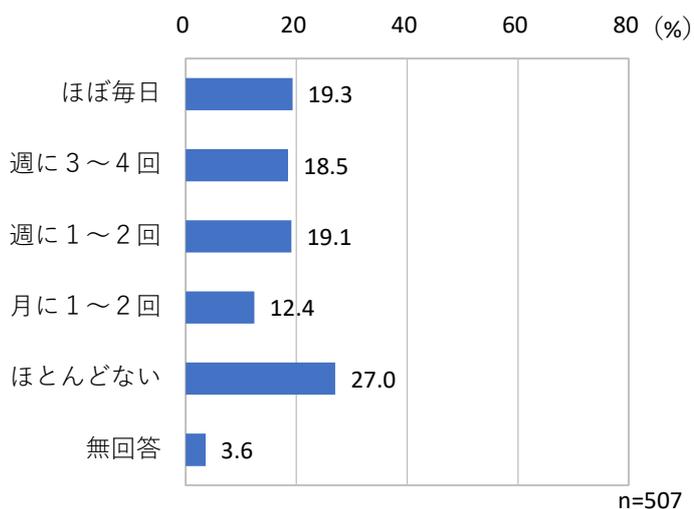
「ほとんどない」の割合が最も高く41.2%となっています。次いで「週に1~2日」(18.3%)、「月に1~2日」(13.4%)となっています。

(5)学校生活の話をする



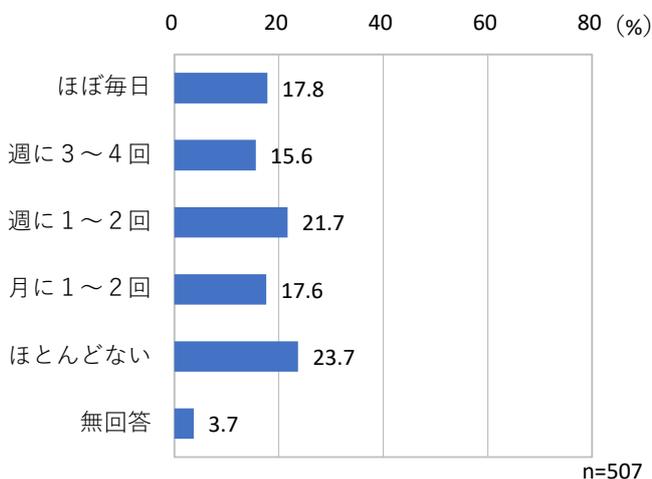
「ほぼ毎日」の割合が最も高く38.1%となっています。次いで「週に3~4日」(19.7%)、「週に1~2日」(17.0%)となっています。

**(6) ニュースやテレビなどの
出来事について話をする**



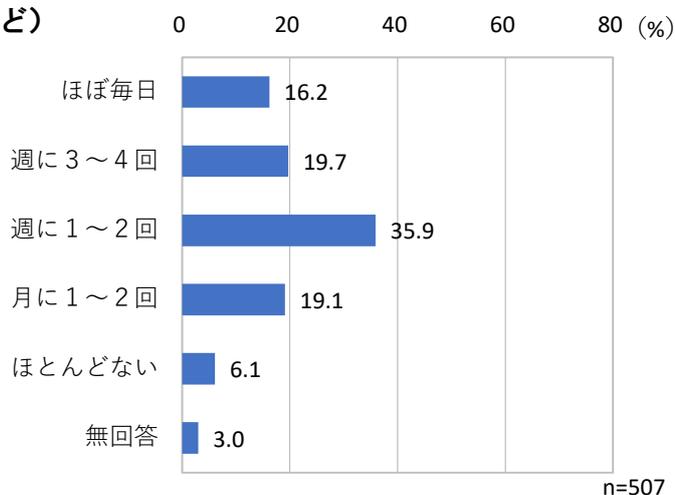
「ほとんどない」の割合が最も高く 27.0%となっています。次いで「ほぼ毎日」(19.3%)、「週に1~2日」(19.1%)となっています。

(7) 一緒に料理をする



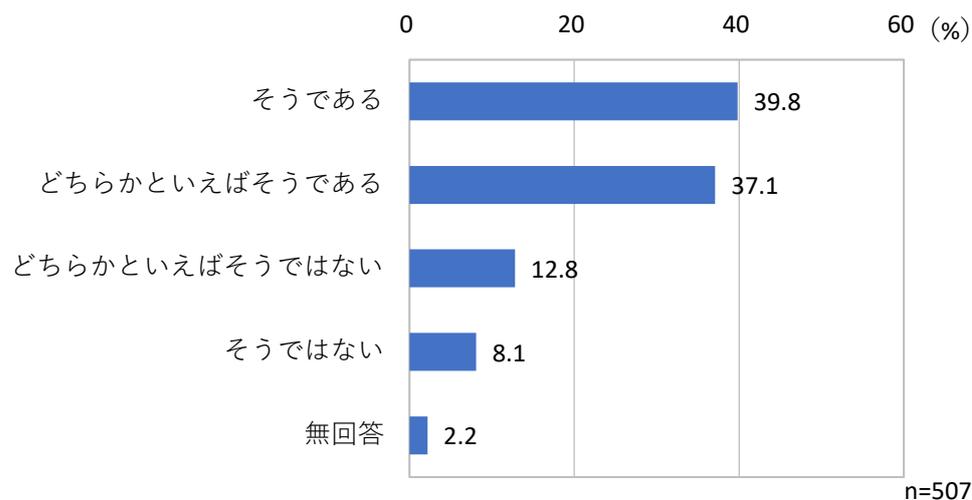
「ほとんどない」の割合が最も高く 23.7%となっています。次いで「週に1~2日」(21.7%)、「ほぼ毎日」(17.8%)となっています。

(8) 一緒に外出する（散歩、買い物、外食など）



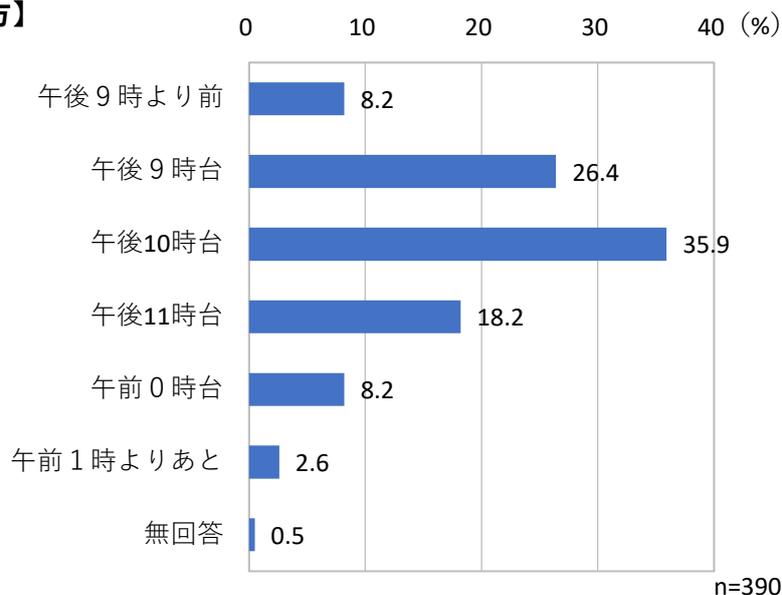
「週に1~2日」の割合が最も高く 35.9%となっています。次いで「週に3~4日」(19.7%)、「月に1~2日」(19.1%)となっています。

問 17 平日(学校に行く日)就寝時間はほぼ同一か (SA)



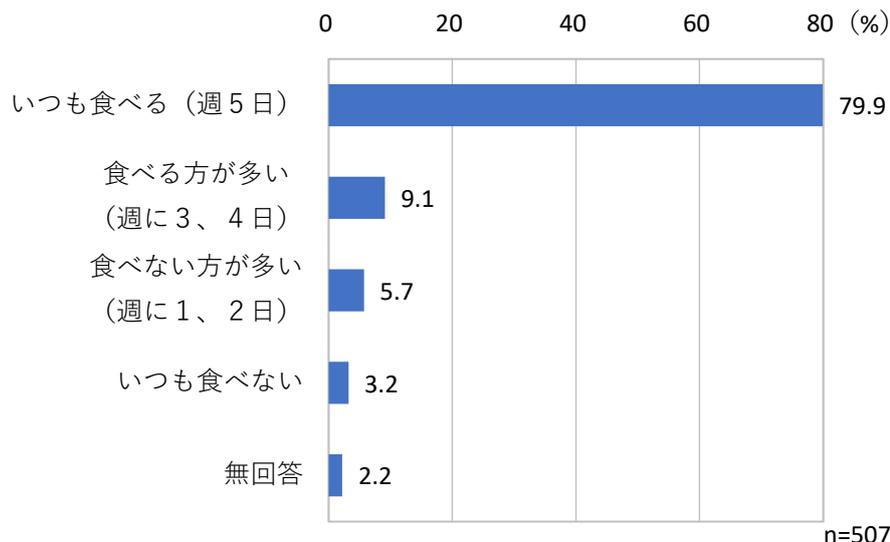
「そうである」の割合が最も高く 39.8%となっています。次いで「どちらかといえばそうである」(37.1%)、「どちらかといえばそうではない」(12.8%)となっています。

問 17-1 平日(学校に行く日)の就寝時間 (SA)【問 17 で「そうである」、「どちらかといえばそうである」と回答された方】



「午後 10 時台」の割合が最も高く 35.9%となっています。次いで「午後9時台」(26.4%)、「午後 11 時台」(18.2%)となっています。

問 18 平日（学校に行く日）朝食の有無（SA）

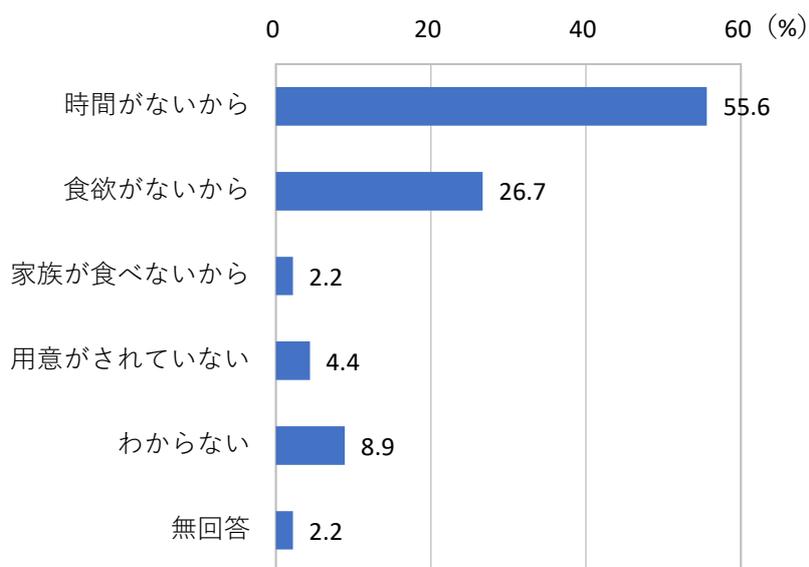


「いつも食べる（週5日）」の割合が最も高く79.9%となっています。次いで「食べる方が多い（週に3、4日）」（9.1%）、「食べない方が多い（週に1、2日）」（5.7%）となっています。

平日（学校に行く日）朝食の有無（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
いつも食べる (週5日)	405 79.9%	196 85.2%	181 76.4%	28 77.8%	0 0.0%
食べる方が多い (週に3、4日)	46 9.1%	13 5.7%	28 11.8%	5 13.9%	0 0.0%
食べない方が多い (週に1、2日)	29 5.7%	10 4.3%	19 8.0%	0 0.0%	0 0.0%
いつも食べない	16 3.2%	6 2.6%	9 3.8%	1 2.8%	0 0.0%
無回答	11 2.2%	5 2.2%	0 0.0%	2 5.6%	3 100.0%

問 18-1 朝食を食べない理由（SA）【問 18 で「食べない方が多い（週に1、2日）」、「いつも食べない」と回答された方】



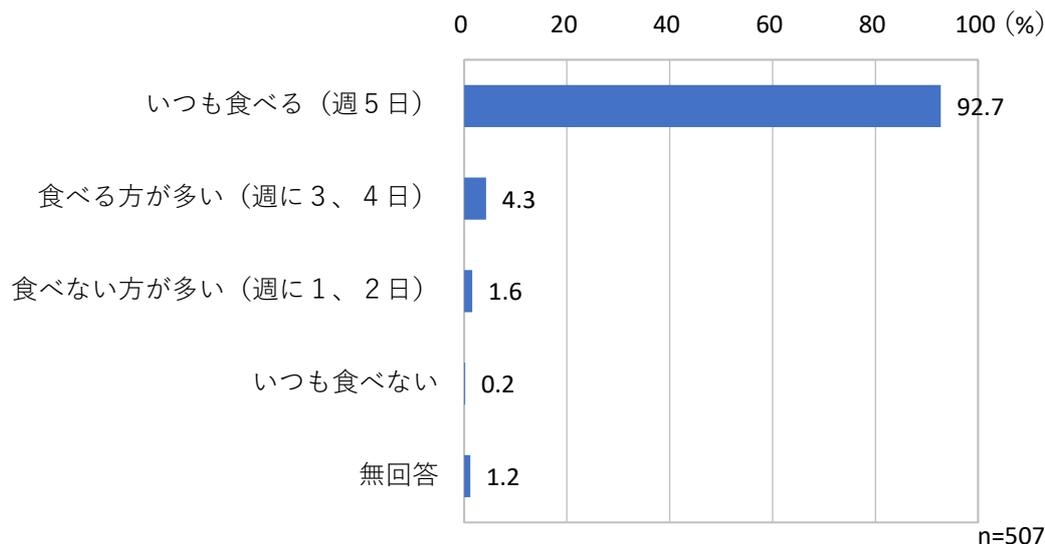
n=45

「時間がないから」の割合が最も高く 55.6%となっています。次いで「食欲がないから」(26.7%)、「わからない」(8.9%) となっています。

朝食を食べない理由（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	45 100.0%	16 100.0%	28 100.0%	1 100.0%	0 0.0%
時間がないから	25 55.6%	7 43.8%	17 60.7%	1 100.0%	0 0.0%
食欲がないから	12 26.7%	4 25.0%	8 28.6%	0 0.0%	0 0.0%
家族が食べないから	1 2.2%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%
用意がされていない	2 4.4%	1 6.3%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%
わからない	4 8.9%	3 18.8%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	1 2.2%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 19 平日（学校に行く日）夕食の有無（SA）

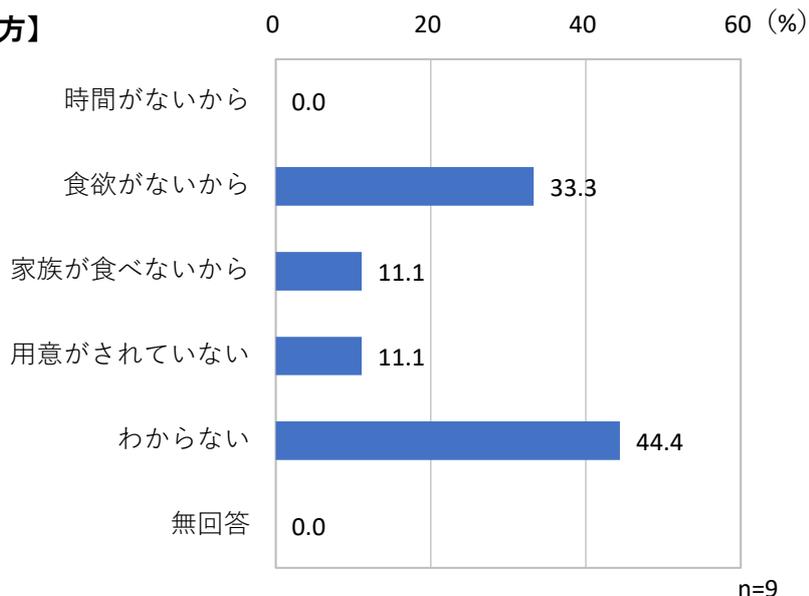


「いつも食べる（週5日）」の割合が最も高く 92.7%となっています。次いで「食べる方が多い（週に3、4日）」（4.3%）、「食べない方が多い（週に1、2日）」（1.6%）となっています。

平日（学校に行く日）夕食の有無（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
いつも食べる (週5日)	470 92.7%	220 95.7%	218 92.0%	32 88.9%	0 0.0%
食べる方が多い (週に3、4日)	22 4.3%	6 2.6%	13 5.5%	3 8.3%	0 0.0%
食べない方が多い (週に1、2日)	8 1.6%	2 0.9%	6 2.5%	0 0.0%	0 0.0%
いつも食べない	1 0.2%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	6 1.2%	1 0.4%	0 0.0%	1 2.8%	3 100.0%

問 19-1 夕食を食べない理由（SA）【問 19 で「食べない方が多い（週に1、2日）」、「いつも食べない」と回答された方】

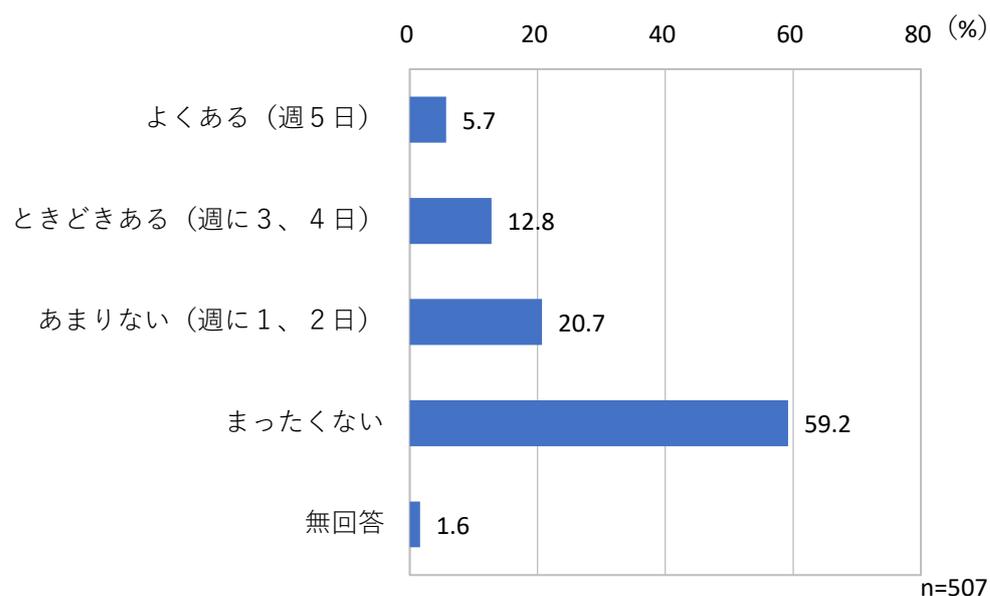


「わからない」の割合が最も高く 44.4%となっています。次いで「食欲がないから」(33.3%)、「家族が食べないから」、「用意がされていない」(ともに 11.1%) となっています。

夕食を食べない理由（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	9 100.0%	3 100.0%	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
時間がないから	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
食欲がないから	3 33.3%	1 33.3%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
家族が食べないから	1 11.1%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
用意がされていない	1 11.1%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
わからない	4 44.4%	1 33.3%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 20 平日（学校に行く日）夕食を子どもだけで食べることもあるか（SA）



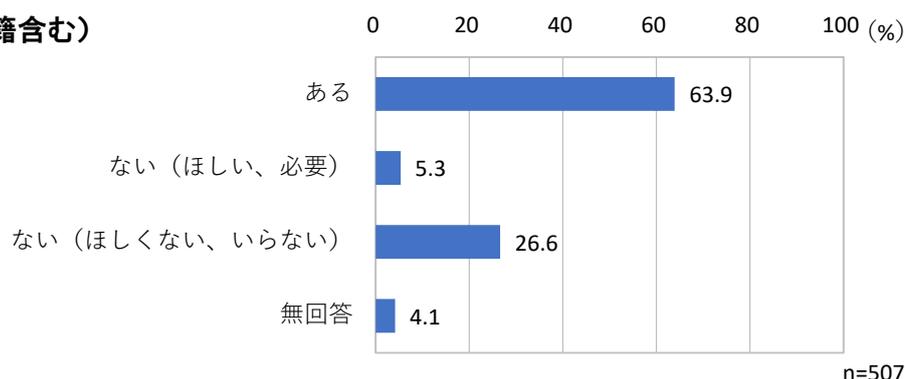
「まったくない」の割合が最も高く 59.2%となっています。次いで「あまりない（週に1、2日）」（20.7%）、「ときどきある（週に3、4日）」（12.8%）となっています。

平日（学校に行く日）夕食を子どもだけで食べることもあるか（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
よくある (週5日)	29 5.7%	14 6.1%	14 5.9%	1 2.8%	0 0.0%
ときどきある (週に3、4日)	65 12.8%	20 8.7%	41 17.3%	4 11.1%	0 0.0%
あまりない (週に1、2日)	105 20.7%	35 15.2%	62 26.2%	8 22.2%	0 0.0%
まったくない	300 59.2%	158 68.7%	120 50.6%	22 61.1%	0 0.0%
無回答	8 1.6%	3 1.3%	0 0.0%	1 2.8%	3 100.0%

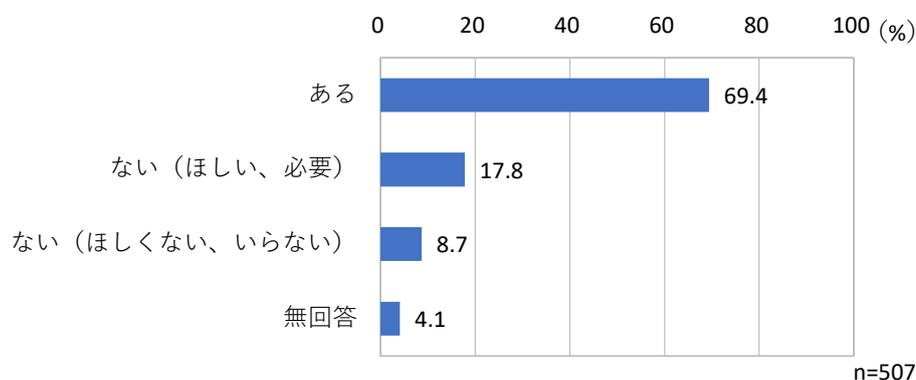
問 21 自分が使用できるもの（SA）

（1）マンガ・雑誌（電子書籍含む）



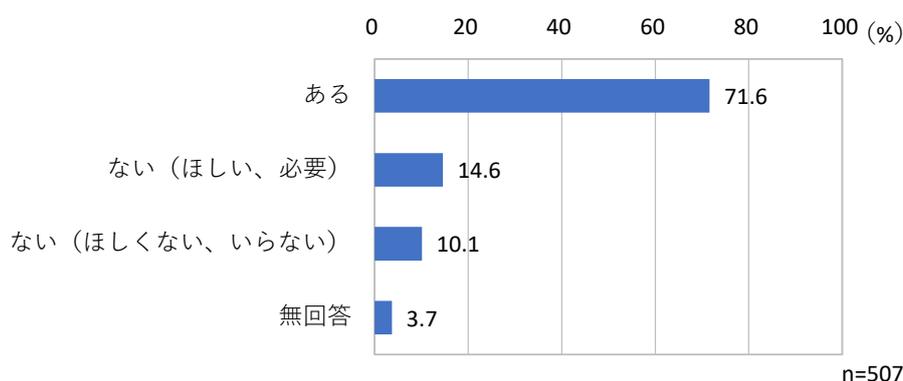
「ある」の割合が最も高く 63.9%となっています。次いで「ない（ほしくない、いらぬい）」（26.6%）、「ない（ほしい、必要）」（5.3%）となっています。

（2）子ども部屋（きょうだいしまいと使っている場合も含む）



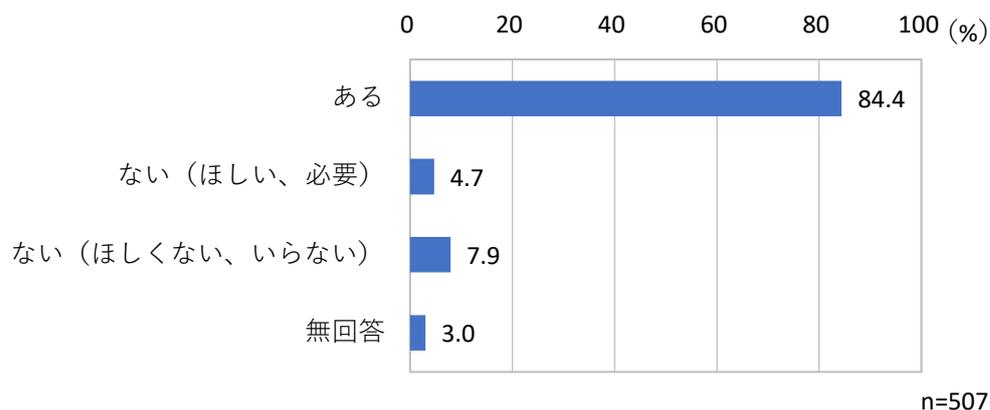
「ある」の割合が最も高く 69.4%となっています。次いで「ない（ほしい、必要）」（17.8%）、「ない（ほしくない、いらぬい）」（8.7%）となっています。

（3）自分専用の勉強机



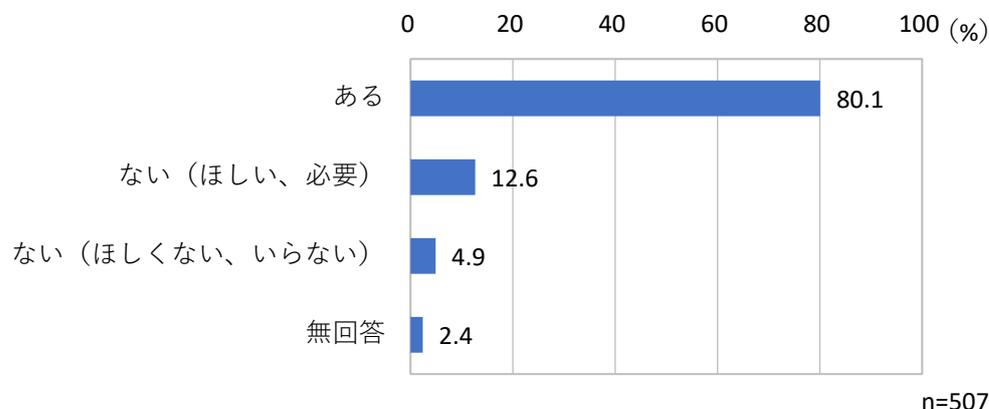
「ある」の割合が最も高く 71.6%となっています。次いで「ない（ほしい、必要）」（14.6%）、「ない（ほしくない、いらぬい）」（10.1%）となっています。

(4) ゲーム機



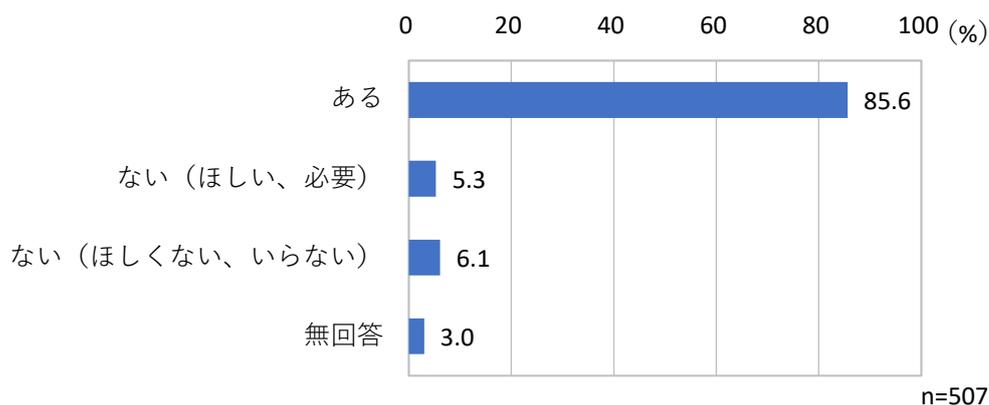
「ある」の割合が最も高く 84.4%となっています。次いで「ない (ほしくない、いらない)」(7.9%)、「ない (ほしい、必要)」(4.7%) となっています。

(5) 携帯電話、スマートフォン、タブレット (学校から配布されたものを除く)



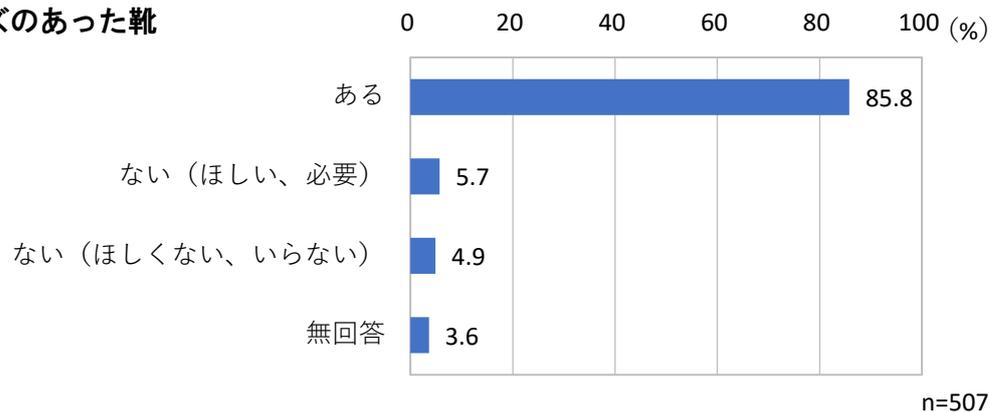
「ある」の割合が最も高く 80.1%となっています。次いで「ない (ほしい、必要)」(12.6%)、「ない (ほしくない、いらない)」(4.9%) となっています。

(6) 自分で選んだ服



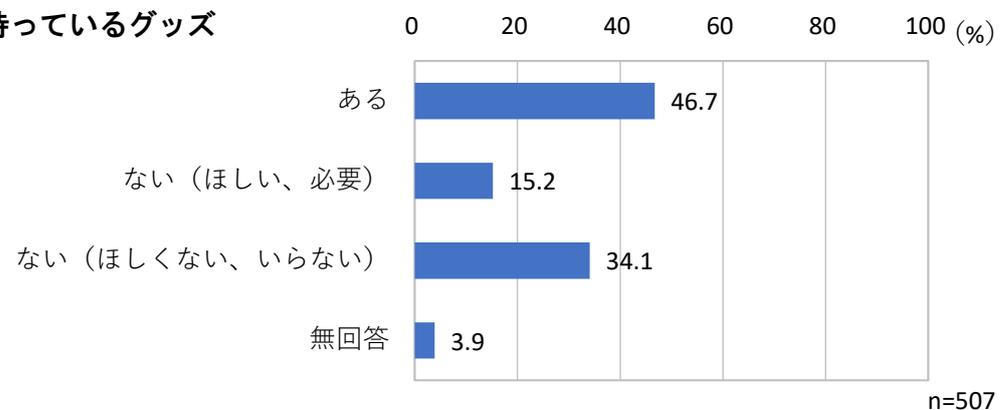
「ある」の割合が最も高く 85.6%となっています。次いで「ない (ほしくない、いらない)」(6.1%)、「ない (ほしい、必要)」(5.3%) となっています。

(7) 2足以上のサイズのあった靴



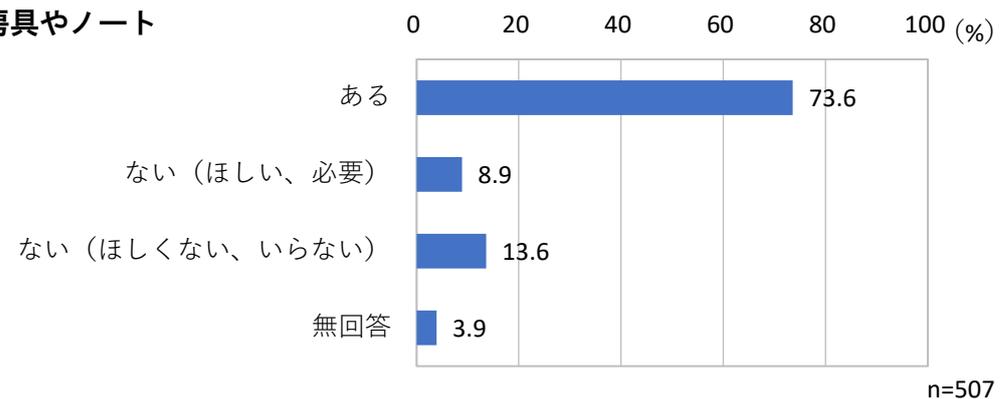
「ある」の割合が最も高く 85.8%となっています。次いで「ない (ほしい、必要)」(5.7%)、「ない (ほしくない、いらぬ)」(4.9%) となっています。

(8) 多くの友だちが持っているグッズ



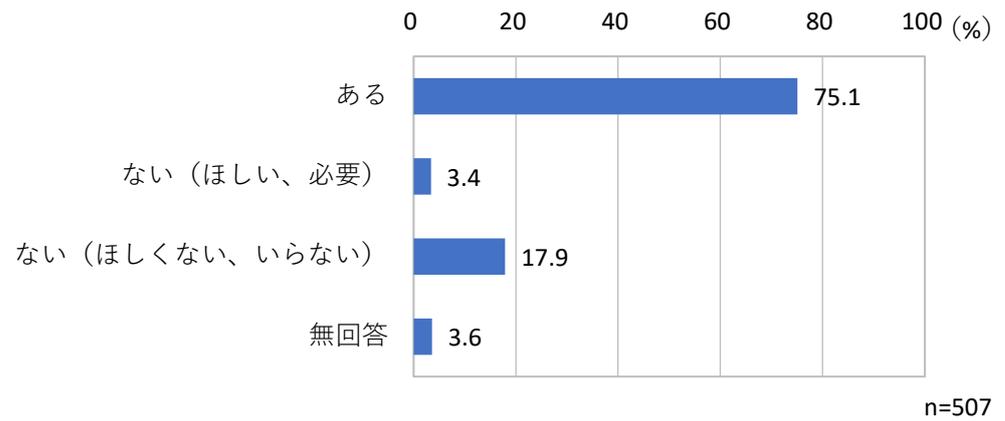
「ある」の割合が最も高く 46.7%となっています。次いで「ない (ほしくない、いらぬ)」(34.1%)、「ない (ほしい、必要)」(15.2%) となっています。

(9) お気に入りの文房具やノート



「ある」の割合が最も高く 73.6%となっています。次いで「ない (ほしくない、いらぬ)」(13.6%)、「ない (ほしい、必要)」(8.9%) となっています。

(10) クラブ・部活・習いごとの道具

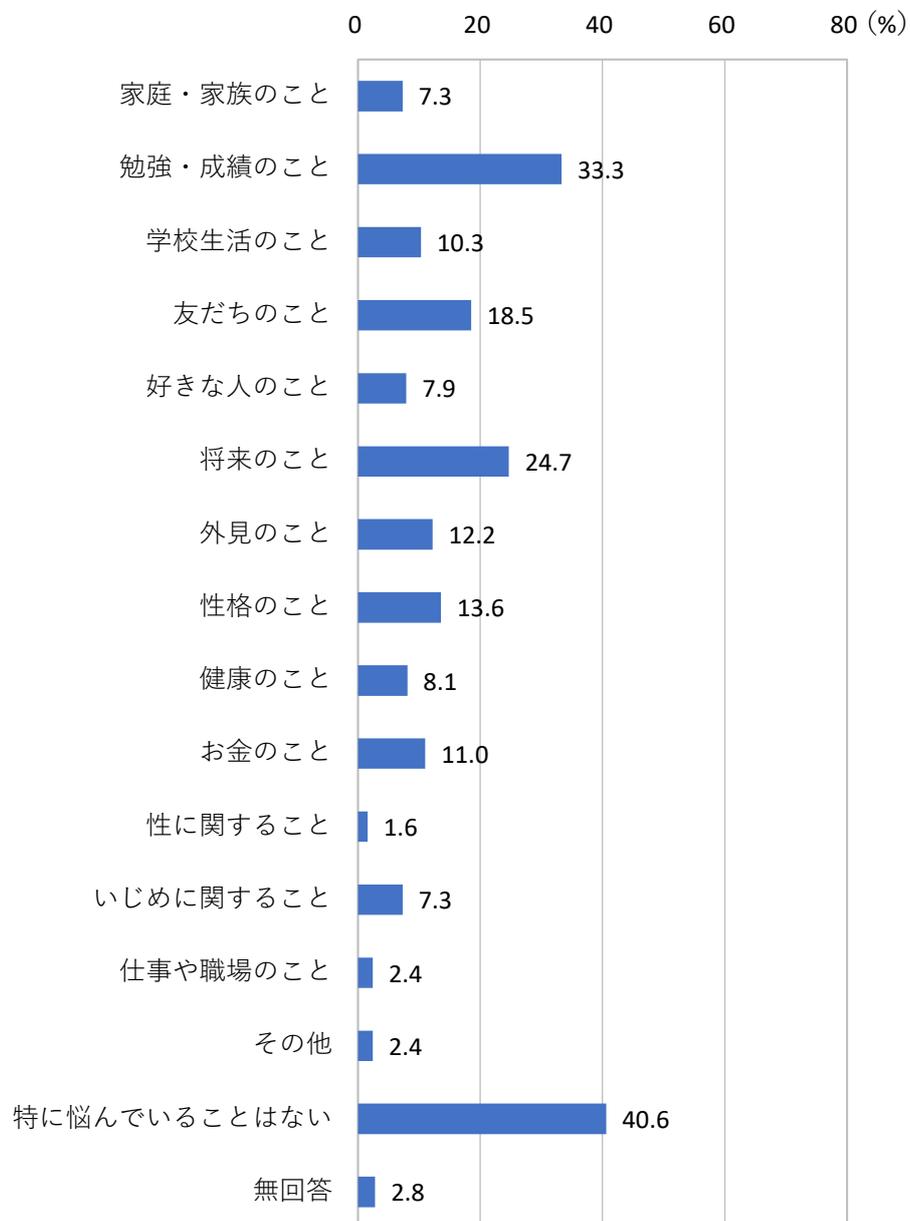


「ある」の割合が最も高く 75.1%となっています。次いで「ない (ほしくない、いらない)」(17.9%)、「ない (ほしい、必要)」(3.4%) となっています。

第5章 回答者の気持ち

1 回答者の気持ちについて

問 22 悩みの有無 (MA)



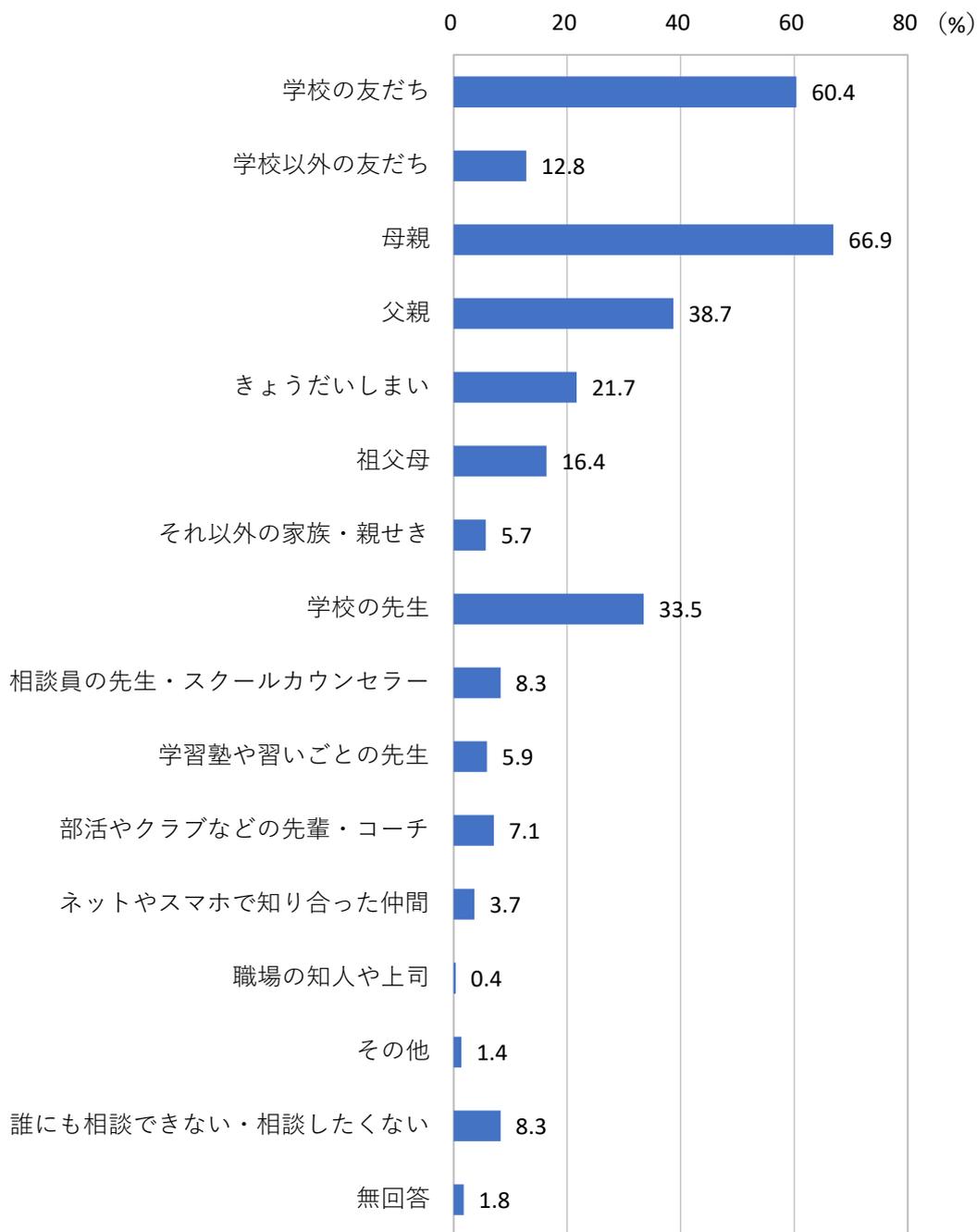
n=507

「特に悩んでいることはない」の割合が最も高く 40.6%となっています。次いで「勉強・成績のこと」(33.3%)、「将来のこと」(24.7%) となっています。

悩みの有無（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
家庭・家族のこと	37 7.3%	16 7.0%	19 8.0%	2 5.6%	0 0.0%
勉強・成績のこと	169 33.3%	36 15.7%	116 48.9%	17 47.2%	0 0.0%
学校生活のこと	52 10.3%	13 5.7%	32 13.5%	7 19.4%	0 0.0%
友だちのこと	94 18.5%	35 15.2%	53 22.4%	6 16.7%	0 0.0%
好きな人のこと	40 7.9%	18 7.8%	21 8.9%	1 2.8%	0 0.0%
将来のこと	125 24.7%	37 16.1%	71 30.0%	17 47.2%	0 0.0%
外見のこと	62 12.2%	15 6.5%	38 16.0%	9 25.0%	0 0.0%
性格のこと	69 13.6%	21 9.1%	43 18.1%	5 13.9%	0 0.0%
健康のこと	41 8.1%	7 3.0%	31 13.1%	3 8.3%	0 0.0%
お金のこと	56 11.0%	22 9.6%	28 11.8%	5 13.9%	1 33.3%
性に関すること	8 1.6%	4 1.7%	4 1.7%	0 0.0%	0 0.0%
いじめに関すること	37 7.3%	25 10.9%	11 4.6%	1 2.8%	0 0.0%
仕事や職場のこと	12 2.4%	4 1.7%	5 2.1%	3 8.3%	0 0.0%
その他	12 2.4%	3 1.3%	7 3.0%	1 2.8%	1 33.3%
特に悩んでいること はない	206 40.6%	120 52.2%	74 31.2%	9 25.0%	2 66.7%
無回答	14 2.8%	7 3.0%	5 2.1%	2 5.6%	0 0.0%

問 23 悩み事・困ったこと相談できると思う人 (MA)



n=507

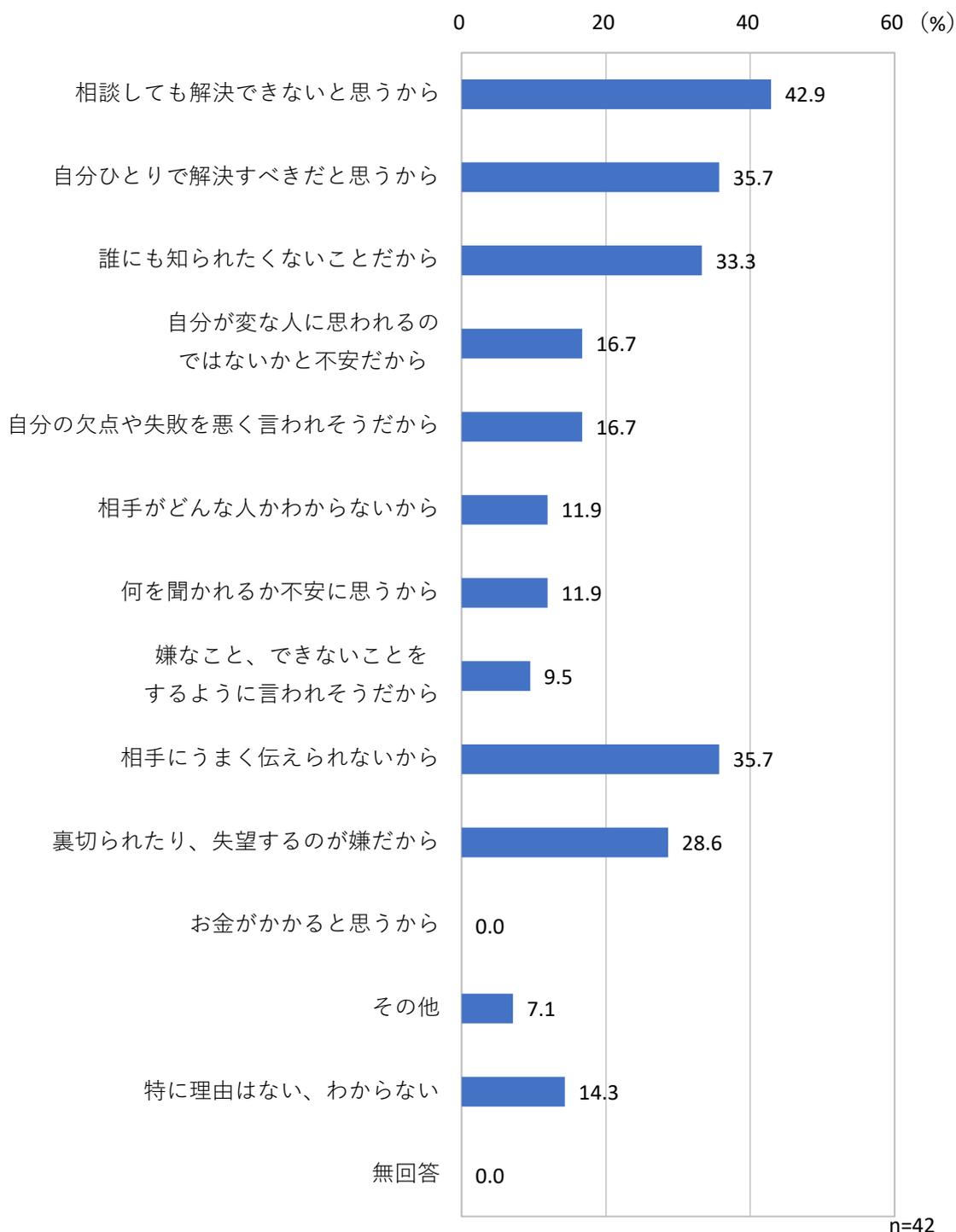
「母親」の割合が最も高く 66.9%となっています。次いで「学校の友だち」(60.4%)、「父親」(38.7%) となっています。

悩み事・困ったこと相談できると思う人（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
学校の友だち	306 60.4%	119 51.7%	158 66.7%	27 75.0%	1 33.3%
学校以外の友だち	65 12.8%	26 11.3%	32 13.5%	6 16.7%	0 0.0%
母親	339 66.9%	172 74.8%	143 60.3%	23 63.9%	1 33.3%
父親	196 38.7%	120 52.2%	66 27.8%	10 27.8%	0 0.0%
きょうだいしまい	110 21.7%	58 25.2%	45 19.0%	7 19.4%	0 0.0%
祖父母	83 16.4%	55 23.9%	23 9.7%	5 13.9%	0 0.0%
それ以外の家族・親せき	29 5.7%	15 6.5%	14 5.9%	0 0.0%	0 0.0%
学校の先生	170 33.5%	91 39.6%	68 28.7%	10 27.8%	0 0.0%
相談員の先生・ スクールカウンセラー	42 8.3%	22 9.6%	20 8.4%	0 0.0%	0 0.0%
学習塾や習いごとの先生	30 5.9%	16 7.0%	13 5.5%	1 2.8%	0 0.0%
部活やクラブなどの先輩・ コーチ	36 7.1%	9 3.9%	25 10.5%	2 5.6%	0 0.0%
ネットやスマホで知り合っ た仲間	19 3.7%	7 3.0%	11 4.6%	0 0.0%	1 33.3%
職場の知人や上司	2 0.4%	1 0.4%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%
その他	7 1.4%	4 1.7%	2 0.8%	1 2.8%	0 0.0%
誰にも相談できない・ 相談したくない	42 8.3%	11 4.8%	27 11.4%	3 8.3%	1 33.3%
無回答	9 1.8%	6 2.6%	1 0.4%	2 5.6%	0 0.0%

問 23-1 誰にも相談できない・相談したくないと思う理由 (MA)

【問 23 で「誰にも相談できない・相談したくない」と回答された方】

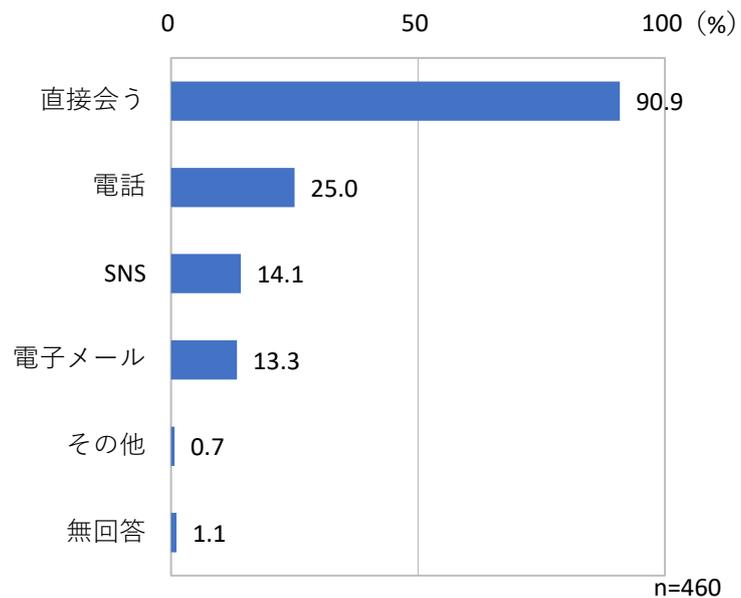


「相談しても解決できないと思うから」の割合が最も高く 42.9%となっています。次いで「自分ひとりで解決すべきだと思うから」、「相手にうまく伝えられないから」（ともに 35.7%）となっています。

誰にも相談できない・相談したくないと思う理由（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	42 100.0%	11 100.0%	27 100.0%	3 100.0%	1 100.0%
相談しても解決できないと思うから	18 42.9%	2 18.2%	15 55.6%	1 33.3%	0 0.0%
自分ひとりで解決すべきだと思うから	15 35.7%	5 45.5%	7 25.9%	3 100.0%	0 0.0%
誰にも知られたくないことだから	14 33.3%	4 36.4%	9 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
自分が変な人に思われるのではないかと不安だから	7 16.7%	1 9.1%	6 22.2%	0 0.0%	0 0.0%
自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	7 16.7%	3 27.3%	4 14.8%	0 0.0%	0 0.0%
相手がどんな人かわからないから	5 11.9%	0 0.0%	5 18.5%	0 0.0%	0 0.0%
何を聞かれるか不安に思うから	5 11.9%	2 18.2%	3 11.1%	0 0.0%	0 0.0%
嫌なこと、できないことをするように言われそうだから	4 9.5%	2 18.2%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%
相手にうまく伝えられないから	15 35.7%	1 9.1%	13 48.1%	1 33.3%	0 0.0%
裏切られたり、失望するのが嫌だから	12 28.6%	3 27.3%	9 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
お金がかかると思うから	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	3 7.1%	1 9.1%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%
特に理由はない、わからない	6 14.3%	1 9.1%	4 14.8%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

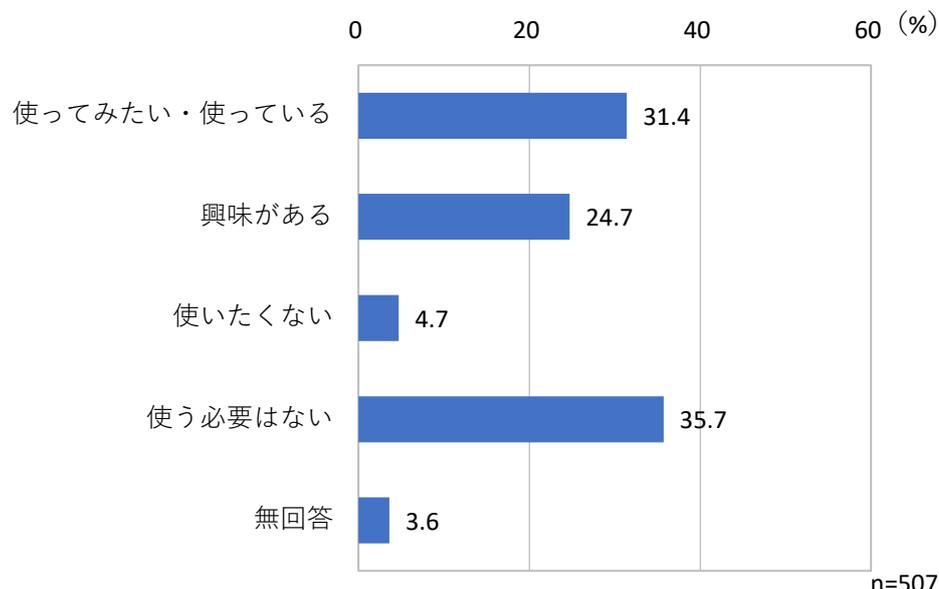
問 23-2 相談する方法の希望（MA）【問 23 で「誰にも相談できない・相談したくない」以外を回答された方】



「直接会う」の割合が最も高く 90.9%となっています。次いで「電話」(25.0%)、「SNS」(14.1%) となっています。

問 24 利用したい場所（SA）

（1）（家以外で）放課後に夜まで安心してすることができる場所



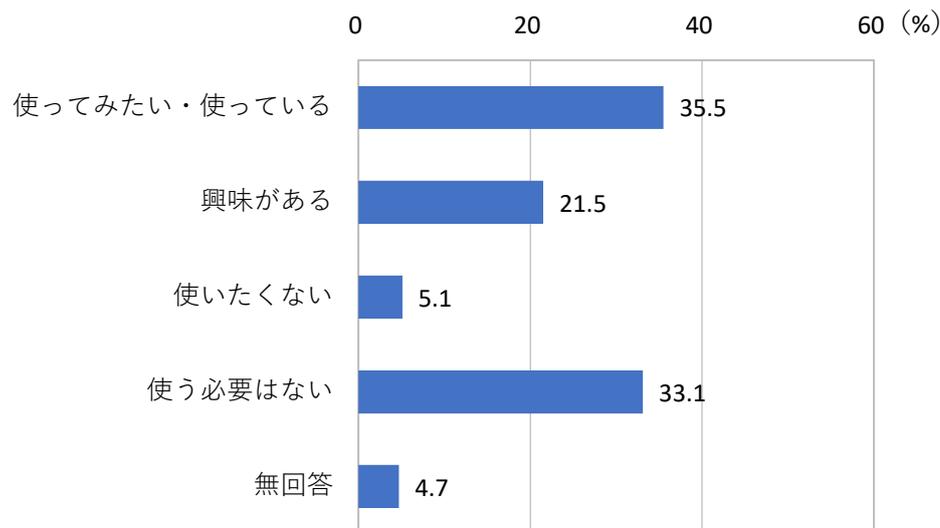
n=507

「使う必要はない」の割合が最も高く 35.7%となっています。次いで「使ってみたい・使っている」(31.4%)、「興味がある」(24.7%) となっています。

放課後に夜まで安心してすることができる場所（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
使ってみたい・使っている	159 31.4%	67 29.1%	85 35.9%	7 19.4%	0 0.0%
興味がある	125 24.7%	53 23.0%	60 25.3%	12 33.3%	0 0.0%
使いたくない	24 4.7%	16 7.0%	8 3.4%	0 0.0%	0 0.0%
使う必要はない	181 35.7%	87 37.8%	79 33.3%	15 41.7%	0 0.0%
無回答	18 3.6%	7 3.0%	5 2.1%	2 5.6%	3 100.0%

(2) (家以外で) 休日にいることができる場所



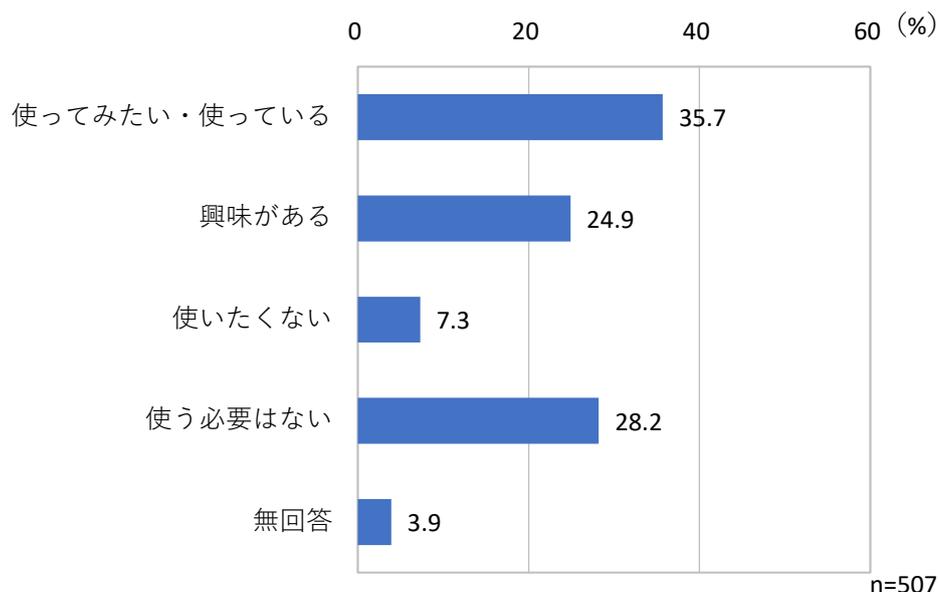
n=507

「使ってみたい・使っている」の割合が最も高く 35.5%となっています。次いで「使う必要はない」(33.1%)、「興味がある」(21.5%) となっています。

休日にいることができる場所 (年齢別)

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
使ってみたい・使っている	180 35.5%	86 37.4%	88 37.1%	6 16.7%	0 0.0%
興味がある	109 21.5%	43 18.7%	55 23.2%	11 30.6%	0 0.0%
使いたくない	26 5.1%	16 7.0%	10 4.2%	0 0.0%	0 0.0%
使う必要はない	168 33.1%	74 32.2%	78 32.9%	16 44.4%	0 0.0%
無回答	24 4.7%	11 4.8%	6 2.5%	3 8.3%	3 100.0%

(3)家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所

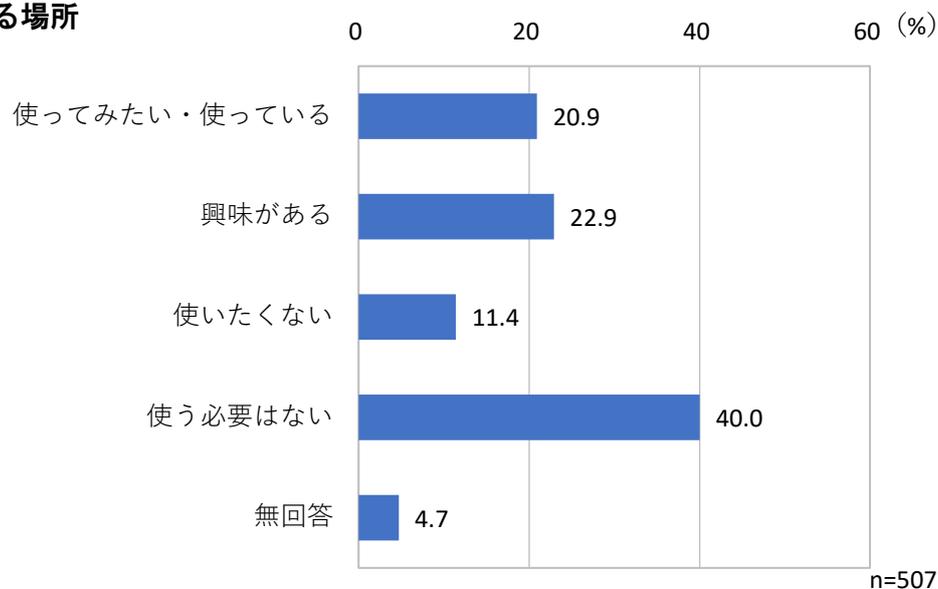


「使ってみたい・使っている」の割合が最も高く 35.7%となっています。次いで「使う必要はない」(28.2%)、「興味がある」(24.9%) となっています。

家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
使ってみたい・使っている	181 35.7%	81 35.2%	88 37.1%	12 33.3%	0 0.0%
興味がある	126 24.9%	50 21.7%	65 27.4%	11 30.6%	0 0.0%
使いたくない	37 7.3%	22 9.6%	13 5.5%	2 5.6%	0 0.0%
使う必要はない	143 28.2%	70 30.4%	64 27.0%	9 25.0%	0 0.0%
無回答	20 3.9%	7 3.0%	7 3.0%	2 5.6%	3 100.0%

(4) 勉強を無料でみてる場所

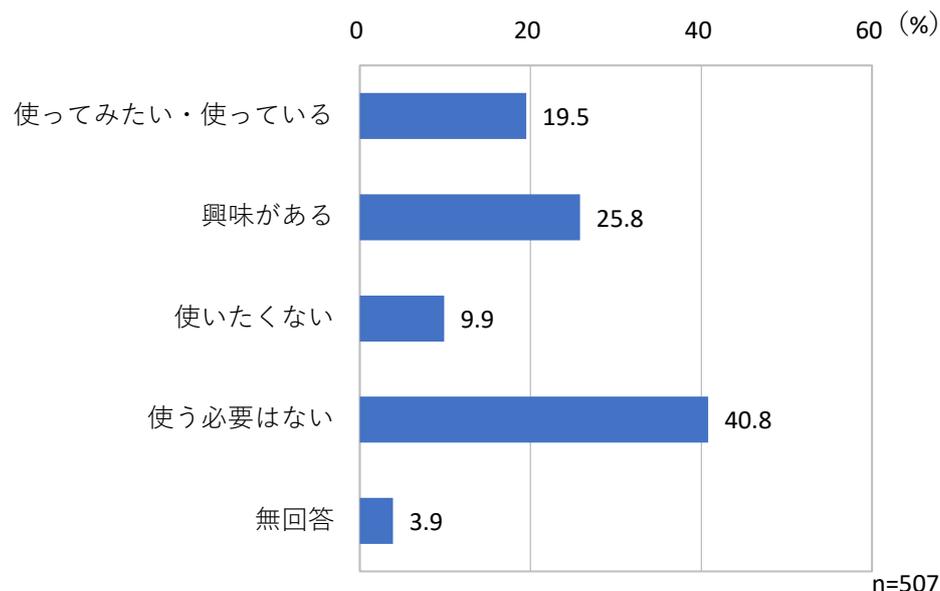


「使う必要はない」の割合が最も高く 40.0%となっています。次いで「興味がある」(22.9%)、「使ってみたい・使っている」(20.9%)となっています。

勉強を無料でみてる場所 (年齢別)

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
使ってみたい・使っている	106 20.9%	42 18.3%	57 24.1%	7 19.4%	0 0.0%
興味がある	116 22.9%	42 18.3%	61 25.7%	13 36.1%	0 0.0%
使いたくない	58 11.4%	30 13.0%	28 11.8%	0 0.0%	0 0.0%
使う必要はない	203 40.0%	107 46.5%	82 34.6%	14 38.9%	0 0.0%
無回答	24 4.7%	9 3.9%	9 3.8%	2 5.6%	3 100.0%

(5) (家や学校以外で) 進路や勉強、家族のことなど何でも相談できる場所

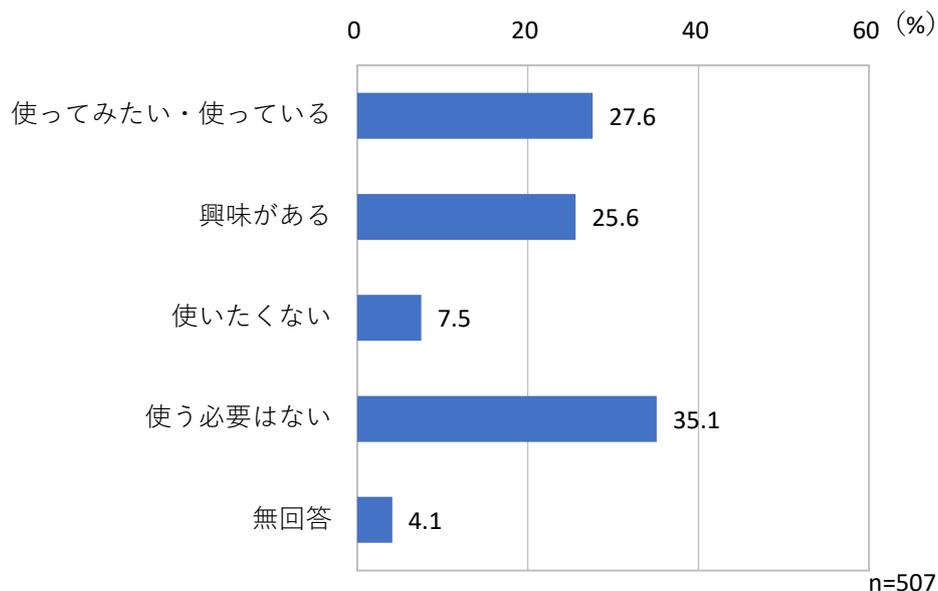


「使う必要はない」の割合が最も高く 40.8%となっています。次いで「興味がある」(25.8%)、「使ってみたい・使っている」(19.5%) となっています。

進路や勉強、家族のことなど何でも相談できる場所 (年齢別)

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
使ってみたい・使っている	99 19.5%	49 21.3%	46 19.4%	4 11.1%	0 0.0%
興味がある	131 25.8%	48 20.9%	72 30.4%	11 30.6%	0 0.0%
使いたくない	50 9.9%	27 11.7%	22 9.3%	1 2.8%	0 0.0%
使う必要はない	207 40.8%	99 43.0%	90 38.0%	18 50.0%	0 0.0%
無回答	20 3.9%	7 3.0%	7 3.0%	2 5.6%	3 100.0%

(6) 無料か安く食事ができる場所（こども食堂など）

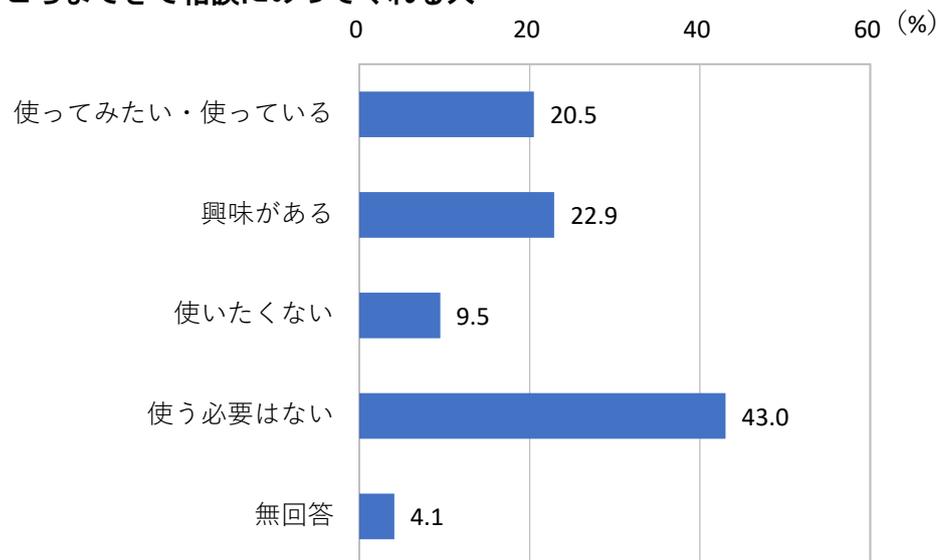


「使う必要はない」の割合が最も高く 35.1%となっています。次いで「使ってみたい・使っている」(27.6%)、「興味がある」(25.6%) となっています。

無料か安く食事ができる場所（こども食堂など）（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
使ってみたい・使っている	140 27.6%	69 30.0%	63 26.6%	8 22.2%	0 0.0%
興味がある	130 25.6%	48 20.9%	72 30.4%	10 27.8%	0 0.0%
使いたくない	38 7.5%	24 10.4%	13 5.5%	1 2.8%	0 0.0%
使う必要はない	178 35.1%	82 35.7%	82 34.6%	14 38.9%	0 0.0%
無回答	21 4.1%	7 3.0%	7 3.0%	3 8.3%	3 100.0%

(7) 困ったときに自分のところまで来て相談にのってくれる人



n=507

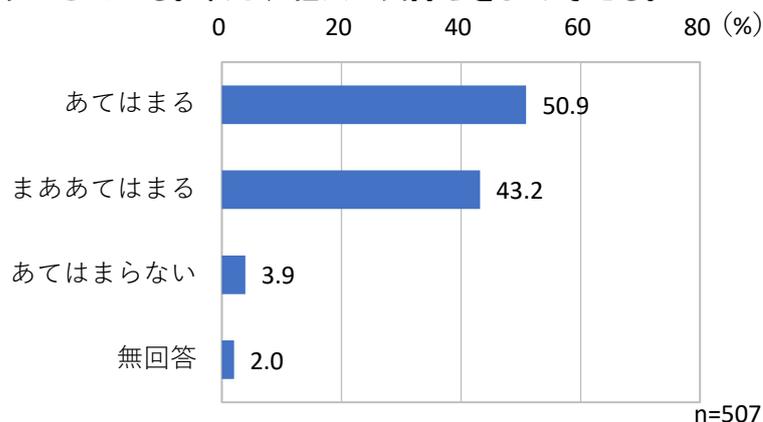
「使う必要はない」の割合が最も高く 43.0%となっています。次いで「興味がある」(22.9%)、「使ってみたい・使っている」(20.5%) となっています。

困ったときに自分のところまで来て相談にのってくれる人 (年齢別)

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
使ってみたい・使っている	104 20.5%	61 26.5%	41 17.3%	2 5.6%	0 0.0%
興味がある	116 22.9%	44 19.1%	64 27.0%	8 22.2%	0 0.0%
使いたくない	48 9.5%	22 9.6%	24 10.1%	2 5.6%	0 0.0%
使う必要はない	218 43.0%	96 41.7%	100 42.2%	22 61.1%	0 0.0%
無回答	21 4.1%	7 3.0%	8 3.4%	2 5.6%	3 100.0%

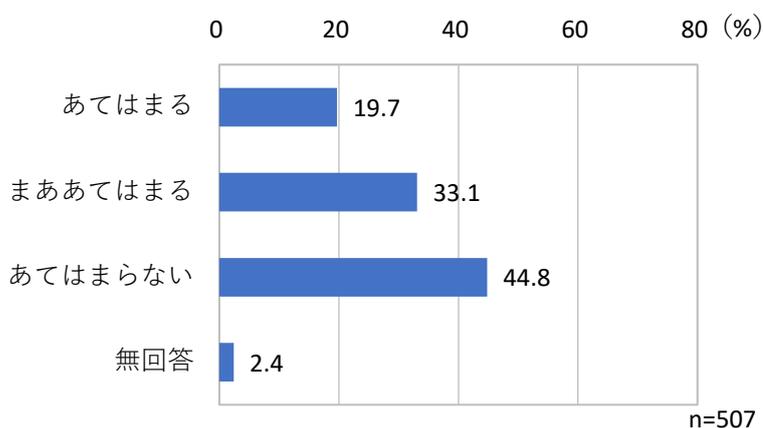
問 25 自己評価（情緒の安定性等）（SA）

（1）私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。



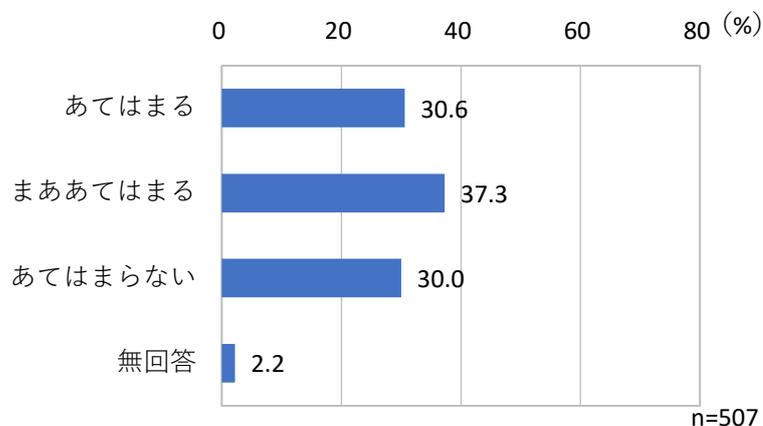
「あてはまる」の割合が最も高く 50.9%となっています。次いで「まああてはまる」（43.2%）、「あてはまらない」（3.9%）となっています。

（2）私は、よく頭やおなかがいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。



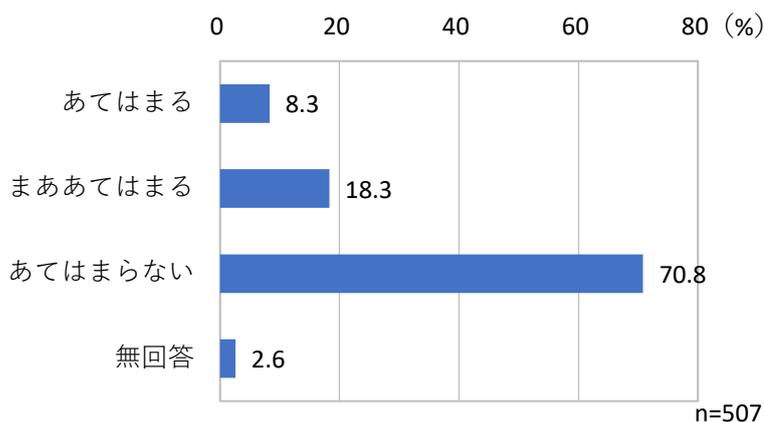
「あてはまらない」の割合が最も高く 44.8%となっています。次いで「まああてはまる」（33.1%）、「あてはまる」（19.7%）となっています。

（3）私は、他の子どもたちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）。



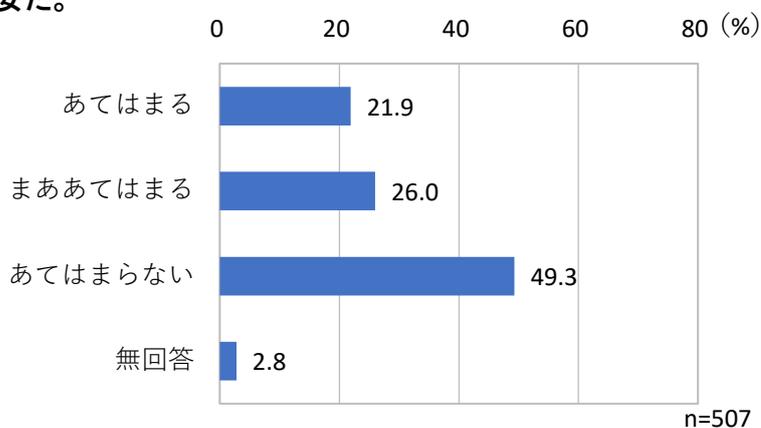
「まああてはまる」の割合が最も高く 37.3%となっています。次いで「あてはまる」（30.6%）、「あてはまらない」（30.0%）となっています。

(4) 私は、たいてい一人である。だいたいいつも1人で遊ぶか、なるべく人と付き合いたくない。



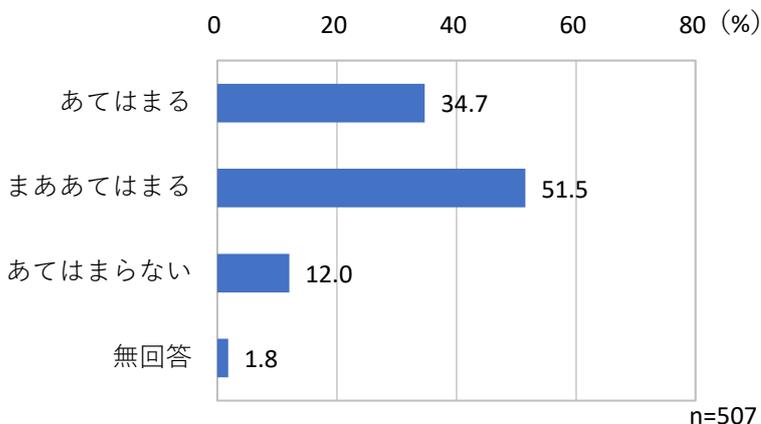
「あてはまらない」の割合が最も高く70.8%となっています。次いで「まああてはまる」(18.3%)、「あてはまる」(8.3%)となっています。

(5) 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。



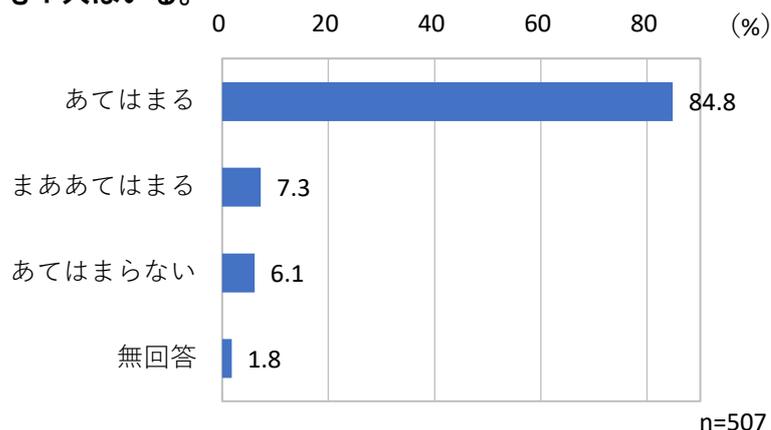
「あてはまらない」の割合が最も高く49.3%となっています。次いで「まああてはまる」(26.0%)、「あてはまる」(21.9%)となっています。

(6) 私は、誰かが心がきずついたり、落ち込んでいたり、いやな思いをしているときなど、すすんで助ける。



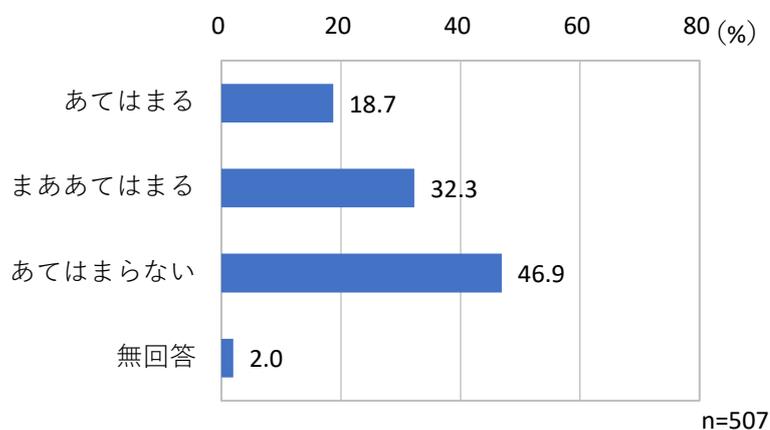
「まああてはまる」の割合が最も高く51.5%となっています。次いで「あてはまる」(34.7%)、「あてはまらない」(12.0%)となっています。

(7) 私は、仲の良い友だちが少なくとも1人はいる。



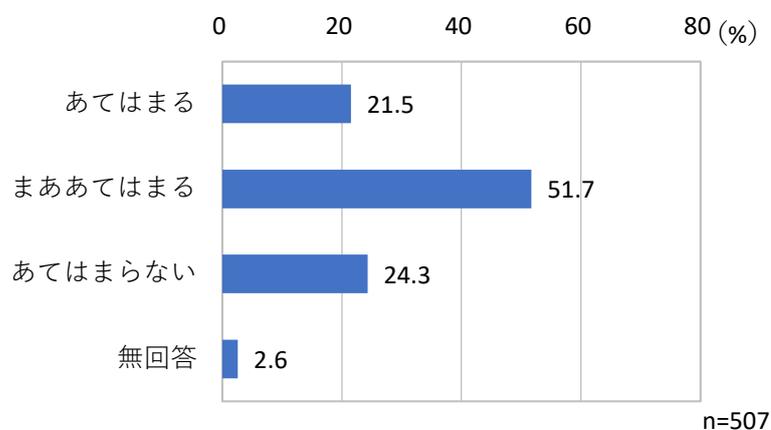
「あてはまる」の割合が最も高く 84.8%となっています。次いで「まああてはまる」(7.3%)、「あてはまらない」(6.1%)となっています。

(8) 私は、落ち込んでしずんでいたり、なみだぐんだりすることがよくある。



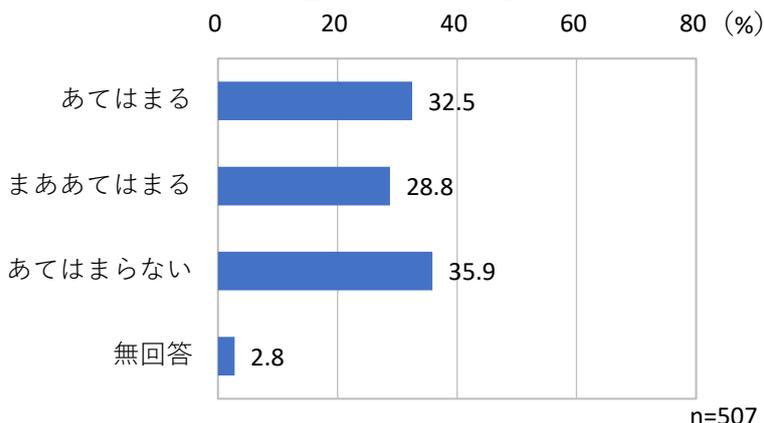
「あてはまらない」の割合が最も高く 46.9%となっています。次いで「まああてはまる」(32.3%)、「あてはまる」(18.7%)となっています。

(9) 私は、同じくらいの年れいの子どもからは、だいたい好かれている。



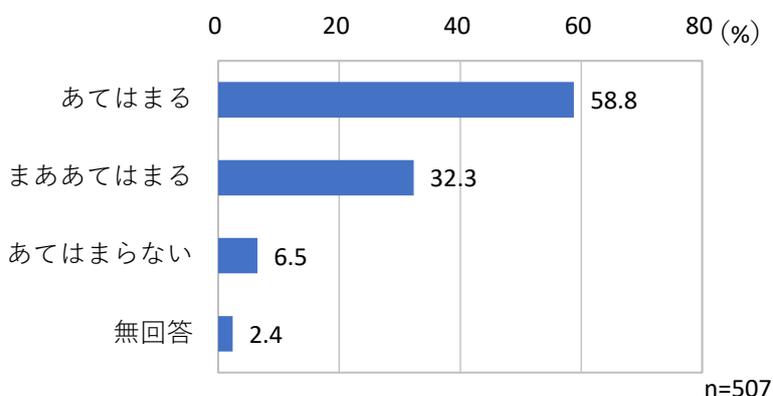
「まああてはまる」の割合が最も高く 51.7%となっています。次いで「あてはまらない」(24.3%)、「あてはまる」(21.5%)となっています。

(10) 私は、はじめての場所や人に会うと不安になり、自信をなくしやすい。



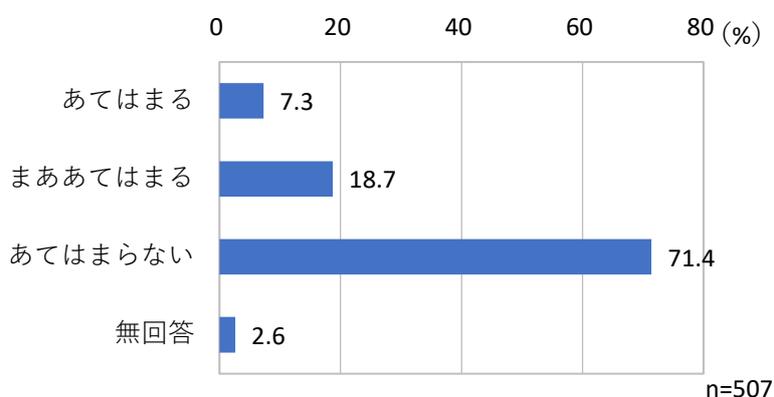
「あてはまらない」の割合が最も高く 35.9%となっています。次いで「あてはまる」(32.5%)、「まああてはまる」(28.8%) となっています。

(11) 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。



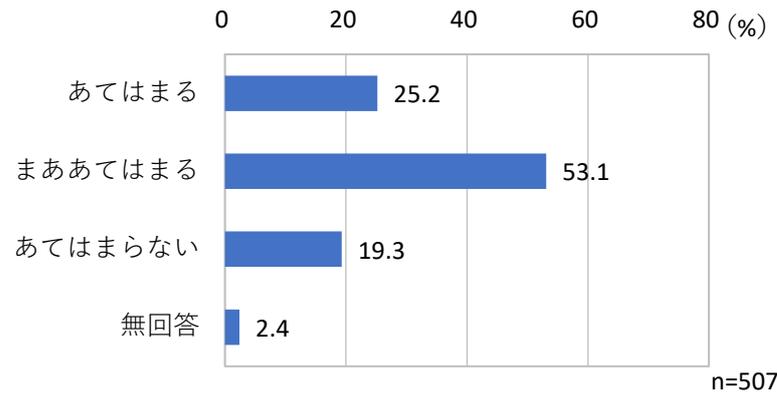
「あてはまる」の割合が最も高く 58.8%となっています。次いで「まああてはまる」(32.3%)、「あてはまらない」(6.5%) となっています。

(12) 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。



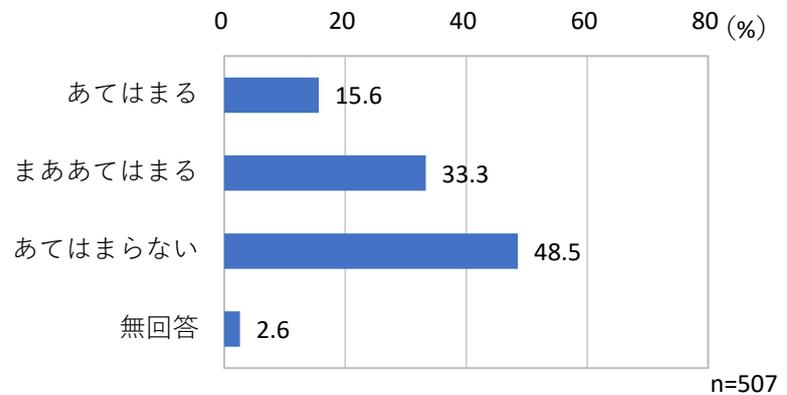
「あてはまらない」の割合が最も高く 71.4%となっています。次いで「まああてはまる」(18.7%)、「あてはまる」(7.3%) となっています。

(13) 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・他の子どもたちなど）。



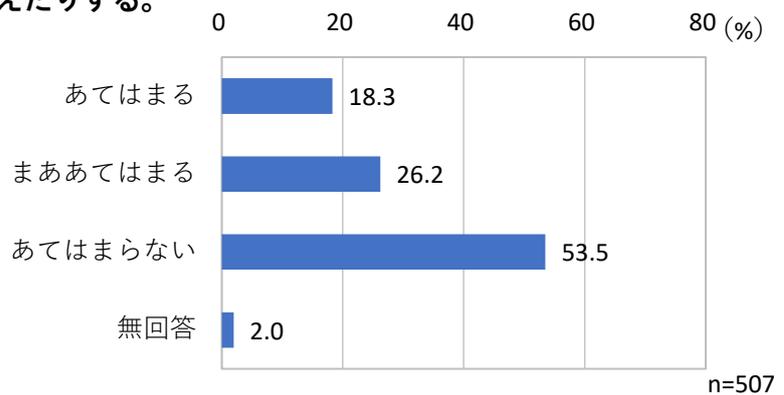
「まああてはまる」の割合が最も高く 53.1%となっています。次いで「あてはまる」(25.2%)、「あてはまらない」(19.3%)となっています。

(14) 私は、他の子どもたちより、大人という方がうまくいく。



「あてはまらない」の割合が最も高く 48.5%となっています。次いで「まああてはまる」(33.3%)、「まああてはまる」(15.6%)となっています。

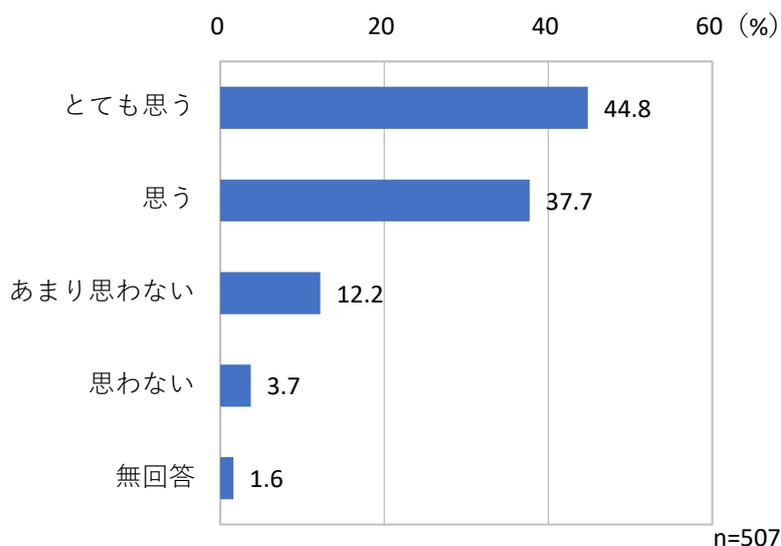
(15) 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。



「あてはまらない」の割合が最も高く 53.5%となっています。次いで「まああてはまる」(26.2%)、「まああてはまる」(18.3%)となっています。

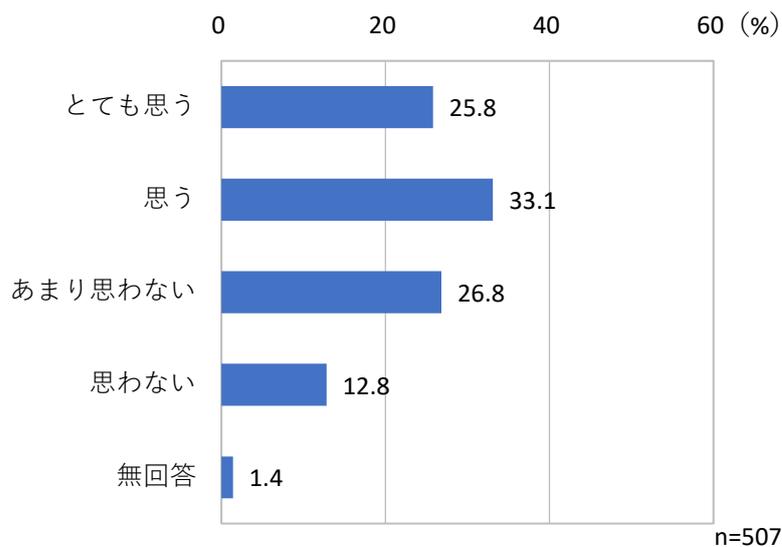
問 26 自己評価（指標）（SA）

（1）今の生活に満足している



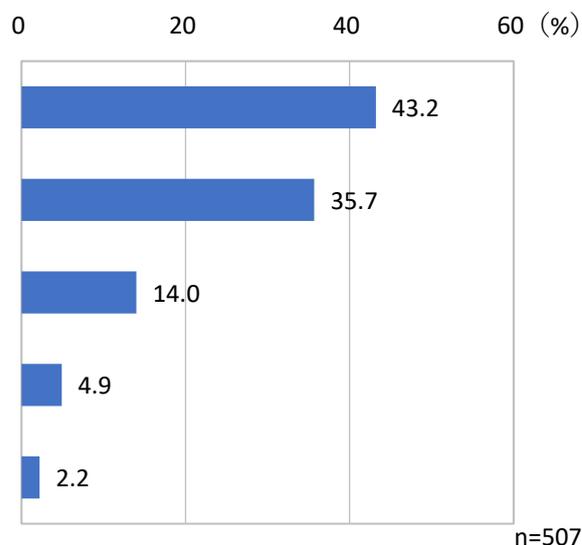
「とても思う」の割合が最も高く 44.8%となっています。次いで「思う」（37.7%）、「あまり思わない」（12.2%）となっています。

（2）今の自分が好きだ



「思う」の割合が最も高く 33.1%となっています。次いで「あまり思わない」（26.8%）、「とても思う」（25.8%）となっています。

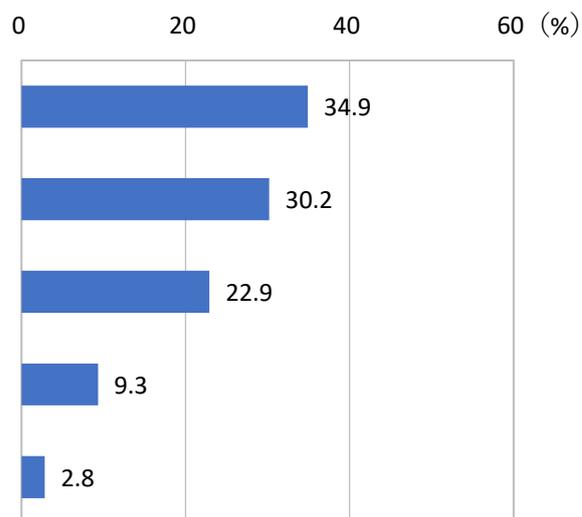
(3) 自分には自分らしさというものがある



n=507

「とても思う」の割合が最も高く 43.2%となっています。次いで「思う」(35.7%)、「あまり思わない」(14.0%)となっています。

(4) 自分の将来について明るい希望がある



n=507

「とても思う」の割合が最も高く 34.9%となっています。次いで「思う」(30.2%)、「あまり思わない」(22.9%)となっています。

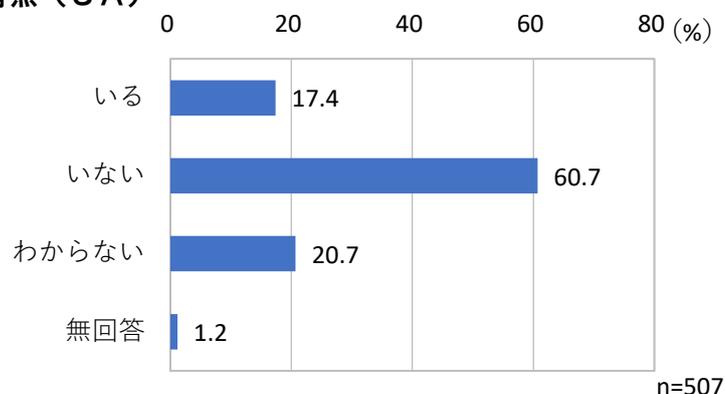
自分の将来について明るい希望がある (年齢別)

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
とても思う	177 34.9%	118 51.3%	48 20.3%	9 25.0%	1 33.3%
思う	153 30.2%	61 26.5%	80 33.8%	10 27.8%	2 66.7%
あまり思わない	116 22.9%	32 13.9%	73 30.8%	11 30.6%	0 0.0%
思わない	47 9.3%	11 4.8%	32 13.5%	4 11.1%	0 0.0%
無回答	14 2.8%	8 3.5%	4 1.7%	2 5.6%	0 0.0%

第6章 家庭での役割

1 家庭での役割について

問 27 家族の中にお世話をしている人の有無（SA）

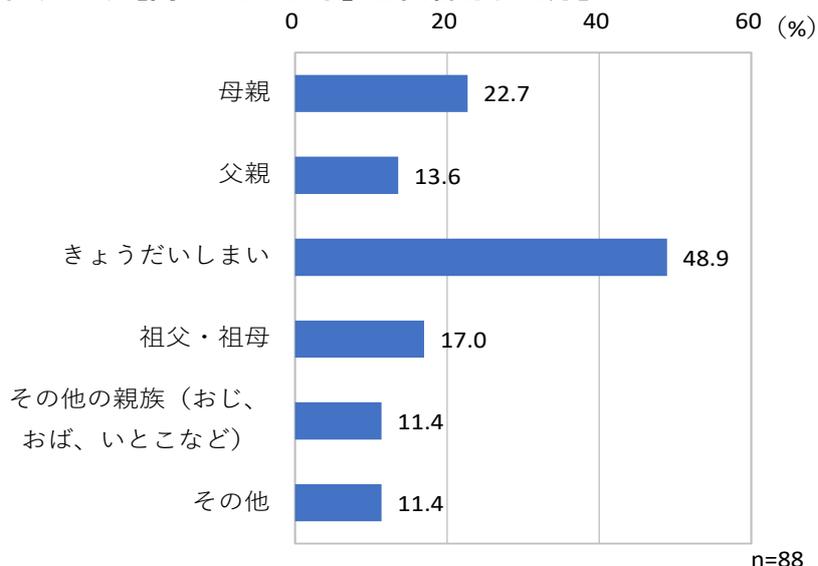


「いない」の割合が最も高く 60.7%となっています。次いで「わからない」(20.7%)、「いる」(17.4%) となっています。

家族の中にお世話をしている人の有無（年齢別）

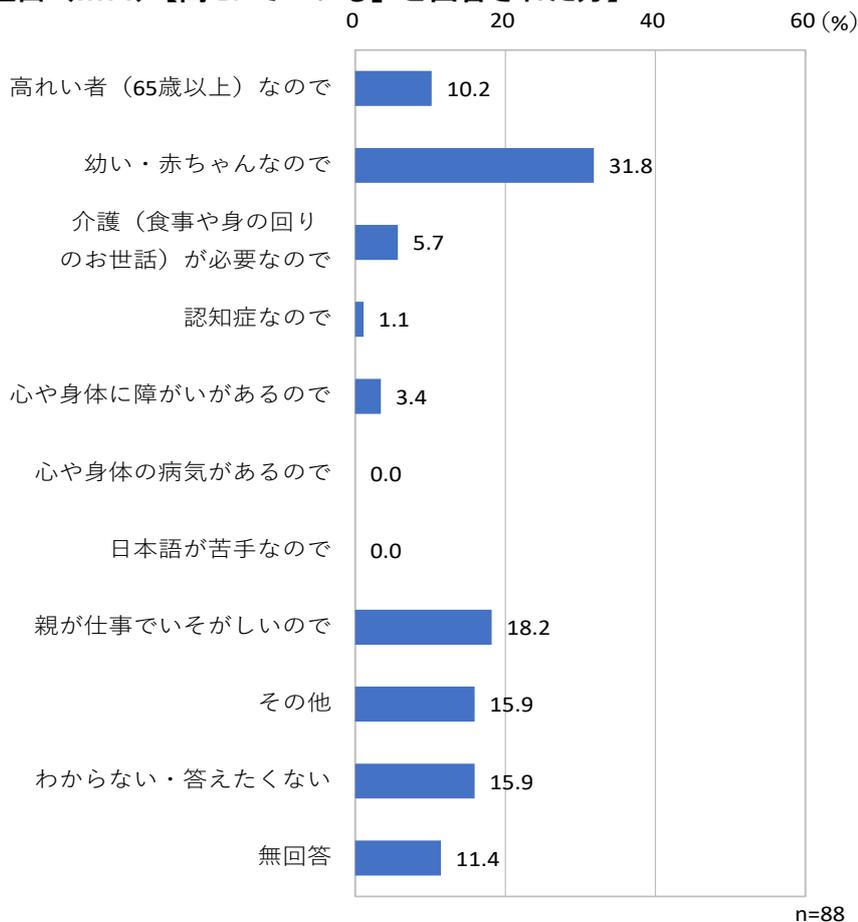
	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
いる	88 17.4%	51 22.2%	34 14.3%	3 8.3%	0 0.0%
いない	308 60.7%	121 52.6%	158 66.7%	27 75.0%	1 33.3%
わからない	105 20.7%	55 23.9%	43 18.1%	5 13.9%	2 66.7%
無回答	6 1.2%	3 1.3%	2 0.8%	1 2.8%	0 0.0%

問 27-1 お世話をしている対象者 (MA) 【問 27 で「いる」と回答された方】



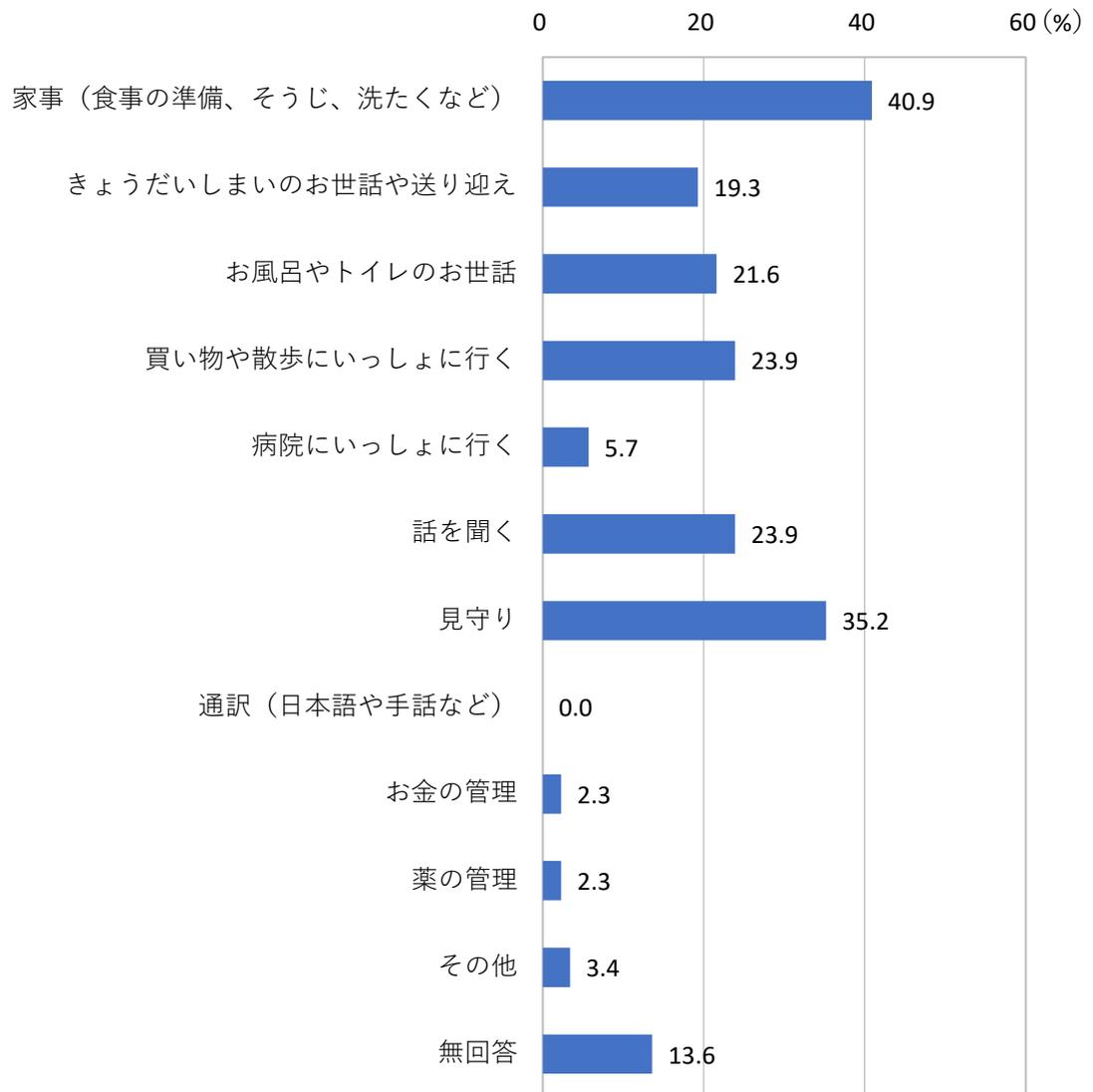
「きょうだいしまい」の割合が最も高く 48.9%となっています。次いで「母親」(22.7%)、「祖父・祖母」(17.0%)となっています。

問 27-2 お世話をしている理由 (MA) 【問 27 で「いる」と回答された方】



「若い・赤ちゃんなので」の割合が最も高く 31.8%となっています。次いで「親が仕事でいそがしいので」(18.2%)、「その他」、「わからない・答えたくない」(ともに 15.9%)となっています。

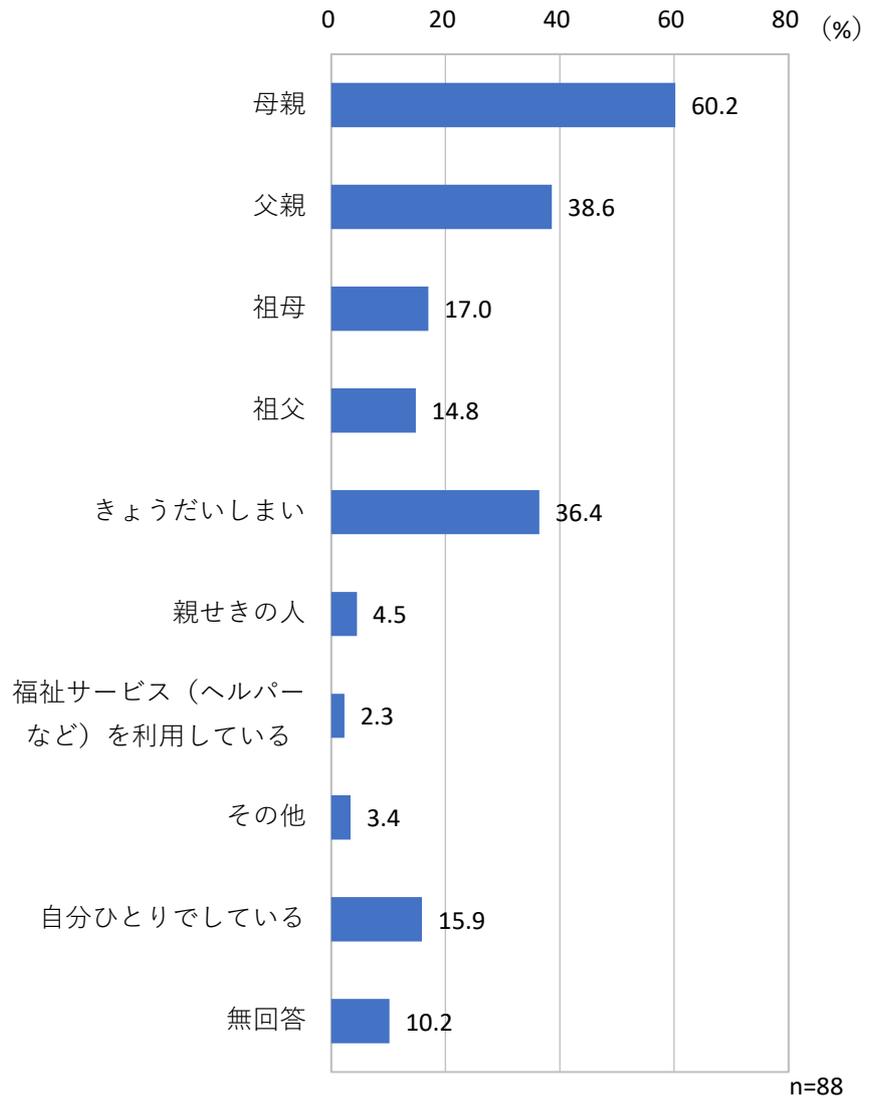
問 27-3 お世話の内容 (MA) 【問 27 で「いる」と回答された方】



n=88

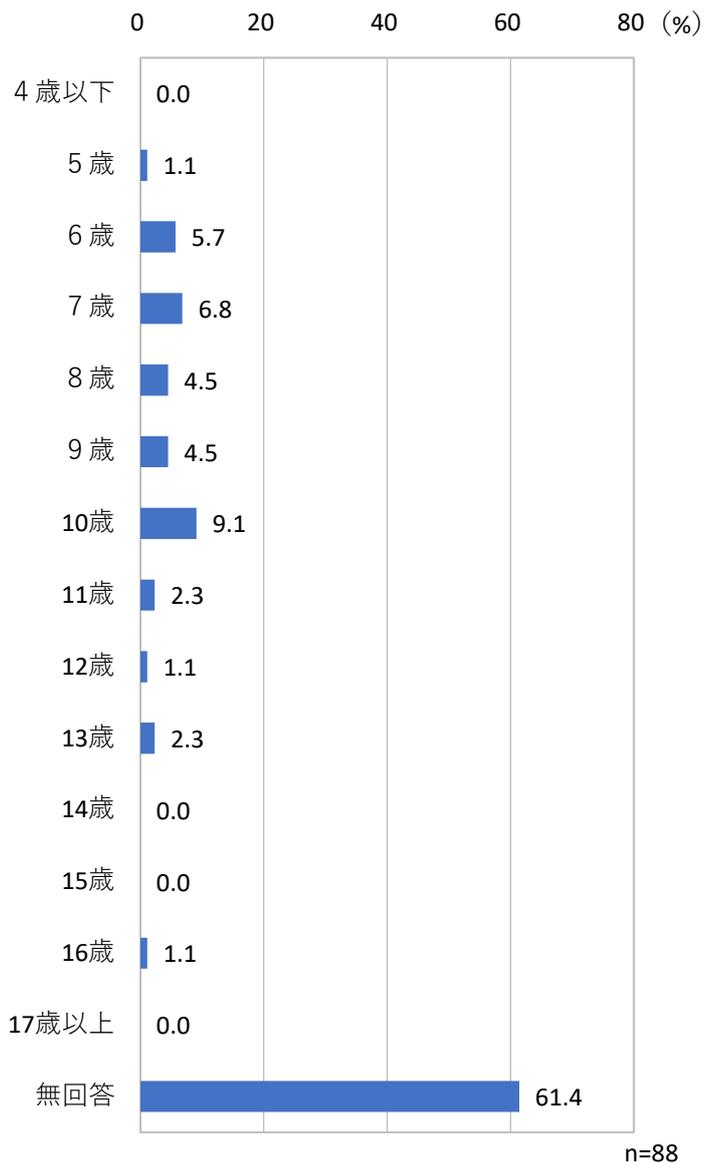
「家事 (食事の準備、そうじ、洗たくなど)」の割合が最も高く 40.9%となっています。次いで「見守り」(35.2%)、「買い物や散歩にいっしょに行く」、「話を聞く」(ともに 23.9%) となっています。

問 27-4 お世話を共に行っている人 (MA) 【問 27 で「いる」と回答された方】



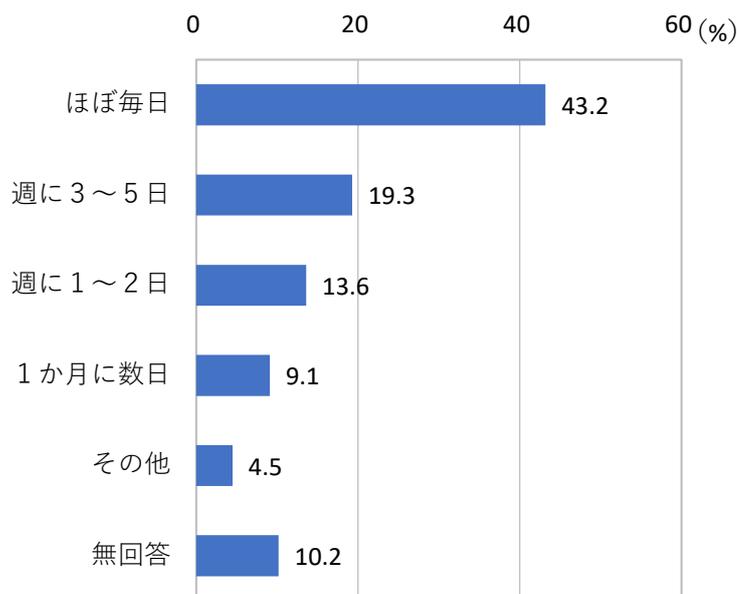
「母親」の割合が最も高く 60.2%となっています。次いで「父親」(38.6%)、「きょうだいしまい」(36.4%) となっています。

問 27-5 お世話をはじめた年齢（SA）【問 27 で「いる」と回答された方】



「10 歳」の割合が最も高く 9.1%となっています。次いで「7 歳」(6.8%)、「6 歳」(5.7%)となっています。

問 27-6 お世話の頻度 (SA)【問 27 で「いる」と回答された方】



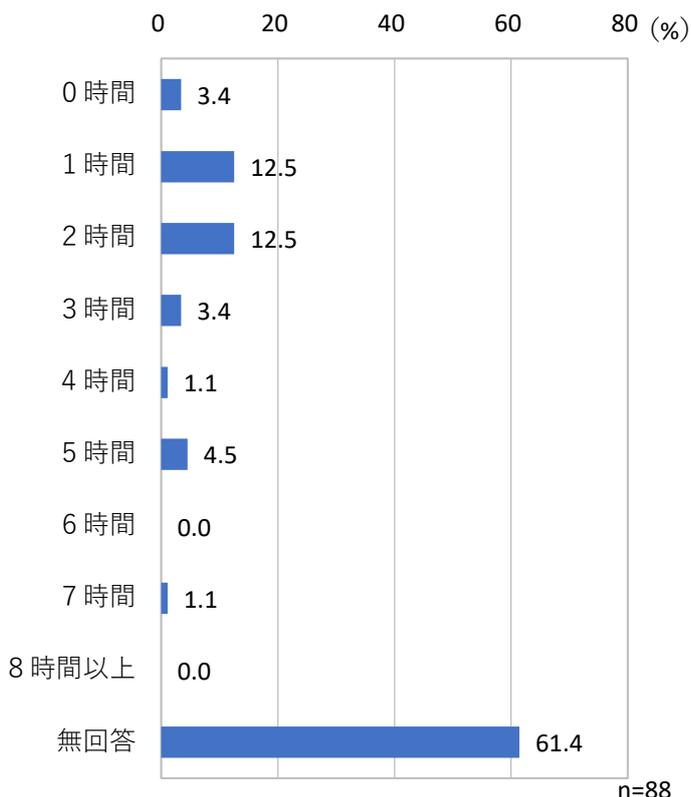
n=88

「ほぼ毎日」の割合が最も高く 43.2%となっています。次いで「週に3~5日」(19.3%)、「週に1~2日」(13.6%)となっています。

お世話の頻度 (年齢別)

	合計	10歳~11歳 (小学5年生 相当)	13歳~14歳 (中学2年生 相当)	16歳~17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	88 100.0%	51 100.0%	34 100.0%	3 100.0%	0 0.0%
ほぼ毎日	38 43.2%	28 54.9%	9 26.5%	1 33.3%	0 0.0%
週に3~5日	17 19.3%	5 9.8%	12 35.3%	0 0.0%	0 0.0%
週に1~2日	12 13.6%	7 13.7%	5 14.7%	0 0.0%	0 0.0%
1か月に数日	8 9.1%	6 11.8%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%
その他	4 4.5%	3 5.9%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%
無回答	9 10.2%	2 3.9%	6 17.6%	1 33.3%	0 0.0%

問 27-7 平日（学校がある日）にお世話する時間（SA）【問 27 で「いる」と回答された方】



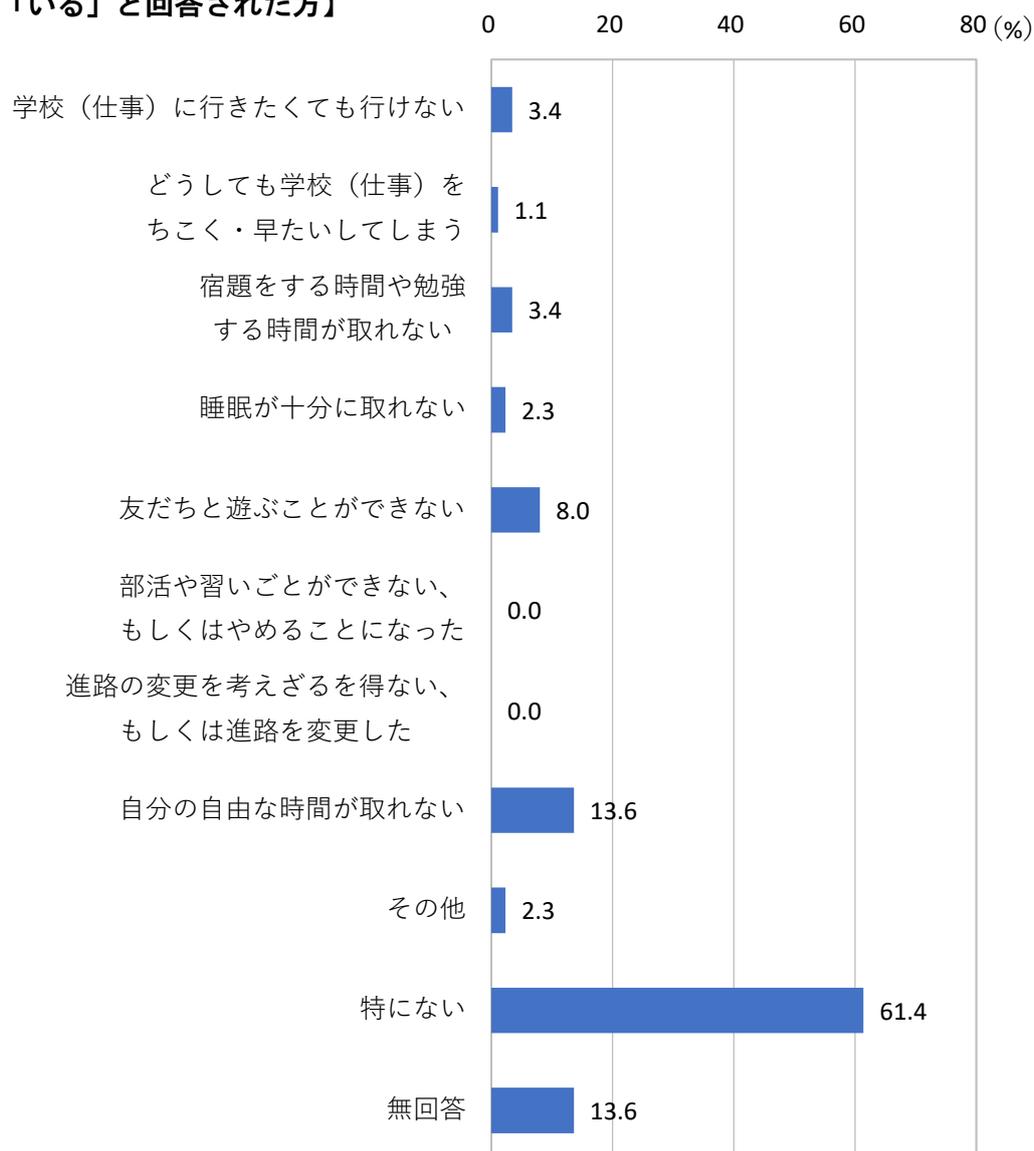
「1時間」、「2時間」の割合が最も高く、ともに 12.5%となっています。次いで「5時間」（4.5%）となっています。

お世話の頻度（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	88 100.0%	51 100.0%	34 100.0%	3 100.0%	0 0.0%
0 時間	3 3.4%	3 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
1 時間	11 12.5%	6 11.8%	5 14.7%	0 0.0%	0 0.0%
2 時間	11 12.5%	5 9.8%	5 14.7%	1 33.3%	0 0.0%
3 時間	3 3.4%	1 2.0%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%
4 時間	1 1.1%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
5 時間	4 4.5%	4 7.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
6 時間	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
7 時間	1 1.1%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%
8 時間以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	54 61.4%	31 60.8%	21 61.8%	2 66.7%	0 0.0%

問 27-8 お世話をしている為に、やりたくてもできていないことの有無（MA）

【問 27 で「いる」と回答された方】



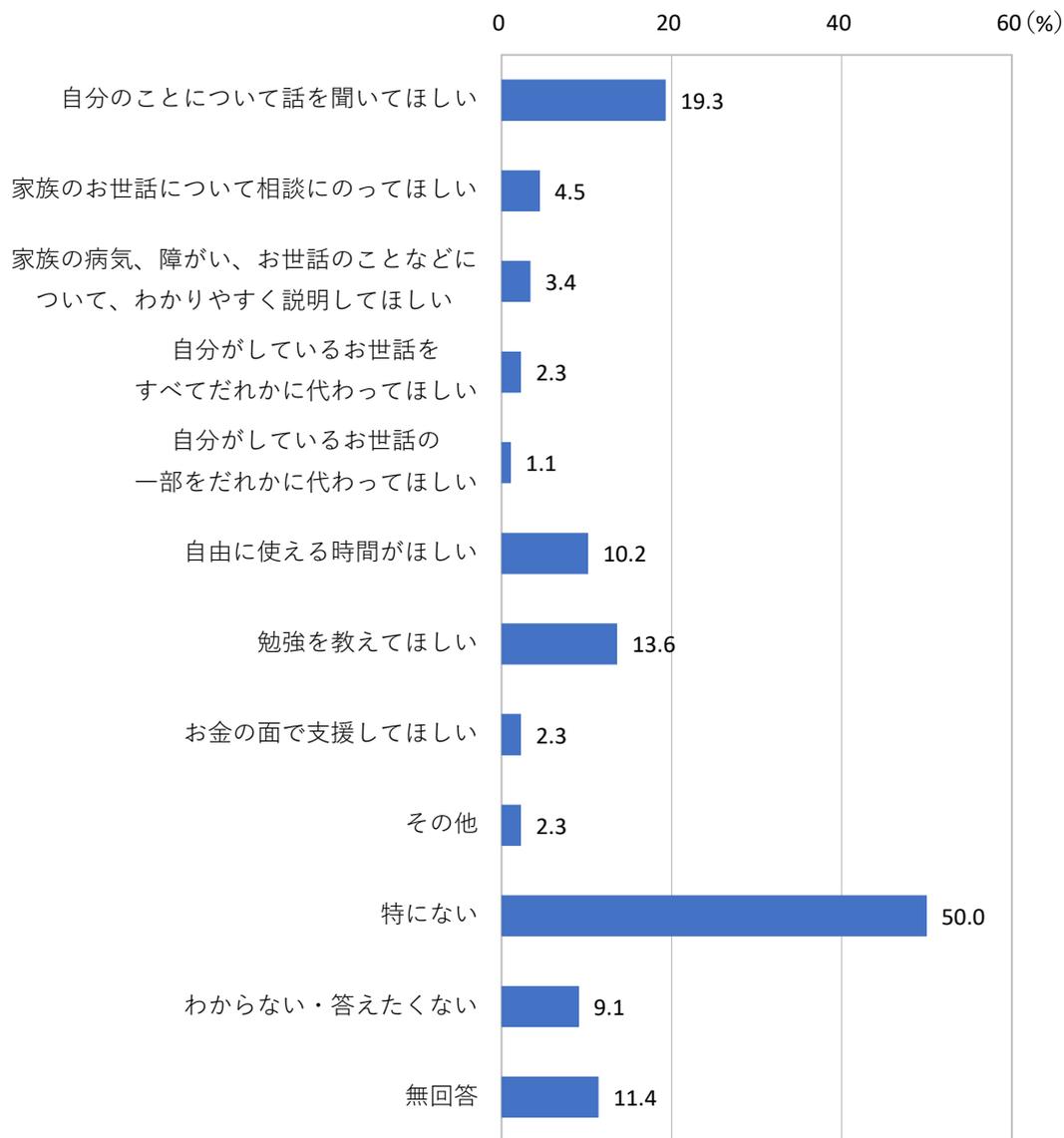
n=88

「特になし」の割合が最も高く 61.4%となっています。次いで「自分の自由な時間が取れない」（13.6%）、「友だちと遊ぶことができない」（8.0%）となっています。

お世話をしている為に、やりたくてもできていないことの有無（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	88 100.0%	51 100.0%	34 100.0%	3 100.0%	0 0.0%
学校（仕事）に 行きたくても行けない	3 3.4%	1 2.0%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%
どうしても学校（仕事） をちこく・早たいしてしまう	1 1.1%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
宿題をする時間や勉強する時間が 取れない	3 3.4%	2 3.9%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%
睡眠が十分に取れない	2 2.3%	2 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
友だちと遊ぶことができない	7 8.0%	5 9.8%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%
部活や習いごとができない、 もしくはやめることになった	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
進路の変更を考えざるを得ない、 もしくは進路を変更した	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
自分の自由な時間が取れない	12 13.6%	11 21.6%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%
その他	2 2.3%	2 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
特にない	54 61.4%	31 60.8%	21 61.8%	2 66.7%	0 0.0%
無回答	12 13.6%	4 7.8%	7 20.6%	1 33.3%	0 0.0%

問 27-9 学校や周りの人にしてもらいたいこと (MA)【問 27 で「いる」と回答された方】



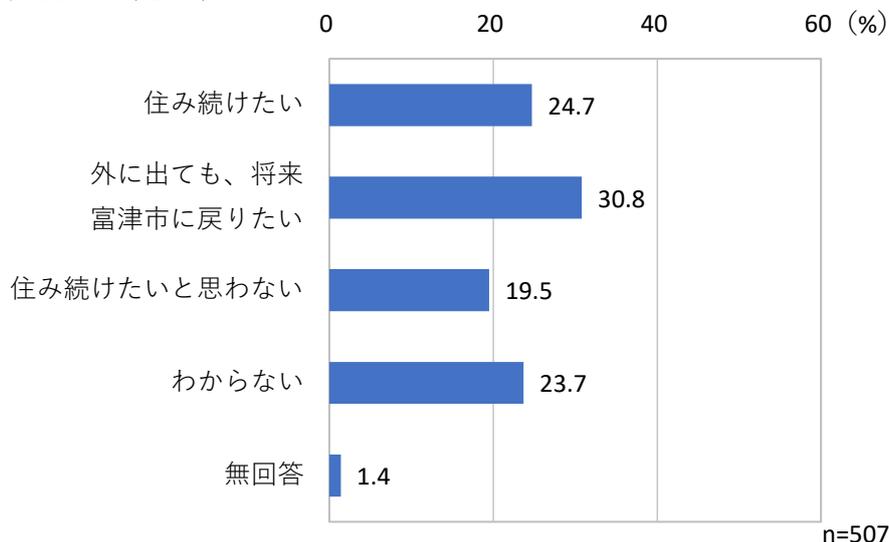
n=88

「特にない」の割合が最も高く 50.0%となっています。次いで「自分のことについて話を聞いてほしい」(19.3%)、「勉強を教えてほしい」(13.6%)となっています。

第7章 富津市に対して

1 富津市について

問 28 将来、富津市に住み続けたいか（SA）



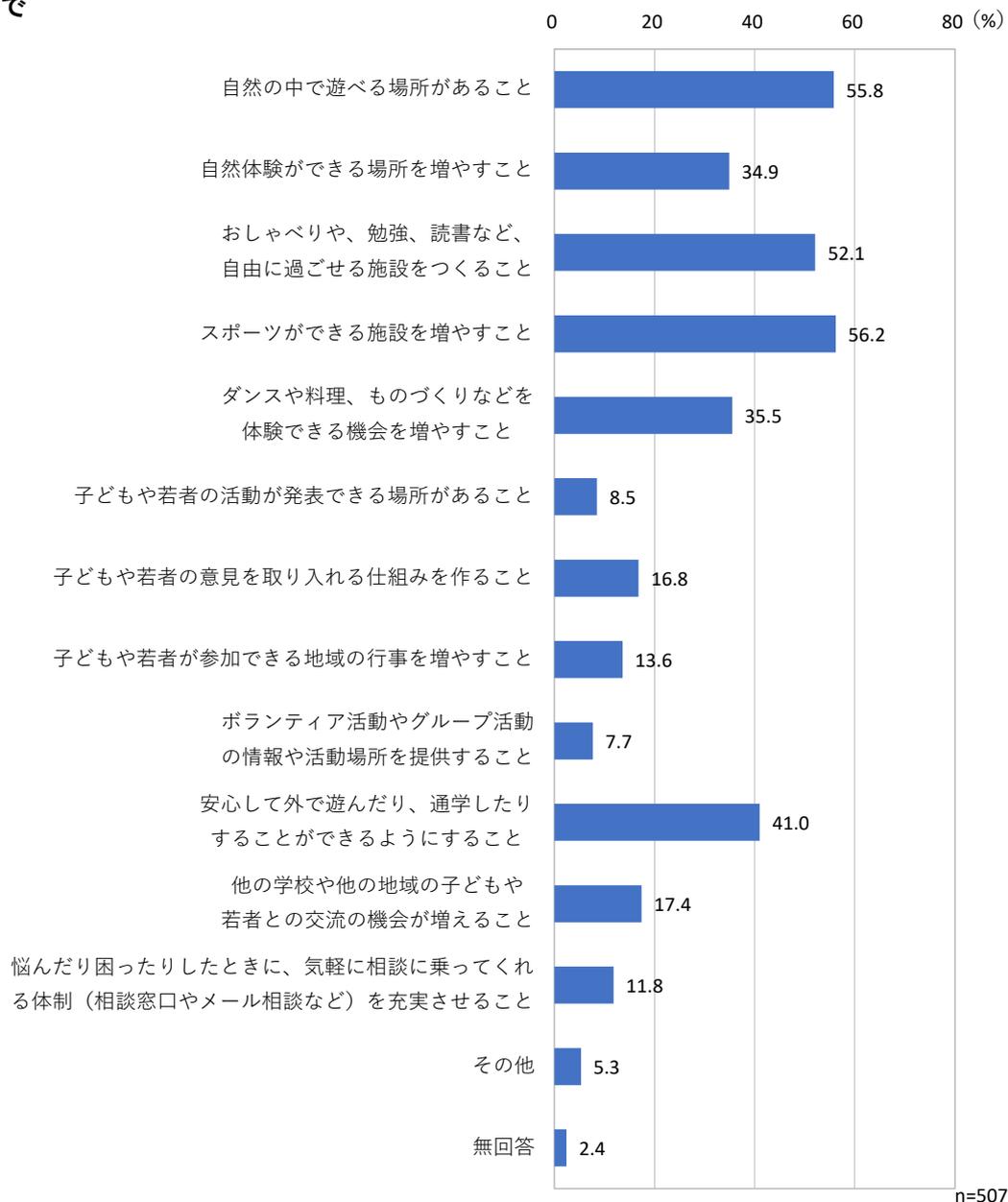
「外に出ても、将来富津市に戻りたい」の割合が最も高く 30.8%となっています。次いで「住み続けたい」（24.7%）、「わからない」（23.7%）となっています。

将来、富津市に住み続けたいか（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
住み続けたい	125 24.7%	78 33.9%	43 18.1%	4 11.1%	0 0.0%
外に出ても、将来富津市に戻りたい	156 30.8%	74 32.2%	68 28.7%	12 33.3%	1 33.3%
住み続けたいと思わない	99 19.5%	38 16.5%	52 21.9%	9 25.0%	0 0.0%
わからない	120 23.7%	37 16.1%	71 30.0%	10 27.8%	2 66.7%
無回答	7 1.4%	3 1.3%	3 1.3%	1 2.8%	0 0.0%

問 29 富津市にあったらいいなと思うサービス、これから力を入れてもらいたいサービス (MA)

※上位5つまで



「スポーツができる施設を増やすこと」の割合が最も高く 56.2%となっています。次いで「自然の中で遊べる場所があること」(55.8%)、「おしゃべりや、勉強、読書など、自由に過ごせる施設をつくること」(52.1%) となっています。

富津市にあったらいいなと思うサービス、これから力を入れてもらいたいサービス（年齢別）

	合計	10歳～11歳 (小学5年生 相当)	13歳～14歳 (中学2年生 相当)	16歳～17歳 (高校2年生 相当)	答えたくない・ わからない
全体	507 100.0%	230 100.0%	237 100.0%	36 100.0%	3 100.0%
自然の中で遊べる場所があること	283 55.8%	154 67.0%	118 49.8%	10 27.8%	1 33.3%
自然体験ができる場所を増やすこと	177 34.9%	106 46.1%	63 26.6%	7 19.4%	1 33.3%
おしゃべりや、勉強、読書など、自由に過ごせる施設をつくること	264 52.1%	113 49.1%	127 53.6%	21 58.3%	2 66.7%
スポーツができる施設を増やすこと	285 56.2%	115 50.0%	144 60.8%	23 63.9%	2 66.7%
ダンスや料理、ものづくりなどを体験できる機会を増やすこと	180 35.5%	102 44.3%	67 28.3%	8 22.2%	2 66.7%
子どもや若者の活動が発表できる場所があること	43 8.5%	24 10.4%	12 5.1%	5 13.9%	2 66.7%
子どもや若者の意見を取り入れる仕組みを作ること	85 16.8%	35 15.2%	36 15.2%	14 38.9%	0 0.0%
子どもや若者が参加できる地域の行事を増やすこと	69 13.6%	37 16.1%	27 11.4%	5 13.9%	0 0.0%
ボランティア活動やグループ活動の情報や活動場所を提供すること	39 7.7%	19 8.3%	18 7.6%	2 5.6%	0 0.0%
安心して外で遊んだり、通学したりすることができるようにすること	208 41.0%	95 41.3%	94 39.7%	16 44.4%	2 66.7%
他の学校や他の地域の子どもや若者との交流の機会が増えること	88 17.4%	38 16.5%	47 19.8%	1 2.8%	1 33.3%
悩んだり困ったりしたときに、気軽に相談に乗ってくれる体制（相談窓口やメール相談など）を充実させること	60 11.8%	30 13.0%	28 11.8%	1 2.8%	1 33.3%
その他	27 5.3%	8 3.5%	15 6.3%	3 8.3%	1 33.3%
無回答	12 2.4%	2 0.9%	9 3.8%	1 2.8%	0 0.0%

第8章 自由意見

問 30 子どもが暮らしやすいまちづくりについて、意見を自由にご記入ください。

No	項目	件数	%
1	遊び場や施設等の充実について	59	20.6
2	安全で安心して暮らせる町づくり等について	33	11.5
3	自然豊かで自由な環境等について	20	7.0
4	学校のエアコン設備や体育館等の要望について	20	7.0
5	公共交通機関等の充実や道路交通の安全について	18	6.3
6	運動施設等の充実やスポーツの推進について	17	5.9
7	子供の意見を尊重する等の要望について	11	3.8
8	いじめのない環境等について	10	3.5
9	悩み等を気軽に相談でき話を聞いてくれる場所について	10	3.5
10	落ち着いて勉強に集中できる施設等について	9	3.1
11	安価な食品の流通やこども食堂等について	7	2.4
12	特になし、わからない	37	12.9
13	いずれもあてはまらない	35	12.2
	合計	286	100.0

各項目における主な意見

※掲載にあたっては、意図を踏まえ調査票記述内容に対し一部編集を行っています。また、特定の個人や団体を指しているご意見につきましては、特定できる箇所のみ編集を行っています。

- 遊び場や施設等の充実について
 - ・ アミューズメントみたいな施設があったらいい
 - ・ 遊べるところをいっぱい作る
 - ・ 遊べる施設をふやす
 - ・ 子供が遊べる公共施設を作ってほしい
 - ・ もっと、子どもたちが遊べるところをふやして、子どもの意見も取り入れて不審者などがあんまりいない
 - ・ 友達の遊べるテーマパークみたいなところ！
 - ・ 施設を増やす
 - ・ 子どもたちが喜ぶところ
 - ・ 遊具を増やしたり、安心して楽しく遊べるまちづくり
 - ・ 小学生から中学生の人が集まれて、楽しめる公園
 - ・ 子供が安心して遊べるところ
 - ・ もっと遊べるところを増やしてほしい
 - ・ 近所に大人や子どもがいっしょに楽しく遊べる広場か、公園があると良い。
 - ・ 子供がいっぱい遊べる場所やゲームセンターを増やす
 - ・ 公園に遊具がいっぱいあり子供から高齢者も楽しい公園を作ってほしい。

- 遊び場がいっぱいあるまち
- 近くに広い公園を作って欲しい
- 遊ぶ場所を増やす
- 公園がいっぱいある
- 公園や遊び場を増やしてほしい
- 公園を増やしたり遊具を増やす
- すぐ近くに公園や楽しめるところをつくってほしい
- 公園を増やす
- 遊べる施設などを増やす
- 遊べるしせつがほしい
- 公園などをつくったらいいと思います。
- もうちょっと遊べる場所を増やしてほしい
- 子どものための無料遊び場
- 無料で、いろいろ体験できる場所
- 遊び場所が少ないイオンに何も無い
- みんなが集まったり楽しむことができる施設がほしい
- 安心して楽しく広い場所で遊べる公園や施設
- 公園を増やす
- 友達と気軽に安全に楽しく過ごせるところが、過ごしやすいと思いました。
- 公園の用具を増やす
- 公園を作る
- 遊びスポットを増やしてほしい
- 遊べる場所を増やしてほしい「カラオケなど」
- もっと遊ぶ場所が増えると人が集まらずに争いのもとが少なくなると思います
- イオンが最悪なのでもっとお店を増やしてください。
- 楽しい施設がほしい
- ゲームセンター
- 子供たちが集まる場所をつくってほしい
- もっと遊べる場所を作る
- 遊び場を増やす
- 子どもです。今の状態でも十分過ごしやすいです。けれど、遊ぶ施設などが少し少ないかなと思ってしまうことがあるのでそこをどうかしてほしいかなと思っています。
- 子供が遊べる場所や施設がもっと増えると嬉しい。
- 遊ぶ所が少ないのでもっと遊ぶ場所を作ってください！！！！！！！！
- 遊ぶところを少しでも増えてほしいと思った
- みんなで遊べる場所を作る
- 子供達の遊べる場所を増やしてほしい
- 友だちと遊べる場所がいっぱいほしい
- 多くの子供が遊べる、公園や勉強などができる図書館などがあつたほうがいい。
- 公園などがほしい

- 統合した学校は何かの施設に変えて子供の遊び場として経営してほしい
- 遊具を増やす
- 遊べる場所ふやす
- もっとショッピングモールや、コンビニを作って欲しい。
- すぐ近くに公園や小さい駄菓子屋があったりする
- いつも1人で家でお留守番してる時とかにお昼ご飯とかをたまに買いに行く時にコンビニが近くになくて行くのに15分くらいかかるからコンビニが近くに欲しいです（弟も買いに行ったりするから）
- 伝統的なものや施設
- コンビニがもっとほしい
- 空き地を作ってほしい
- 色々の料理体験や将来の体験ができるところがあると良いと思いました。
- みんなが過ごしやすい施設をもっと作ると良いと思います
- お店が、もっとふえてほしい。
- ゲーセン
- スーパー、ショッピングモールをもっと作れば良いと思う。
- ショッピングモールのような場所を作ってほしい。
- 公園つくる。相談できるところをつくる。遊ぶところをつくる。勉強できるところをつくる
- もう少しいろいろな施設を追加する

2. 安全で安心して暮らせる町づくり等について

- 不審者など悪いことをしない人が増えて通学しやすくしたい。
- 色々な体験ができたり安全に学校に行けること
- 楽しく怪我のない暮らしをしたいと思っている
- 地域の人たちが仲良くなれば良いかなと思う
- 皆が夜遅くまで居られて 帰りが遅くなっても大丈夫なところ（遅くてもお金が取られない いつもいてもお金が取られない）
- 誘拐などの事件を減らす
- 誰でも安心して暮らしやすいところがいいです！
- 子どもが沢山暮しやすいようにしたいです
- 相談に乗ってくれたり、子供だけでなく、誰でも安心して暮らせる富津市がいいです！！
- 誰でも緊張せずに仲良くなれるかんきょう
- 安全に外で遊んだりできるように警察がたくさんいたらいいと思う。
- 集団下校、集団登校
- 安心
- 安心、安全な所
- みんなが安心出来る場所
- もっと人や公共施設などを増やし、相談しやすい場所や、危険性のない場所、差別の少ない街を作り、SDGsなど環境に優しい街にもしたいです。
- 安心して暮らせる場所や犯罪や事故が少ない街

- ・ 給食費を無料・公園の危ないところをなくすべき（三号公園）
- ・ 犯罪の少ないまち
- ・ 親が目をはなしていても、犯罪などに巻き込まれない安全なまち。
- ・ 街をきれいにする
- ・ みんなが事故や事件に合わず安心して暮らせるようなまちづくりをしてほしい。
- ・ 地域の安全を守る
- ・ 犯罪がないことだと思います。
- ・ 子供が安全に登校や遊びやすくすれば子どもたちが活発に体を動かせると思う
- ・ 皆が不平等なく遊べたり暮らせ対する街がいい
- ・ 道が悪いところなど整理して子どもが暮らしやすい街をつくる
- ・ 幅広い年代の子どもたちが交流できたり、安心して使用できる公園などの公共のものが増えると嬉しいです。
- ・ 子供が安心して夕方に遊べるような町
- ・ 人が少ないところに公園などの安心して遊べる場所が少ない
- ・ 交通安全や万が一不審者が現れたときの対処法や、災害や津波、地震が起きたときの対応の仕方を授業など教えてあげる。（小学生低学年など）
- ・ 今は不審者も怖いけど、動物？
- ・ みんな平等みんな親切で挨拶もあり元気に住める世の中にしたいですのでその件はよろしくお願ひします
- ・ 一人一人が安心できること

3. 自然豊かで自由な環境等について

- ・ 自然を増やす
- ・ 自然を大切にすまちづくり
- ・ 自然を使う遊びとかをもっと増やしたい
- ・ みんなが楽しい自由がある世界
- ・ 自然で遊べる所を増やしてほしい 塾や習い事をやるところを増やしてほしい 何かを体験できる施設を増やしてほしい
- ・ 子供たちが自由にすごせるばしょ
- ・ 自然が多くてテニスやバスケができるところ
- ・ じゆう
- ・ 小さい子供くらいの子が自由に遊べる場所があると助かる
- ・ 色々な安全装置を各地に設置して自然の中にある危険な物を取り除き自由に遊べるようにして自然に触れ合える施設を増やして公園も増やした方が子供も遊ぶ場所が増えた方が子供からしてもいいから
- ・ 子どもたちが自由に遊べる場所（公園など…）が少ないから増やしたほうがいいと思う。
- ・ 自然がいっぱいで静かなところ。
- ・ 子供だけの自由ルーム
- ・ ルールにとらわれない！
- ・ 自然を守ってほしい

5. 公共交通機関等の充実や道路交通の安全について

- 通路（歩行者の通路）を広くしたりしたら子供も安全に友達と出かけられると思う
- 危ない道などを、しっかり整備をしてほしい。
- 通学路の狭い道に、ガードレールなどを増やす。
- サッカー場があったら嬉しいです。富津地区の人は青堀駅まで遠いので部活の練習試合などでとても大変で、自転車で30分以上かかるので、富津地区に駅を作って欲しいです。本当に助かります。
- 安全に通学できること
- 夜になると暗くて危ない道があるのでもう少し道を明るくしてほしい。（街灯など）
- 歩道をもっと作ってほしいです
- 通学路の整備
- 通りやすい道
- 公共交通機関を廃止しないでほしいです。豊かな自然環境を保護し続けてほしいです。
- 交通機関を充実させてほしい。
- 歩道をきれいにしてもっと歩きやすくして欲しい
- 古い信号機が見にくい
- 電車の本数を増やしてほしい。
- 通学路の歩道を広くしてほしいです。歩きや自転車の学生と、車の距離が近くて危ないです。木や草が伸びていて避けるときも危ないです。
- 通学路の安全。
- 電車の本数をもっと増やして欲しい
- 道路の定期的な検分
- 富津市が実際どうなのかはわからないが、通学路で事故に合うことがない道をもっと作るとか

6. 運動施設等の充実やスポーツの推進について

- 僕は、スポーツができる場所をたくさん増やしてほしいです。
- もっとあそべるところがほしいしスポーツができるのがほしい
- スポーツをできるしせつをつくれればいいなとおもいます
- 地域の人と仲良く遊べる公園がほしい。学校に配布するYoutube専用のPCの1学年での数を2台に増やしてほしい。サッカーをする施設を増やしてほしい。
- 富津イオンの空き店舗にバスケットコートやサッカーコートなどのスポーツができるところを作れば、来店者数も増えると思うし、もっと楽しくなると思う。
- スポーツができてみんなが楽しくなるような街にしていきたいです。
- バスケットコートなどを設置してくれたら嬉しい
- スポーツができるところ
- バスケコートを増やす
- 富津中のようなテニスコートが大佐和中にほしい
- もったいないが今の豊かな自然の一部を使い、運動ができる場所を多く増やす（サッカーコートやグラウンド、テニスコート）
- いろんなスポーツができるところがほしいです

- ・ スポーツができること
- ・ 運動できるようにする
- ・ スポーツができる施設を増やす
- ・ 支援金、テコンドーやクラヴマガ、合気道など習えるところを充実させてほしい
- ・ 私は高校生ですが、小さい時に思った事があります。富津市には気軽に遊べる施設が少ないと感じていました。なので、富津イオンに小学生くらいの子が遊べるスペースを作ったら、とても嬉しいと思います。そして、子どもが来ることによって、その両親も富津イオンを訪れる事が増えると思うので、富津イオンの景気も上がり一石二鳥だと思います。また、中学校の部活動を廃止すると聞いたので、今の富津市にはスポーツをすることが出来る施設が無いと思うので、無料か300円ほどの料金で使用出来る施設があったら、運動不足の子どもが減り、生活習慣病の予防にもなると思います。

7. 子供の意見を尊重する等の要望について

- ・ 子供が色々な人と関われる場所を多くする
- ・ いけんをとりいれること
- ・ 子供のことを第一に考えた職場作り(「子供の為に早く帰りたい」などの事を受け入れてくれるなど)
- ・ 子どもの意見も聞いて子どもの意見も取り入れて良い市につなげていく。
- ・ 子供の意見を聞く
- ・ 子供の意見も尊重してほしい!
- ・ 子供の意見をもっと主張してほしいです。
- ・ 少しでも子供の意見を尊重する。
- ・ 意見を取り入れる
- ・ 若者の意見をもっと聞く
- ・ 子供の意見をもっと主張してほしい

8. いじめのない環境等について

- ・ いじめのない生活
- ・ 子供が楽しくいじめのない富津市
- ・ 喧嘩とかをなくす
- ・ みんなが安心していじめがないまちづくりがいいです。
- ・ みんなが優しくなってほしい
- ・ 子供が暮らしやすい街は、いじめがない街、楽しい街がいいと思います。
- ・ 怖いものをなくす 仲良くする
- ・ いじめがない街
- ・ みんながいじめなく協力しあえる、仲良くできる場所
- ・ 学校の先生は人格者であって欲しいです。人としてどうかと思う先生が多すぎます。
- ・ みんなで協力するといいと思う
- ・ 楽しい
- ・ 挨拶、思いやり、協力

- 友達との絆を深めたほうが良いと思います
 - 皆が思いやりの心を持ってれば良いと思います
 - 優しく親切に
9. 悩み等を気軽に相談でき話を聞いてくれる場所について
- 悩んだり、困ったりしてたら、すぐ助ける
 - 友達で悩んでいる子や、家族のことで悩んでいる子が気軽に相談できる場所を作ってほしい。その悩みを解決してくれたり、ちゃんと聞いて話し相手になってくれる人がいる所を作ってほしい。
 - 悩みを気軽に相談できるところ
 - 相談部屋
 - 悩みを聞いてくれる場所をつくる
 - 気軽に相談できる場所
 - 悩んでいる子供たちが気軽に話せる相談窓口的なものをつくる。
 - 話を聞いてくれる人を増やすべき
 - 自然環境を大切に、何か悩みがあったら相談できるような場所を作っても良いと思います。
 - みんなが相談事とかを相談しやすく、その人たちに相談したことが絶対バレないようにできるところがあると良いと思う
10. 落ち着いて勉強に集中できる施設等について
- いい学校に行けるように勉強できる場所を増やしてほしい。塾に行けるように公共交通機関の充実またはスクールバスの活用
 - 子供が、気軽に遊べる場所や、安心して勉強できる場所。(家以外、図書館等)
 - 勉強しやすい環境として図書館ができたのはとてもいい
 - 満足している。でも勉強できるところを作ってくれたらもっと便利だと思う
 - 勉強施設をもっと作る
 - べんきょうせつがほしいです。
 - 自ら勉強できるような取り組みを増やしてほしい
 - 静かに勉強できる場所があってもいいと思った
 - 無料の集中出来る快適な自習室が欲しい
 - 進路について深く考えることの出来る何かがほしい
11. 安価な食品の流通やこども食堂等について
- 食べ物を安くしてほしい
 - 料理の体験ができる場所を増やしてほしい
 - こども食堂のような子供だけでご飯を食べれる場所がほしい。
 - チェーン店ができるといい。サイゼリアや、吉野家、ラーメン屋などができると嬉しくありがたい
 - もうちょっと食べ物とか飲み物とかの売り物を安くしてほしい
 - 飢餓をなくす。

12. 特になし、わからない

- ないです。
- わからない
- わからない
- ないです
- ない
- ない
- 特にない
- ない
- ない
- ない
- ない
- ない
- ない
- なし
- 特にない
- 特にないです
- あまりない
- ない
- なし
- ありません
- ない
- ない
- ない
- ありません
- 特にないです
- ないです
- わからないです。
- わからない
- 特になし
- 特にない。
- 特にない
- ない
- 特になし
- ない
- ない
- 特になし
- ない

13. いずれもあてはまらない

- 涼しい
- したいことをする
- ゴミをみちにすてない
- もっとたのしいものがほしい
- もっとサービスがあれば嬉しい
- 好き嫌いをなくしてほしい。
- きめつけない
- 大人の人が優しく面倒を見る
- 中学義務化×
- うざい先生をどうにかしてください(顧問の先生)(差別、理不尽、時代遅れな指導の仕方、過剰に怒鳴りつける、関係ない人を怒る、忘れものをしてだけで怒鳴りつける、昭和のような指導、いちいちキレたような口調でいう。)
- 昭和指導な先生をどうにかしてほしい顧問(過激に怒鳴りつける、差別、呼び出して怒鳴るなど)
- ゴミをなくす
- もっと電子機器が便利に使えるようになって欲しい
- もう少し交流の場を深めてみたりすること

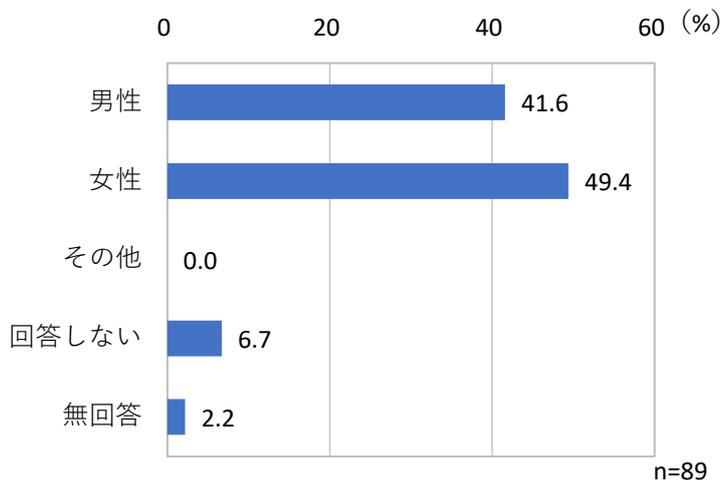
若者の意見聴取調査編

第9章 調査回答者属性等

1 調査回答者の属性・家族状況

(1) 調査回答者の属性

問1 回答者性別 (SA)



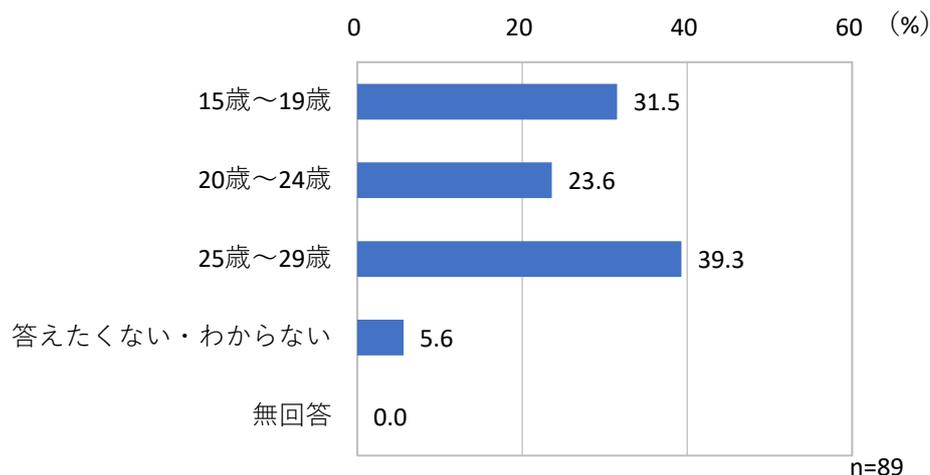
「女性」の割合が49.4%、「男性」の割合が41.6%、「回答しない」の割合が6.7%となっています。

問2 居住地区 (SA)



「青堀地区」の割合が最も高く22.5%となっています。次いで「富津地区」、「市外」（ともに14.6%）、「湊地区」（11.2%）となっています。

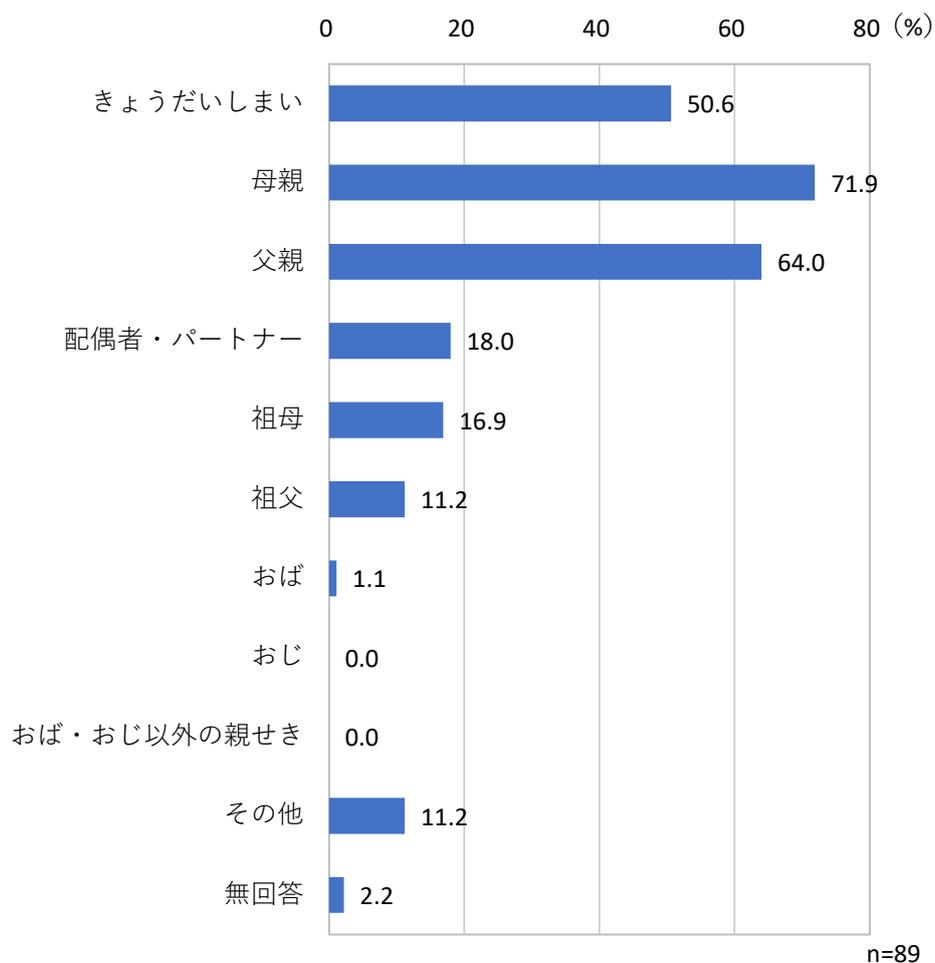
問3 回答者年齢 (SA)



「25歳～29歳」の割合が最も高く39.3%となっています。次いで「15歳～19歳」(31.5%)、「20歳～24歳」(23.6%)となっています。

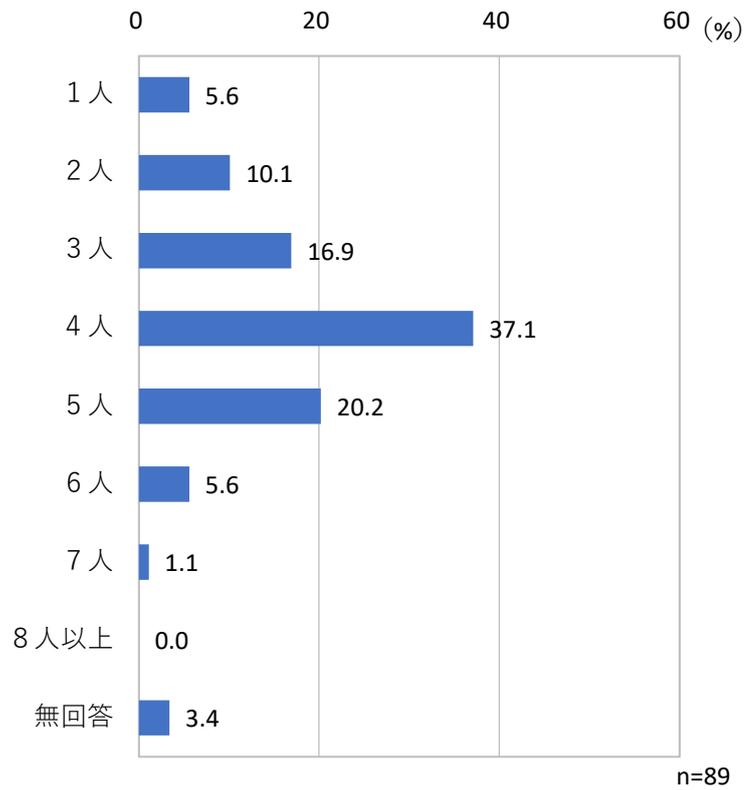
(2) 調査回答者の家族構成

問4 同居家族 (MA)



「母親」と同居しているが全体で71.9%、「父親」と同居しているが全体で64.0%、「きょうだい・しまい」と同居しているが全体で50.6%となっています。

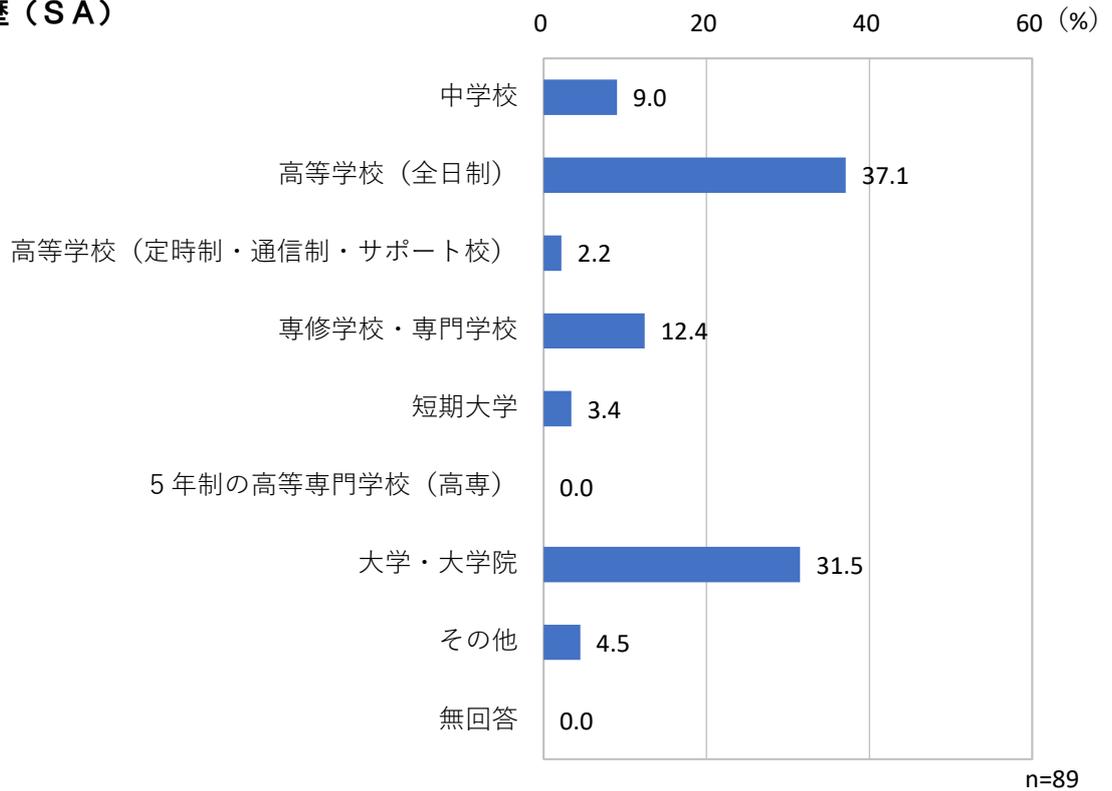
問5 同居人数 (SA)



「4人」の割合が最も高く 37.1%となっています。次いで「5人」(20.2%)、「3人」(16.9%)となっています。

(3) 学歴・職歴・暮らしについて

問6 最終学歴（SA）

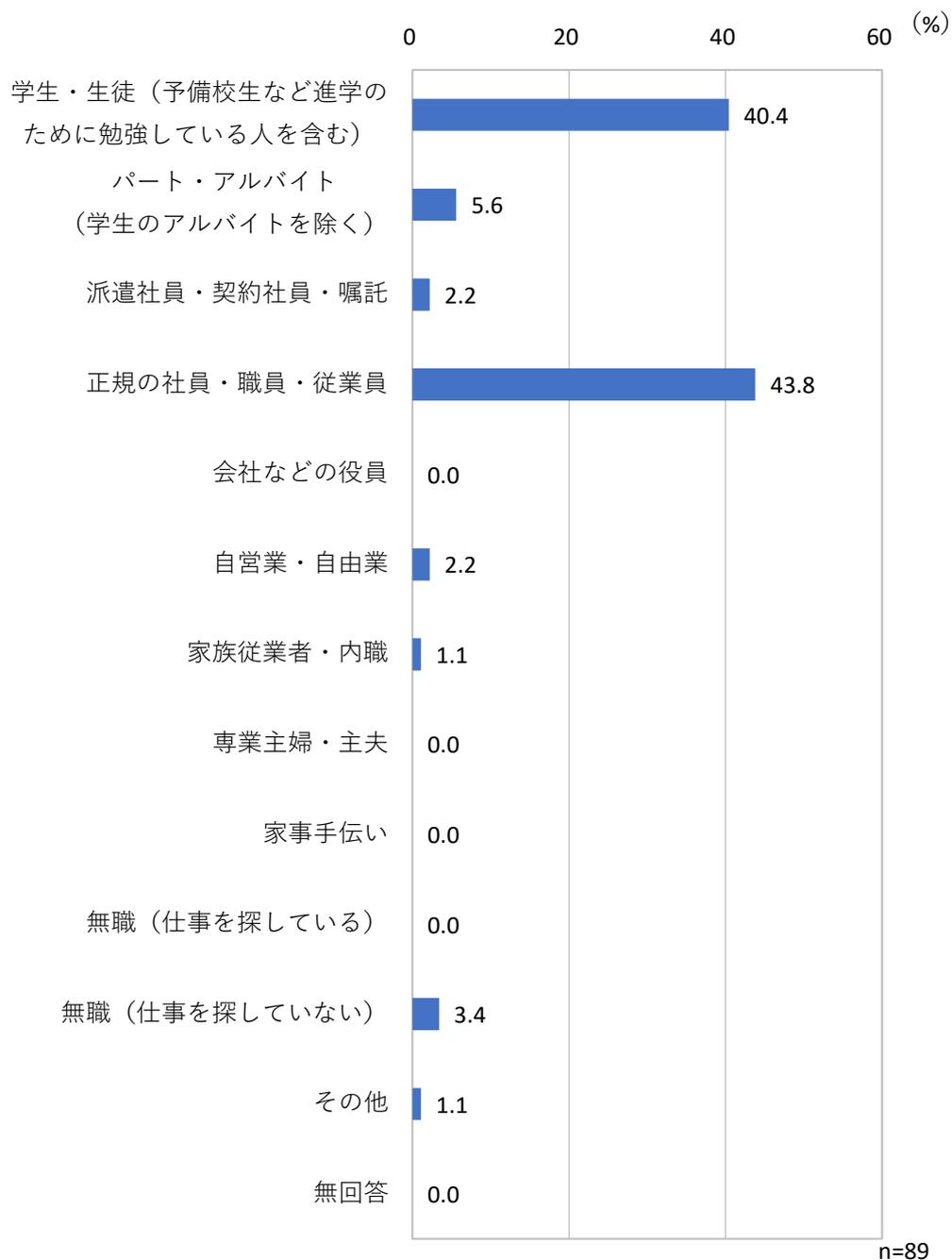


「高等学校（全日制）」の割合が最も高く37.1%となっています。次いで「大学・大学院」（31.5%）、「専修学校・専門学校」（12.4%）となっています。

最終学歴（年齢別）

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89	28	21	35	5
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
中学校	8	8	0	0	0
	9.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
高等学校（全日制）	33	13	7	12	1
	37.1%	46.4%	33.3%	34.3%	20.0%
高等学校（定時制・通信制・サポート校）	2	1	1	0	0
	2.2%	3.6%	4.8%	0.0%	0.0%
専修学校・専門学校	11	0	2	7	2
	12.4%	0.0%	9.5%	20.0%	40.0%
短期大学	3	0	0	3	0
	3.4%	0.0%	0.0%	8.6%	0.0%
5年制の高等専門学校（高専）	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学・大学院	28	5	11	12	0
	31.5%	17.9%	52.4%	34.3%	0.0%
その他	4	1	0	1	2
	4.5%	3.6%	0.0%	2.9%	40.0%
無回答	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問7 現在の職業（SA）

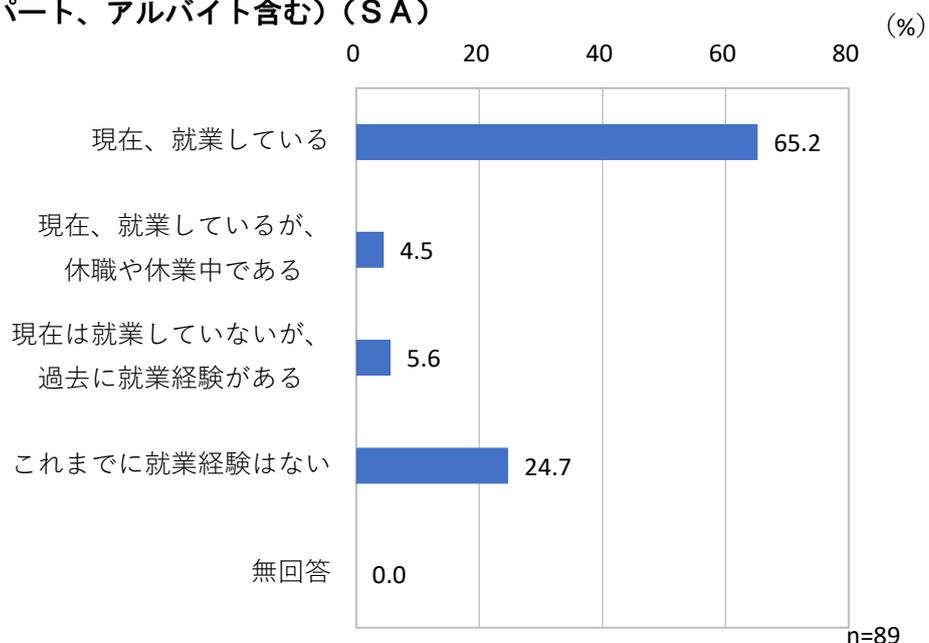


「正規の社員・職員・従業員」の割合が最も高く 43.8%となっています。次いで「学生・生徒（予備校生など進学のために勉強している人を含む）」（40.4%）、「パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く）」（5.6%）となっています。

現在の職業（年齢別）

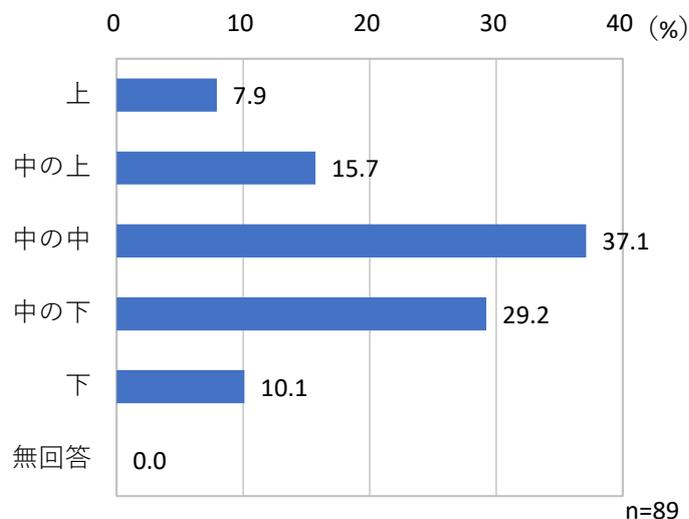
	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・ わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
学生・生徒（予備校生など進学のために勉強している人を含む）	36 40.4%	28 100.0%	7 33.3%	1 2.9%	0 0.0%
パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く）	5 5.6%	0 0.0%	1 4.8%	3 8.6%	1 20.0%
派遣社員・契約社員・嘱託	2 2.2%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%	1 20.0%
正規の社員・職員・従業員	39 43.8%	0 0.0%	12 57.1%	26 74.3%	1 20.0%
会社などの役員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
自営業・自由業	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.7%	0 0.0%
家族従業者・内職	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%
専業主婦・主夫	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
家事手伝い	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無職（仕事を探している）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無職（仕事を探していない）	3 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.7%	1 20.0%
その他	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問8 就業経験について（パート、アルバイト含む）（SA）



「現在、就業している」の割合が最も高く 65.2%となっています。次いで「これまでに就業経験はない」（24.7%）、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」（5.6%）となっています。

問9 暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの生活水準）の実感（SA）



「中の中」の割合が最も高く 37.1%となっています。次いで「中の下」（29.2%）、「中の上」（15.7%）となっています。

第 10 章 生活環境について

1 居場所について

問 10 「居場所（一番ほっとできる（安心して過ごせる）場所）」だと思えるところ（MA）



n=89

「一人で過ごせたり、落ち着いてくつろげたりする場所」の割合が最も高く 62.9%となっています。次いで「ありのままでいられて、自分のことを否定されない場所」(58.4%)、「いつでもいきたいときに行けて、好きなだけいられる場所」(52.8%)となっています。

「居場所（一番ほっとできる（安心して過ごせる）場所）」だと思ふところ（年齢別）

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
いつでもいきたいときに行けて、好きなだけいられる場所	47 52.8%	16 57.1%	12 57.1%	16 45.7%	3 60.0%
一人で過ごせたり、落ち着いてくつろげたりする場所	56 62.9%	16 57.1%	15 71.4%	24 68.6%	1 20.0%
ありのままにいられて、自分のことを否定されない場所	52 58.4%	18 64.3%	10 47.6%	22 62.9%	2 40.0%
好きなものがあつたり、好きなことをして自由に過ごせたりする場所	46 51.7%	15 53.6%	10 47.6%	19 54.3%	2 40.0%
自分の意見や希望を受け入れてもらえる場所	37 41.6%	11 39.3%	8 38.1%	17 48.6%	1 20.0%
新しいことが学べたり、やりたいことにチャレンジできたりする場所	27 30.3%	9 32.1%	8 38.1%	9 25.7%	1 20.0%
悩みごとの相談に乗ってもらったり、一緒に遊んでくれたりする大人がいる場所	24 27.0%	8 28.6%	6 28.6%	9 25.7%	1 20.0%
友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所	31 34.8%	9 32.1%	9 42.9%	13 37.1%	0 0.0%
スポーツなどで体を思いきり動かせる場所	22 24.7%	9 32.1%	6 28.6%	6 17.1%	1 20.0%
信頼できる人がいる場所	36 40.4%	9 32.1%	11 52.4%	16 45.7%	0 0.0%
色々な人と出会える場所	17 19.1%	8 28.6%	4 19.0%	4 11.4%	1 20.0%
大人に指図されたり、強制されたりしない場所	20 22.5%	8 28.6%	5 23.8%	7 20.0%	0 0.0%
色々なイベントがあり、自分の好きなものに参加できる場所	20 22.5%	9 32.1%	5 23.8%	5 14.3%	1 20.0%
その他	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%
無回答	1 1.1%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 11 一番ほっとできる（安心して過ごせる）居場所（SA）



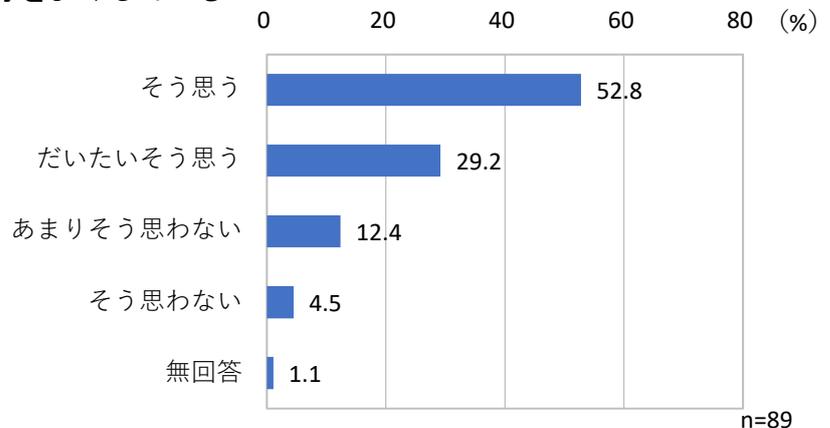
n=89

「自分の家」の割合が最も高く 88.8%となっています。次いで「ほっとできる居場所はない」（7.9%）、「学校のクラブ活動・部活動」（2.2%）となっています。

2 周囲の人とのかかわりについて

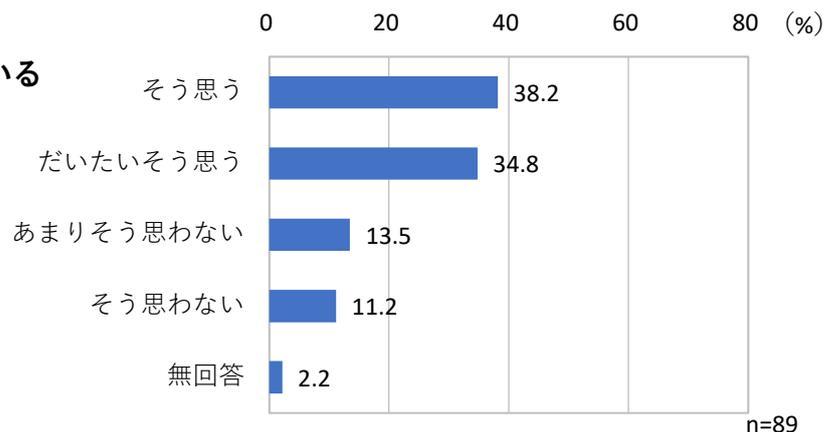
問 12 家族・親戚とのかかわり (SA)

(1) 会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている



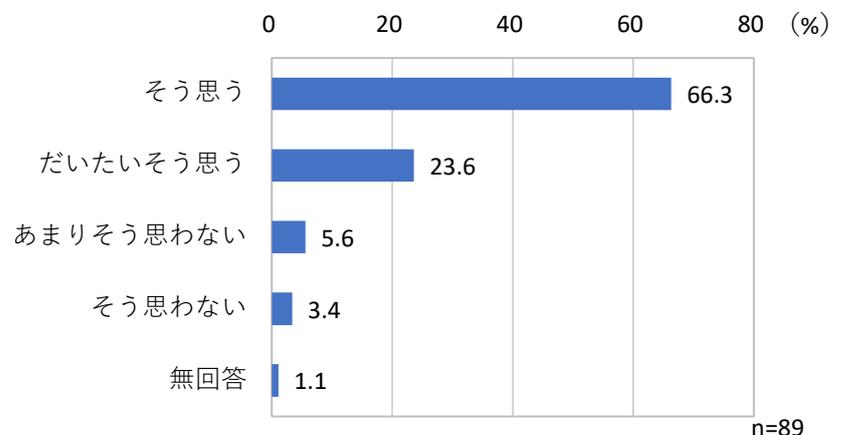
「そう思う」の割合が最も高く 52.8%となっています。次いで「だいたいそう思う」(29.2%)、「あまりそう思わない」(12.4%)となっています。

(2) 何でも悩みを相談できる人がいる



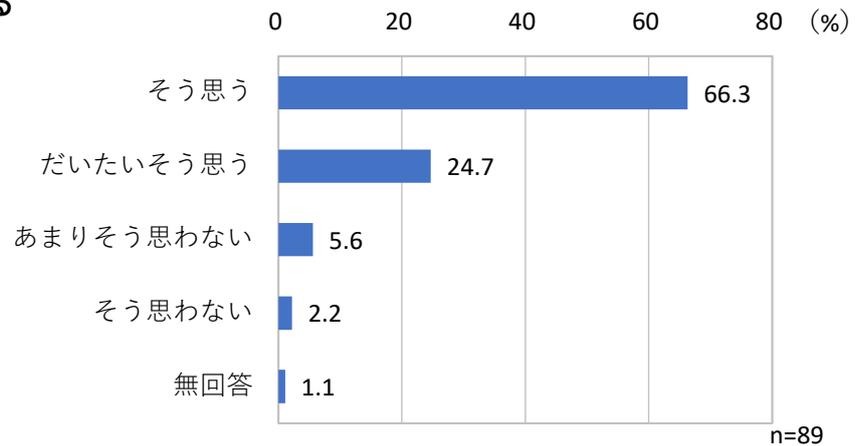
「そう思う」の割合が最も高く 38.2%となっています。次いで「だいたいそう思う」(34.8%)、「あまりそう思わない」(13.5%)となっています。

(3) 楽しく話せる時がある



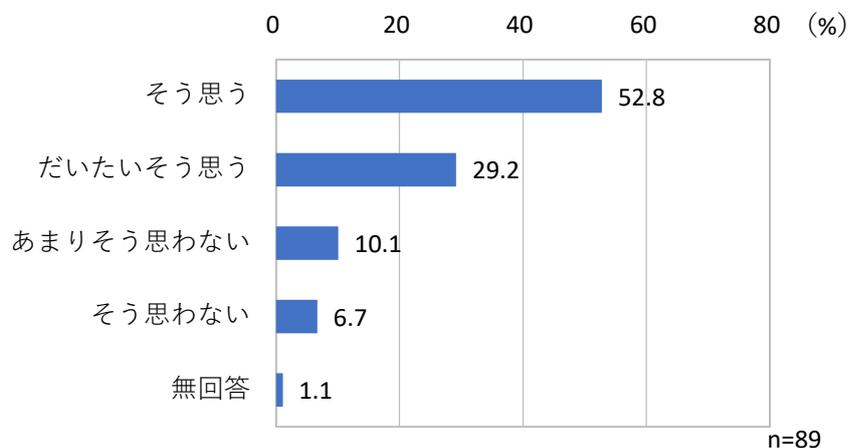
「そう思う」の割合が最も高く 66.3%となっています。次いで「だいたいそう思う」(23.6%)、「あまりそう思わない」(5.6%)となっています。

(4) 困ったときは助けてくれる



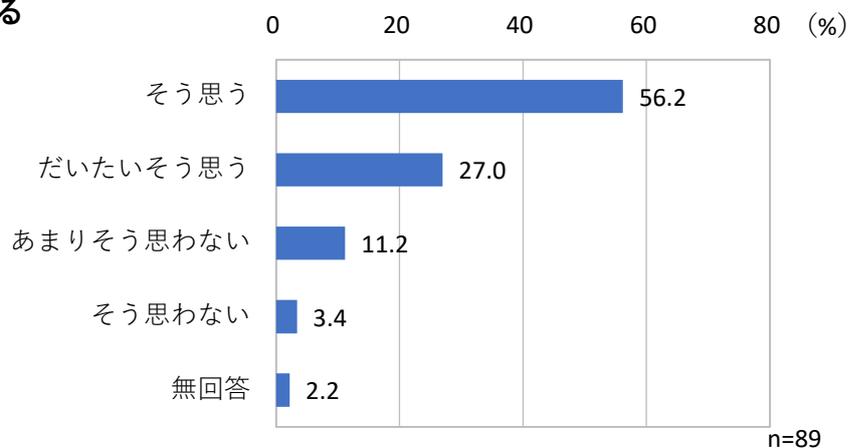
「そう思う」の割合が最も高く 66.3%となっています。次いで「だいたいそう思う」(24.7%)、「あまりそう思わない」(5.6%)となっています。

(5) 本音を話せる人がいる



「そう思う」の割合が最も高く 52.8%となっています。次いで「だいたいそう思う」(29.2%)、「あまりそう思わない」(10.1%)となっています。

(6) いつもつながりを感じている



「そう思う」の割合が最も高く 56.2%となっています。次いで「だいたいそう思う」(27.0%)、「あまりそう思わない」(11.2%)となっています。

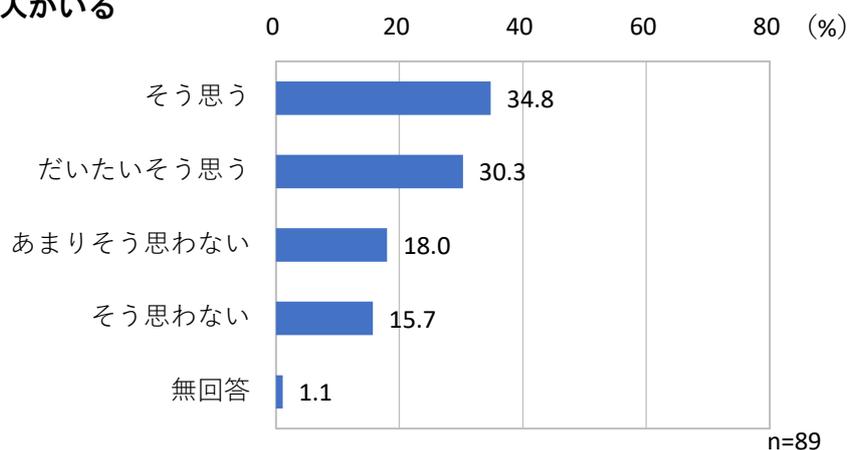
問 13 学校で出会った友人との関わり (SA)

(1) 会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている



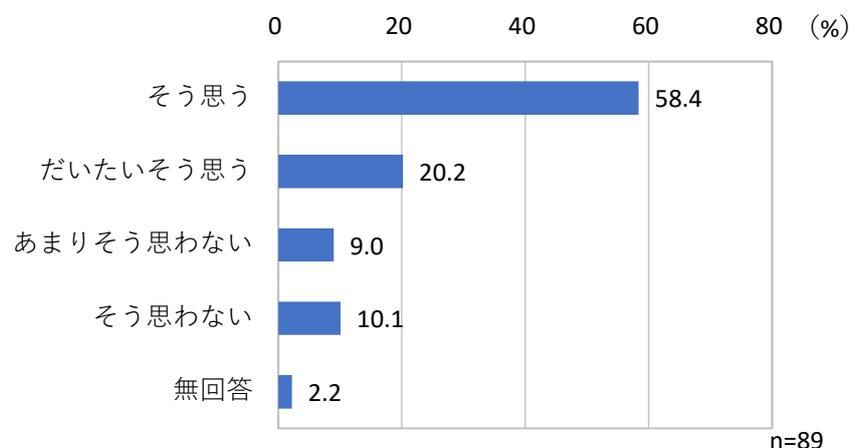
「そう思う」の割合が最も高く 43.8%となっています。次いで「だいたいそう思う」(22.5%)、「そう思わない」(18.0%)となっています。

(2) 何でも悩みを相談できる人がいる



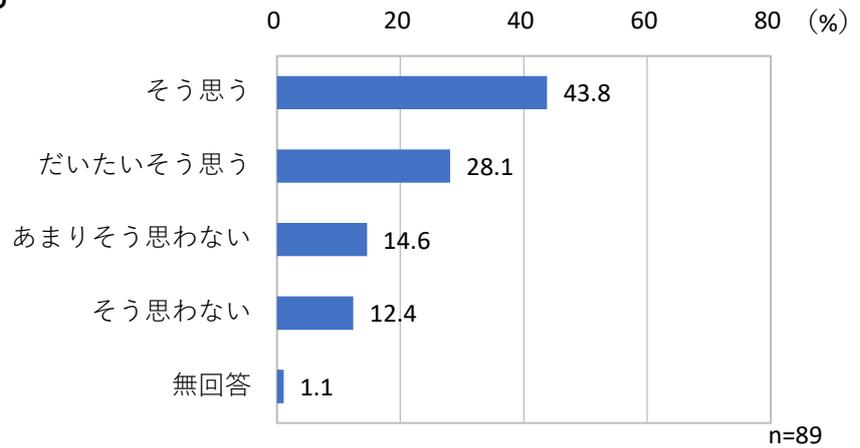
「そう思う」の割合が最も高く 34.8%となっています。次いで「だいたいそう思う」(30.3%)、「あまりそう思わない」(18.0%)となっています。

(3) 楽しく話せる時がある



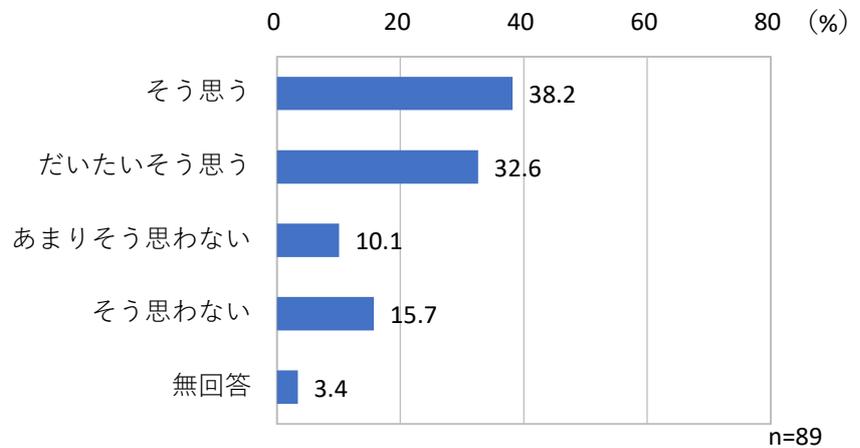
「そう思う」の割合が最も高く 58.4%となっています。次いで「だいたいそう思う」(20.2%)、「そう思わない」(10.1%)となっています。

(4) 困ったときは助けてくれる



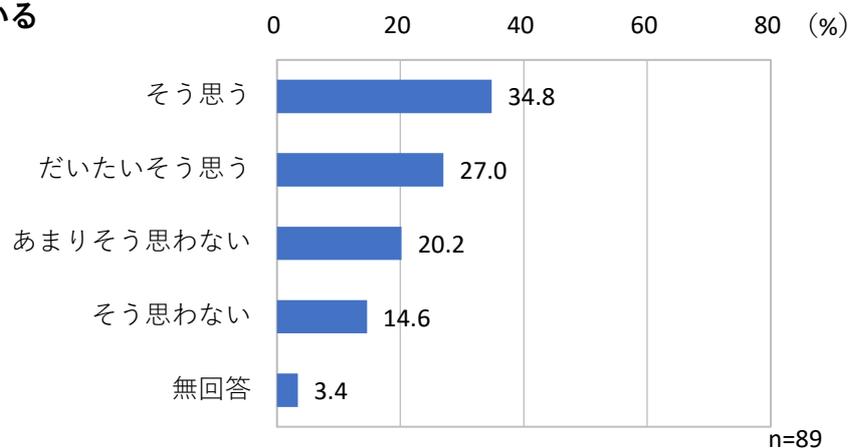
「そう思う」の割合が最も高く 43.8%となっています。次いで「だいたいそう思う」(28.1%)、「あまりそう思わない」(14.6%)となっています。

(5) 本音を話せる人がいる



「そう思う」の割合が最も高く 38.2%となっています。次いで「だいたいそう思う」(32.6%)、「そう思わない」(15.7%)となっています。

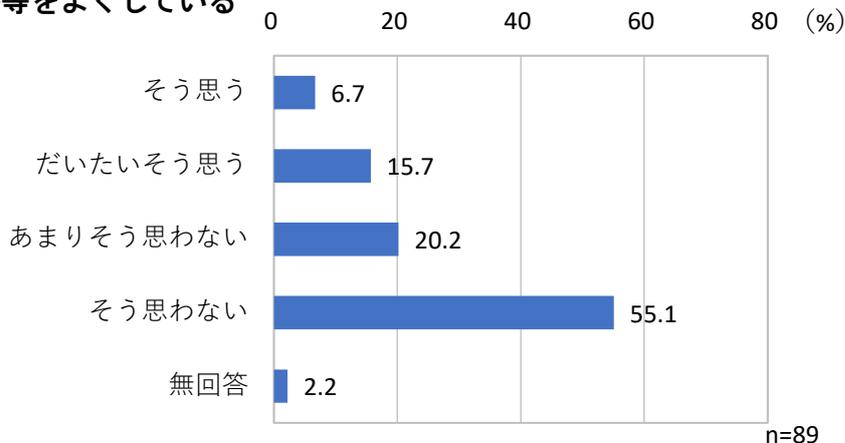
(6) いつもつながりを感じている



「そう思う」の割合が最も高く 34.8%となっています。次いで「だいたいそう思う」(27.0%)、「あまりそう思わない」(20.2%)となっています。

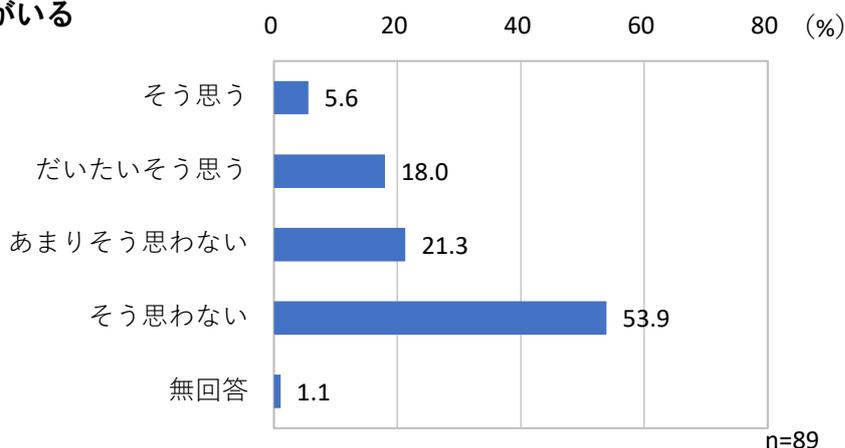
問 14 地域の人（近所の人、町内会や消防団など地域活動での知人、塾や習いごとなど、学校や職場以外で知り合った人）との関わり（SA）

（1）会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている



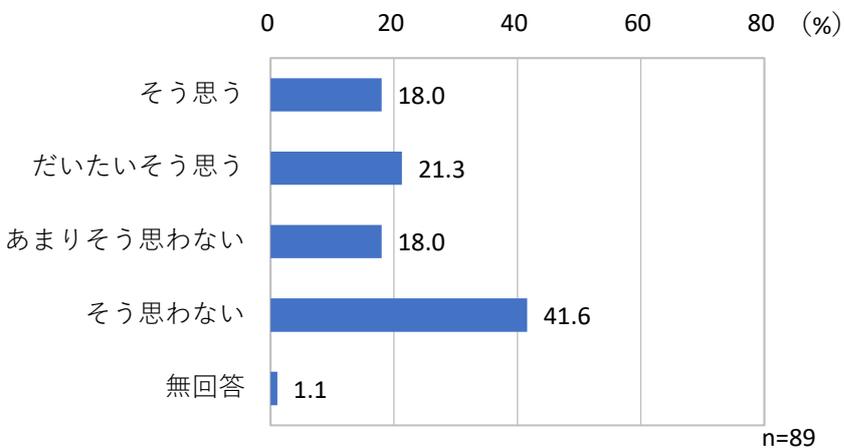
「そう思わない」の割合が最も高く 55.1%となっています。次いで「あまりそう思わない」(20.2%)、「だいたいそう思う」(15.7%)となっています。

（2）何でも悩みを相談できる人がいる



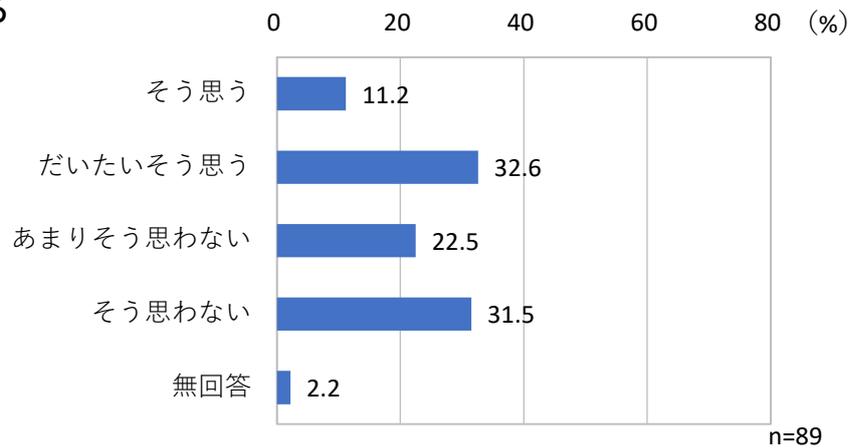
「そう思わない」の割合が最も高く 53.9%となっています。次いで「あまりそう思わない」(21.3%)、「だいたいそう思う」(18.0%)となっています。

（3）楽しく話せる時がある



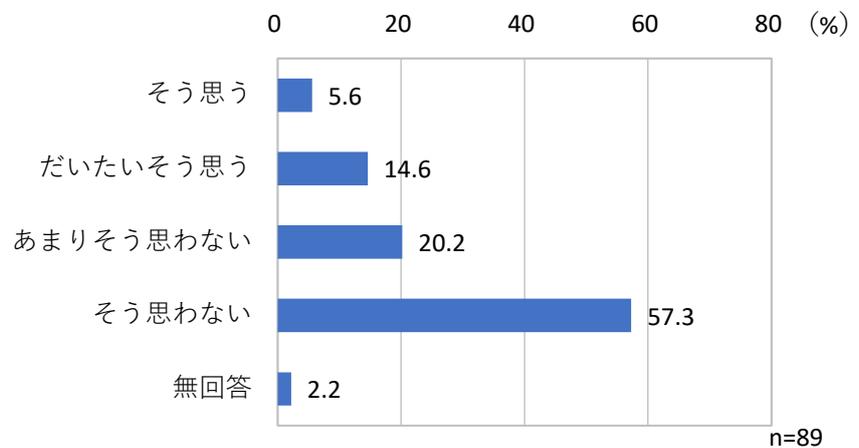
「そう思わない」の割合が最も高く 41.6%となっています。次いで「だいたいそう思う」(21.3%)、「そう思う」、「あまりそう思わない」(ともに 18.0%)となっています。

(4) 困ったときは助けてくれる



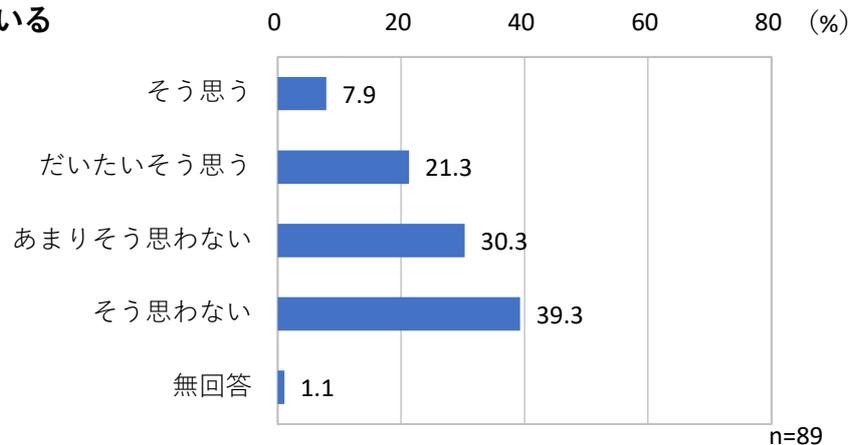
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 32.6%となっています。次いで「そう思わない」(31.5%)、「あまりそう思わない」(22.5%)となっています。

(5) 本音を話せる人がいる



「そう思わない」の割合が最も高く 57.3%となっています。次いで「あまりそう思わない」(20.2%)、「だいたいそう思う」(14.6%)となっています。

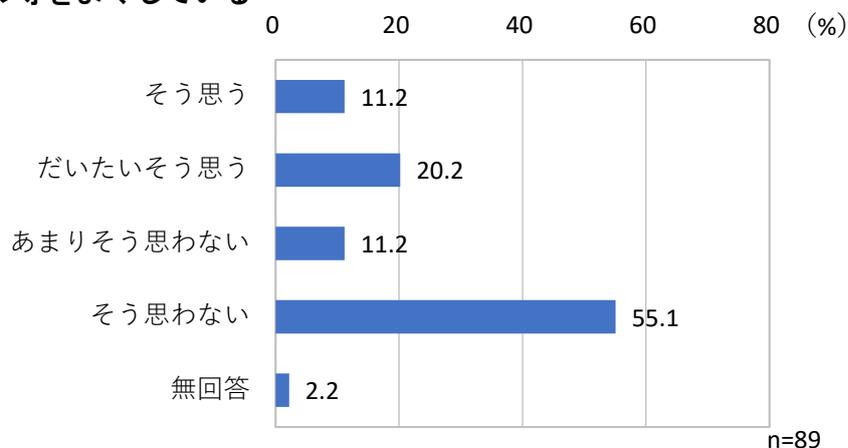
(6) いつもつながりを感じている



「そう思わない」の割合が最も高く 39.3%となっています。次いで「あまりそう思わない」(30.3%)、「だいたいそう思う」(21.3%)となっています。

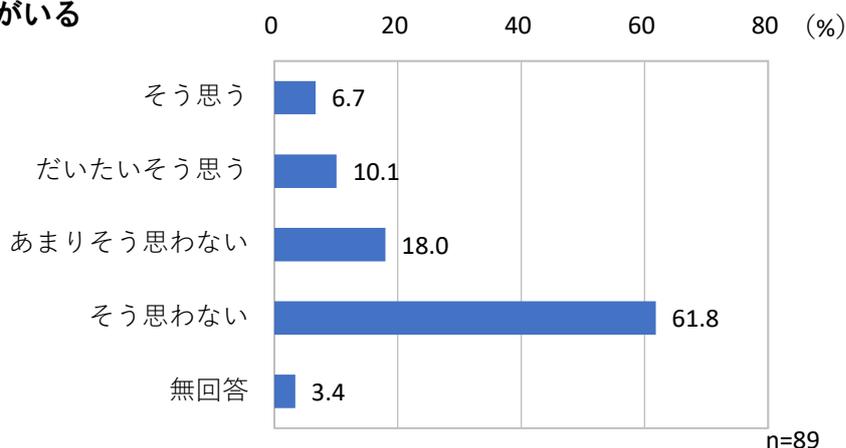
問 15 インターネット上の知人やグループ（実際には会ったことがなかったり、何回か会ったことがあるが、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）のかかわり（SA）

（１）会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている



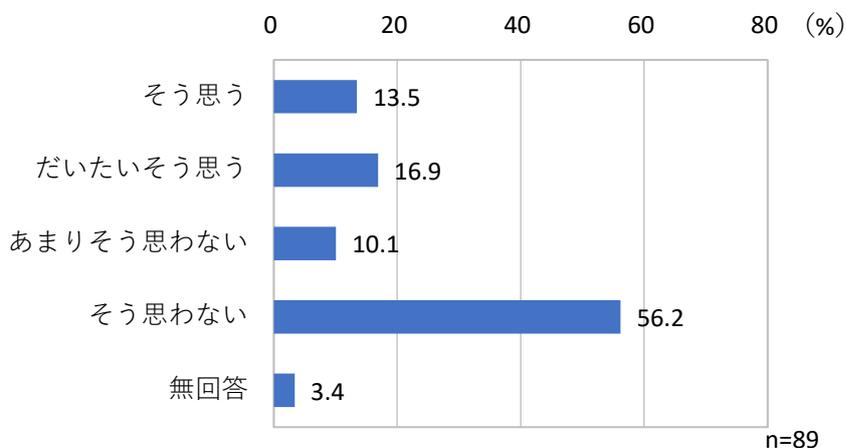
「そう思わない」の割合が最も高く 55.1%となっています。次いで「だいたいそう思う」(20.2%)、「そう思う」、「あまりそう思わない」(ともに 11.2%) となっています。

（２）何でも悩みを相談できる人がいる



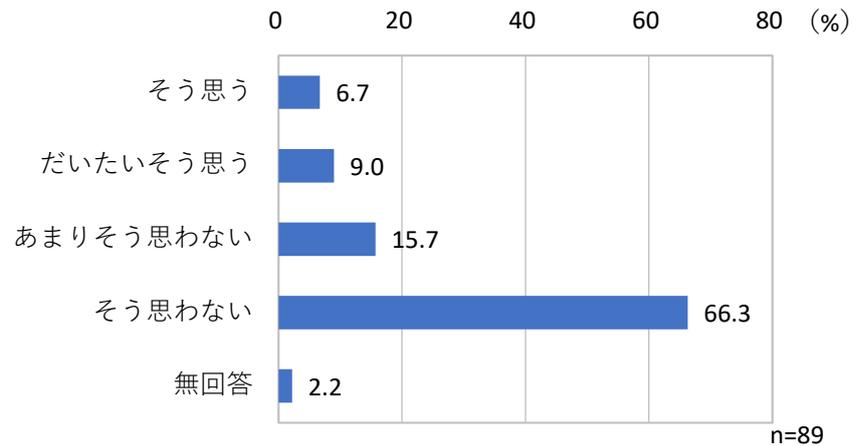
「そう思わない」の割合が最も高く 61.8%となっています。次いで「あまりそう思わない」(18.0%)、「だいたいそう思う」(10.1%) となっています。

（３）楽しく話せる時がある



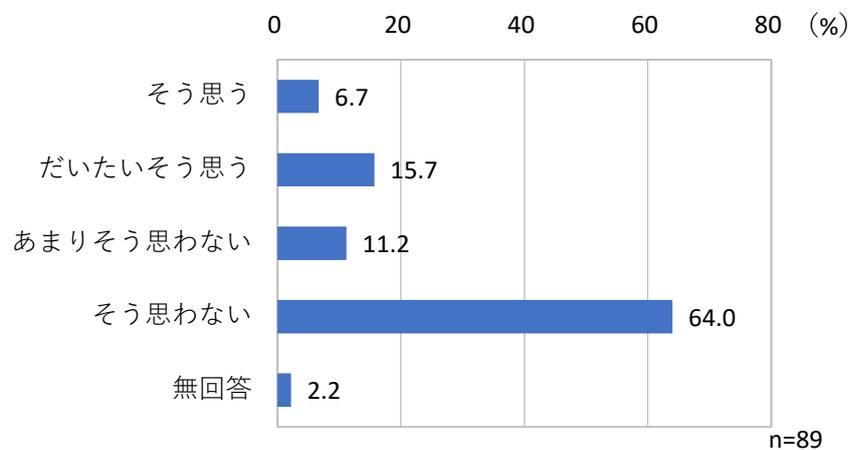
「そう思わない」の割合が最も高く 56.2%となっています。次いで「だいたいそう思う」(16.9%)、「そう思う」(13.5%) となっています。

(4) 困ったときは助けてくれる



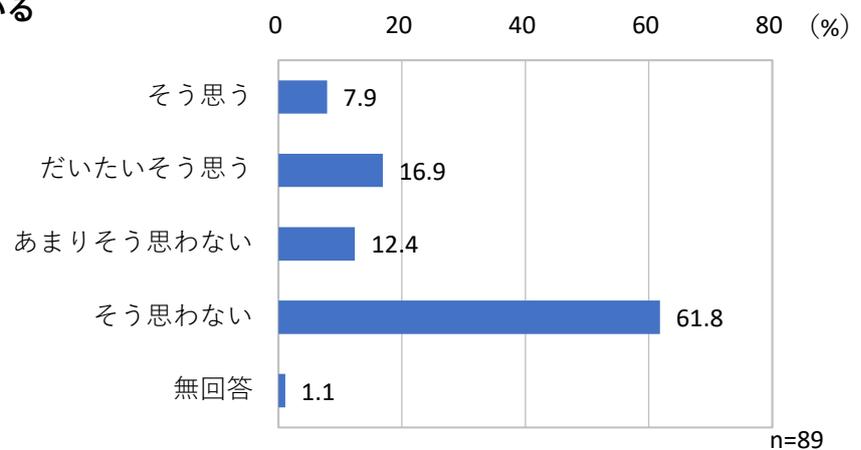
「そう思わない」の割合が最も高く 66.3%となっています。次いで「あまりそう思わない」(15.7%)、「だいたいそう思う」(9.0%) となっています。

(5) 本音を話せる人がいる



「そう思わない」の割合が最も高く 64.0%となっています。次いで「だいたいそう思う」(15.7%)、「あまりそう思わない」(11.2%) となっています。

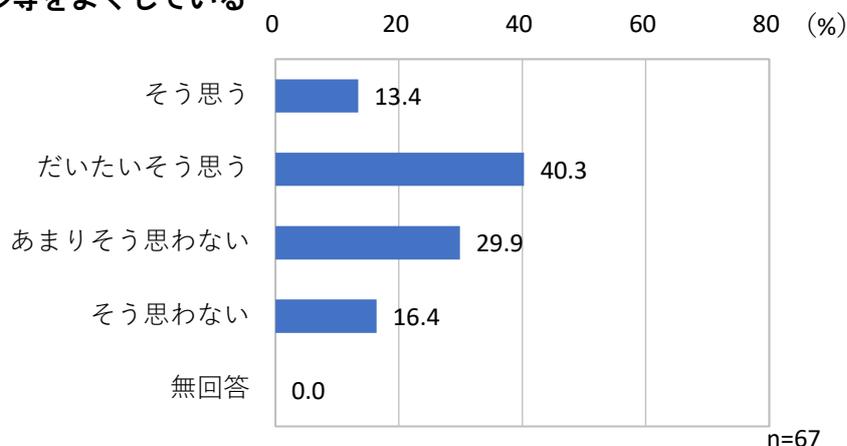
(6) いつもつながりを感じている



「そう思わない」の割合が最も高く 61.8%となっています。次いで「だいたいそう思う」(16.9%)、「あまりそう思わない」(12.4%) となっています。

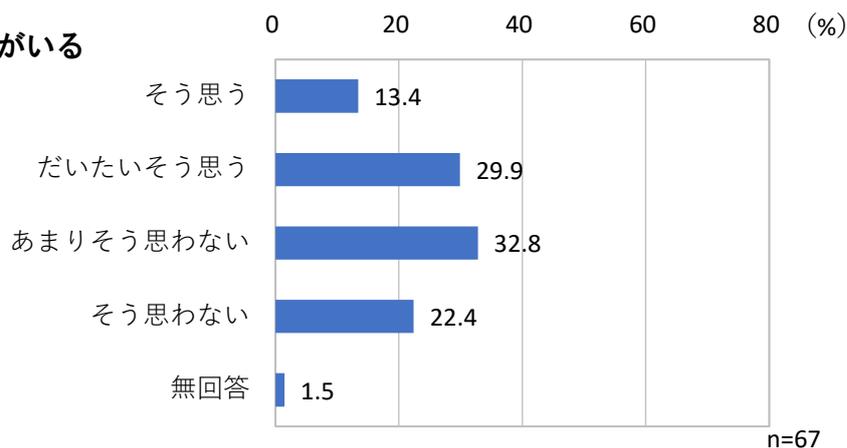
問 16 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事関係で知り合った人等）とのかかわり（SA）【パート・アルバイトを含め、現在働いている方、またはこれまで働いた経験のある方のみ回答】

（1）会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている



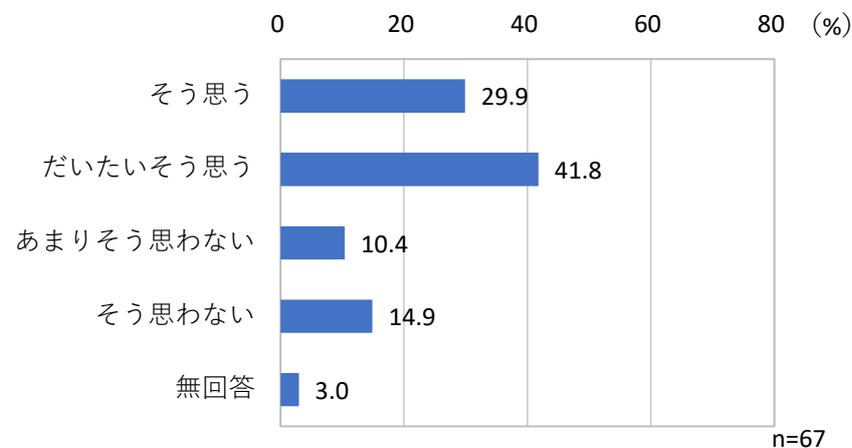
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 40.3%となっています。次いで「あまりそう思わない」(29.9%)、「そう思わない」(16.4%)となっています。

（2）何でも悩みを相談できる人がいる



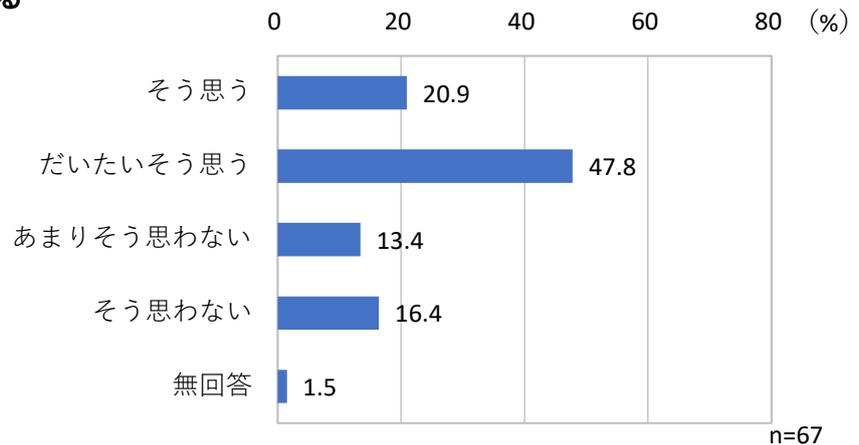
「あまりそう思わない」の割合が最も高く 32.8%となっています。次いで「だいたいそう思う」(29.9%)、「そう思わない」(22.4%)となっています。

（3）楽しく話せる時がある



「だいたいそう思う」の割合が最も高く 41.8%となっています。次いで「そう思う」(29.9%)、「そう思わない」(14.9%)となっています。

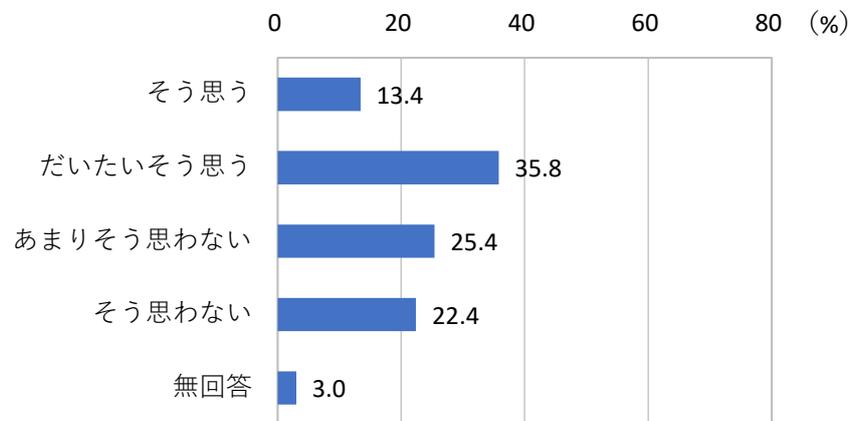
(4) 困ったときは助けてくれる



n=67

「だいたいそう思う」の割合が最も高く 47.8%となっています。次いで「そう思う」(20.9%)、「そう思わない」(16.4%)となっています。

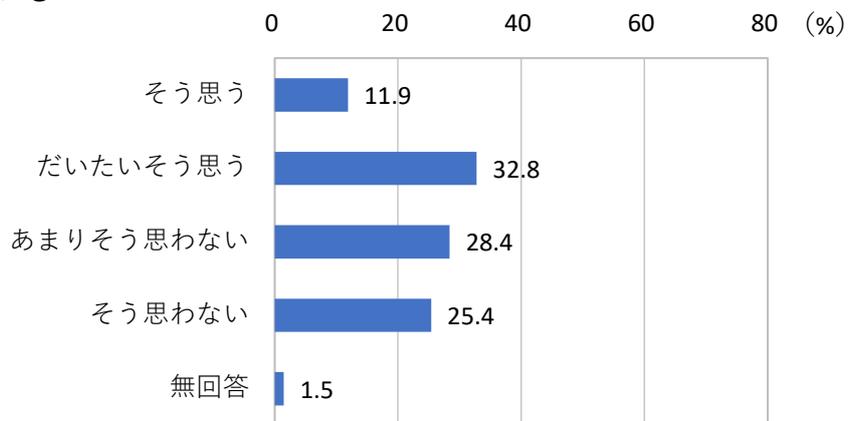
(5) 本音を話せる人がいる



n=67

「だいたいそう思う」の割合が最も高く 35.8%となっています。次いで「あまりそう思わない」(25.4%)、「そう思わない」(22.4%)となっています。

(6) いつもつながりを感じている

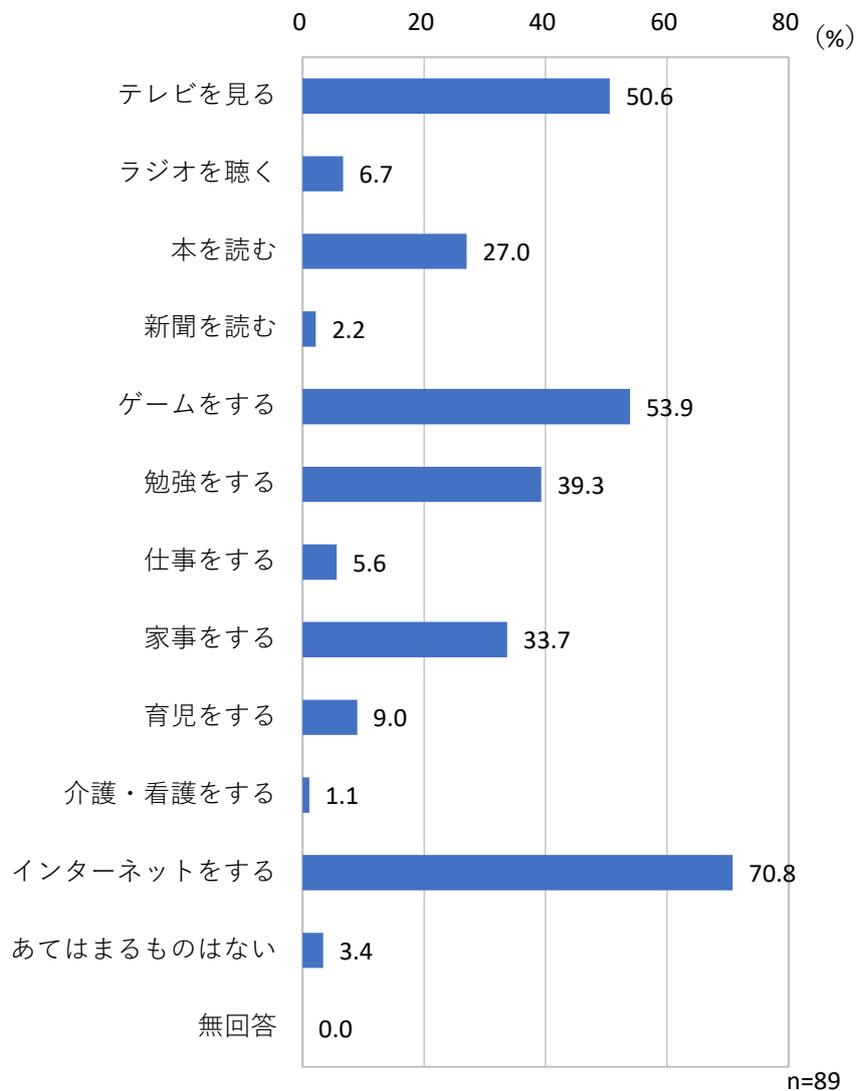


n=67

「だいたいそう思う」の割合が最も高く 32.8%となっています。次いで「あまりそう思わない」(28.4%)、「そう思わない」(25.4%)となっています。

3 日頃の生活について

問 17 自宅での時間の使い方 (MA)



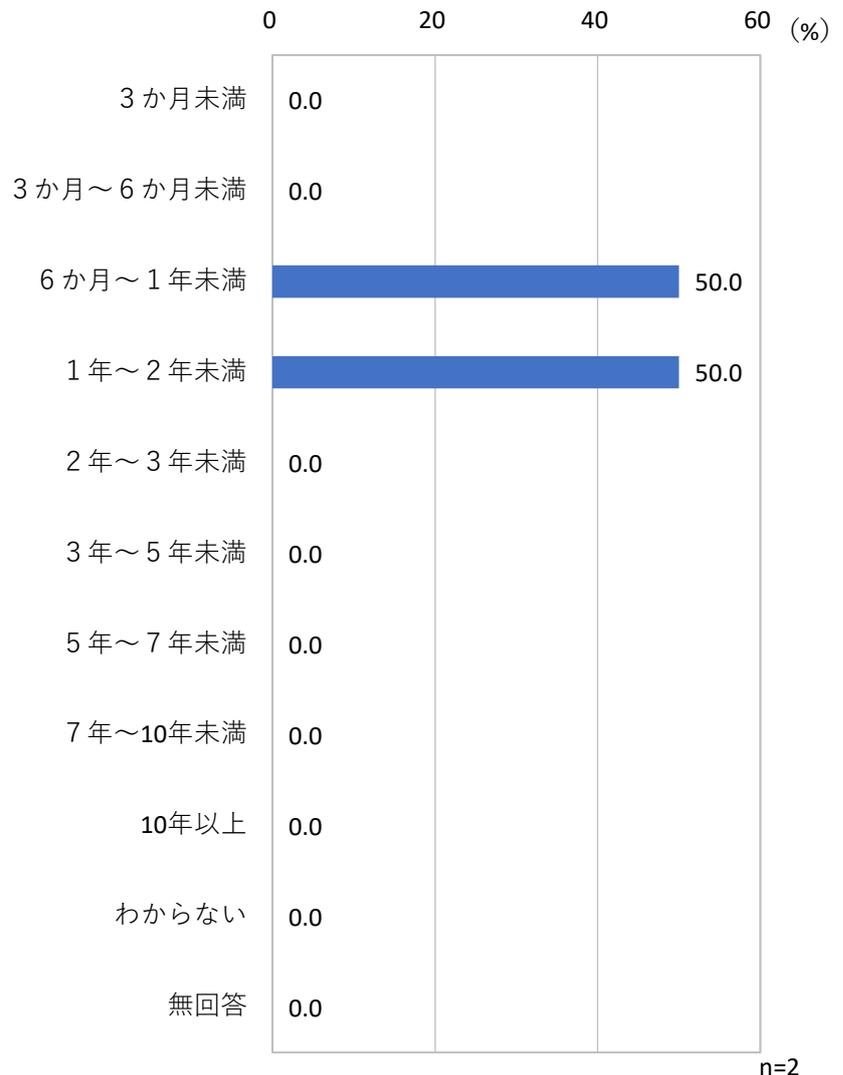
「インターネットをする」の割合が最も高く 70.8%となっています。次いで「ゲームをする」(53.9%)、「テレビを見る」(50.6%) となっています。

問 18 外出頻度 (SA)



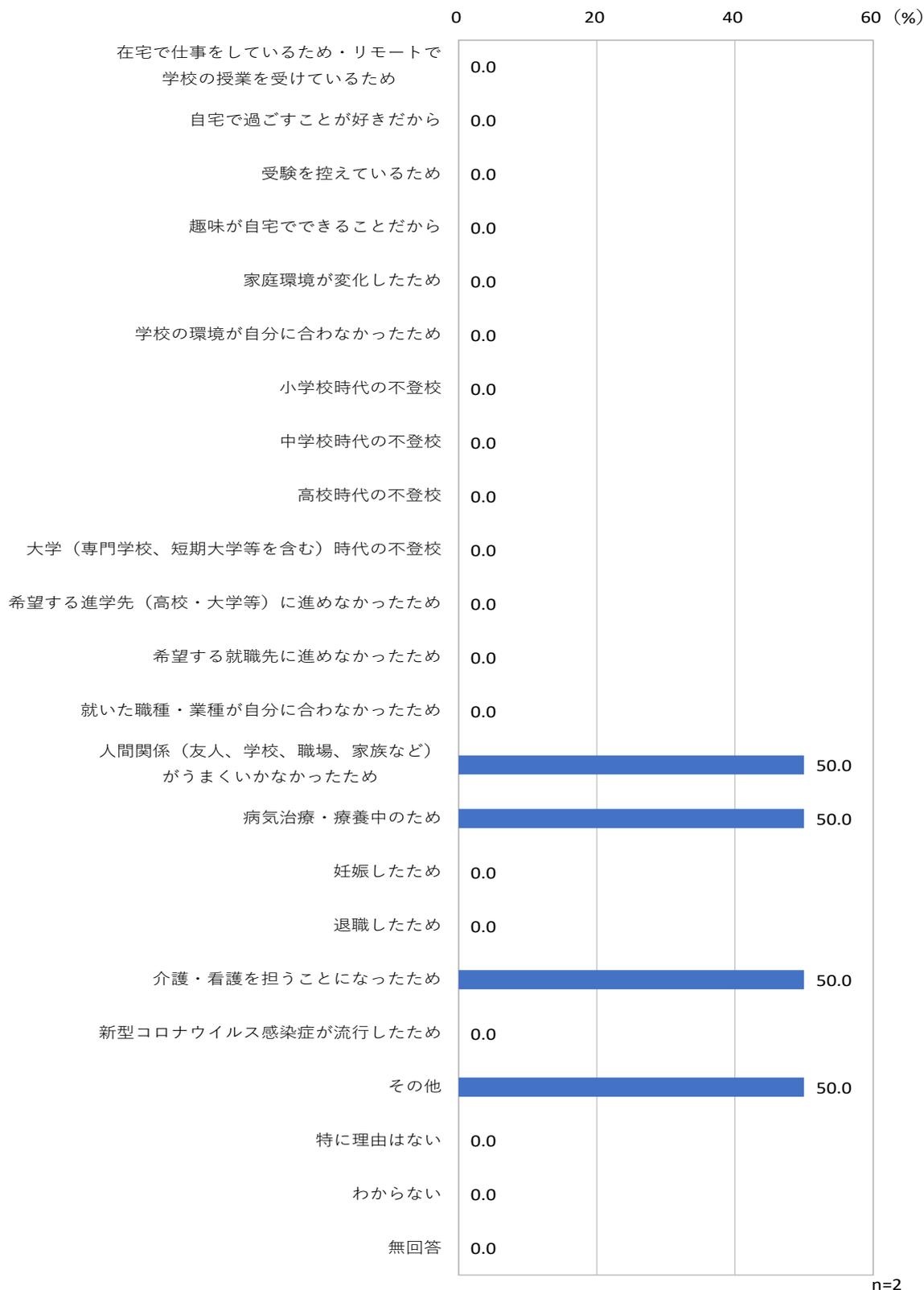
「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が最も高く 83.1%となっています。次いで「仕事や学校で週3日以上外出する」(11.2%)、「人づきあいのためにときどき(週3日未満)外出する」(3.4%)となっています。

問 18-1 現在の外出状況になってからの期間（SA）【問 18 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「自室からは出るが、ほとんど家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」と回答された方】



「6か月～1年未満」、「1年～2年未満」の割合が最も高くともに 50.0%となっています。

問 18-2 現在の外出状況になった理由 (MA)【問 18 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する」、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」、「自室からは出るが、ほとんど家からは出ない」、「自室からほとんど出ない」と回答された方】

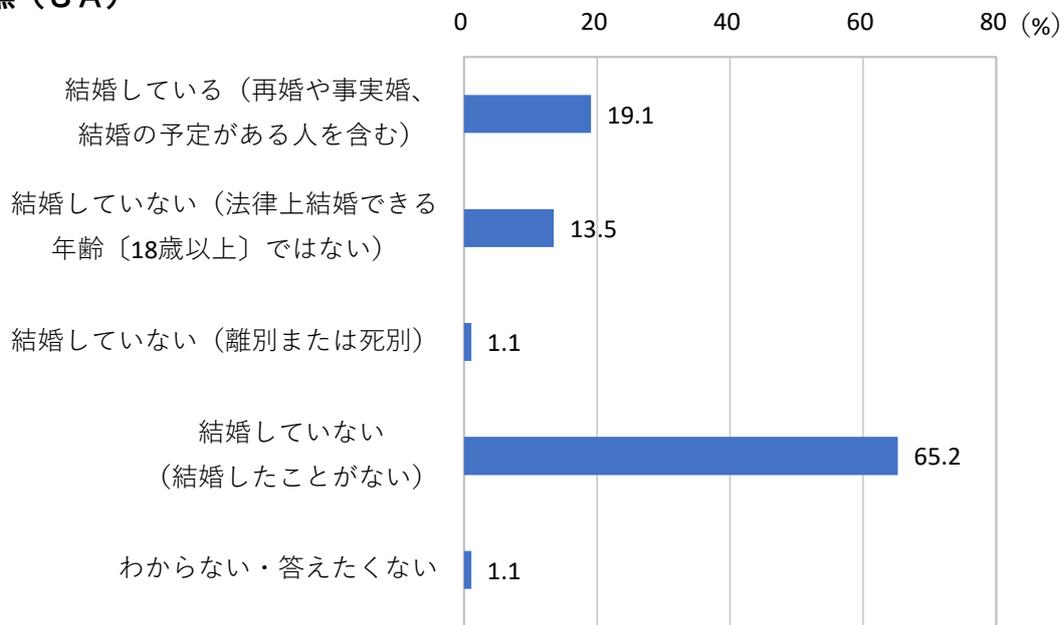


「人間関係（友人、学校、職場、家族など）がうまくいかなかったため」、「病気治療・療養中のため」、「介護・看護を担うことになったため」、「その他」の割合が最も高くともに 50.0% となっています。

第11章 結婚・子育てについて

1 結婚について

問19 結婚の有無（SA）



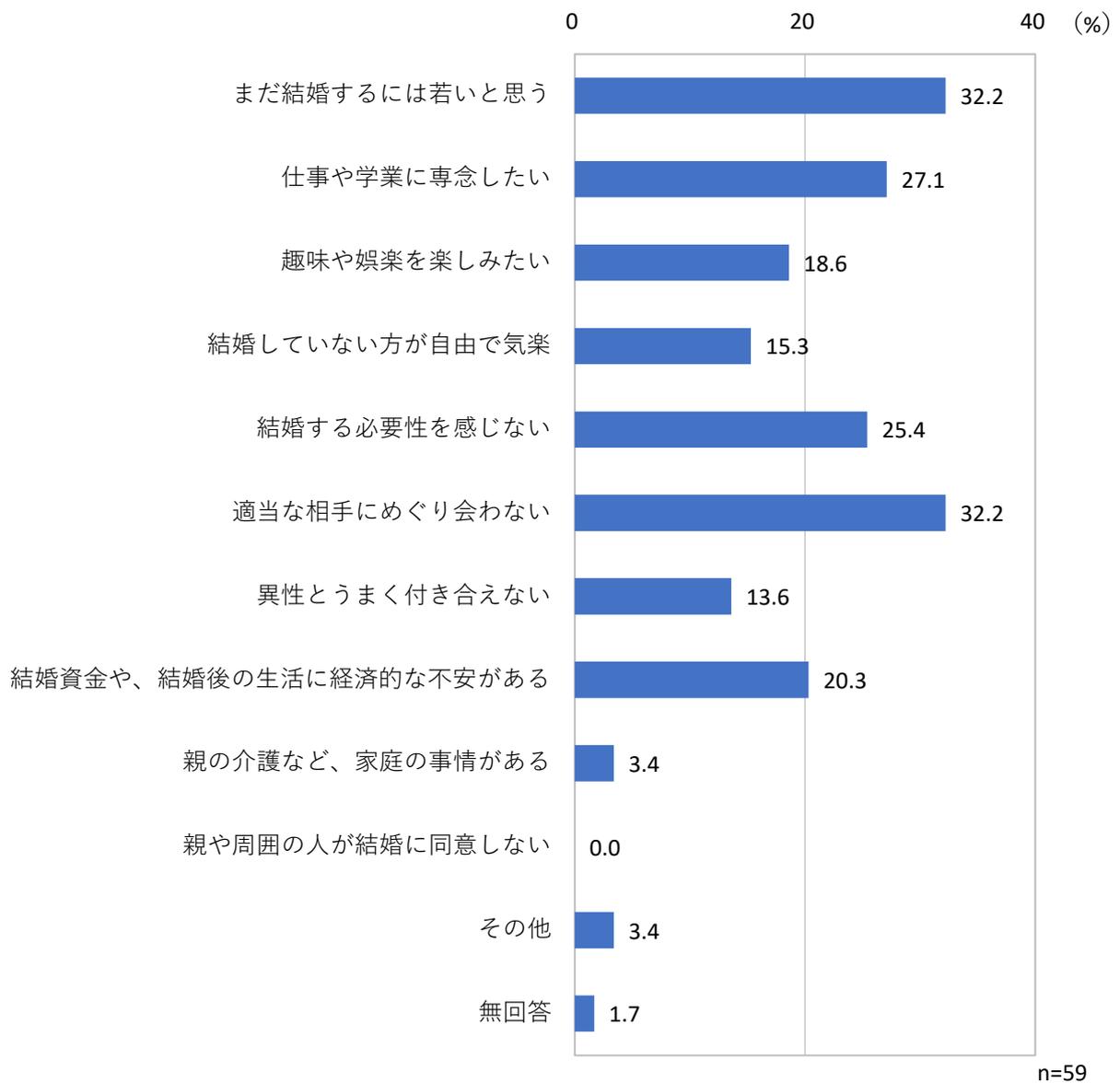
n=89

「結婚していない（結婚したことがない）」の割合が最も高く 65.2%となっています。次いで「結婚している（再婚や事実婚、結婚の予定がある人を含む）」（19.1%）、「結婚していない（法律上結婚できる年齢〔18歳以上〕ではない）」（13.5%）となっています。

結婚の有無（年齢別）

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
結婚している（再婚や事実婚、結婚の予定がある人を含む）	17 19.1%	0 0.0%	2 9.5%	13 37.1%	2 40.0%
結婚していない（法律上結婚できる年齢〔18歳以上〕ではない）	12 13.5%	10 35.7%	1 4.8%	0 0.0%	1 20.0%
結婚していない（離別または死別）	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%
結婚していない（結婚したことがない）	58 65.2%	18 64.3%	18 85.7%	21 60.0%	1 20.0%
わからない・答えたくない	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 19-1 独身でいる理由 (MA)【問 19 で「結婚していない (離別または死別)」、「結婚していない (結婚したことがない)」と回答された方】※あてはまるもの3つ

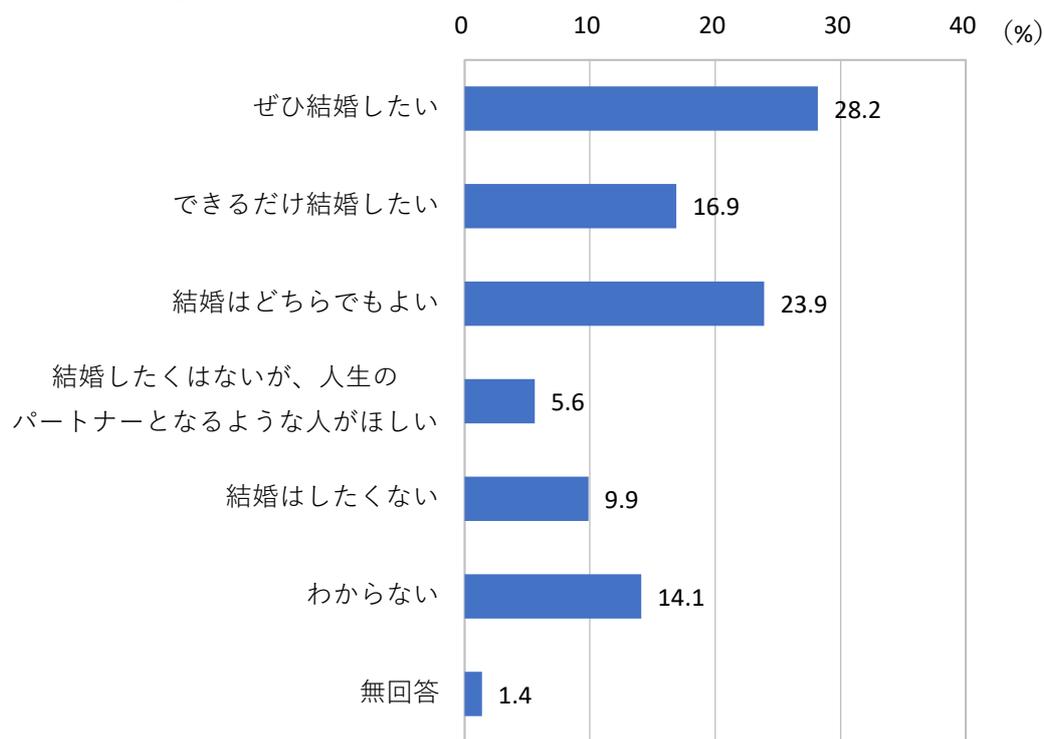


「まだ結婚するには若いと思う」、「適当な相手にめぐり会わない」の割合が最も高く 32.2%となっています。次いで「仕事や学業に専念したい」(27.1%)、「結婚する必要性を感じない」(25.4%)となっています。

結婚の有無（年齢別）

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	59 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	22 100.0%	1 100.0%
まだ結婚するには若いと思う	19 32.2%	10 55.6%	6 33.3%	3 13.6%	0 0.0%
仕事や学業に専念したい	16 27.1%	7 38.9%	7 38.9%	2 9.1%	0 0.0%
趣味や娯楽を楽しみたい	11 18.6%	1 5.6%	5 27.8%	5 22.7%	0 0.0%
結婚していない方が自由で気楽	9 15.3%	1 5.6%	2 11.1%	6 27.3%	0 0.0%
結婚する必要性を感じない	15 25.4%	5 27.8%	4 22.2%	6 27.3%	0 0.0%
適当な相手にめぐり会わない	19 32.2%	3 16.7%	7 38.9%	8 36.4%	1 100.0%
異性とうまく付き合えない	8 13.6%	2 11.1%	2 11.1%	3 13.6%	1 100.0%
結婚資金や、結婚後の生活に経済的な不安がある	12 20.3%	2 11.1%	3 16.7%	6 27.3%	1 100.0%
親の介護など、家庭の事情がある	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.1%	0 0.0%
親や周囲の人が結婚に同意しない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	2 3.4%	1 5.6%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%
無回答	1 1.7%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 19-2 結婚願望 (SA)【問 19 で「結婚していない (法律上結婚できる年齢 [18 歳以上] ではない)」、「結婚していない (離別または死別)」、「結婚していない (結婚したことがない)」と回答された方】



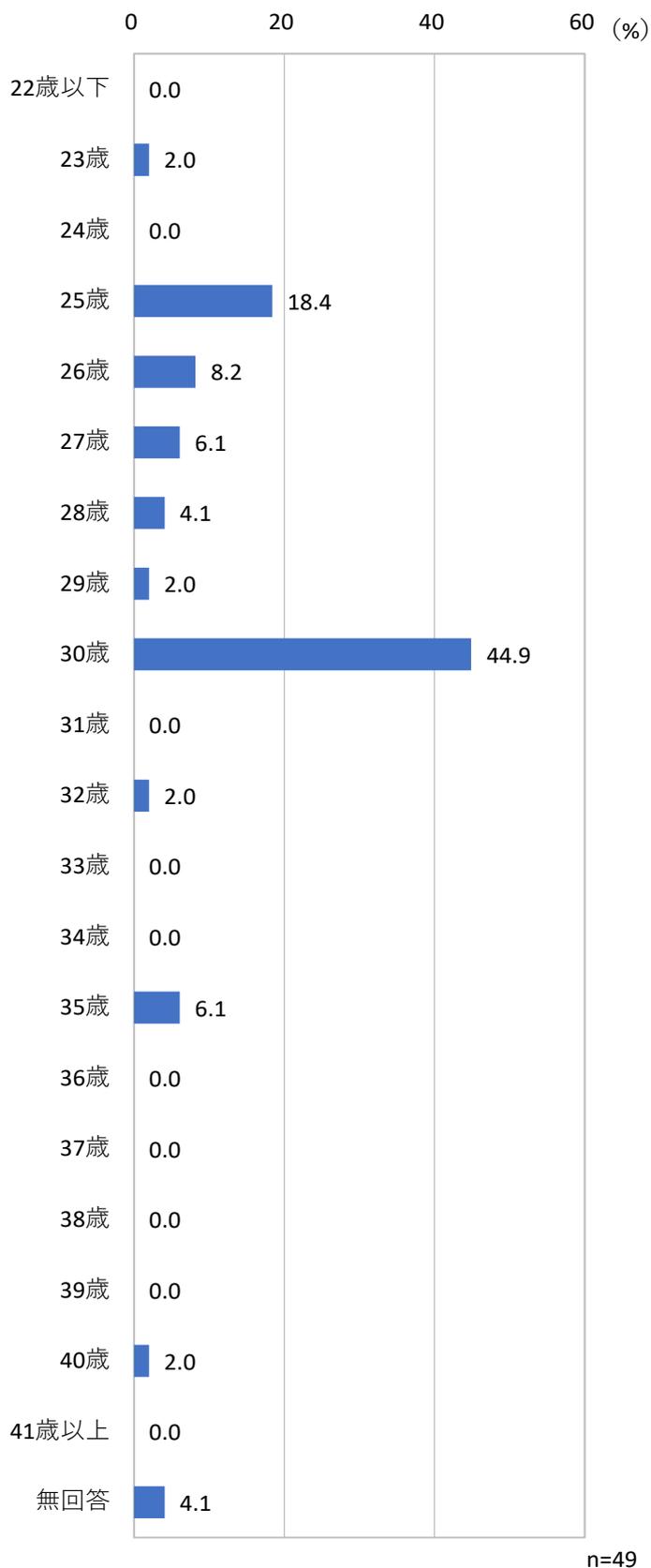
n=71

「ぜひ結婚したい」の割合が最も高く 28.2%となっています。次いで「結婚はどちらでもよい」(23.9%)、「できるだけ結婚したい」(16.9%)となっています。

結婚願望 (年齢別)

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	71 100.0%	28 100.0%	19 100.0%	22 100.0%	2 100.0%
ぜひ結婚したい	20 28.2%	7 25.0%	6 31.6%	7 31.8%	0 0.0%
できるだけ結婚したい	12 16.9%	5 17.9%	4 21.1%	3 13.6%	0 0.0%
結婚はどちらでもよい	17 23.9%	7 25.0%	4 21.1%	6 27.3%	0 0.0%
結婚したくはないが、人生のパートナーとなるような人がほしい	4 5.6%	1 3.6%	2 10.5%	1 4.5%	0 0.0%
結婚はしたくない	7 9.9%	4 14.3%	1 5.3%	1 4.5%	1 50.0%
わからない	10 14.1%	4 14.3%	2 10.5%	3 13.6%	1 50.0%
無回答	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%

問 19-3 結婚したい年齢（SA）【問 19 で「結婚している（再婚や事実婚、結婚の予定がある人を含む）」、「結婚していない（法律上結婚できる年齢〔18 歳以上〕ではない）」、「結婚していない（離別または死別）」と回答された方】



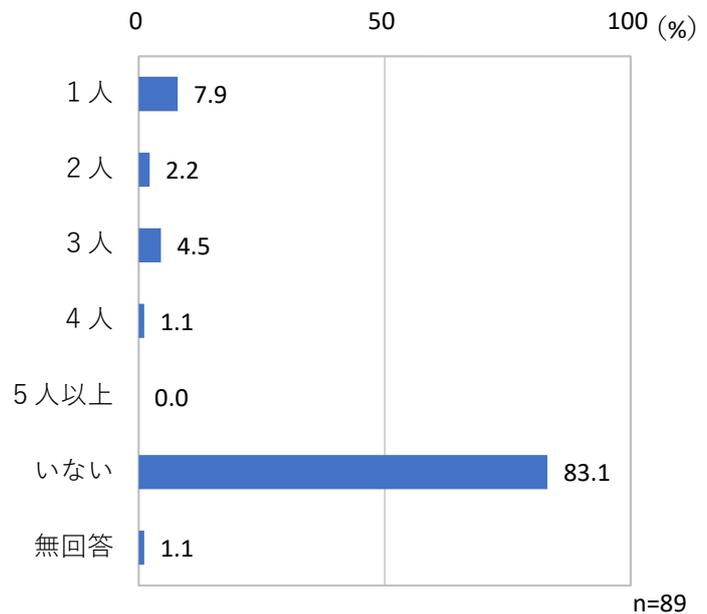
「30 歳」の割合が最も高く 44.9%となっています。次いで「25 歳」（18.4%）、「26 歳」（8.2%）となっています。

結婚願望（年齢別）

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・ わからない
全体	49 100.0%	19 100.0%	14 100.0%	16 100.0%	0 0.0%
22歳以下	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
23歳	1 2.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
24歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
25歳	9 18.4%	5 26.3%	4 28.6%	0 0.0%	0 0.0%
26歳	4 8.2%	2 10.5%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%
27歳	3 6.1%	0 0.0%	2 14.3%	1 6.3%	0 0.0%
28歳	2 4.1%	1 5.3%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%
29歳	1 2.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30歳	22 44.9%	6 31.6%	5 35.7%	11 68.8%	0 0.0%
31歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
32歳	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%
33歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
34歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
35歳	3 6.1%	1 5.3%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%
36歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
37歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
38歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
39歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40歳	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%
41歳以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	2 4.1%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

2 子どもについて

問 20 子どもの有無（SA）

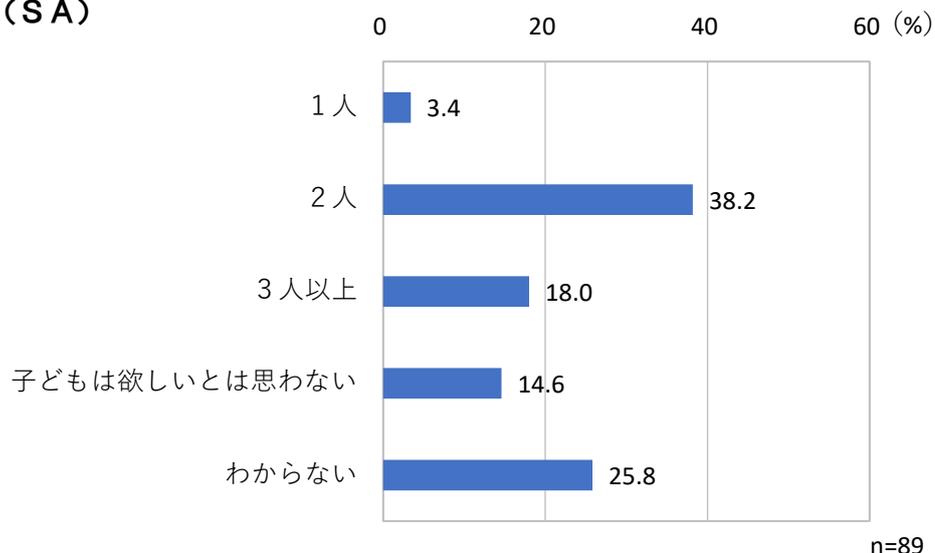


「いない」の割合が最も高く 83.1%となっています。次いで「1人」（7.9%）、「3人」（4.5%）となっています。

子どもの有無（年齢別）

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
1人	7 7.9%	0 0.0%	1 4.8%	5 14.3%	1 20.0%
2人	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	1 20.0%
3人	4 4.5%	1 3.6%	0 0.0%	3 8.6%	0 0.0%
4人	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%
5人以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
いない	74 83.1%	27 96.4%	20 95.2%	25 71.4%	2 40.0%
無回答	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%

問 21 子どもの希望人数（SA）

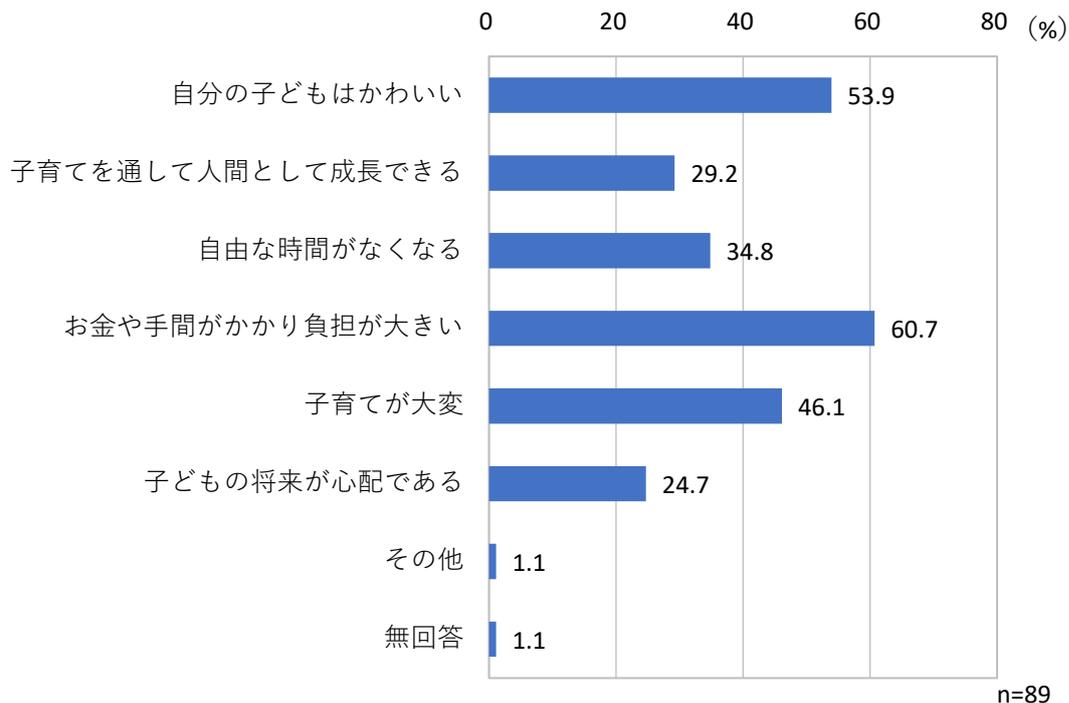


「2人」の割合が最も高く 38.2%となっています。次いで「わからない」(25.8%)、「3人以上」(18.0%)となっています。

子どもの希望人数（年齢別）

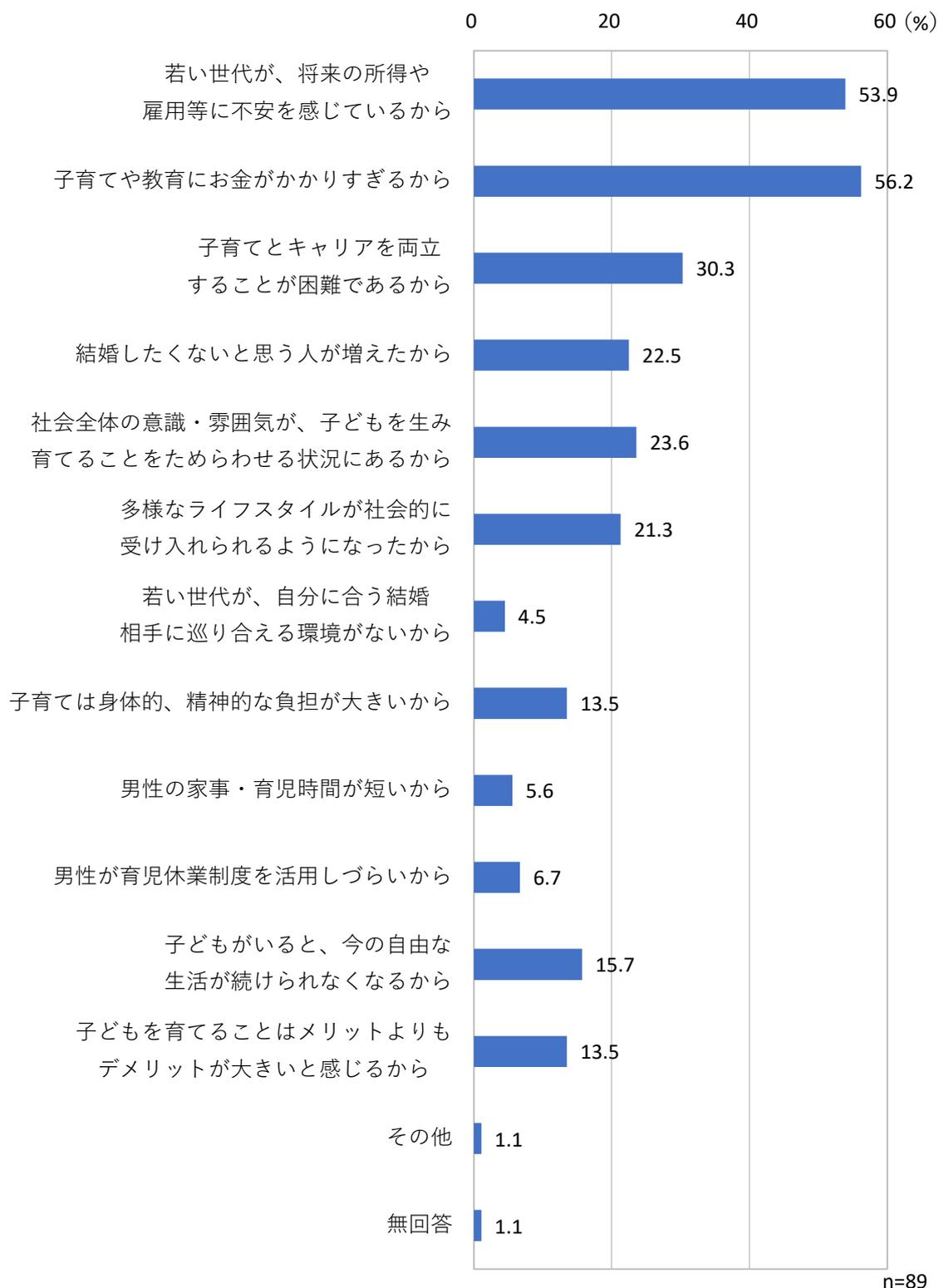
	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
1人	3 3.4%	1 3.6%	0 0.0%	2 5.7%	0 0.0%
2人	34 38.2%	10 35.7%	9 42.9%	15 42.9%	0 0.0%
3人以上	16 18.0%	6 21.4%	1 4.8%	8 22.9%	1 20.0%
子どもは欲しいとは思わない	13 14.6%	5 17.9%	2 9.5%	4 11.4%	2 40.0%
わからない	23 25.8%	6 21.4%	9 42.9%	6 17.1%	2 40.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 22 子育てのイメージ (MA) ※上位3つまで



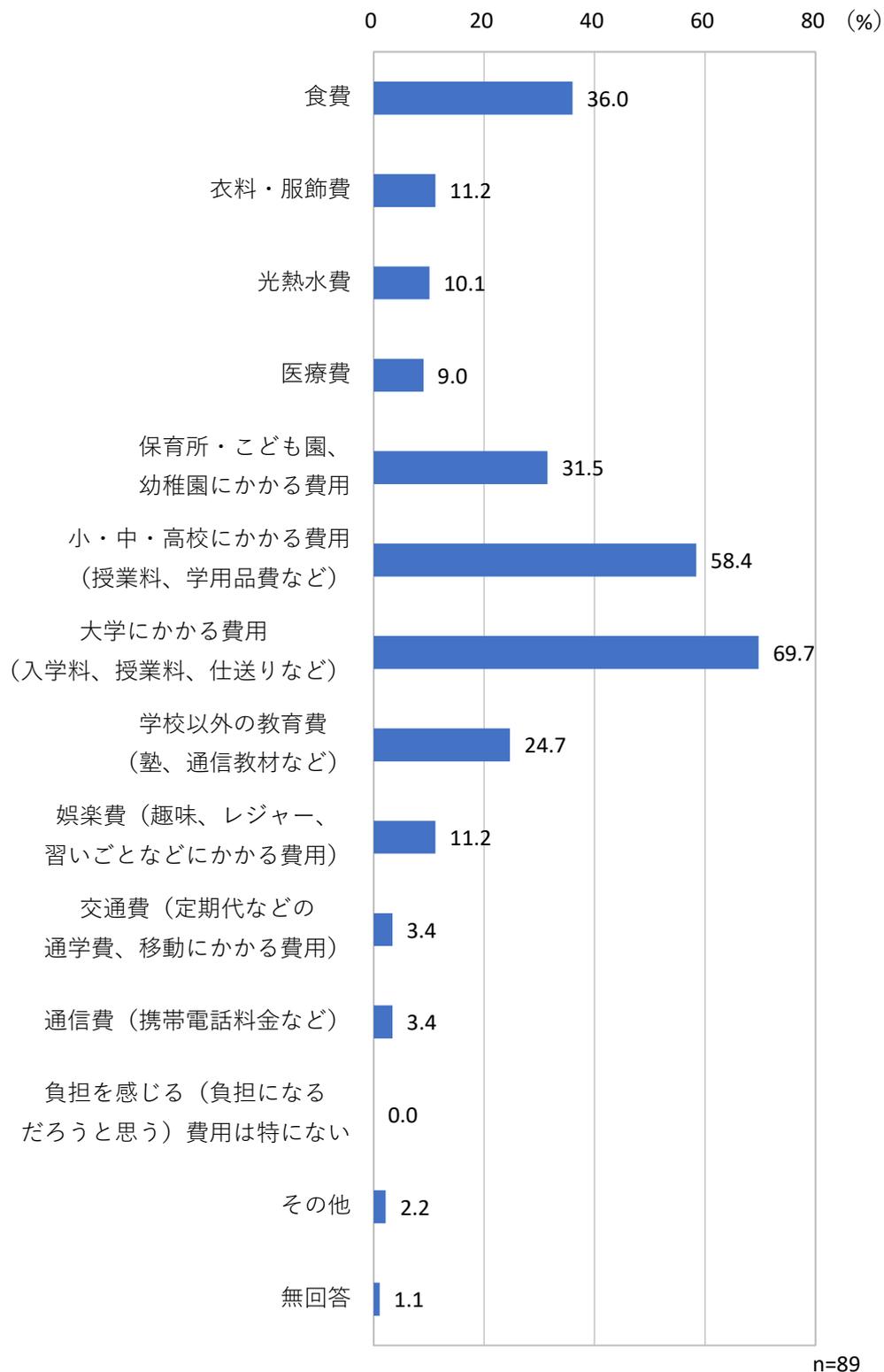
「お金や手間がかかり負担が大きい」の割合が最も高く 60.7%となっています。次いで「自分の子どもはかわいい」(53.9%)、「子育てが大変」(46.1%)となっています。

問 23 あなたが思う、少子化の原因（MA）※上位3つまで



「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が最も高く 56.2%となっています。次いで「若い世代が、将来の所得や雇用等に不安を感じているから」（53.9%）、「子育てとキャリアを両立することが困難であるから」（30.3%）となっています。

問 24 子育て費用で負担に感じること (MA) ※上位3つまで

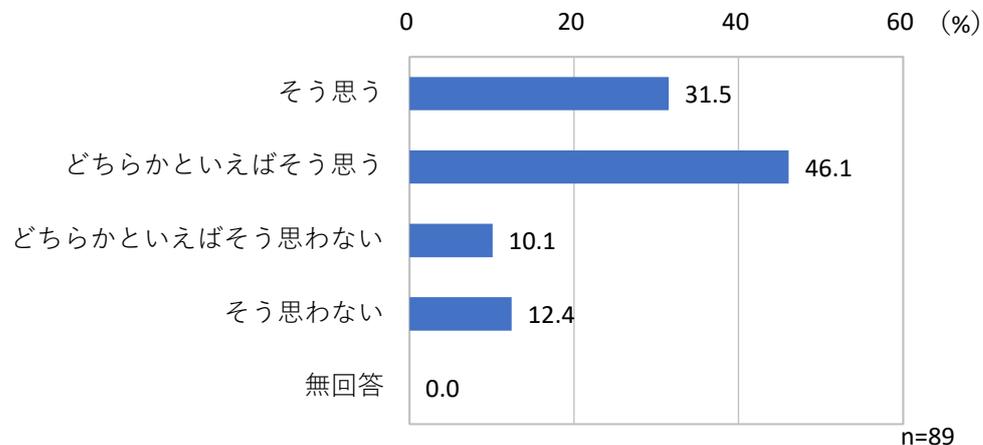


「大学にかかる費用 (入学料、授業料、仕送りなど)」の割合が最も高く 69.7%となっています。次いで「小・中・高校にかかる費用 (授業料、学用品費など)」(58.4%)、「食費」(36.0%) となっています。

第 12 章 回答者の気持ち

1 回答者の気持ちについて

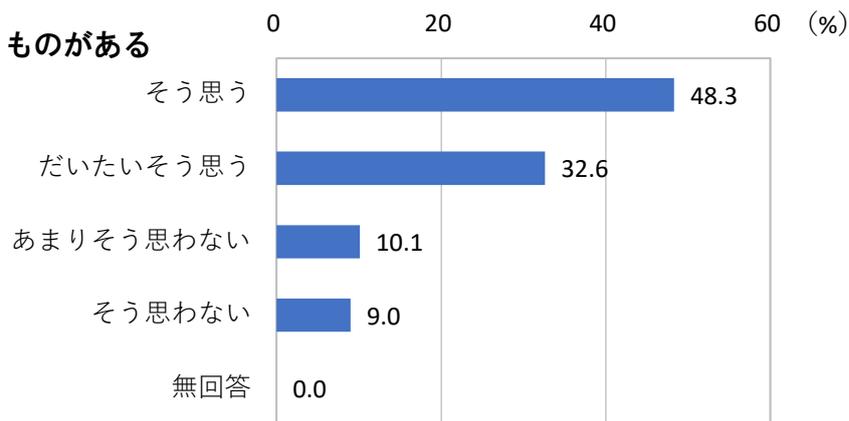
問 25 今の生活に満足しているか (SA)



「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高く 46.1%となっています。次いで「そう思う」(31.5%)、「そう思わない」(12.4%)となっています。

問 26 自己肯定感等 (SA)

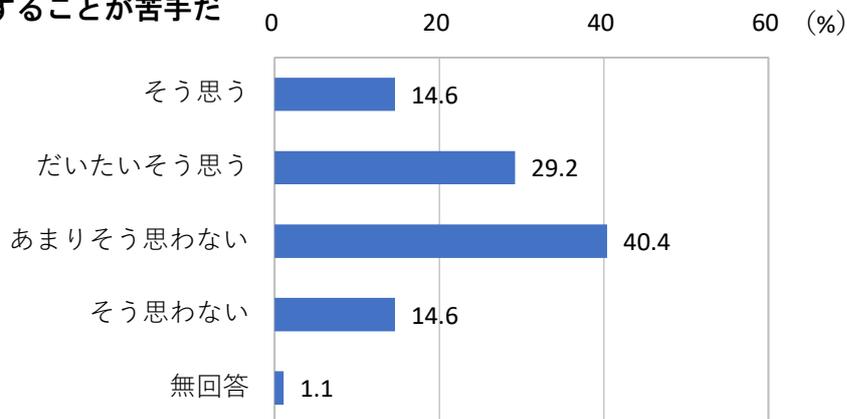
(1) 自分には自分らしさというものがある



n=89

「そう思う」の割合が最も高く 48.3%となっています。次いで「だいたいそう思う」(32.6%)、「あまりそう思わない」(10.1%)となっています。

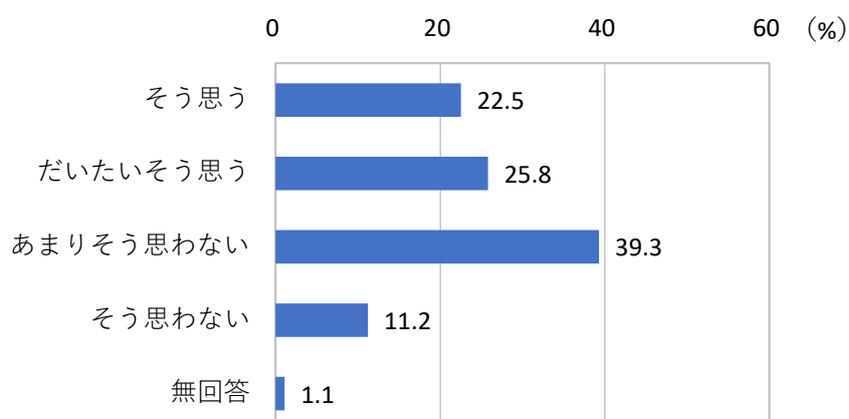
(2) 自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ



n=89

「あまりそう思わない」の割合が最も高く 40.4%となっています。次いで「だいたいそう思う」(29.2%)、「そう思う」、「そう思わない」(ともに 14.6%)となっています。

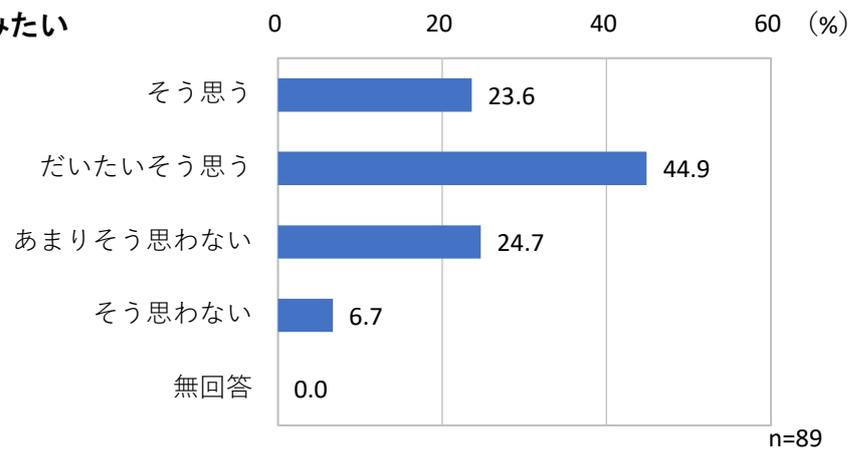
(3) 今の自分を変えたいと思う



n=89

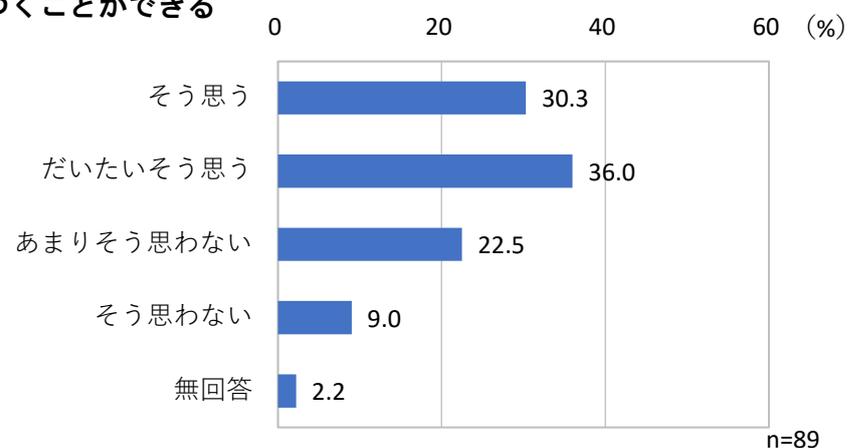
「あまりそう思わない」の割合が最も高く 39.3%となっています。次いで「だいたいそう思う」(25.8%)、「そう思う」(22.5%)となっています。

(4) 将来よりも今の生活を楽しみたい



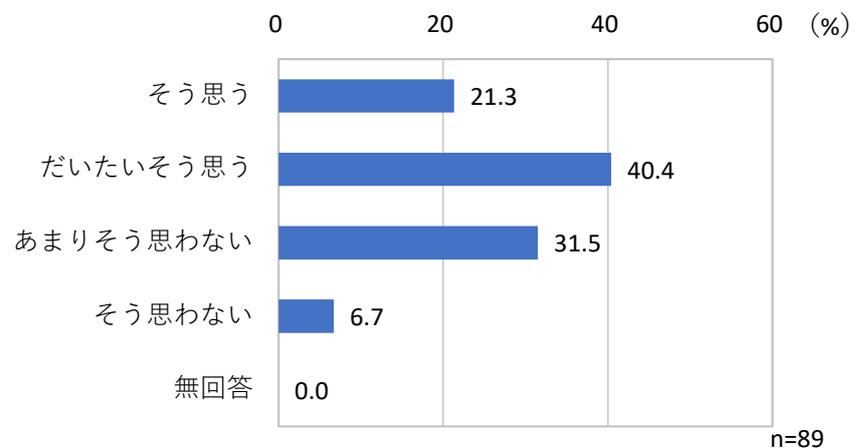
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 44.9%となっています。次いで「あまりそう思わない」(24.7%)、「そう思う」(23.6%)となっています。

(5) 努力すれば希望する職業につくことができる



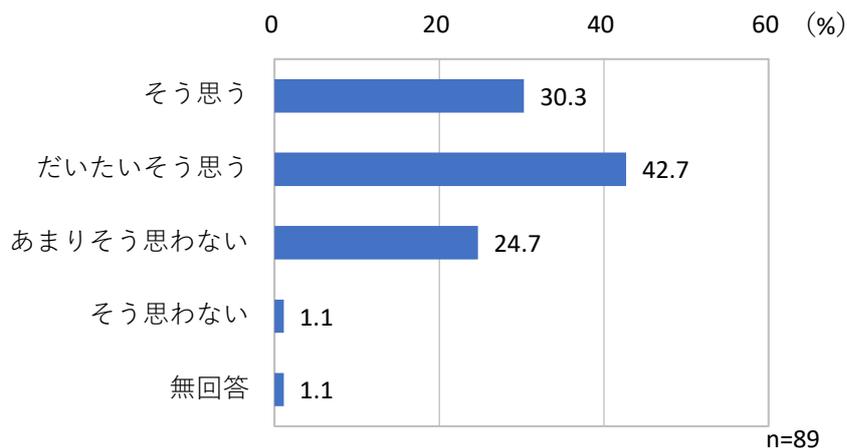
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 36.0%となっています。次いで「そう思う」(30.3%)、「あまりそう思わない」(22.5%)となっています。

(6) 自分の将来は運やチャンスによって決まると思う



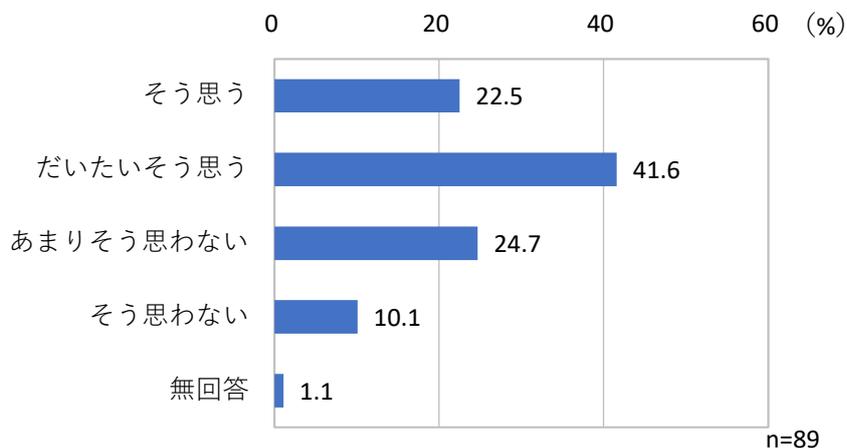
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 40.4%となっています。次いで「あまりそう思わない」(31.5%)、「そう思う」(21.3%)となっています。

(7) 人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う



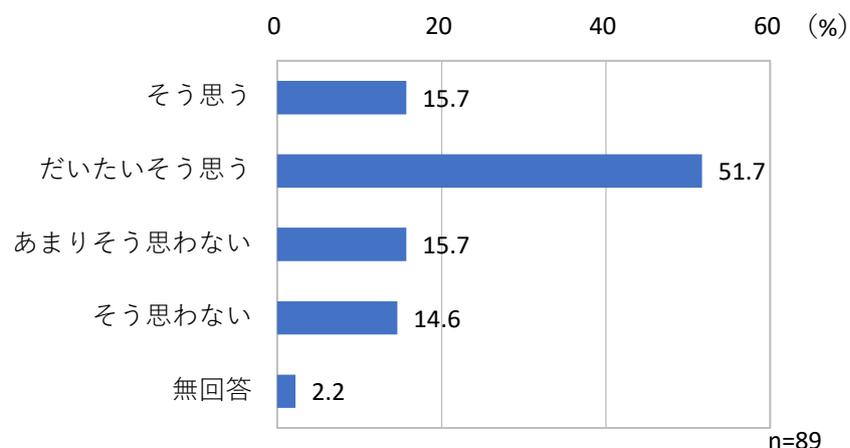
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 42.7%となっています。次いで「そう思う」(30.3%)、「あまりそう思わない」(24.7%)となっています。

(8) 他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う



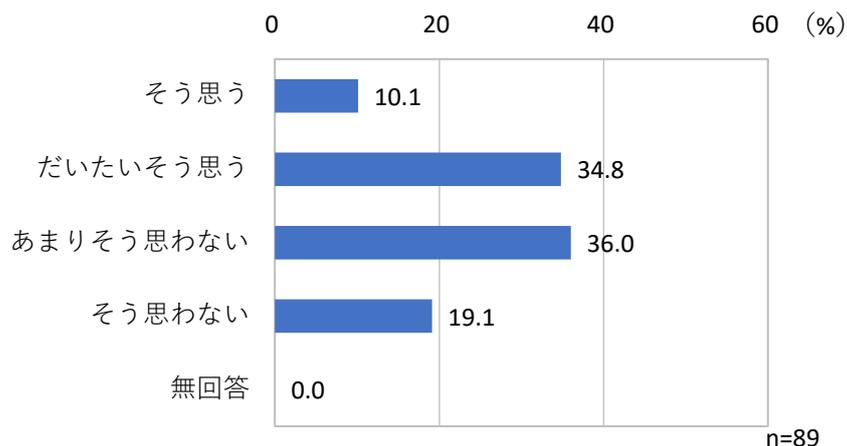
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 41.6%となっています。次いで「あまりそう思わない」(24.7%)、「そう思う」(22.5%)となっています。

(9) 今の自分が好きだ



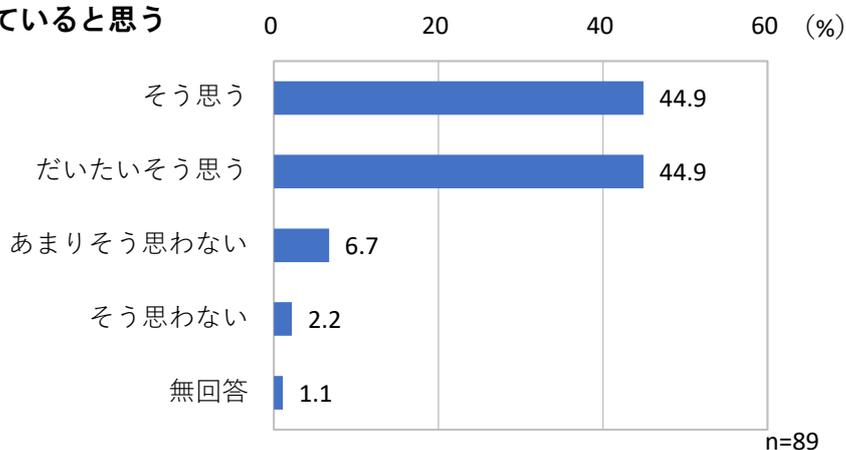
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 51.7%となっています。次いで「そう思う」、「あまりそう思わない」(ともに 15.7%)、「そう思わない」(14.6%)となっています。

(10) 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ



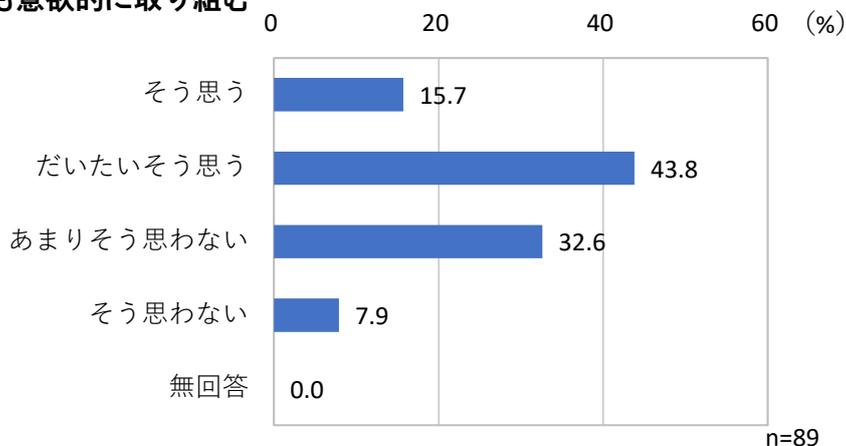
「あまりそう思わない」の割合が最も高く 36.0%となっています。次いで「だいたいそう思う」(34.8%)、「そう思わない」(19.1%)となっています。

(11) 自分の親（保護者）から愛されていると思う



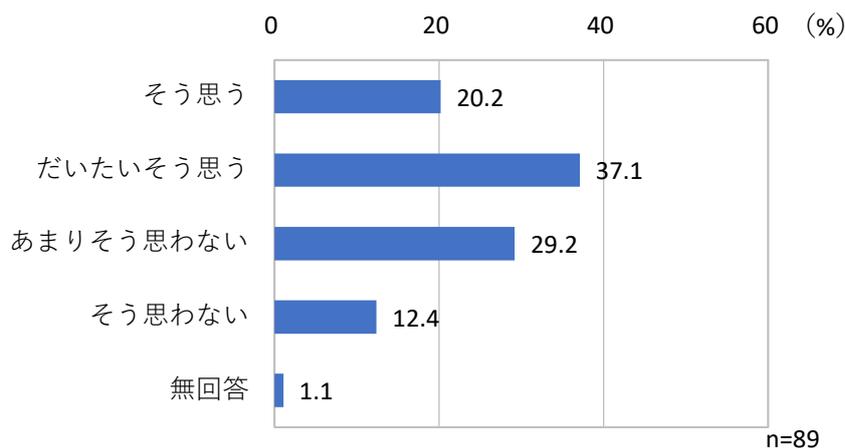
「そう思う」、「だいたいそう思う」の割合が最も高くともに 44.9%となっています。次いで「あまりそう思わない」(6.7%)、「そう思わない」(2.2%)となっています。

(12) うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む



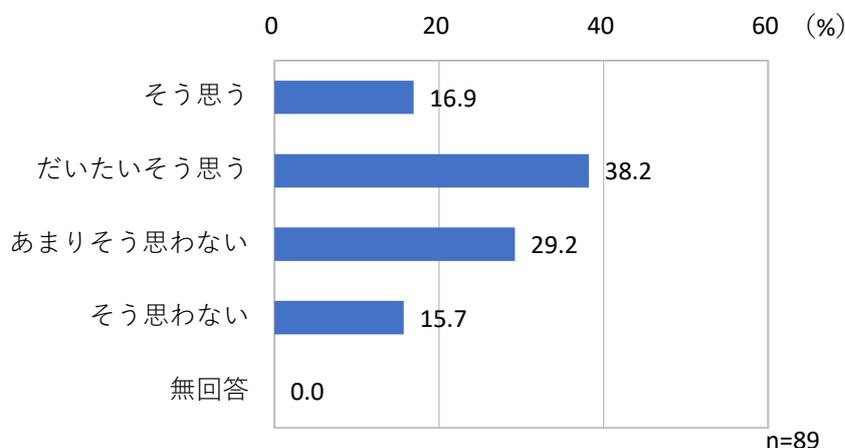
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 43.8%となっています。次いで「あまりそう思わない」(32.6%)、「そう思う」(15.7%)となっています。

(13) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる



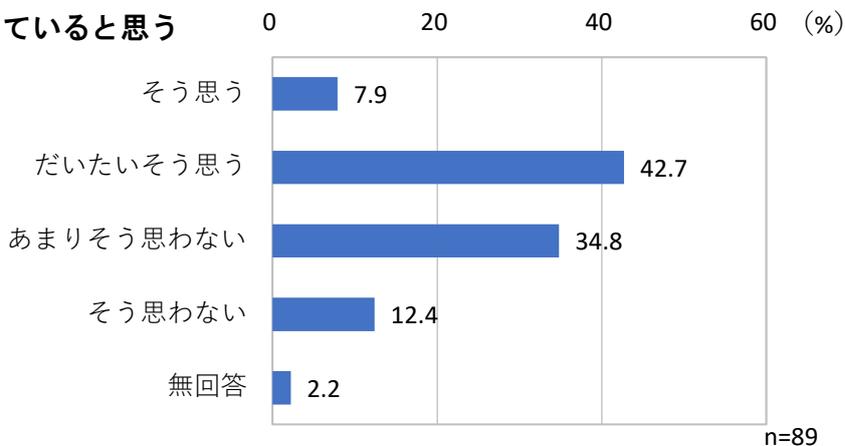
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 37.1%となっています。次いで「あまりそう思わない」(29.2%)、「そう思う」(20.2%)となっています。

(14) 自分自身に満足している



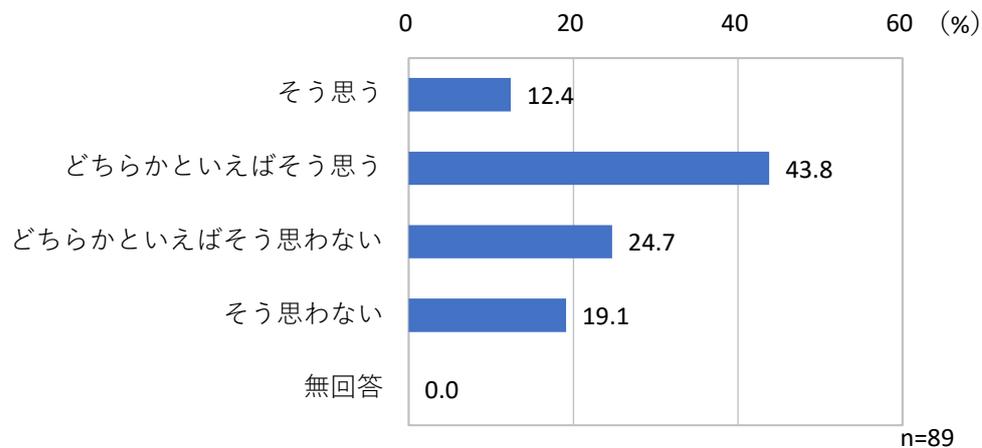
「だいたいそう思う」の割合が最も高く 38.2%となっています。次いで「あまりそう思わない」(29.2%)、「そう思う」(16.9%)となっています。

(15) 自分は周りの人の役に立っていると思う



「だいたいそう思う」の割合が最も高く 42.7%となっています。次いで「あまりそう思わない」(34.8%)、「そう思わない」(12.4%)となっています。

問 27 将来に明るい希望を持っているか（SA）

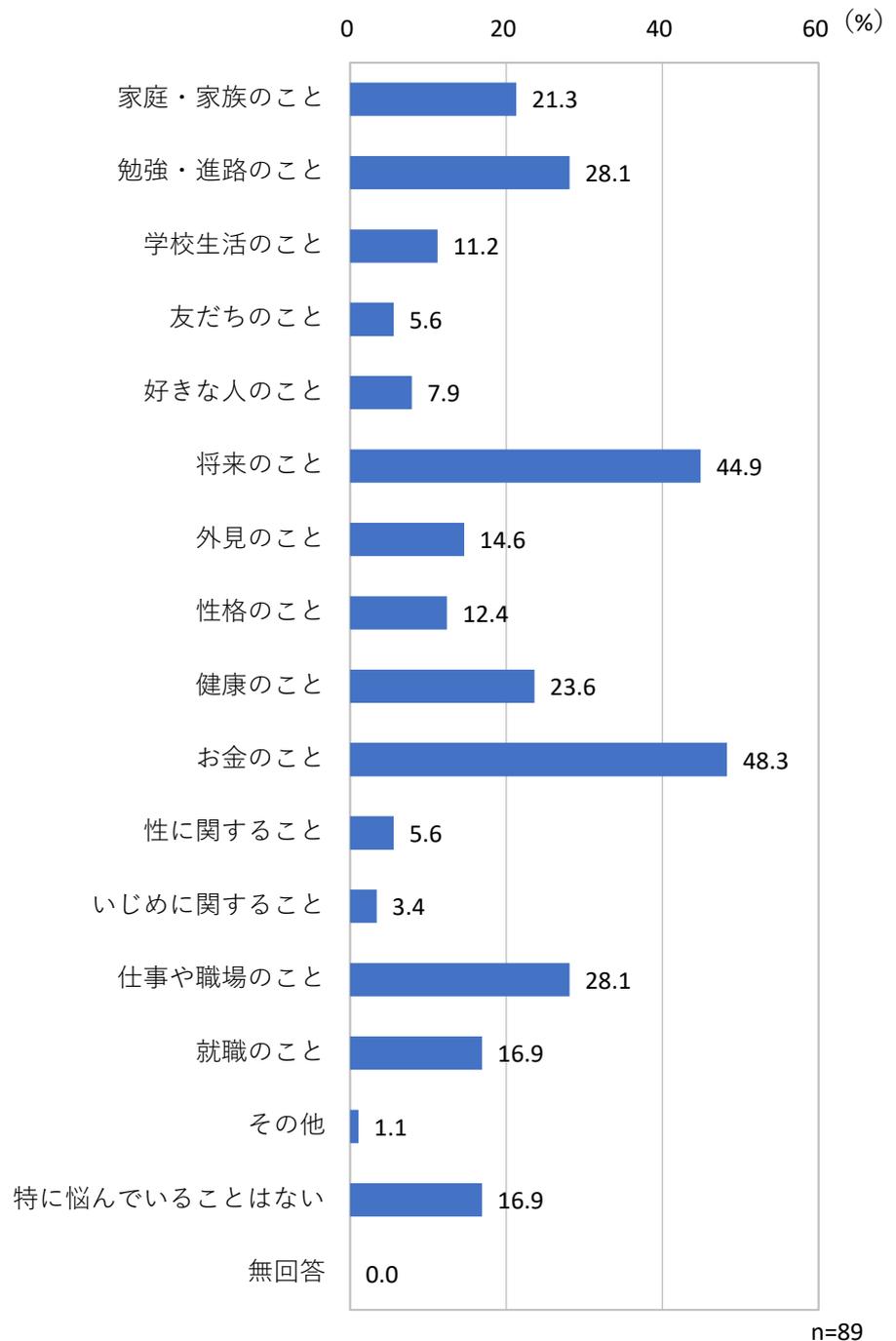


「どちらかといえばそう思う」の割合が最も高く 43.8%となっています。次いで「どちらかといえばそう思わない」（24.7%）、「そう思わない」（19.1%）となっています。

将来に明るい希望を持っているか（年齢別）

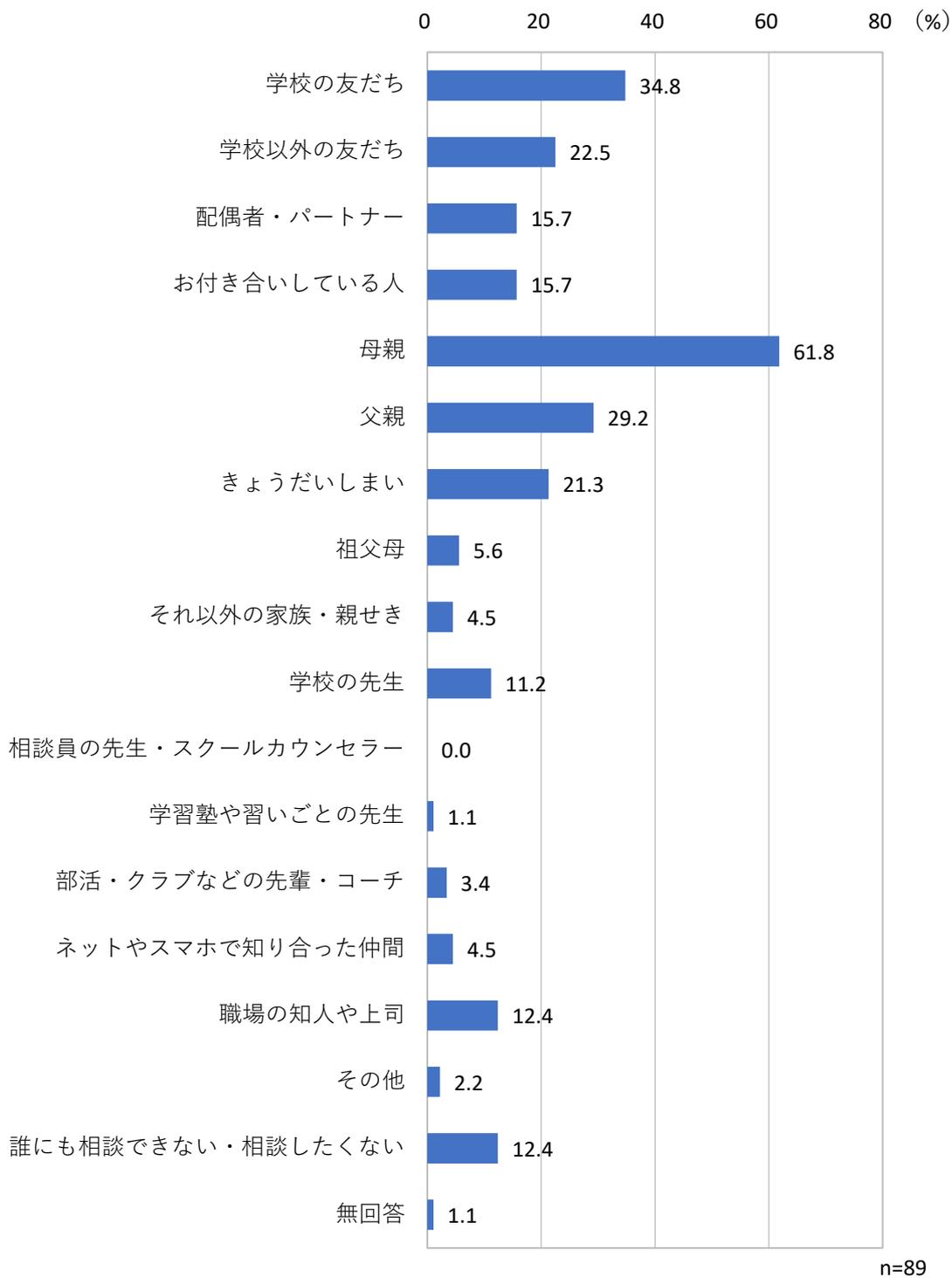
	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
そう思う	11 12.4%	5 17.9%	4 19.0%	2 5.7%	0 0.0%
どちらかといえばそう思う	39 43.8%	12 42.9%	10 47.6%	16 45.7%	1 20.0%
どちらかといえばそう思わない	22 24.7%	9 32.1%	5 23.8%	6 17.1%	2 40.0%
そう思わない	17 19.1%	2 7.1%	2 9.5%	11 31.4%	2 40.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 28 現在の悩み (MA)



「お金のこと」の割合が最も高く 48.3%となっています。次いで「将来のこと」(44.9%)、「勉強・進路のこと」、「仕事や職場のこと」(ともに 28.1%) となっています。

問 29 相談相手 (MA)

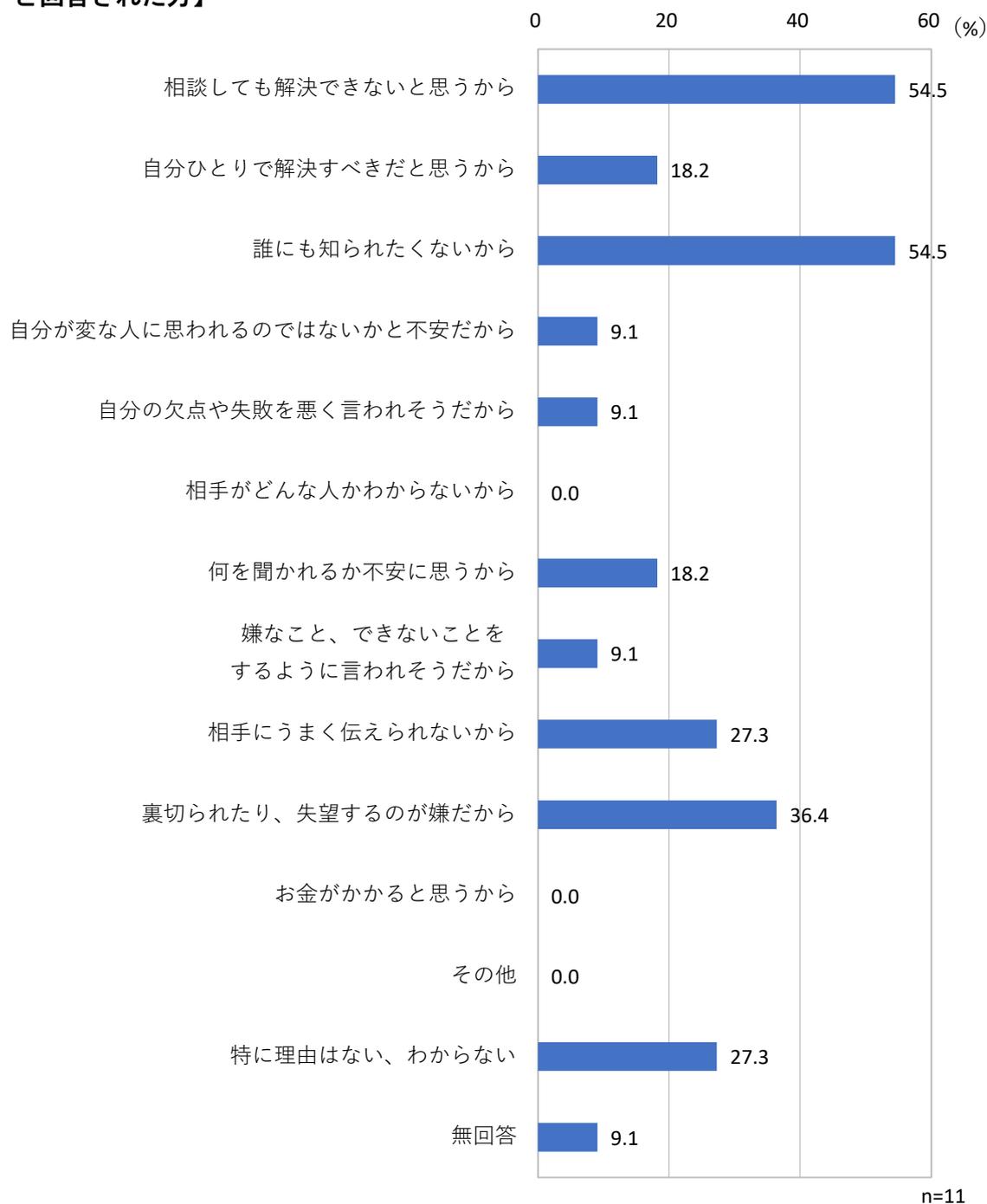


「母親」の割合が最も高く 61.8%となっています。次いで「学校の友だち」(34.8%)、「父親」(29.2%) となっています。

相談相手（年齢別）

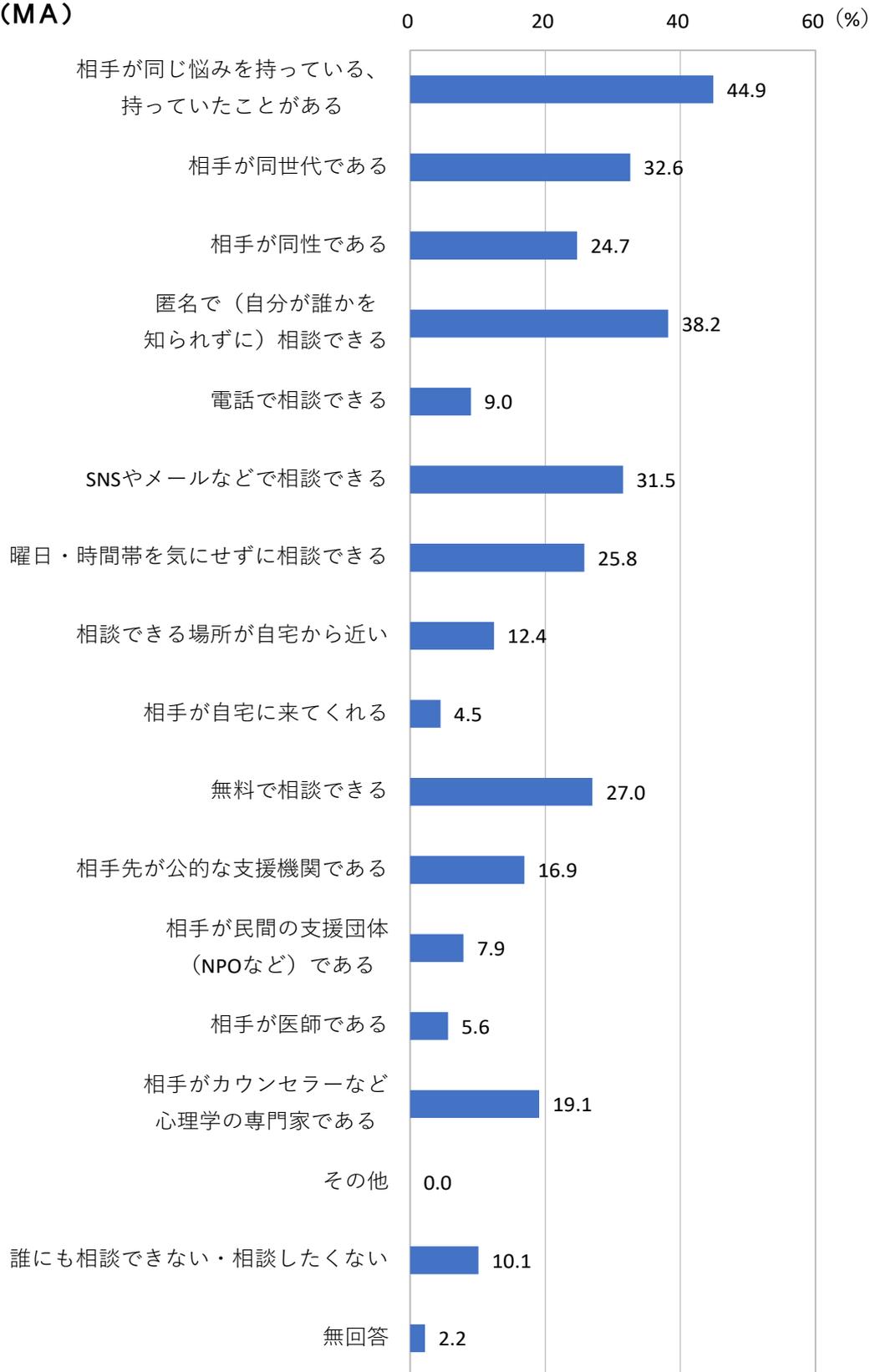
	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
学校の友だち	31 34.8%	21 75.0%	9 42.9%	1 2.9%	0 0.0%
学校以外の友だち	20 22.5%	6 21.4%	8 38.1%	6 17.1%	0 0.0%
配偶者・パートナー	14 15.7%	1 3.6%	1 4.8%	10 28.6%	2 40.0%
お付き合いしている人	14 15.7%	2 7.1%	5 23.8%	6 17.1%	1 20.0%
母親	55 61.8%	23 82.1%	13 61.9%	17 48.6%	2 40.0%
父親	26 29.2%	10 35.7%	6 28.6%	9 25.7%	1 20.0%
きょうだいしまい	19 21.3%	7 25.0%	5 23.8%	6 17.1%	1 20.0%
祖父母	5 5.6%	3 10.7%	1 4.8%	1 2.9%	0 0.0%
それ以外の家族・親せき	4 4.5%	2 7.1%	0 0.0%	2 5.7%	0 0.0%
学校の先生	10 11.2%	6 21.4%	4 19.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談員の先生・スクールカウンセラー	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
学習塾や習いごとの先生	1 1.1%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
部活・クラブなどの先輩・コーチ	3 3.4%	3 10.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ネットやスマホで知り合った仲間	4 4.5%	1 3.6%	0 0.0%	3 8.6%	0 0.0%
職場の知人や上司	11 12.4%	0 0.0%	4 19.0%	7 20.0%	0 0.0%
その他	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.7%	0 0.0%
誰にも相談できない・相談したくない	11 12.4%	0 0.0%	4 19.0%	5 14.3%	2 40.0%
無回答	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%

問 29-1 相談できない・したくない理由 (MA)【問 29 で「誰にも相談できない・相談したくない」と回答された方】



「相談しても解決できないと思うから」、「誰にも知られたくないから」の割合が最も高くともに54.5%となっています。次いで「裏切られたり、失望するのが嫌だから」(36.4%)、「相手にうまく伝えられないから」、「特に理由はない、わからない」(ともに27.3%)となっています。

問 30 家族や知り合い以外の相談先（社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったとき）（MA）



n=89

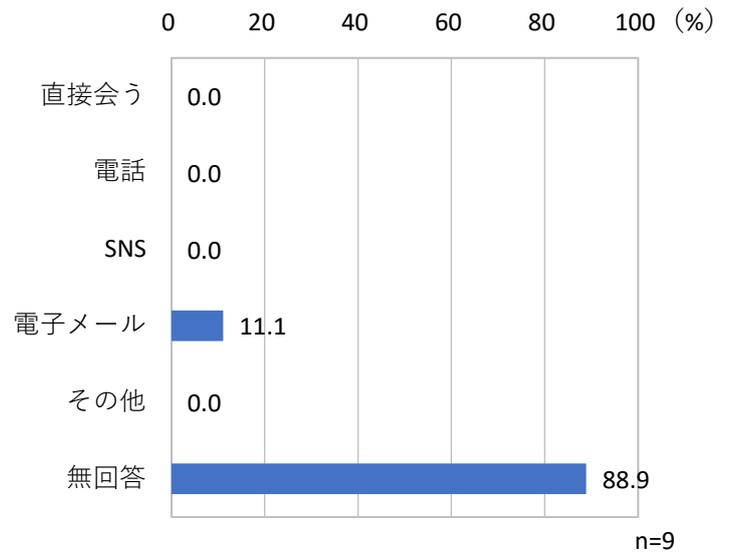
「相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある」の割合が最も高く 44.9%となっています。次いで「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」（38.2%）、「相手が同世代である」（32.6%）となっています。

問 30-1 誰にも相談できない・したくない理由 (MA)【問 30 で「誰にも相談できない・相談したくない」と回答された方】



「相手がどんな人かわからないから」の割合が最も高く 44.4%となっています。次いで「相談しても解決できないと思うから」(33.3%)、「誰にも知られたくないから」、「裏切られたり、失望するのが嫌だから」、「特に理由はない、わからない」(ともに 22.2%) となっています。

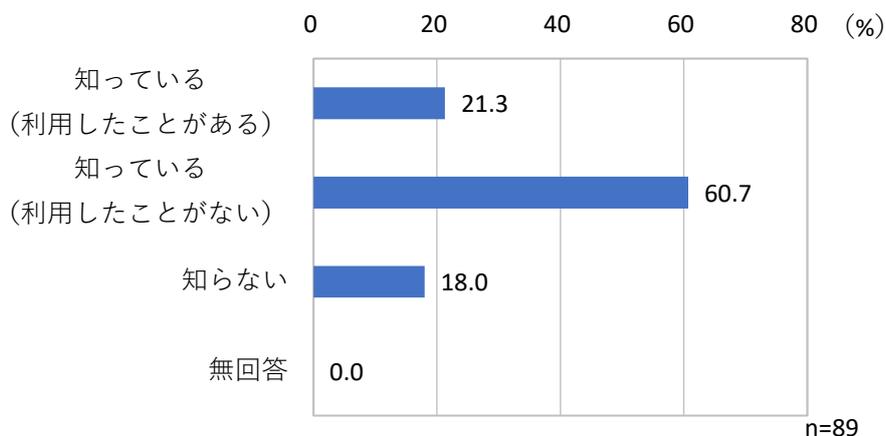
問 30-2 相談する方法の希望 (MA)【問 30 で「誰にも相談できない・相談したくない」と回答された方】



「電子メール」の割合が最も高く 11.1%となっています。

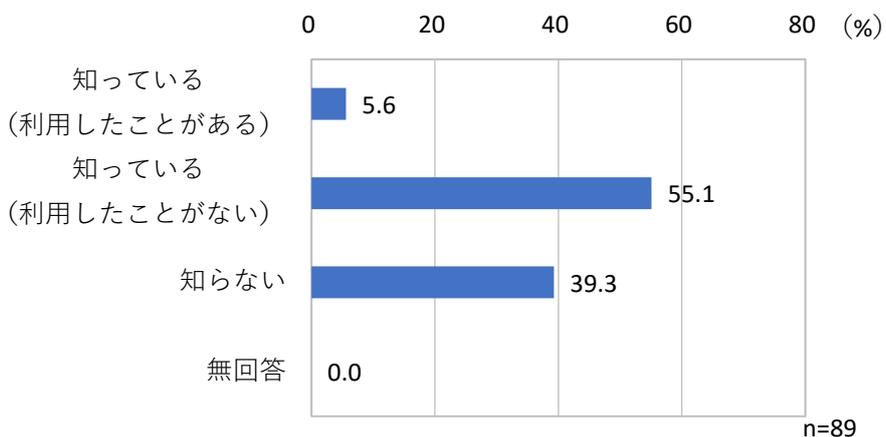
問 31 相談先の有無（SA）

（１）スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー



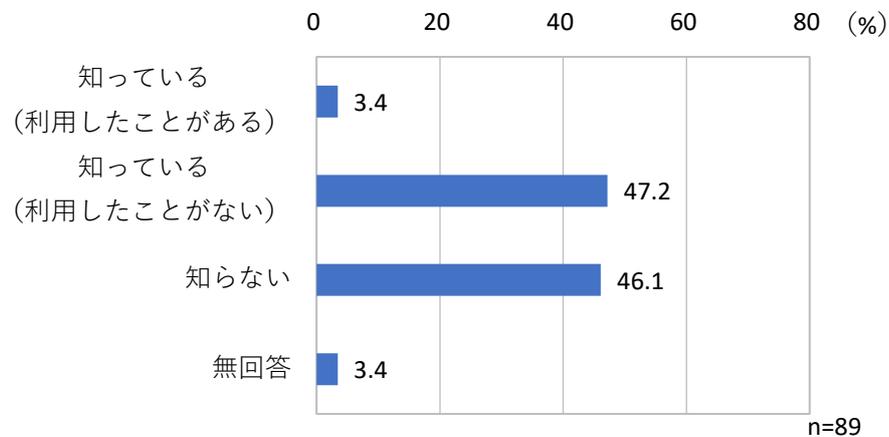
「知っている（利用したことがない）」の割合が最も高く 60.7%となっています。次いで「知っている（利用したことがある）」（21.3%）、「知らない」（18.0%）となっています。

（２）こころの健康相談



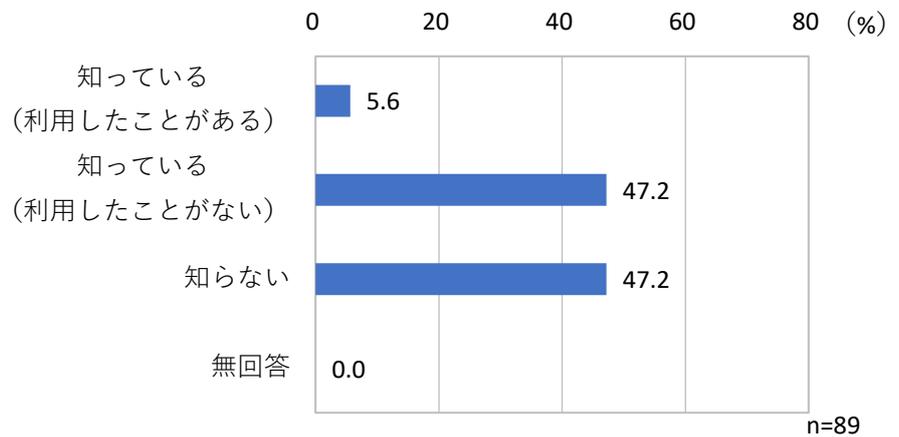
「知っている（利用したことがない）」の割合が最も高く 55.1%となっています。次いで「知らない」（39.3%）、「知っている（利用したことがある）」（5.6%）となっています。

（３）人権相談



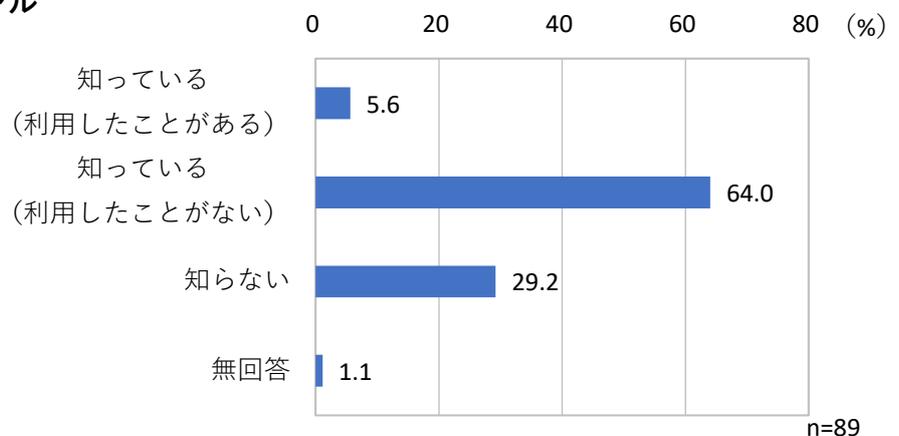
「知っている（利用したことがない）」の割合が最も高く 47.2%となっています。次いで「知らない」（46.1%）、「知っている（利用したことがある）」（3.4%）となっています。

(4) 家庭児童相談



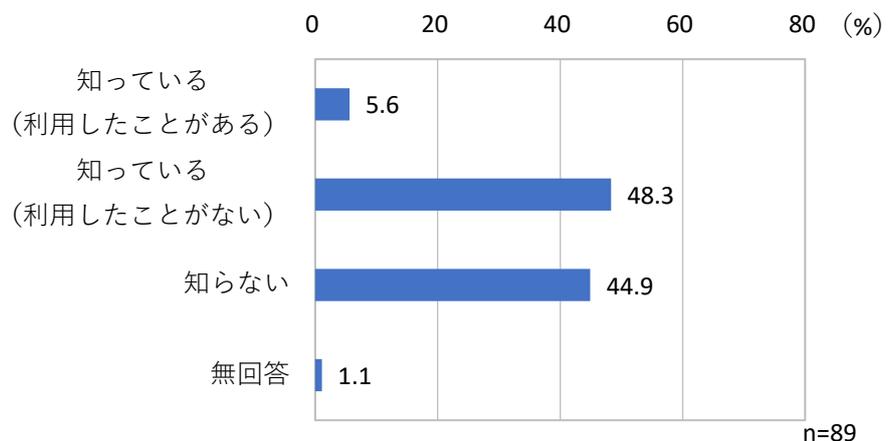
「知っている (利用したことがない)」、「知らない」の割合が最も高くともに 47.2%となっています。次いで「知っている (利用したことがある)」(5.6%) となっています。

(5) 24 時間子供SOSダイヤル



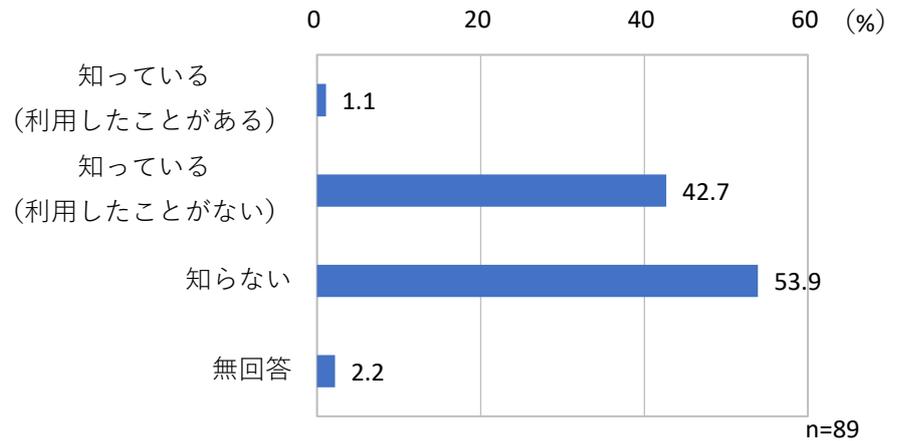
「知っている (利用したことがない)」の割合が最も高く 64.0%となっています。次いで「知らない」(29.2%)、「知っている (利用したことがある)」(5.6%) となっています。

(6) 子どもの人権110番 (SOSミニレター)



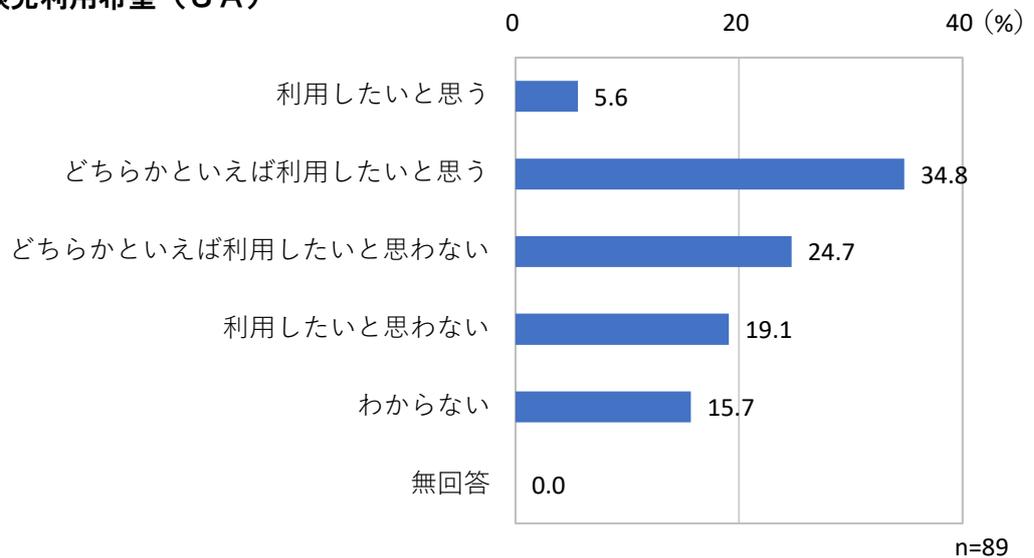
「知っている (利用したことがない)」の割合が最も高く 48.3%となっています。次いで「知らない」(44.9%)、「知っている (利用したことがある)」(5.6%) となっています。

(7) チャイルドライン



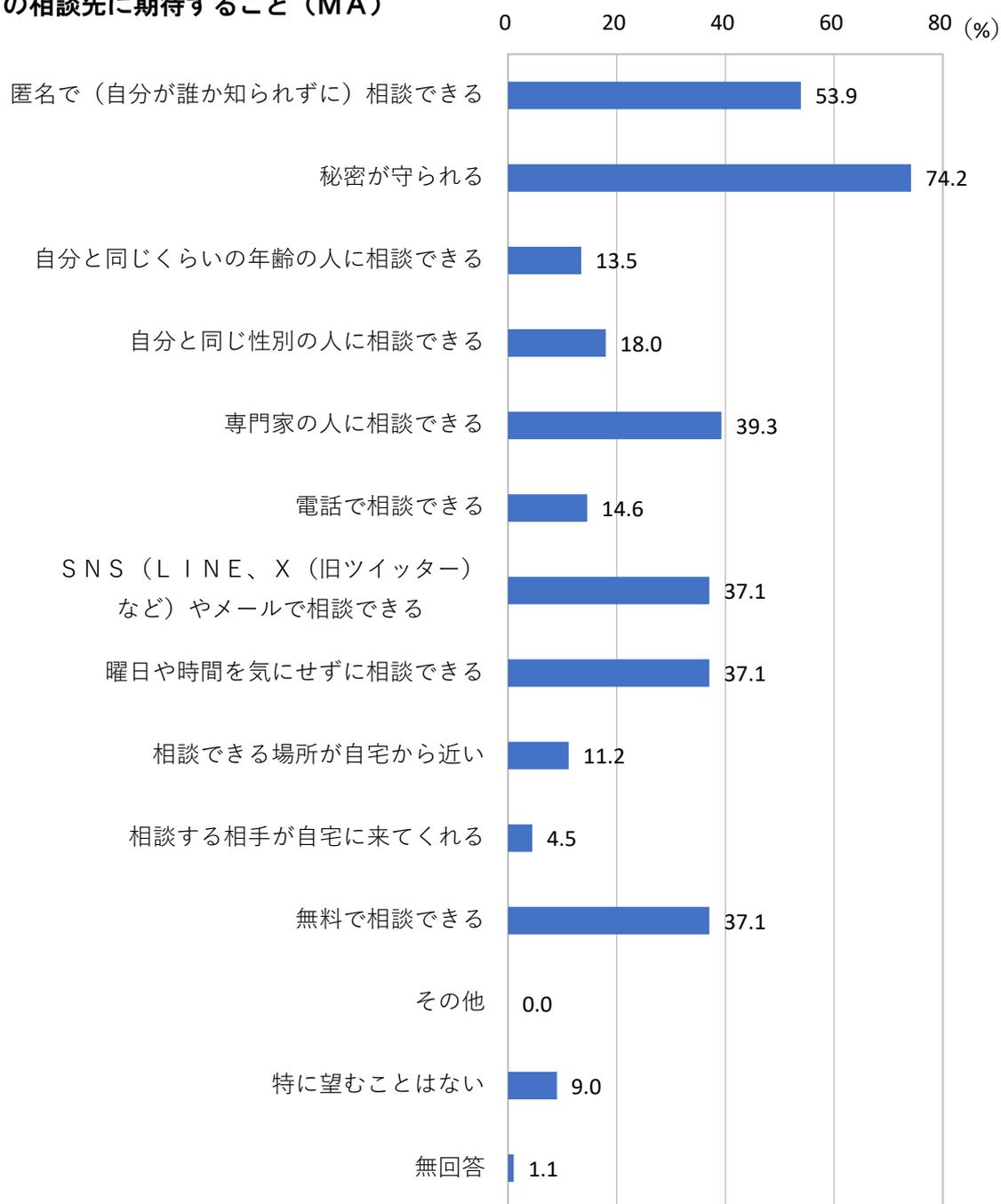
「知らない」の割合が最も高く 53.9%となっています。次いで「知っている（利用したことがない）」(42.7%)、「知っている（利用したことがある）」(1.1%)となっています。

問 32 問 31 の相談先利用希望 (SA)



「どちらかといえば利用したいと思う」の割合が最も高く 34.8%となっています。次いで「どちらかといえば利用したいと思わない」(24.7%)、「利用したいと思わない」(19.1%)となっています。

問 33 問 31 の相談先に期待すること (MA)

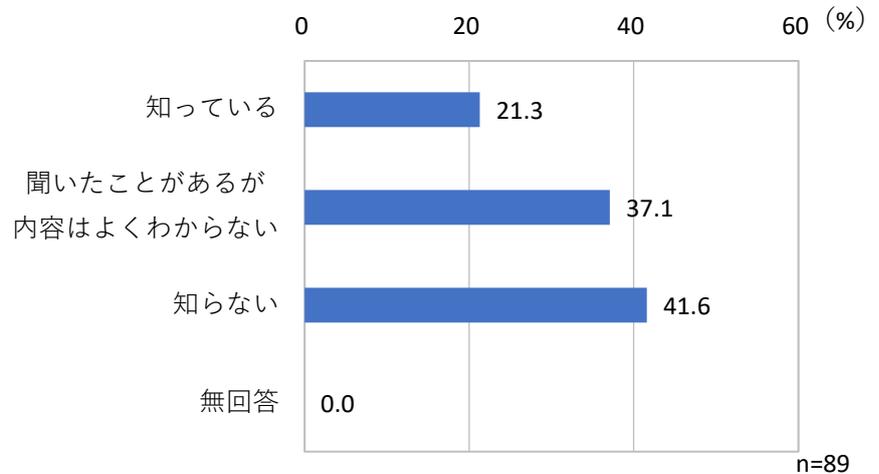


n=89

「秘密が守られる」の割合が最も高く 74.2%となっています。次いで「匿名で（自分が誰か知られずに）相談できる」（53.9%）、「専門家の人に相談できる」（39.3%）となっています。

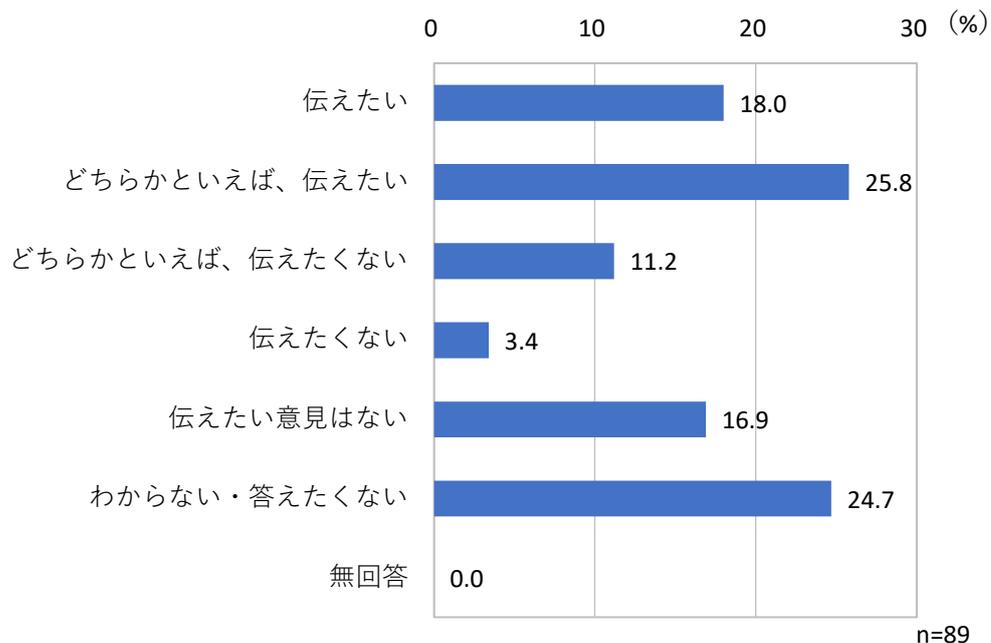
2 こども・若者の意見や権利について

問 34 こども基本法や子どもの権利条約に定められている「子どもが意見を表明する権利」の周知（SA）



「知らない」の割合が最も高く 41.6%となっています。次いで「聞いたことがあるが内容はよくわからない」（37.1%）、「知っている」（21.3%）となっています。

問 35 子ども・若者に関する制度や政策の意見等を富津市（市役所）に伝えたいか（SA）

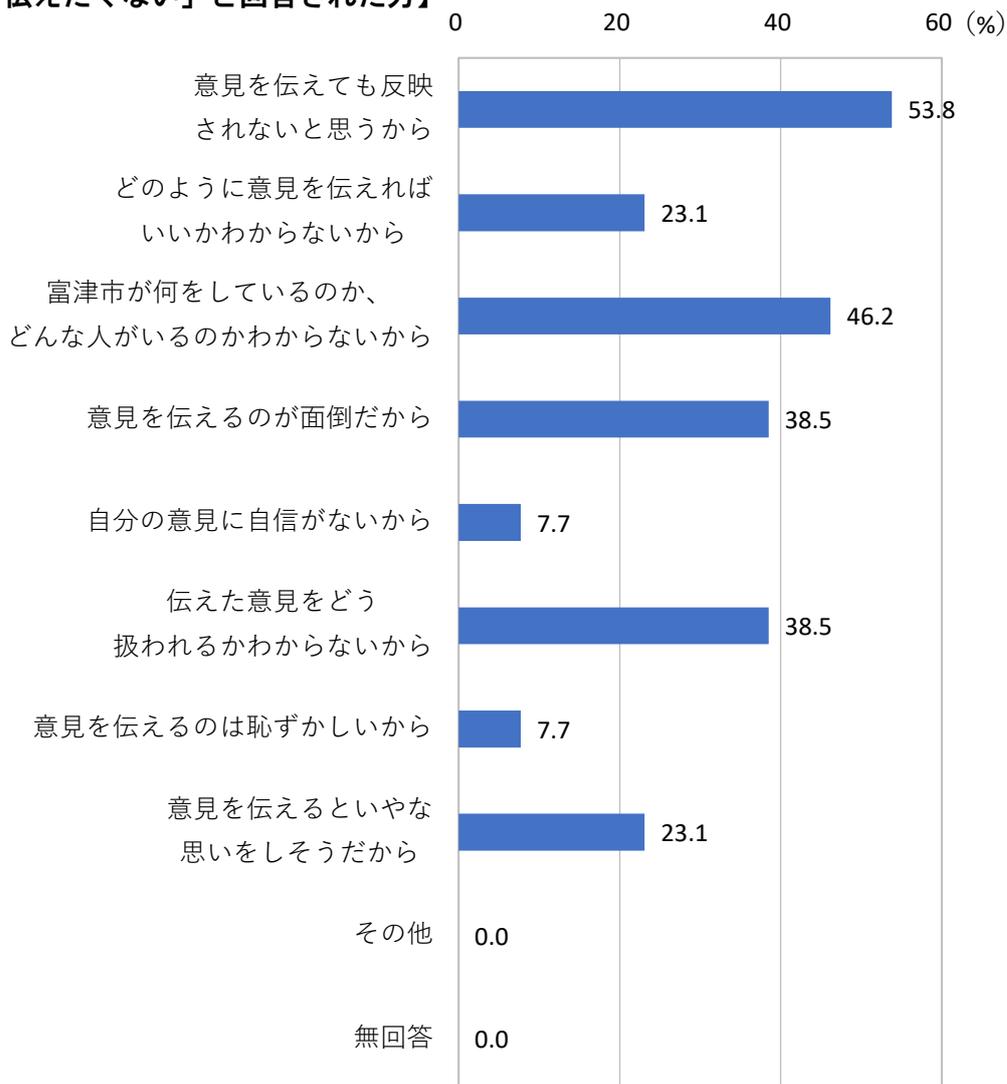


「どちらかといえば、伝えたい」の割合が最も高く 25.8%となっています。次いで「わからない・答えたくない」（24.7%）、「伝えたい」（18.0%）となっています。

子ども・若者に関する制度や政策の意見等を富津市（市役所）に伝えたいか（年齢別）

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89	28	21	35	5
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
伝えたい	16	5	2	9	0
	18.0%	17.9%	9.5%	25.7%	0.0%
どちらかといえば、伝えたい	23	7	5	9	2
	25.8%	25.0%	23.8%	25.7%	40.0%
どちらかといえば、伝えたくない	10	4	3	2	1
	11.2%	14.3%	14.3%	5.7%	20.0%
伝えたくない	3	1	1	1	0
	3.4%	3.6%	4.8%	2.9%	0.0%
伝えたい意見はない	15	6	3	4	2
	16.9%	21.4%	14.3%	11.4%	40.0%
わからない・答えたくない	22	5	7	10	0
	24.7%	17.9%	33.3%	28.6%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

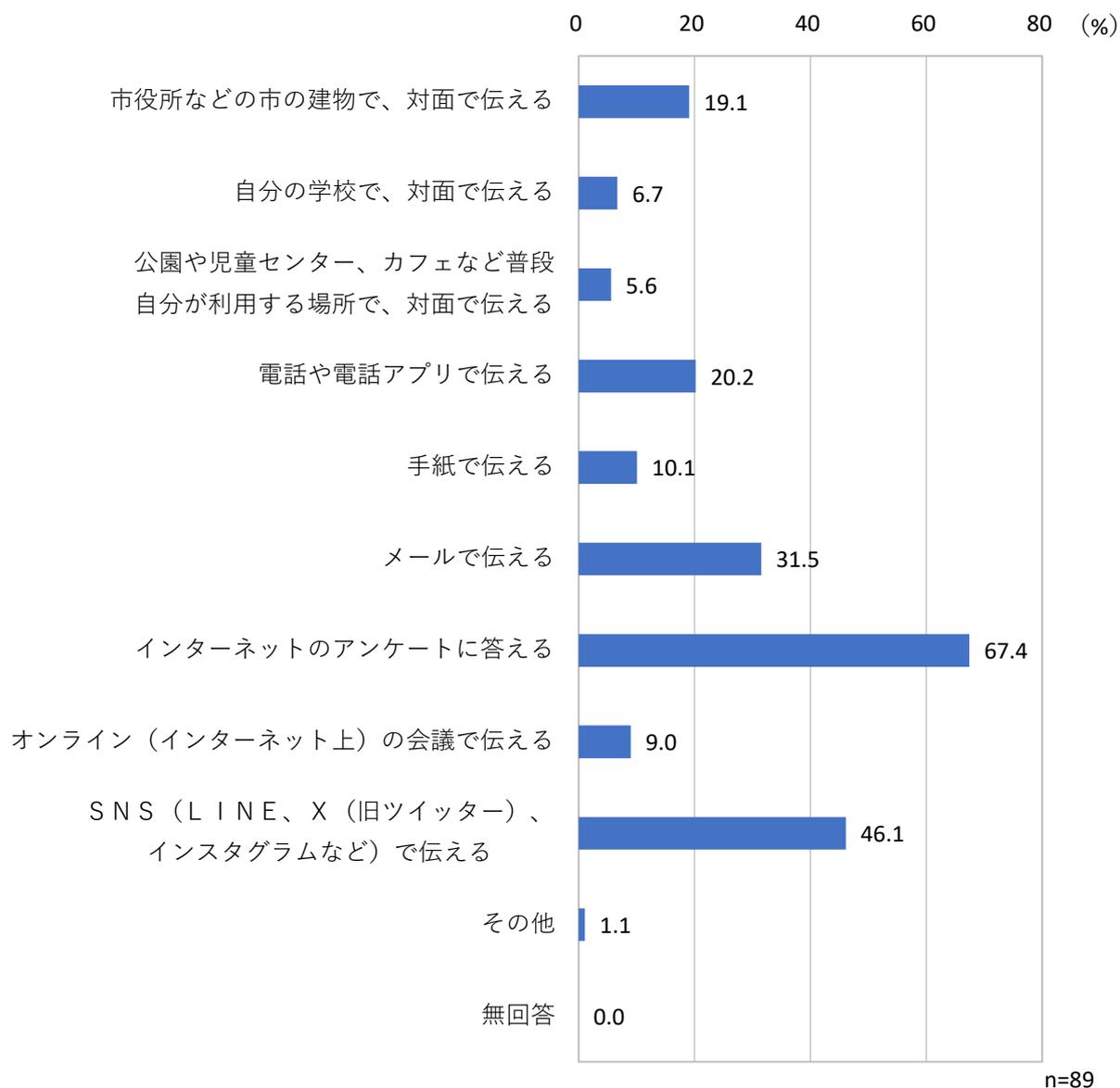
問 35-1 富津市（市役所）に意見を伝えたくない理由（MA）【問 35 で「どちらかといえば、伝えたくない」「伝えたくない」と回答された方】



n=13

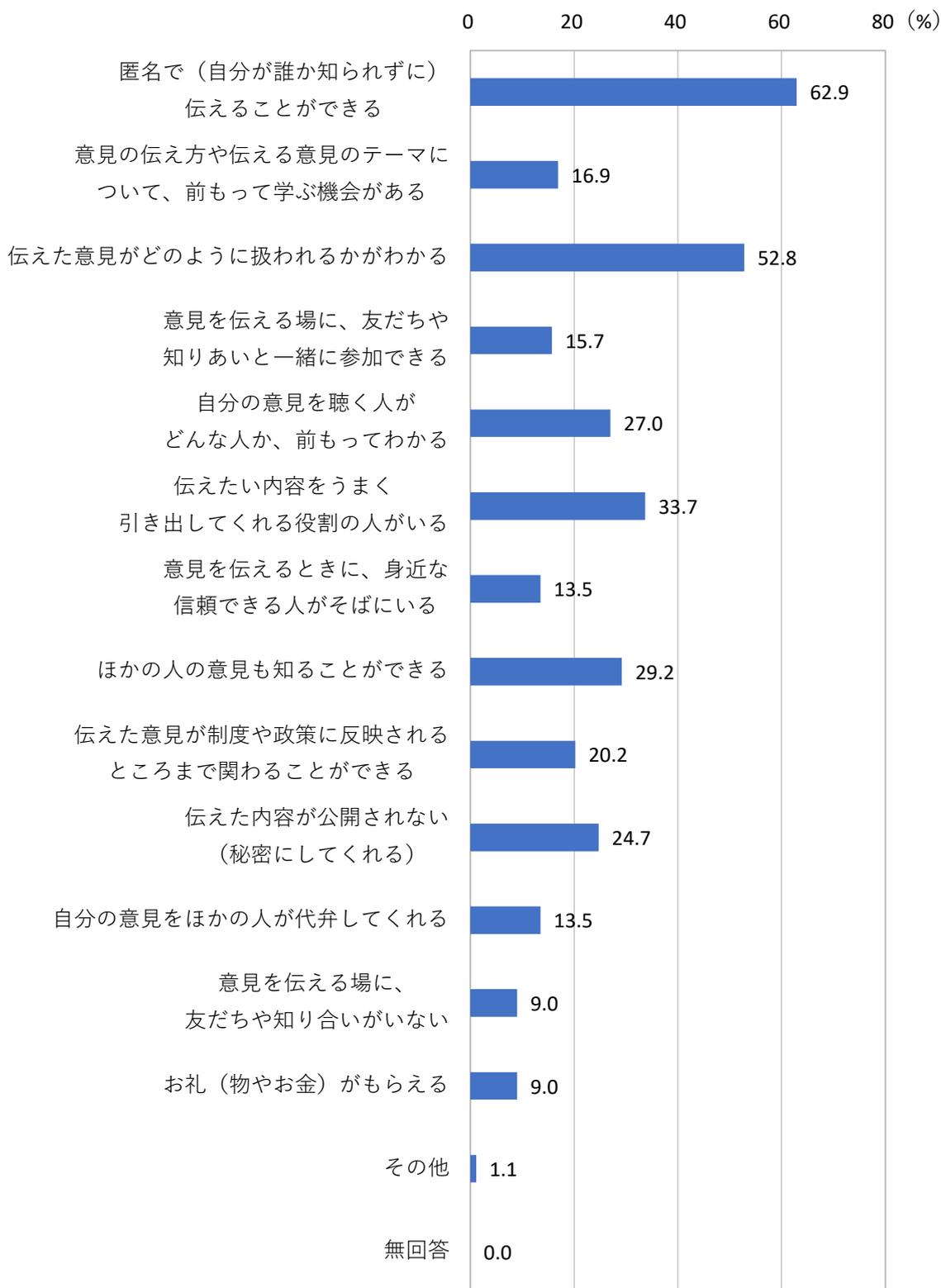
「意見を伝えても反映されないと
思うから」の割合が最も高く 53.8%となっています。次いで「富津市が何をしているのか、
どんな人がいるのかわからないから」（46.2%）、「意見を伝えるのが面倒だから」、「
伝えた意見をどう扱われるかわからないから」（ともに 38.5%）となっています。

問 36 富津市（市役所）に意見を伝えやすい方法（MA）



「インターネットのアンケートに答える」の割合が最も高く 67.4%となっています。次いで「SNS（LINE、X（旧ツイッター）、Instagramなど）で伝える」（46.1%）、「メールで伝える」（31.5%）となっています。

問 37 富津市（市役所）に意見を伝えやすい工夫（MA）



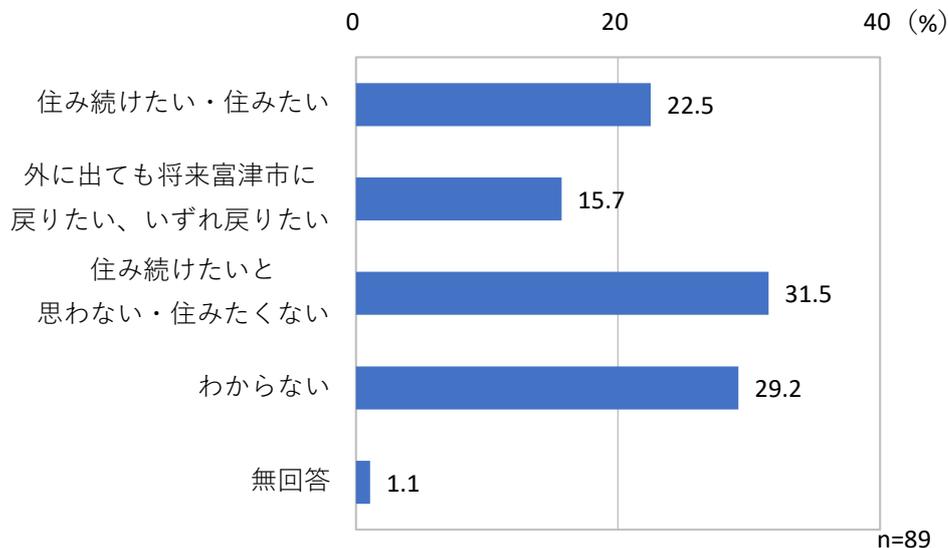
n=89

「匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる」の割合が最も高く 62.9%となっています。次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」（52.8%）、「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる」（33.7%）となっています。

第 13 章 富津市に対して

1 富津市について

問 38 将来、富津市に住み続けたい・住みたいか (SA)

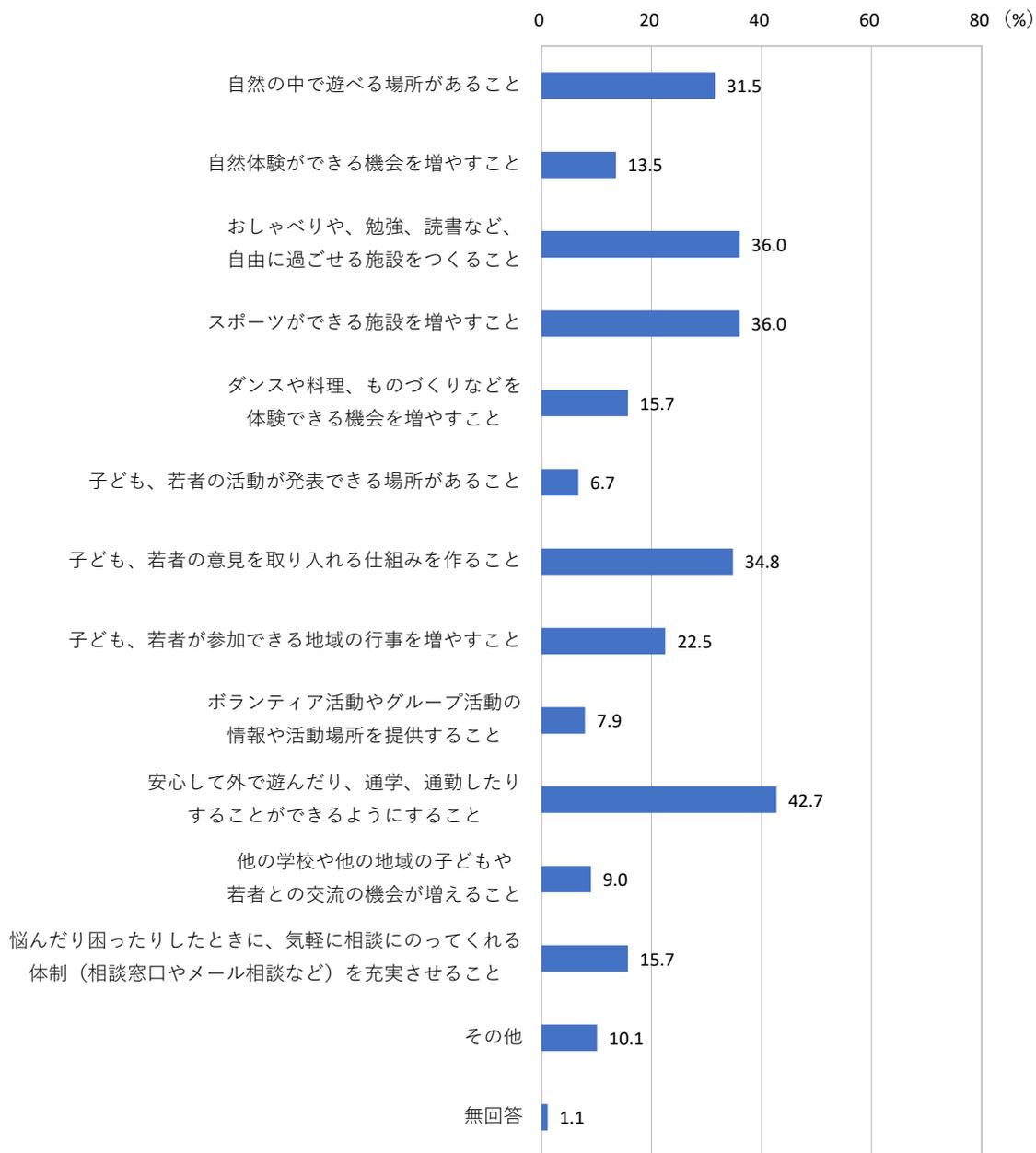


「住み続けたいと思わない・住みたくない」の割合が最も高く 31.5%となっています。次いで「わからない」(29.2%)、「住み続けたい・住みたい」(22.5%)となっています。

将来、富津市に住み続けたい・住みたいか (年齢別)

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
住み続けたい・住みたい	20 22.5%	2 7.1%	7 33.3%	10 28.6%	1 20.0%
外に出ても将来富津市に戻りたい、 いずれ戻りたい	14 15.7%	7 25.0%	4 19.0%	3 8.6%	0 0.0%
住み続けたいと思わない・ 住みたくない	28 31.5%	11 39.3%	4 19.0%	10 28.6%	3 60.0%
わからない	26 29.2%	7 25.0%	6 28.6%	12 34.3%	1 20.0%
無回答	1 1.1%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 39 富津市に希望するサービス（MA）※上位5つまで



n=89

「安心して外で遊んだり、通学、通勤したりすることができるようにすること」の割合が最も高く 42.7%となっています。次いで「おしゃべりや、勉強、読書など、自由に過ごせる施設をつくること」、「スポーツができる施設を増やすこと」（ともに 36.0%）、「子ども、若者の意見を取り入れる仕組みを作ること」（34.8%）となっています。

富津市に希望するサービス（年齢別）

	合計	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	答えたくない・わからない
全体	89 100.0%	28 100.0%	21 100.0%	35 100.0%	5 100.0%
自然の中で遊べる場所があること	28 31.5%	8 28.6%	8 38.1%	11 31.4%	1 20.0%
自然体験ができる機会を増やすこと	12 13.5%	2 7.1%	4 19.0%	6 17.1%	0 0.0%
おしゃべりや、勉強、読書など、自由に過ごせる施設をつくること	32 36.0%	13 46.4%	8 38.1%	10 28.6%	1 20.0%
スポーツができる施設を増やすこと	32 36.0%	11 39.3%	9 42.9%	11 31.4%	1 20.0%
ダンスや料理、ものづくりなどを体験できる機会を増やすこと	14 15.7%	6 21.4%	4 19.0%	4 11.4%	0 0.0%
子ども、若者の活動が発表できる場所があること	6 6.7%	2 7.1%	2 9.5%	1 2.9%	1 20.0%
子ども、若者の意見を取り入れる仕組みを作ること	31 34.8%	14 50.0%	5 23.8%	10 28.6%	2 40.0%
子ども、若者が参加できる地域の行事を増やすこと	20 22.5%	6 21.4%	6 28.6%	7 20.0%	1 20.0%
ボランティア活動やグループ活動の情報や活動場所を提供すること	7 7.9%	1 3.6%	1 4.8%	4 11.4%	1 20.0%
安心して外で遊んだり、通学、通勤したりすることができるようにすること	38 42.7%	10 35.7%	9 42.9%	18 51.4%	1 20.0%
他の学校や他の地域の子どもや若者との交流の機会が増えること	8 9.0%	2 7.1%	2 9.5%	3 8.6%	1 20.0%
悩んだり困ったりしたときに、気軽に相談にのってくれる体制（相談窓口やメール相談など）を充実させること	14 15.7%	0 0.0%	3 14.3%	9 25.7%	2 40.0%
その他	9 10.1%	3 10.7%	1 4.8%	5 14.3%	0 0.0%
無回答	1 1.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%

第 14 章 自由意見

問 40 子ども・若者が暮らしやすいまちづくりや少子化対策について、意見を自由にご記入ください。

No	項目	件数	%
1	子育て支援や少子化対策等について	9	26.5
2	交通の便の改善等について	8	23.5
3	行政の対応や公共施設の充実等について	6	17.6
4	若者の遊び場や学びの場、施設等について	5	14.7
5	税金や経済的支援に等について	3	8.8
6	いずれもあてはまらない	3	8.8
	合計	34	100.0

各項目における主な意見

※掲載にあたっては、意図を踏まえ調査票記述内容に対し一部編集を行っています。また、特定の個人や団体を指しているご意見につきましては、特定できる箇所のみ編集を行っています。

1. 子育て支援や少子化対策等について
 - ・ 保育施設付マンションの建設で子育て世帯を増やす
 - ・ 安心、安全に暮らせて他の市や県から遊びに来てくれるような施設をマザー牧場以外にも作って行った方が良いのかなと感じます。少子化対策は費用の関係が大きいのかなと思うので、その面を改善できればもっと良い市になるのかなと思います。
 - ・ 子供が増えて欲しい。
 - ・ 残念ながら少子化を防げるほどの魅力は富津市にないので、観光業の復活を優先するのが正解な気がする
 - ・ 子供は3人欲しいが全員を大学に通わせるとすると、現状2人が限界かなと思ってしまいます。金銭面でサポートしてくれる制度(例:18歳まで医療費無料 等)があれば金銭面で子供を諦める家庭は少し減るのではないかなと思います。
 - ・ 物価が上がっていても給料がなかなか上がらない世の中で、夫婦共働きしながら子育てすることの大変さや金銭面的不安が大きく子供を産みたいと思えない、2人目3人目は諦めようかなという気持ちになってしまいます。
 - ・ 高橋恭市市長様が スローガンとしている「愛着」についてですが それを子育てにということでしたら 中学生の職場体験を赤ちゃんとのふれあい体験にしたらどうでしょうか？
 - ・ とにかく若者や子どもたちの悩みに寄り添い傾聴の心を持つことが重要だと思います。そしてメンタルヘルスの悩み、性の悩みを抱える若者や子どもの支援の拡充もするべきです。少子化対策としてはひとり親家庭、低所得家庭への支援も大切ですが他にどのような支援があるのか明確に周知するべきだと思います。昨今、保育園に入れない、預けられないなどの待機児童の問題もいま以上に取り組む必要があります。数々の諸問題に行政が取り組むという姿勢を明確にすることで初めて子どもと若者が暮らしやすいまちになるのではないのでしょうか。

- 少子化対策として、大変失礼だが、大学卒業後に就職したいと思える企業を富津市に誘致することが必要だと思う。
2. 交通の便の改善等について
- 交通の便が悪すぎて、働く場所、通う場まで免許が無ければ行けない
 - 交通が不便すぎる
 - 電車やバスといった交通手段をより増やし、使いやすくする。特に、快速や特急などを増やしてほしい。
 - スーパーを作ったり、電車の本数を増やして、人が入ってくるようにする。
 - 公共交通機関の使いやすさの向上が最も必要だと思います。また、子供たちが楽しめる施設が必要だと思います。
 - とにかく電車が不便過ぎて住みたくても住めない。塾など教育を受ける場所がない。働く場所もない。
 - 不便、交通便の改善、商店などの近くで買い物に行ける様にして欲しい
 - JR 内房線の複線化をお願いします!
3. 行政の対応や公共施設の充実等について
- ぜひこのアンケート以外にも作って参考にしてもらいたいです
 - 富津ふるさと祭りの規模をコロナ禍の前の状態に戻すべきだと思います。
 - 長いアンケートに答えても意見が反映されないから意味がない
 - 県外からの観光客は若者も多いように思う。そんな人に「ここなら住みやすそう」と思ってもらえるような環境を整備することが必要だと思う。
 - 商業施設や娯楽施設がほとんどないため、住みたいと思えない。また、住んだ後も今後歳をとった際に近くにスーパー等がないため不安であるため、結果、永住しようと思えない。
 - 若者が、年長者にこき使われる事をなくし、自由な時間を増やす。地域行事や消防団等、若者の負担が多すぎる。半強制的なものが多い。若者の人数は減っているのに、やる事は増えていく。そんな富津市に今後住もうとは思わない。他人にも勧めようとは思わない。
4. 若者の遊び場や学びの場、施設等について
- 若者が田舎から遊ぶ場所の多い都心に向かって集まってしまい、人が少なくなったり交流が減ってしまうと出会いがなく、結婚をしたり子供を作ったりする人が減ってしまうので若者がまた集まるように遊ぶ場所や映画館などの施設が増えたら良いなと思っています。
 - 富津市内だけではなく、全国でも通用できる学力を得られるような学びが欲しい。
 - イオンも空き店舗だらけで店がなさすぎてつまらない。近くにつどえるところもない。年寄りだらけで、汚い人もねてる。
 - 関係ないことかもしれないのですが、富津イオンにある図書室みたいなのを他にも作って欲しいです。図書室じゃなくて自習室みたいなところを駅の近くに作って欲しいです。時間も朝早い時間から夜までやってくれるととてもありがたいです。また、自分の最寄駅に作っていただけるとさらに行きやすくなりいいなと思いました。

- 子供が気軽に遊べる場所がない。
5. 税金や経済的支援に等について
- 医療費など無償にする
 - 学生のアルバイト収入が103万以下の場合ならば、市民税、県民税、森林環境税もかからないようにして欲しい。
 - 住民税非課税世帯だけを優遇するような政策では無く、子供がいる家庭全てが恩恵を受けられる政策を立てて実行して欲しい。
6. いずれもあてはまらない
- 特になし
 - 町が充実してない
 - 子供子供ではなく年寄りに優しい街にしてほしい

資料編

「子どもの生活状況調査」調査票

あなたについて

問1 あなたの性別はどれですか。(当てはまるもの1つに○)

1. 男 2. 女 3. その他 4. 答えたくない

問2 お住まいの地区はどこになりますか。(当てはまるもの1つに○)

1. 富津地区 2. 飯野地区 3. 青柳地区 4. 大貫地区 5. 吉野地区
6. 佐貫地区 7. 湊地区 8. 天神山地区 9. 竹岡地区 10. 金谷地区
11. 瀬・関豊地区 12. 市外

問3 あなたの年れいを教えてください。(当てはまるもの1つに○)

1. 10～11歳 (小学5年生相当) 3. 16～17歳 (高校2年生相当)
2. 13～14歳 (中学2年生相当) 4. 答えたくない・わからない

【問3で「3～4」を選んだ方にうかがいます。】

問3-1 現在の状況でもっとも当てはまるものを下記から選んでください。

(当てはまるもの1つに○)

1. 高校生 3. その他
2. 働いている (アルバイト含む) 4. 答えたくない・わからない

※問3-1で「2～4」を選んだ人は、問4-1の次は問22へ

問4 あなたと一緒に住んでいる家族を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

1. きょうだい・しまい 6. おば
2. 母親 7. おじ
3. 父親 8. おば・おじ以外の継せき
4. 祖母 9. その他 ()
5. 祖父

問4-1 問4で「1. きょうだい・しまい」を選んだ方にうかがいます。

きょうだい・しまいの人数を教えてください。(自分を人数にふくめません)

()人

学校生活について

問5 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

※ 学校の宿題をする時間や、塾などの勉強時間もふくみます。

((1)、(2) それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	まったくしない	30分より少ない	30分以上	1時間より少ない	2時間より少ない	1時間以上	3時間より少ない	2時間以上	3時間以上
(1)学校がある日 (月～金曜日)	1	2	3	4	5	6			
(2)学校がない日 (土・日曜・祝日)	1	2	3	4	5	6			

問6 あなたは、学校の勉強がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. いつもわかる
2. だいたいわかる
3. 教科によってはわからないことがある
4. わからないことが多い
5. ほとんどわからない

【問6で「3～5」を選んだ方にうかがいます。】

問6-1 あなたは、いつごろから学校の勉強がわからないようになりましたか。

(1) 小学5年生の人は、以下の中から選んでください。(当てはまるもの1つに○)

1. 小学1・2年生のころ
2. 小学3・4年生のころ
3. 小学5年生になってから
4. わからない・答えたくない

問8 あなたの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありませんか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 授業中に寝てしまうことが多い
2. 宿題ができないことが多い
3. 持ち物の忘れ物が多い
4. 提出物を遅れて出すことが多い
5. 保健室で過ごすことが多い
6. 学校では一人で過ごすことが多い
7. 友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
8. 遠足や修学旅行などの行事を休むことが多い
9. 習いごとを休むことが多い
10. 特にない
11. わからない・答えたくない

問9 あなたは、今後どの学校まで進学したいですか。(当てはまるもの1つに○)

1. 中学校まで
2. 高校まで
3. 専門学校・短期大学・高等専門学校まで
4. 大学まで
5. 大学院まで
6. 進学したくない
7. その他()

問10 その理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

1. 希望する学校や職業があるから
2. 自分の成績から考えて
3. 親がそう言っているから
4. 兄・姉がそうしているから
5. まわりの先輩や友達がそうしているから
6. 早く働く必要があるから
7. 学費など経済的な理由
8. その他()

(2) 中学2年生の人は、以下の中から選んでください。(当てはまるもの1つに○)

1. 小学1・2年生のころ
2. 小学3・4年生のころ
3. 小学5・6年生のころ
4. 中学1年生のころ
5. 中学2年生になってから
6. わからない・答えたくない

(3) 高校2年生の人は、以下の中から選んでください。(当てはまるもの1つに○)

1. 小学1・2年生のころ
2. 小学3・4年生のころ
3. 小学5・6年生のころ
4. 中学1年生のころ
5. 中学2年生のころ
6. 中学3年生のころ
7. 高校1年生のころ
8. 高校2年生になってから
9. わからない・答えたくない

問7 あなたは、学校を欠席したり、ちこくや早退をすることがありますか。

(1) 欠席について (当てはまるもの1つに○)

1. ほとんど欠席しない
2. たまに欠席する
3. よく欠席する
4. わからない・答えたくない

(2) ちこくや早退について (当てはまるもの1つに○)

1. ほとんどしない
2. たまにする
3. よくする
4. わからない・答えたくない

学校外の生活について

問11 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）は誰と過ごしますか。一緒に過ごす時間が一番長い人に○をつけてください。（当てはまるもの1つに○）

1. 家族（母親、父親、きょうだい、祖父母、祖母など）				
2. 放課後児童クラブ（学童）、放課後子ども教室、児童館・こども館の職員				
3. 地域の居場所にいる人（無料で勉強を教えるところや子ども食堂などの地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所）				
4. その他の大人（近所の大人、塾や習いごと先生、病院の先生など）				
5. 学校の友だち、部活動やクラブ活動の友だち				
6. 学校以外の友だち（近所の友だち、塾や習いごとの友だちなど）				
7. ひとりである				

問12 あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）はどこで過ごしますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（それぞれ、当てはまるもの1つに○）

	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	ほとんどない
(1)自分の家	1	2	3	4
(2)友だちの家	1	2	3	4
(3)塾や習いごと	1	2	3	4
(4)放課後児童クラブ（学童）、放課後子ども教室、児童館・こども館	1	2	3	4
(5)学校のクラブ活動・部活動	1	2	3	4
(6)学校の図書館、教室、校庭	1	2	3	4
(7)地域の居場所（無料で勉強を教えるところや子ども食堂などの地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所）	1	2	3	4
(8)学校外のスポーツクラブの活動の場（グラウンド、体育館、プール等）	1	2	3	4
(9)公園	1	2	3	4
(10)（学校外の）図書館	1	2	3	4
(11)ファストフード店、ショッピングモール、ゲームセンター、コンビニ等	1	2	3	4
(12)その他（具体的に）	1	2	3	4

問13 問12の(1)～(12)の場所の中で、あなたが一番ほっとできる（安心して過ごせる）居場所はどこですか。その記号を1つだけ選んでください。ほっとできる（安心して過ごせる）居場所がない場合は、「13.ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

1. 自分の家	8. 学校外のスポーツクラブの活動の場（グラウンド、体育館、プール等）
2. 友だちの家	9. 公園
3. 塾や習いごと	10.（学校外の）図書館
4. 放課後児童クラブ（学童）、放課後子ども教室、児童館・こども館	11. ファストフード店、ショッピングモール、ゲームセンター、コンビニ等
5. 学校のクラブ活動・部活動	12. その他（具体的に）
6. 学校の図書館、教室、校庭	13. ほっとできる居場所はない
7. 地域の居場所（無料で勉強を教えるところや子ども食堂などの地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所）	

問14 あなたは、休日（学校が休みの日）は誰と過ごしますか。一緒に過ごす時間が一番長い人に○をつけてください。（当てはまるもの1つに○）

1. 家族（母親、父親、きょうだい、祖父母、祖父など）	
2. 放課後児童クラブ（学童）、放課後子ども教室、児童館・こども館の職員	
3. 地域の居場所にいる人（無料で勉強を教えるところや子ども食堂などの地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所）	
4. その他の大人（近所の大人、塾や習いごとの先生、病院の先生など）	
5. 学校の友だち、部活動やクラブ活動の友だち	
6. 学校以外の友だち（近所の友だち、塾や習いごとの友だちなど）	
7. ひとりである	

問15 あなたは、休日（学校が休みの日）はどこで過ごしますか。一番長く過ごす場所に○をつけてください。（当てはまるもの1つに○）

1. 自分の家	7. 地域の居場所（無料で勉強を教えてくれるところや子ども食堂などの地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所）
2. 友だちの家	8. 学校外のスポーツクラブの活動の場（グラウンド、体育館、プール等）
3. 塾や習いごと	9. 公園
4. 放課後児童クラブ（学童）、放課後子ども教室、児童館・こども館	10. 〈学校外の〉図書館
5. 学校のクラブ活動・部活動	11. ファストフード店、ショッピングモール、ゲームセンター、コンビニ等
6. 学校の図書館、教室、校庭	12. その他（具体的に)

家庭での生活について

問16 あなたは、家族（おとなの人）と次のようなことをどのくらいしていますか。（それぞれ、当てはまるもの1つに○）

	ほぼ毎日	週に3回～4回	週に1回～2回	月に1回～2回	ほとんどない
(1)一緒に朝食を食べる	1	2	3	4	5
(2)一緒に夕食を食べる	1	2	3	4	5
(3)勉強を見てもらえる	1	2	3	4	5
(4)一緒にゲームしたり遊んだりする（習いごとのつきそいなども含む）	1	2	3	4	5
(5)学校生活の話をする	1	2	3	4	5
(6)ニュースやテレビなどの出来事について話をする	1	2	3	4	5
(7)一緒に料理をする	1	2	3	4	5
(8)一緒に外出する（散歩、買い物、外食など）	1	2	3	4	5

問17 あなたは、平日（学校に行く日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。

（当てはまるもの1つに○）

1. そうである	3. どちらかといえばそうではない
2. どちらかといえばそうである	4. そうではない

【問17で「1～2」を選んだ方にうかがいます。】

問17-1 あなたは、平日（学校に行く日）は、だいたい何時ごろに寝ていますか。（当てはまるもの1つに○）

1. 午後9時より前	4. 午後11時台
2. 午後9時台	5. 午前0時台
3. 午後10時台	6. 午前1時よりあと

問18 あなたは、平日（学校に行く日）に、朝食を食べていますか。（当てはまるもの1つに○）

1. いつも食べる（週5日）
2. 食べる方が多い（週に3、4日）
3. 食べない方が多い（週に1、2日）
4. いつも食べない

【問18で「3～4」を選んだ方にうかがいます。】

問18-1 あなたが朝食を食べない理由は何ですか。（当てはまるもの1つに○）

1. 時間がないから	4. 用意がされていないから
2. 食欲がないから	5. わからない
3. 家族が食べないから	

問19 あなたは、平日（学校に行く日）に、夕食を食べていますか。（当てはまるもの1つに○）

1. いつも食べる（週5日）
2. 食べる方が多い（週に3、4日）
3. 食べない方が多い（週に1、2日）
4. いつも食べない

【問19で「3～4」を選んだ方にうかがいます。】

問19-1 あなたが夕食を食べない理由はなんですか。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 時間がないから | 4. 用意がされていないから |
| 2. 食欲がないから | 5. わからない |
| 3. 家族が食べないから | |

問20 あなたは、平日(学校に行く日)に、夕食を子どもだけで食べることがありますか。(当てはまるもの1つに○)

- | |
|-------------------|
| 1. よくある(週5日) |
| 2. ときときある(週に3、4日) |
| 3. あまりない(週に1、2日) |
| 4. まったくない |

問21 あなたには自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、ほしくなければ「3 ほしくない」に○をつけてください。(当てはまるもの1つに○)

	ある	ない	
		ほしい	ほしくない
(1) マンガ・雑誌(電子書籍含む)	1	2	3
(2) 子ども部屋(きょうだいしまいと使っている場合も含む)	1	2	3
(3) 自分専用の勉強机	1	2	3
(4) ゲーム機	1	2	3
(5) けいたい電話、スマートフォン、タブレット(学校から配布されたものを除く)	1	2	3
(6) 自分で選んだ服	1	2	3
(7) 2足以上のサイズのあった靴	1	2	3
(8) 多くの友だちが持っているグッズ	1	2	3
(9) お気に入りの文房具やノート	1	2	3
(10) クラブ・部活・習いごとの道具	1	2	3

あなたの気持ちについて

問22 あなたが、現在、悩んでいることはありますか。

(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 家庭・家族のこと | 8. 性格のこと |
| 2. 勉強・進路のこと | 9. 健康のこと |
| 3. 学校生活のこと | 10. お金のこと |
| 4. 友だちのこと | 11. 性に関すること |
| 5. 好きな人のこと | 12. いじめに関すること |
| 6. 将来のこと | 13. 仕事や職場のこと |
| 7. 外見のこと | 14. その他() |
| | 15. 特に悩んでいることはない |

問23 あなたは、悩みごとや困ったことができた場合、相談できると思う人は誰ですか。

(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 学校の友達 | 8. 学校の先生 |
| 2. 学校以外の友達 | 9. 相談員の先生・スクールカウンセラー |
| 3. 母親 | 10. 学習塾や習いごとの先生 |
| 4. 父親 | 11. 部活やクラブなどの先輩・コーチ |
| 5. きょうだいしまい | 12. ネットやスマホで知り合った仲間 |
| 6. 祖父母 | 13. 職場の知人や上司 |
| 7. それ以外の家族・親せき | 14. その他() |
| | 15. 誰にも相談できない・相談したくない |

【問 23 で「15」を選んだ方にうかがいます。】

問 23-1 誰にも相談できない・相談したくないと思う理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

1. 相談しても解決できないと思うから 2. 自分ひとりで解決すべきだと思うから 3. 誰にも知られたくないことだから 4. 自分が安んずるに思われるのではないかと不安だから 5. 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから 6. 相手がどんな人がわからないから 7. 何を聞かれるか不安に思うから 8. 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから 9. 相手にうまく伝えられないから 10. 裏切られたり、失望するのが嫌だから 11. お金がかかると思うから 12. その他 (具体的：) 13. 特に理由はない、わからない

【問 23 で「15」以外を選んだ方にうかがいます。】

問 23-2 相談する場合は、どのような方法で話を聞いてほしいですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 直接会う 2. 電話 3. SMS 4. 電子メール 5. その他 ()
--

※問 3-1 で「2～4」を選んだ人は、問 23-2 の次は問 25 へ

問 24 あなたは、以下のような場所などがあれば使ってみたいと思いますか。

((1)～(7)それぞれについて、当てはまるもの1つに○)

	使ってみたい 使っている	興味がある	使いたくない	使う必要 はない
(1)(家以外)放課後に夜まで安心してい ることができる場所	1	2	3	4
(2)(家以外)休日にいることができる場 所	1	2	3	4
(3)家で勉強できないとき、静かに勉強がで きる場所	1	2	3	4
(4)勉強を無料で見られる場所	1	2	3	4
(5)(家や学校以外)遊路や勉強、家族のこ となど何でも相談できる場所	1	2	3	4
(6)無料が安く食事ができる場所(子ども食 堂など)	1	2	3	4
(7)困ったときに自分のところまで来て相談 にのってくれる人	1	2	3	4

問 25 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまる」「2 まああてはまる」「3 あてはまらない」のどれから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。((1)～(15) それぞれについて、当てはまるもの1つに○)

	1	2	3
(1)私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。	1	2	3
(2)私は、よく頭やおなかがいなくなったり、気持ちが悪くなったりする。	1	2	3
(3)私は、他の子どもたちと、よく分け合う(食べ物・ゲーム・ペンなど)。	1	2	3
(4)私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも1人で遊ぶが、なるべく人と付き合いたくない。	1	2	3
(5)私は、心配ことが多い。いつも不安だ。	1	2	3
(6)私は、誰かが心がきかずつづいていたり、落ち込んでいたり、いやな思いをしているときなど、すすんで助ける。	1	2	3
(7)私は、仲の良い友だちが少なくとも1人はいる。	1	2	3
(8)私は、落ち込んでしずんでいたり、なみだぐんだりすることがよくある。	1	2	3
(9)私は、同じくらしい年れいの子どもからは、だいたい好かれている。	1	2	3
(10)私は、はじめての場所や人に会うと不安になり、自信をなくしやすい。	1	2	3
(11)私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。	1	2	3
(12)私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。	1	2	3
(13)私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子どもたちなど)。	1	2	3
(14)私は、他の子どもたちより、大人といえる方がうまくいく。	1	2	3
(15)私は、こわがりやで、すぐにおびえたりする。	1	2	3

問 26 あなたの思いや気持ちについて、「1:とても思う」「2:思う」「3:あまり思わない」「4:思わない」の最も近いものを選んでください。((1)～(4)それぞれについて、当てはまるもの1つに○)

	とても思う	思う	あまり思わない	思わない
(1) 今の生活に満足している	1	2	3	4
(2) 今の自分が好きだ	1	2	3	4
(3) 自分には自分らしさというものがある	1	2	3	4
(4) 自分の将来について明るい希望がある	1	2	3	4

家庭での役割について

問 27 家族の中に、あなたがお世話をしている人はいいますか。(ここでの「お世話」とは、本職の人がするような家事や家族のお世話のことです)(当てはまるもの1つに○)

1. いる 2. いない 3. わからない

【問 27 で「1」を選んだ方にのみあります。】

- 問 27-1 あなたがお世話をしている人はだれですか。(当てはまるものすべてに○)
1. 母親 4. 祖父・祖母
2. 父親 5. その他の親族(おじ、おば、いとこなど)
3. きょうだい(まいまい) 6. その他()

【問 27 で「1」を選んだ方にのみあります。】

- 問 27-2 あなたがお世話をしている理由を教えてください。(当てはまるものすべてに○)
1. 高年齢者(65歳以上)なので
2. 幼い・赤ちゃんなので
3. 介護(食事や身の回りのお世話)が必要なので
4. 認知症なので
5. 心や身体に障がいがあるので
6. 心や身体の病気があるので
7. 日本語が苦手なので
8. 親が仕事でいそがしいので
9. その他()
10. わからない・答えなくない

【問 27 で「1」を選んだ方にうかがいます。】

問 27-3 あなたはどのようなお世話をしていますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 家事（食事の準備、そうじ、洗たくなど） |
| 2. きょうだいしいまいのお世話や送りむかえ |
| 3. お風呂やトイレのお世話 |
| 4. 買い物や散歩にいっしょに行く |
| 5. 病院にいっしょに行く |
| 6. 話を聞く |
| 7. 見守り |
| 8. 通訳（日本語や手話など） |
| 9. お金の管理 |
| 10. 薬の管理 |
| 11. その他（ ） |

【問 27 で「1」を選んだ方にうかがいます。】

問 27-4 あなたはお世話を誰といっしょにしていますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 母親 |
| 2. 父親 |
| 3. 祖母 |
| 4. 祖父 |
| 5. きょうだしいまい |
| 6. 親せきの人 |
| 7. 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用している |
| 8. その他（ ） |
| 9. 自分ひとりで行っている |

【問 27 で「1」を選んだ方にうかがいます。】

問 27-5 あなたは何歳からお世話をしていますか。はっきりと何歳かわからない場合は、だいたい何歳か教えてください。

（ ）歳から

【問 27 で「1」を選んだ方にうかがいます。】

問 27-6 あなたは、どのくらいお世話をしていますか。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 1か月に数日 |
| 2. 週に3～5日 | 5. その他（ ） |
| 3. 週に1～2日 | |

【問 27 で「1」を選んだ方にうかがいます。】

問 27-7 あなたは平日（学校がある日）だいたい何時間くらいお世話をしていますか。

1日（ ）時間くらい

【問 27 で「1」を選んだ方にうかがいます。】

問 27-8 お世話をしていることで、やりたくてもできていないことはありますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 学校（仕事）に行きたくても行けない |
| 2. どうしても学校（仕事）をちこく・早たいしてしまう |
| 3. 役割をする時間や勉強する時間が取れない |
| 4. 睡眠が十分に取れない |
| 5. 友だちと遊ぶことができない |
| 6. 部活や習いごとができない、もしくはやめることになった |
| 7. 連絡の変更を考えざるを得ない、もしくは連絡を変更した |
| 8. 自分の自由な時間がとれない |
| 9. その他（ ） |
| 10. 特になし |

【問 27 で「1」を選んだ方にうかがいます。】

問 27-9 あなたが学校や周りの人にもらいたいことはありますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 自分のことについて話を聞いてほしい |
| 2. 家族のお世話について相談にのってほしい |
| 3. 家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい |
| 4. 自分がしているお世話をすべてをだれかに代わってほしい |
| 5. 自分がしているお世話の一部をだれかに代わってほしい
→代わって欲しいお世話の内容（ ） |
| 6. 自由に使える時間が欲しい |
| 7. 知識を教えてください |
| 8. お金の面で支障して欲しい |
| 9. その他（ ） |
| 10. 特になし |
| 11. わからない・答えたくない |

富津市について

問 28 あなたは、将来、富津市に住み続けたいと思いますか。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 住み続けたい | 3. 住み続けたいと思わない |
| 2. 外に出て、別業富津市に戻りたい | 4. わからない |

問 29 あなたが、富津市にあつたらいいなと思うサービスやこれから力を入れてもらいたいサービスにはどのようなものがありますか。(上位5つまでに○)

- | |
|--|
| 1. 自然の中で遊べる場所があること |
| 2. 自然体験ができる機会を増やすこと |
| 3. おしゃべりや、勉強、読書など、自由に過ごせる施設をつくること |
| 4. スポーツができる施設を増やすこと |
| 5. ダンスや料理、ものづくりなどを体験できる機会を増やすこと |
| 6. 子どもや若者の活動が発表できる場所があること |
| 7. 子どもや若者の意見を取り入れる仕組みを作ること |
| 8. 子どもや若者が参加できる地域の行事を増やすこと |
| 9. ボランティア活動やグループ活動の情報や活動場所を提供すること |
| 10. 安心して外で遊んだり、通学したりすることができるようにすること |
| 11. 他の学校や他の地域の子どもや若者たちとの交流の機会が増えること |
| 12. 悩んだり困ったりしたときに、気軽に相談にのってくれる体制(相談窓口やメール相談など)を充実させること |
| 13. その他 () |

問 30 子どもが暮らしやすいまちづくりについて、意見を自由に記入してください。

あなたについて

- 問1 あなたの性別はどれですか。(当てはまるもの1つに○)
1. 男 2. 女 3. その他 4. 答えたくない
- 問2 お住まいの地区はどこになりますか。(当てはまるもの1つに○)
1. 富津地区 2. 飯野地区 3. 青柳地区 4. 大貫地区 5. 吉野地区
 6. 佐貫地区 7. 湊地区 8. 天神山地区 9. 竹間地区 10. 金谷地区
 11. 環・関豊地区 12. 市外
- 問3 あなたの年齢を教えてください。(当てはまるもの1つに○)
1. 15～19歳 2. 20～24歳 3. 25～29歳 4. 答えたくない・わからない
- 問4 あなたと一緒に住んでいる家族を教えてください。(当てはまるものすべてに○)
1. きょうだいしまい 6. 祖父
 2. 母親 7. おば
 3. 父親 8. おじ
 4. 配偶者・パートナー 9. おば・おじ以外の親せき
 5. 祖母 10. その他 ()
- 問5 あなたが同居している方は、あなたを含めて何人ですか。
 ()人
- 問6 あなたが最後に卒業(中退を含む)した学校はどこですか。現在学校に通っている方は、通っている学校をお答えください。(当てはまるもの1つに○)
1. 中学校
 2. 高等学校 (全日制)
 3. 高等学校 (定時制・通信制・サポート校)
 4. 専修学校・専門学校
 5. 短期大学
 6. 5年制の高等専門学校(高専)
 7. 大学・大学院
 8. その他 ()

問7 あなたの現在の職業をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

1. 学生・生徒(予備校生など、進学のために勉強している人を含む)
 2. パート・アルバイト(学生のアルバイトを除く)
 3. 派遣社員・契約社員・嘱託
 4. 正規の社員・職員・従業員
 5. 会社などの役員
 6. 自営業・自由業
 7. 家族従業者・内職
 8. 専業主婦・主夫
 9. 家事手伝い
 10. 無職(仕事を探している)
 11. 無職(仕事を探していない)
 12. その他 ()

問8 あなたの就業経験についてお答えください(パート、アルバイト含む)。(当てはまるもの1つに○)

1. 現在、就業している
 2. 現在、就業しているが、休職や休業中である
 3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある
 4. これまでに就業経験はない

問9 あなたの暮らし向き(衣・食・住・レジャーなどの生活水準)は、世間一般と比べて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。
 (当てはまるもの1つに○)

1. 上
 2. 中の上
 3. 中の中
 4. 中の下
 5. 下

居場所について

問 10 あなたは、子どもや若者にとつての「居場所（一番ほっとできる（安心して過ごせる）場所）」とは、どんなところだと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

1. いつでもいききたいときに行けて、好きなだけいられる場所
2. 一人で過ごせたり、落ち着いてくつろげたりする場所
3. ありのままであられて、自分のことを否定されない場所
4. 好きなものがあつたり、好きなことをして自由に過ごせたりする場所
5. 自分の意見や希望を受け入れてもらえる場所
6. 新しいことが学べたり、やりたいことにチャレンジできたりする場所
7. 悩みごとの相談のつてもらったり、一緒に遊んでくれたりする大人がいる場所
8. 友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所
9. スポーツなどで体を思い切り動かせる場所
10. 信頼できる人がいる場所
11. 色々な人と出合える場所
12. 大人に指導されたり、強制されたりしない場所
13. 色々なイベントがあり、自分の好きなものに参加できる場所
14. その他（ ）

問 11 あなたが一番ほっとできる（安心して過ごせる）居場所はどこですか。次の1～14から1つだけ選んでください。ほっとできる（安心して過ごせる）居場所がない場合は、「14：ほっとできる居場所はない」に○をつけてください。

1. 自分の家	8. 公園
2. 友だちの家	9. （学校外の）図書館
3. 塾や習いごと	10. 職場
4. 学校のクラブ活動・部活動	11. ファストフード店、ショッピングモール、ゲームセンター、コンビニ等
5. 学校の図書館、教室、校庭	12. カラオケボックス、インターネットカフェ等
6. 地域の居場所（無料で勉強を教えてくれるところや子ども食堂などの地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所）	13. その他（具体的に ）
7. 学校外のスポーツクラブの活動の場（グラウンド、体育館、プール等）	14. ほっとできる居場所はない

周囲の人とのかかわりについて

問 12 家族・親戚とあなたのかかわりは、どのようなものですか。
 ((1)～(6))について、それぞれ当てはまるもの1つに○)

	話 す こ と	話 す こ と	話 す こ と	話 す こ と
(1)会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている	1	2	3	4
(2)何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
(3)楽しく話せる時がある	1	2	3	4
(4)困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
(5)本音を話せる人がいる	1	2	3	4
(6)いつもつながりを感じている	1	2	3	4

問 13 学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同窓生など）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。
 ((1)～(6))について、それぞれ当てはまるもの1つに○)

	話 す こ と	話 す こ と	話 す こ と	話 す こ と
(1)会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている	1	2	3	4
(2)何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
(3)楽しく話せる時がある	1	2	3	4
(4)困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
(5)本音を話せる人がいる	1	2	3	4
(6)いつもつながりを感じている	1	2	3	4

問 14 地域の人（近所の人、町内会や消防団など地域活動での知人、塾や習いごとなど、学校や職場以外で知り合った人）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。

((1)～(6)について、それぞれ当てはまるもの1つに○)

	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ
(1)会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている	1	2	3	4
(2)何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
(3)楽しく話せる時がある	1	2	3	4
(4)困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
(5)本音を話せる人がいる	1	2	3	4
(6)いつもつながりを感じている	1	2	3	4

問 15 インターネット上の知人やグループ（実際には会ったことがなかったり、何回か会ったことがあるが、基本的にはインターネット中心のつきあいの人やグループ）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。((1)～(6)について、それぞれ当てはまるもの1つに○)

	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ
(1)会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている	1	2	3	4
(2)何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
(3)楽しく話せる時がある	1	2	3	4
(4)困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
(5)本音を話せる人がいる	1	2	3	4
(6)いつもつながりを感じている	1	2	3	4

【パート・アルバイトを含め、現在働いているか、またはこれまで働いた経験のある方のみお答えください。】

問 16 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人等）と、あなたとの現在のかかわりは、どのようなものですか。

((1)～(6)について、それぞれ当てはまるもの1つに○)

	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ	専 門 学 ぶ
(1)会話や、LINE・SNS・メール等をよくしている	1	2	3	4
(2)何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
(3)楽しく話せる時がある	1	2	3	4
(4)困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
(5)本音を話せる人がいる	1	2	3	4
(6)いつもつながりを感じている	1	2	3	4

あなたの日頃の生活について

問 17 あなたは普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。(当てはまるものすべてに○)

1. テレビを見る	7. 仕事をします
2. ラジオを聴く	8. 家事をする
3. 本を読む	9. 育児をする
4. 新聞を読む	10. 介護・看護をする
5. ゲームをする	11. インターネットをする
6. 勉強をする	12. あてはまるものはない

問 18 あなたは普段どのくらい外出しますか。(当てはまるもの1つに○)

1. 仕事や学校で平日は毎日外出する
2. 仕事や学校で週に3日以上外出する
3. 遊び等で週に3日以上外出する
4. 人づきあいのためにときどき（週に3日未満）外出する
5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する
6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
7. 自宅からは出るが、ほとんど家からは出ない
8. 自宅からほとんど出ない

【問78 で「5～8」を選んだ方にお伺いします】

問18-1 あなたの外出状況が現在の状況となっており、どのくらい続きますか。（当てはまるもの1つに○）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 3か月未満 | 6. 3年～5年未満 |
| 2. 3か月～6か月未満 | 7. 5年～7年未満 |
| 3. 6か月～1年未満 | 8. 7年～10年未満 |
| 4. 1年～2年未満 | 9. 10年以上 |
| 5. 2年～3年未満 | 10. わからない |

【問78 で「5～8」を選んだ方にお伺いします】

問18-2 あなたの外出状況が現在の状況となった主な理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 在宅で仕事をしているため・リモートで学校の授業を受けているため |
| 2. 自宅を過ごすことが好きだから |
| 3. 受験を控えているため |
| 4. 趣味が自宅でできることだから |
| 5. 家庭環境が変化したため |
| 6. 学校の環境が自分に合わなかったため |
| 7. 小学校時代の不登校 |
| 8. 中学校時代の不登校 |
| 9. 高校時代の不登校 |
| 10. 大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校 |
| 11. 希望する進学先（高校・大学等）に進めなかったため |
| 12. 希望する就職先に進めなかったため |
| 13. 就いた職種・業種が自分に合わなかったため |
| 14. 人間関係（友人、学校、職場、家族など）がうまくいかなかったため |
| 15. 病氣治療・療養中であったため |
| 16. 妊娠したため |
| 17. 退職したため |
| 18. 介護・看護を担うことになったため |
| 19. 新型コロナウイルス感染症が流行したため |
| 20. その他（ ） |
| 21. 特に理由はない |
| 22. わからない |

【問19 将来の家庭について】

問19 あなたは現在、結婚していますか。（当てはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| 1. 結婚している（再婚や事実婚、結婚の予定がある人を含む） | 4. 結婚していない（結婚したことがない） |
| 2. 結婚していない（法律上結婚できる年齢 [18歳以上] ではない） | 5. わからない・答えたくない |
| 3. 結婚していない（離別または死別） | |

【問19 で「3～4」を選んだ方におたずねします】

問19-1 あなたが現在、未婚または未婚である理由をお答えください。（当てはまるもの3つに○）

- | |
|---------------------------|
| 1. まだ結婚するには若いと思う |
| 2. 仕事や学業に専念したい |
| 3. 趣味や娯楽を楽しみたい |
| 4. 結婚していない方が自由で気楽 |
| 5. 結婚する必要性を感じない |
| 6. 適当な相手にめぐり会わない |
| 7. 異性とうまく付き合えない |
| 8. 結婚資金や、結婚後の生活に経済的な不安がある |
| 9. 親の介護など、家庭の事情がある |
| 10. 親や周囲の人が結婚に同意しない |
| 11. その他（ ） |

【問19 で「2～4」を選んだ方におたずねします】

問19-2 あなたは、将来、結婚したいと思えますか。（当てはまるもの1つに○）

- | |
|----------------------------------|
| 1. ぜひ結婚したい |
| 2. できるだけ結婚したい |
| 3. 結婚はどちらでもよい |
| 4. 結婚したくはないが、人生のパートナーとなるような人がほしい |
| 5. 結婚はしたくない |
| 6. わからない |

【問19-2 で「1～3」を選んだ方におたずねします】

問19-3 あなたは、何歳くらいで結婚したいと思っていますか。

（ ）歳くらいで結婚したい

お子さんについて

問 20 あなたにお子さんの方が何人いますか。別居しているお子さんも含めてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|----------------|
| 1. 1人 | 4. 4人 |
| 2. 2人 | 5. 5人以上 → ()人 |
| 3. 3人 | 6. いない |

問 21 あなたは、将来子どもは何人ぐらい欲しいと思いますか。今いるお子さんの数も含め、全部で何人ですか。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|---------|------------------|
| 1. 1人 | 4. 子どもは欲しいとは思わない |
| 2. 2人 | 5. わからない |
| 3. 3人以上 | |

問 22 子どもを育てることへのイメージについて、あなたの考えに近いものはどれですか。(上位3つまでに○)

- | |
|----------------------|
| 1. 自分の子どもはかわいい |
| 2. 子育てを通して人間として成長できる |
| 3. 自由な時間がなくなる |
| 4. お金や手間がかかり負担が大きい |
| 5. 子育てが不安 |
| 6. 子どもの将来が心配である |
| 7. その他 () |

問 23 現在、少子化の進行が問題となっておりますが、あなたが主な原因と思うものは何ですか。(上位3つまでに○)

- | |
|--|
| 1. 若い世代が、将来の所得や雇用等に不安を感じているから |
| 2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから |
| 3. 子育てとキャリアを両立することが困難であるから |
| 4. 結婚をしなくないと思う人が増えたから |
| 5. 社会全体の意識・雰囲気、子どもを生ま育てることをためらわせる状況にあるから |
| 6. 多様なライフスタイルが社会的に受け入れられるようになったから |
| 7. 若い世代が、適当な結婚相手に巡り合える環境がないから |
| 8. 子育ては身体的、精神的な負担が大きいから |
| 9. 男性の家事・育児時間が短いから |
| 10. 男性が、育児休業制度を取得しづらいため |
| 11. 子どもがいると、今の自由な生活が続けられなくなるから |
| 12. 子どもを育てることはメリットよりもデメリットが大きいと感じるから |
| 13. その他 () |

問 24 子育てにかかる費用の中で、あなたが負担を感じている(または負担になるだろうと思)う)費用は何ですか。(上位3つまでに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 食費 |
| 2. 衣料・服飾費 |
| 3. 光熱水費 |
| 4. 医療費 |
| 5. 保育所・こども園、幼稚園にかかる費用 |
| 6. 小・中・高校にかかる費用(授業料、学用品費など) |
| 7. 大学にかかる費用(入学科、授業料、送料など) |
| 8. 学校以外の教育費(塾、通信教材など) |
| 9. 娯楽費(趣味、レジャー、習いごとなどにかかる費用) |
| 10. 交通費(定期代などの通学費、移動にかかる費用) |
| 11. 通信費(携帯電話料金など) |
| 12. その他 () |
| 13. 負担を感じる(負担になるだろうと思)う)費用は特にない |

あなたの気持ちについて

問 25 あなたは、今の生活に満足していますか。(当てはまるもの1つに○)

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない
---------	-----------------	-------------------	-----------

問 26 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

(それぞれ当てはまるもの1つに○)

	さ ら に あ て は ま り ま す	さ ら に あ て は ま り ま す	あ て は ま り ま す	あ て は ま り ま す	あ て は ま り ま す
(1)自分には自分らしさというものがあると思う	1	2	3	4	4
(2)自分の欲しいものをがまんすることが苦手だ	1	2	3	4	4
(3)今の自分を変えたいと思う	1	2	3	4	4
(4)将来よりも今の生活を羨しみたい	1	2	3	4	4
(5)努力すれば希望する職業につくことができる	1	2	3	4	4
(6)自分の将来は運やチャンスによって決まると思う	1	2	3	4	4
(7)人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う	1	2	3	4	4
(8)他人に迷惑がかららない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う	1	2	3	4	4
(9)今の自分が好きだ	1	2	3	4	4
(10)自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	1	2	3	4	4
(11)自分の親(保護者)から愛されていると思う	1	2	3	4	4
(12)言うまいくわがからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4	4
(13)自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	1	2	3	4	4
(14)自分自身に満足している	1	2	3	4	4
(15)自分は周りの人の役に立っていると思う	1	2	3	4	4

問 27 あなたは、自分の将来に明るい希望を持っていますか。(当てはまるもの1つに○)

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない
---------	-----------------	-------------------	-----------

問 28 あなたが、現在、悩んでいることはありますか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 家庭・家族のこと	9. 健康のこと
2. 勉強・進路のこと	10. お金のこと
3. 学校生活のこと	11. 性に関すること
4. 友だちのこと	12. いじめに関すること
5. 好きな人のこと	13. 仕事や職場のこと
6. 将来のこと	14. 就職のこと
7. 外見のこと	15. その他()
8. 性格のこと	16. 特に悩んでいることはない

問 29 あなたが、悩んだり困ったりしたりしたときに、相談できると思う人は誰ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 学校の友だち | 10. 学校の先生 |
| 2. 学校以外の友だち | 11. 相談員の先生・スクールカウンセラー |
| 3. 配属者・パートナー | 12. 学習塾や習いごとの先生 |
| 4. お付き合いしている人 | 13. 部活やクラブなどの先輩・コーチ |
| 5. 母親 | 14. ネットやスマホなどで知り合った仲間 |
| 6. 父親 | 15. 職場の知人や上司 |
| 7. きょうだい・しまい | 16. その他 () |
| 8. 祖父母 | 17. 誰にも相談できない・相談したくない |
| 9. それ以外の家族・親せき | |

【問 29 で、17. 誰にも相談できない・相談したくないを選び選んだ方にうかがいます。】

問 29-1 誰にも相談できない・相談したくない理由は何か。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 相談しても解決できないと思うから |
| 2. 自分ひとりで解決すべきだと思うから |
| 3. 誰にも知られたくないことだから |
| 4. 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから |
| 5. 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから |
| 6. 相手がどんな人かわからないから |
| 7. 何を聞かれるか不安に思うから |
| 8. 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから |
| 9. 相手にうまく伝えられないから |
| 10. 裏切られたり、失望するのが嫌だから |
| 11. お金がかかると思うから |
| 12. その他 (具体的な) |
| 13. 特に理由はない、わからない |

問 30 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となつたときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思えますか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 相手が同じ悩みを持っている、持ってい | 9. 相手が自宅に来てくれる |
| たことがある | 10. 無料で相談できる |
| 2. 相手が同世代である | 11. 相手が公的な支援機関である |
| 3. 相手が同性である | 12. 相手が民間の支援団体 (NPO など) で |
| 4. 匿名で (自分が誰かを知られずに) 相談 | ある |
| できる | 13. 相手が医師である |
| 5. 電話で相談できる | 14. 相手がカウンセラーなど心理学の専門 |
| 6. SMS やメールなどで相談できる | 家である |
| 7. 曜日・時間帯を気にせずに相談できる | 15. その他 (具体的に:) |
| 8. 相談できる場所が自宅から近い | 16. 誰にも相談できない・相談したくない |

【問 30 で、17. 誰にも相談できない・相談したくないを選び選んだ方にうかがいます。】

問 30-1 誰にも相談できない・相談したくない理由は何か。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 相談しても解決できないと思うから |
| 2. 自分ひとりで解決すべきだと思うから |
| 3. 誰にも知られたくないことだから |
| 4. 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから |
| 5. 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから |
| 6. 相手がどんな人かわからないから |
| 7. 何を聞かれるか不安に思うから |
| 8. 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから |
| 9. 相手にうまく伝えられないから |
| 10. 裏切られたり、失望するのが嫌だから |
| 11. お金がかかると思うから |
| 12. その他 (具体的な) |
| 13. 特に理由はない、わからない |

【問 30 で、「16. 誰にも相談できない相談したくない以外を運んだ方にうかがいます。】

問 30-2 相談する場合は、どのような方法で話を聞いてほしいですか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 直接会う	
2. 電話	
3. SMS	
4. 電子メール	
5. その他 ()	

問 31 あなたは、次の子ども・若者の相談を受けているところのうち、知っているところ、利用したところのあるところはありますか。(当てはまるもの1つに○)

	知っている		知 り な い
	高 周 知	と 周 知 さ れ て い る	
(1)スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	1	2	3
(2)こころの健康相談	1	2	3
(3)人権相談	1	2	3
(4)家庭児童相談	1	2	3
(5)24時間子供SOSダイヤル	1	2	3
(6)子どもの人権110番(SOSミニレター)	1	2	3
(7)チャイルドライン	1	2	3

<相談を受けているところの説明>

(1)スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	「心の専門家」であるスクールカウンセラーや「福祉の専門家」であるスクールソーシャルワーカーが、学校で色々な相談に応じています。
(2)こころの健康相談	心の病について、保健センターで、保健師や専門医などが無料で相談に応じています。
(3)人権相談	体罰やいじめ、インターネット上の問題、差別などについて、法務局などで、人権擁護委員が無料で相談に応じています。
(4)家庭児童相談	18歳未満の子どもとその家庭のさまざまな問題について、こども家庭総合支援室の保育士や保健師などが、無料で相談に応じています。
(5)24時間子供SOSダイヤル	子どもたちが、全国どこからでも、夜間・休日を含めていつでもいじめやその他のSOSを、簡単に、無料で相談できます。
(6)子どもの人権110番(SOSミニレター)	だれに相談したらいいかわからないような悩みについて、法務局の職員や人権擁護委員が無料で相談に応じています。学校で配る「SOSミニレター」で相談することもできます。
(7)チャイルドライン	18歳までの子ども専用の電話相談です。チャットによるオンライン相談も行っています。

問 36 あなたは、どんな方法や手段があれば、富津市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

1. 市役所などの市の建物で、対面で伝える 2. 自分の学校で、対面で伝える 3. 公園や児童センター、カフェなど普段自分が利用する場所で、対面で伝える 4. 電話や通話アプリで伝える 5. 手紙で伝える 6. メールで伝える 7. インターネットのアンケートに答える 8. オンライン（インターネット上の会場で伝える） 9. SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタグラムなど）で伝える 10. その他（ ）

問 37 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、富津市（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。

1. 匿名で（自分が誰か知らずに）伝えることができる 2. 意見の伝え方や伝える意見のテーマについて、前もって学ぶ機会がある 3. 伝えたい意見がどのように扱われるかがわかる 4. 意見を伝える場に、友だちや知り合いと一緒に参加できる 5. 自分の意見を聞く人がどんな人か、前もってわかる 6. 伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる 7. 意見を伝えるときに、身近な信頼できる人がそばにいる 8. ほかの人の意見も知ることができる 9. 伝えたい意見が制度や政策に反映されるまで関わることができる 10. 伝えたい内容が公開されない（秘密にしてくれる） 11. 自分の意見をほかの人が代弁してくれる 12. 意見を伝える場に、友だちや知り合いがいない 13. お礼（物やお金）がもらえる 14. その他（ ）
--

富津市について

問 38 あなたは、将来、富津市に住みたい、住みたいと思いますか。（当てはまるもの1つに○）

1. 住みたい・住みたい 2. 外に出て、将来富津市に戻りたい・いい 3. 住みたいと思わない・住みたいくない 4. わからな ずれ戻りたい
--

問 39 あなたが、富津市にあっという間と思えるくらいサービスやこれから力を入れてもらいたいサービスにはどのようなものがありますか。（上位5つまでに○）

1. 自然の中で遊べる場所があること 2. 自然体験ができる機会を増やすこと 3. おしゃべりや、勉強、読書など、自由に過ごせる施設をつくること 4. スポーツができる施設を増やすこと 5. ダンスや料理、ものづくりなどを体験できる機会を増やすこと 6. 子ども、若者の活動が発表できる場所があること 7. 子ども、若者の意見を取り入れる仕組みを作ること 8. 子ども、若者が参加できる地域の行事を増やすこと 9. ボランティア活動やグループ活動の情報や活動場所を提供すること 10. 安心して外で遊んだり、通学したりすることができるようにすること 11. 他の学校や他の地域の子ども、若者との交流の機会が増えること 12. 悩んだり困ったりしたときに、気軽に相談にのってくれる体制（相談窓口やメール相談など）を充実させること 13. その他（ ）
--

問 40 子ども・若者が暮らしやすいまちづくりや少子化対策について、意見を自由に記入ください。

ご回答大変お疲れ様でした。ご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

子どもの生活状況調査・若者の意見聴取調査 報告書

発行年月 令和6年8月
発行 富津市健康福祉部こども家庭課
住所 千葉県富津市下飯野 2443 番地 〒293-8506
連絡先 TEL : 0439-80-1256 (直通) FAX : 0439-80-1350